



小さい・安い・かわいい

緊急レポート

6

日本語版も欲しい!

CLIE PEG-SL10

小さいボディーに「Tシリーズ」相当の機能を搭載



special

特集1 自分にピッタリのパームウェアを見つけよう

14

比べて選ぶ 置き換えソフト

特集2 家族もペットもアイドルも、ポケットに入れればいつでも一緒

69

Palm で持ち歩こう
Picture & Movie

特集3 世界中のデータベースが手のひらに

81

**使える
データベースソフトガイド**

news

33

Palmのニュースをピックアップ!
information

機種別ニュース

40

m500 Magazine キーボードの季節、再び

41

Visor Magazine スプリングボードモジュール市場の現況

42

CLIE Magazine cccでホームページを読もう

Book Review

50

Palmの図書館

ベストBUYへの道しるべ

64

新製品ハード&ソフトレビュー

使ってみなくちゃわからない!

68

パームのレアモノ1本勝負

10 今や国内ユーザー急増中 Treo 90を日本語で使う

useful

58 使える学習ソフトがいっぱい パームで勉強

94 モバイル犬ポチがてほどきします パームわんわん寺子屋

97 パームの達司 人?

126 Documents to Go 教室 新連載

128 てのひら通信生活

130 FAQ Palm なんでも相談所

132 To Go サイト案内板

134 用語辞典

136 周辺機器&ソフトカタログ

140 Palm デバイスカatalog

39 あの有名サイトの管理人が語る Palm Fan.com オフラインレポート

variety

46 Palm 導入企業に潜入レポート
株式会社イクス・ニューロン

52 0円で始めるパームウェア開発 フリーの開発環境「PRC-Tools」でパームウェアを作ろう

62 いちPalmユーザーからの提言 PalmReading Palm, Writing

63 お待たせしました! 読者のコーナーが始まります Palm Powered Voice 新コーナー

80 パーム人名事典

92 GOGO Palm Gamers!

96 パームファッション専門学校

98 NS Basicで始めるプログラミング 目指せ! パームウェア作家

102 CodeWarriorでマスターする パームウェア開発テクニック

37 パームウェア対応速報

palmware

44 パームウェアランキング

88 ジャンル別・パームウェア真剣勝負 新連載

108 パームウェア教習所

110 今号の新作パームウェアピックアップ

112 厳選パームウェア300

56 Webで答えてプレゼントをもらおう! 読者プレゼント

present

106 特別付録CD-ROMの使い方



小さくて安い、カジュアルCLIE登場 PEG-SL10 from USA

米SonyStyleのWebサイトに前触れもなく現れた「PEG-SL10」。いままでとはまったく異なるコンセプトのCLIEの登場だ。(文・難波茂広)

7月下旬。モノクロ液晶を搭載した「CLIE PEG-SL10」(以下、SL10)が米国で突如として発売された。同機は、CPUにDragonBall VZ 33MHz、8MBの内蔵メモリーを搭載し、液晶は16階調グレースケール表示に対応したELバックライト搭載モノクロ液晶パネルを採用。解像度も320×320ドットのハイレゾ表示なので、基本的なスペックは「PEG-T400」(USモデルでは「PEG-T415」とほぼ同じだ。ボディはプラスチックに変更され、約7mm厚くなった。その代わりに、縦の長さが14mm短縮され、全体的に小ぶりなイメージを受ける。型式から推測すると、初代CLIEのS300、そして米国でS320、S360へと発展したCLIE Sシリーズの後継という位置づけであろう。

価格はおよそ150ドル。モノクロ液晶搭載

機とはいえ、昨年末に発売されたT400のおよそ半額だ。しかし、細かいところを見ると、コストダウンのために削られた要素も多い。まず、本機にはTシリーズから採用された16和音のFM音源が搭載されていない。さらに、米Palm社のローエンドマシン「Palm m100」と同様にUSBクレードルが別売りで、HotSyncは付属のUSBケーブルで行う。ただし、ここまで付属品や機能を削っても、他社のローエンドモデルより劣る点はひとつもない。周辺機器はT/NRシリーズ向けの製品の多くを使い回せるので、いま市場にある他社のローエンドモデルを一歩上回る点数をつけてもいいだろう。ところで、SL10はCLIEでは初めてバッテリーに乾電池を採用したモデル。登場以来、ほとんどの機種がバッテリーの持ちがよいとは言えなかったCLIEシリーズだが、

本機のバッテリーライフはカタログでは20日間(1日30分使用時)。バッテリーが切れても乾電池を交換すればよく、バッテリー残量に神経を使わずにバリバリ使えそうだ。

さて、SL10はハイレゾ液晶を搭載するため、Treo 90のように「J-OS V」での日本語環境の構築はできない(J-OS VIはCLIEハイレゾ非対応)。「CJKOS」(<http://www.dyts.com/en/cjkos.html>)では日本語表示は可能だが、J-OS Vのような完成度の高い日本語環境の構築は現状では望み薄だ。日本語環境が必要なら、個人輸入などでの購入は、早まらないほうがいい。国内ではモノクロ液晶モデルは人気がないので、SL10が発売される可能性はほとんどないだろう。しかし、同機の要素を受け継いだカラー液晶搭載機種の内投入は、ぜひとも期待したい。

SL10のハードウェア徹底解説

スタイラスと スタイラス収納位置

スタイラスの収納場所は、多くのPalmデバイスと同じ本体右上の背面側。スタイラス自体はT/NRシリーズと同じ形状のものだが、中央部分の金属パーツがザラザラした質感のものからツルツルしたものに変更されている。なお、スタイラス上部のプラスチックパーツは、取り外してリセットピンとして使える



ジョグダイヤル BACKボタン

T650Cではジョグダイヤル周辺部のデザイン変更のためジョグダイヤルが回しづらかったり、NR70/VではBACKボタンが押しづらいなど、歴代の機種はジョグダイヤルとBACKボタンの細かい操作感に課題が見られた。SL10ではハード的に気になる点は見られず、満足のいく出来栄だ

USB mini-B コネクター

SL10にはHotSyncクレードルが付属せず、本体に搭載されたUSB mini-Bコネクターとパソコンを付属のUSBケーブルで接続してHotSyncを行う

ソフトカバー固定部



付属のソフトカバーはT600Cの方式をほぼ踏襲。ソフトカバーの固定方法は、左右両端2カ所をロックするのではなく、上方向にスライドする1つのロックに変更された

乾電池ボックス



背面の少しせり上がった部分に、単4形乾電池2本を収納する乾電池ボックスが搭載されている。扉の開閉は、4mmほど右にスライドしてから左端を支点にして開く。扉が別パーツではないので紛失ににくい

電源ボタン



メモリースティックスロット

メモリースティックスロットは、赤外線ポートと電源ボタンに挟まれた上面中央部に搭載された。S300と異なり、メモリースティック未挿入時はシャッターが閉じる。スロット左脇にはアクセランプが付いている

赤外線ポート

Palmデバイス同士、あるいは赤外線通信に対応した機器とデータのやり取りができる赤外線ポート。SL10の赤外線受光部は、CLIEシリーズの中で最大である

ハイレゾ表示対応の モノクロ液晶

ELバックライト搭載のモノクロ液晶。320×320ドットのハイレゾ表示をサポート。電源ボタンを長押しすると、緑色のバックライトが点灯する。バックライトはやや暗めだが、ほかのモノクロPalmデバイスと同じで、暗闇で利用するには十分な明るさだ。ただし、液晶の描画速度はT400と同程度で、画面の切り替え時に少々待つ



バックライト点灯時

アプリケーションボタン スクロールボタン



T/NRシリーズで軽視されていたハードウェアボタンと上下ボタンは、その形状、押し味とも大変良好だ。また、スタイラスの先端でボタンを押せるよう、各ボタンの中央はくぼんだ形状になっている

インターフェースコネクター

下面にはT/NRシリーズと同じ形状のインターフェースコネクターを搭載



リセットスイッチ

背面中央よりやや右側にリセットスイッチの穴が開いている。スタイラスに内蔵されたリセットピンを使ってもいいが、HandEra 330のようにリセットボタンの穴にスタイラスの先端がそのまま入るので、少し強めに押せばスタイラスでもリセットできる



他機種との比較

SL10と、T400、S300、Treo 90、Palm m125を原寸比で比較してみた。

CLIEは、各機種とも横幅はほとんど同じで縦の長さのみが異なる。T400はボディが薄く、またSL10と比べて縦に長いので一段とスマートな印象を受ける。対してSL10は、グラフィティエリアより下の部分が詰まり、厚みも増しているのですんなり印象を受けるが、いままで以上にコンパクトにまとまっている。シャツのポケットに入れた時のスマー

トさを重視するならT400、手に持ったときのフィット感を重視するならSL10といった感じで、各人の好みによるだろう。ただ、見た目の格好よさや質感は、さすがにメタルボディーのT400に一日の長がある。

同じプラスチック製のボディを持つPalm m125との比較では、SL10はふた回りも小さい。大きさをSL10のライバルとなるのは、唯一、Treo 90くらいだ。横幅こそSL10より大きいのが、ボディの薄さや丸みを帯びた背面のデザインにより、手に取った感触はSL10よりいくらか小さく感じさせるほどだ。

CLIE PEG-SL10



CLIE PEG-T400



CLIE PEG-S300



Treo 90



Palm m125



CLIE PEG-SL10



CLIE PEG-T400



CLIE PEG-S300



Treo 90



Palm m125



USB mini-Bコネクタ

SL10にはHotSyncクレードルが付属しない。その代わりに、「Portable USB HotSync cable」が付属し、左側下部に実装されたUSB mini-Bコネクタとパソコンをこのケーブルで接続してHotSyncを行う。

USB mini-Bコネクタは、ソニー(株)のデジタルカメラ「Cyber-shot」や別売りのACアダプター(PEGA-AC10)などに付属するUSB接続ケーブルに搭載されているものと同じ形状のものだ。



SL10では、付属するPortable USB HotSync cableでパソコンを接続してHotSyncを行う。しかし、同ケーブルにはHotSyncボタンがないため、CLIE上で手動でHotSyncを起動しなければならない



本体左側にUSB mini-Bコネクタを搭載。USBポートはUSBスレーブポートであり、マウスやUSBモデムケーブルを利用することはできない

インターフェースコネクタ

下面にはT/NRシリーズと同じ形状のインターフェースコネクタを搭載。コネクタと背面のクレードル固定穴の位置はCLIE Tシリーズと揃えてあるので、Tシリーズと共通のUSBクレードル(PEGA-UC60K)が利用できる。ACアダプター(PEGA-AC10)、HotSyncケーブル(PEGA-HS10)も対応。また、国内でのみ販売されている通信アダプター(PEGA-CF61)やモバイルコミュニケーションアダプターも実際に使用できた。



SL10はT400よりも縦が短いため、通信アダプターを装着したときに上の部分が少し余る。しかし、クレードル固定用の爪でしっかり固定でき、データ通信自体も特に問題なく行えた



USBクレードル(PEGA-UC60K、別売り)を利用できる。なお、「CLIE AC Adapter」での充電には非対応。乾電池を装着せずにACアダプターを装着し、電源供給を受けた状態での使用は可能

Tシリーズ用の通信アダプターの接続は編集部が独自に行ったもので、メーカーが保証するものではありません

対応アクセサリ

SL10が正式にサポートする「クリエ ギア」(CLIE用アクセサリの総称)は、メモリースティックカメラモジュール(PEGA-MSC1)、ミニキーボード(PEGA-KB20)の2つのみ。純正のケースは、横開き、縦開き各1種類ずつ、それぞれ3色用意されている。

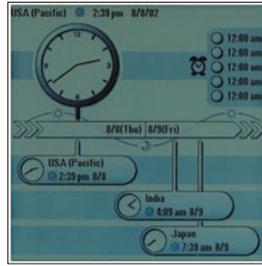
ちなみに、オーディオアダプター(PEGA-SA10)や、米国では未発売のメモリースティックBluetoothモジュール(PEGA-MSB1)も動作するか確認してみたが、どちらもSL10では正常に動かなかった。



Tシリーズと同じように装着できるミニキーボード。SL10はTシリーズと横幅がほぼ同じため、ミニキーボードはしっかりと狭むように固定できる

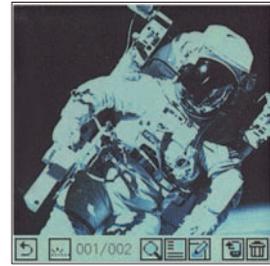
主な付属ソフト

World Alarm Clock



T400以降の機種に搭載されたアラーム時計としても使える世界時計。ただし、T400には搭載されていたLEDやバイブレーション、FM音源が搭載されていないので、サイレントアラームやアラームサウンドのカスタマイズ機能は省略されている。

PictureGear Pocket



PGP/DCF形式の画像を取り扱えるCLIE標準の画像ビューアソフト。SL10はDSPを搭載していないため、JPEGファイルの高速展開には対応していない。ただし、モノクロハイレゾ液晶ならでは、十分美しい画質で写真を閲覧する機能は健在だ。

CLIE PEG-SL-10付属ソフト一覧(標準ソフトは除く)

| CLIE用ソフト | CLIE Demo、CLIE Paint、gMovie、PicturGear pocket、PhotoStand、World Alarm Clock、MS Backup、MS Gate、MS Import、MS Autorun、MS Export、ROM Hide、PowerOne | |
|----------|---|---|
| パソコン用ソフト | シンクロソフト | Palm Desktop 4.0.1、Intellisync Lite 4.0 |
| | ユーティリティ | PictureGear 4.6Lite、PictureGear 5.0用のPlug-in、MS Export、QuickTime、Documents To Go(Sheet to Goのハイレゾ対応) |
| | サードパーティー製ソフト | ontact Pro、MOBIPOCKET、simpli Write、BalanceLog、Pocket Vineyard、Pocket Gourmet、RAND McNALLY、WorldMate、vindigo、Race Faver、BeJeweled、Bump Attack、AcidSolitaire、Zap! |

CLIE PEG-SL10で使える周辺機器(米SonyStyleより)

| 製品名 | 型番 | 価格 | 国内価格 |
|---------------------------|-------------------|----------|---------|
| メモリースティックカメラモジュール | PEGA-MSC1 | 149.99ドル | 1万4800円 |
| ミニキーボード | PEGA-KB20 | 49.99ドル | 4980円 |
| USBクレードル | PEGA-UC60K | 49.99ドル | 6800円 |
| HotSyncケーブル for PEG-Tシリーズ | PEGA-HS10 | 24.99ドル | 2800円 |
| スタイラス(3本セット) | PEGA-ST60 | 14.99ドル | 1480円 |
| キャリングケース(横開き) | Red PEGA-CA30/R | 39.99ドル | |
| | Black PEGA-CA30/B | | |
| | Blue PEGA-CA30/L | | |
| キャリングケース(縦開き) | Red PEGA-CA31/R | 39.99ドル | |
| | Black PEGA-CA31/B | | |
| | Blue PEGA-CA31/L | | |

CLIE PEG-SL10のスペック

| | |
|----------|-----------------------|
| OS | Palm OS 4.1(英語版) |
| CPU | DragonBall VZ 33MHz |
| メモリー | 8MB(RAM)、4MB(ROM) |
| インターフェース | USB、赤外線、メモリースティックスロット |
| LCD表示装置 | バックライトTFTディスプレイ |
| 表示解像度 | 320×320ドット、モノクロ16階調 |
| 外見寸法 | 幅71.8×高さ104×奥行き16.5mm |
| 重さ | 約103g(乾電池除く) |
| 電源 | 単4形乾電池×2 |
| 使用可能時間 | 通常使用時約20日間 |
| 価格 | 149.99ドル |

しげのファーストインプレッション

Tシリーズで薄さを極め、NRシリーズで斬新なデザインを採用して真骨頂を見せたソニー。では、なぜいま、SL10なのか。

確かに、Tシリーズは薄い。しかし実際に手に取ってみると、手のひらとCLIEの間にはすき間が生じてしまう。CLIEと手のひらは「点」でしか接しておらず、しっかりと握り込めるわけではなかった。ところがコンパクトなSL10

なら、手のひら全体を使って包み込むように保持できる。CLIEと面で接することになり、手に持ったSL10が手のひらの一部のような錯覚さえ覚えたほどだ。

もうひとつ好印象だったのは、機能性を優先したシンプルなデザイン。この1年間、CLIEには多数の新機種が登場したが、いずれもデザインを優先するあまり、犠牲にされた部分が多か

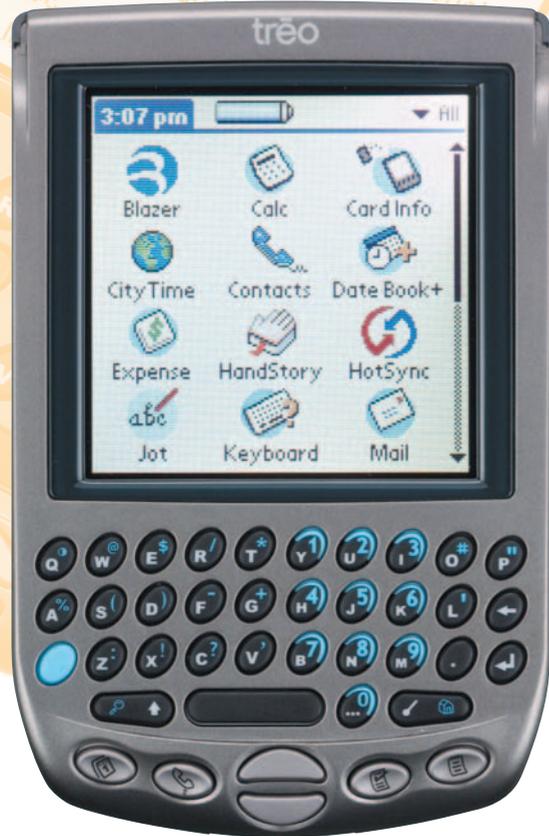
った。T600C/T400の押しにくい上下ボタン、ターンスタイル時にハードボタンが使えないNR70/Vは最たる例だろう。その点、SL10はボタンの操作性が犠牲にされておらず、ホッとできるデザインだ。性能も重要ではあるが、PDAはすべてがユーザーインターフェースの固まり。SL10のエッセンスが加えられた国内モデルの登場に期待したい。

Treo 90 を日本語で使う

今や国内ユーザー急増中

コンパクトなTreoシリーズの新製品Treo 90が発売された。Treo 90は携帯電話機能が排除されたうえに比較的の低価格であり、ハードキーボードを搭載する。さっそくTreo 90の魅力に迫ってみたい。

文 藤田実



Treo 90の魅力

Treo 90の魅力は、大きく2点に集約されるだろう。ひとつはキーボードの標準搭載、もうひとつはそのコンパクトさだ。通常、従来あるハードウェアにキーボードを装備すると、本体サイズは大きくなる。しかし米 Handspring社は、Palmデバイスの伝統とも言えるグラフィティエリアをなくすことで、Palmデバイスの中で最もコンパクトなデザインを実現した。しかも、単にキーボードを取り付けただけでなく、グラフィティに代わる快適な入力が行えるよう、随所に工夫が施されている。小さい本体に、キーボード、16MBメモリー、12ビットカラー液晶、SDカードスロットを備え、実用度の高さを誇るTreo 90には、初めてPalmデバ

イスが登場したときのようなかわいさと、便利さのバランスを見ることが出来る。日本語を利用するには「J-OS」などの日本語環境ユーティリティを購入し、自分の手で環境を整える必要があるが、そういった手間がかかるのもかわいいと思える理由かもしれない。

| | |
|---------|---|
| OS | Palm OS 4.1H(英語版) |
| クロック周波数 | DragonBall VZ 33MHz |
| メモリー | 16MB |
| ディスプレイ | 160×160ドット、バックライト付きカラーSTN液晶 |
| バッテリー | 充電式内蔵リチウムイオン電池 |
| 使用可能時間 | 通常使用時約10日間 |
| 外形寸法 | 縦108×横71×厚さ16mm |
| 重さ | 114g |
| 価格 | \$299 |
| 問い合わせ | 米Handspring社 (http://www.handspring.com/) |

他機種との比較



Treo 90はノーマルレゾリューション液晶を搭載。一体感のあるカバーには透明な窓があり、カバーを開けずに表示内容を確認できる。液晶はバックライト付きSTN液晶で、輝度調整が可能だ。利用時には常にライトが点灯する。アプリケーションボタンはカバーを開く前に押せるので、今日の予定やTo Doを確認するTodayのようなアプリケーションを確認するだけなら、カバーを開ける必要がない

コネクター

ほかのPalmデバイスとは互換性のないサイズのコネクターが装備されている。パッケージにはTreo 90用のUSB HotSyncケーブルや充電ケーブルが付属する

Treo 90は手に握った際に、手の中に納まる感じが強く安定感がある。CLIEよりも厚みがあるが、Treo 90のハードカバーが本体と一体感があるように設計されているのに対し、CLIEは付属の液晶カバーを取り付ける必要があり、これを取り付けたあとの厚みはほぼ同等と言える

一体感のあるカバー

SDカードスロット



本体上部に、米Handspring社としては初のSDカードスロットが搭載されており、Palm コンピューティング(株)製デバイスのSDスロットや、ソニー(株)製デバイスのメモリースティックに対応したソフトを活用できる。ただし、現状はSDIOには未対応なので、Bluetoothカードなどは利用できない。SDカードスロット部分は赤外線ポートと統一感のあるデザインになっており、隣にLEDランプ内蔵の電源ボタンが並ぶ

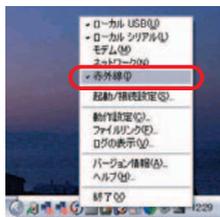
STEP 1

HotSyncができる環境を作る

方法1 赤外線Hot Syncを行う

日本語版Palm Desktopのままで、赤外線接続ならTreo 90とのHot Syncが可能だ。ウィンドウズ2000/XPのユーザーで、Palm Desktop 3.xを使っている人は、赤外線Hot Syncに対応するPalm Desktop 4.xをメーカーサポートページからダウンロードしておこう。赤外線ポートのないパソコンのユーザーは、USBポート接続の赤外線通信アダプター「iTAX-irDA」(加賀電子㈱)を使おう。ウィンドウズXPなら接続するだけで赤外線Hot Syncができるようになる。

1 「赤外線」通信をオンにする



ウィンドウズの画面下のタスクトレイにある「HotSyncマネージャ」をクリックして、ポップアップメニューの「赤外線」通信をオンにする。このメニューは赤外線通信のドライバーがインストールされると現れる。HotSyncが起動しないときは、一度終了させて再起動してみるといい

2 ワイヤレスリンクの設定を行う

エラー回避のため、コントロールパネルの「ワイヤレスリンク」で、「イメージの転送」の「ワイヤレスリンクを使ってイメージをデジタルカメラからコンピュータに転送する(U)」のチェックを外す

3 Palm側を設定し環境を整える



「メニュー」の「システム」で「HotSync」を選び、ポップアップメニューから「IR to PC/Handheld」を選択を選択する

方法2 ケーブル接続できるようにPalm Desktopの環境を変更する

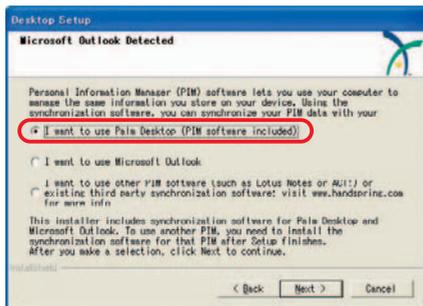
Treo 90は、日本語版Palm Desktopをパソコンにインストールしていても、そのままではパソコンがTreo 90を認識せずケーブル経由でのHot Syncができない。付属CD-ROMの英語版Palm DesktopではHot Syncは可能だが、日本語は文字化けする。そこで、日本語版Palm DesktopでTreo 90とHot Syncする方法を紹介する。なお、マックOS Xの場合は、Palm Desktop 4.0とドライバーソフト「The Missing Sync 3.0」(ネオスコポーレーション㈱)の組み合わせでHot Syncできる。ただし、これらの方法はメーカー保証外なので、必ず自己責任で行ってほしい。

1 日本語版Palm Desktop 4.xを入手する

日本語版Palm デバイス付属のPalm Desktop 4.xを使用するか、メーカー各社のサイトから最新版のPalm Desktopをダウンロードしよう。最新版はウィンドウズ用がバージョン4.0.1、マック用が4.0だ。

2 英語版Palm Desktopをインストール

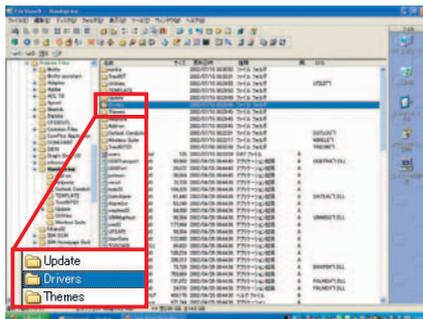
まずはTreo 90の付属CD-ROMから英語版Palm Desktopをパソコンにインストールする。日本語版Palm Desktopをすでにパソコンにインストールしている人は、いったんパソコンから日本語版Palm Desktopを削除するか、別のパソコンに英語版Palm Desktopをインストールする



Outlookとのシンクロコンジットのインストールは行わないので、「I want to use Palm Desktop.(PIM software included)」をクリックして選択する

3 必要なファイルをコピーする

英語版のPalm Desktopをインストールしたら、ファイルエクスプローラーを使って、「c:\Program Files¥Handspring¥Drivers¥」フォルダーをハードディスクの別の場所にフォルダーごとコピー。「c:\Program Files¥Handspring¥」フォルダーにある「USBPort.dll」と



インストールしたプログラムがあるフォルダー。この中の「¥Drivers¥」フォルダーと「USBPort.dll」「HOTSUNC.EXE」を別の場所にコピーしておく

「HOTSUNC.EXE」もコピーする。マック OS 9の場合は、「機能拡張」フォルダーに入る「USB Handspring」をコピーする

4 日本語版Palm Desktopをインストールし、必要なファイルをコピー

インストールした英語版Palm Desktopをパソコンから削除し、今度は日本語版Palm Desktopをパソコンにインストールする。2台のパソコンを使用した場合はこの作業は不要だ。先ほど英語版Palm Desktopからコピーした「USBPort.dll」を、日本語版Palm Desktopがインストールされているフォルダーに「上書き」する。ウィンドウズXPなら、この状態でTreo 90は日本語版Palm DesktopとHot Syncできる。ウィンドウズ2000などの環境では、「HOTSUNC.EXE」もコピーしておく必要がある。マック OS 9の場合は、「USB Handspring」を「機能拡張」フォルダーにコピーすればいい

5 パソコンとTreo 90をケーブルでつないでホットシンクする

Hot SyncケーブルでパソコンとTreo 90を接続し、Hot Syncボタンを押すとHot Syncが開始される。このとき、「新しいデバイスが見つかりました」というウィンドウが開きドライバーを求めてくる。このドライバーは先ほど英語版からコピーした「¥Drivers¥」のフォルダーの中にあるので、場所を指定してインストールする。インストールが完了すれば、日本語版Palm DesktopとTreo 90でHot Syncできる

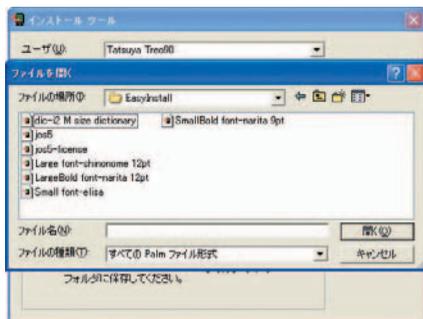
STEP 2

Treo 90を日本語化する

基本 J-OS Vで日本語化する

① J-OS Vをインストールする

Palm Desktopを起動し、「インストールツール」を開く。J-OS VのCD-ROMからインストールする場合は、「ファイルの場所」で「(CD-ROMのドライブ名):¥EasyInstall¥」を選ぶ。フォルダーに入っているファイルの一覧が表示されるので、すべてのファイルを選択して「開く」ボタンをクリックする。J-OS Vをダウンロードした場合は、「EasyInstall」フォルダーの「readme.txt」以外のすべてのファイルを選択する。メニューなどを日本語化するローカライザーなども同様に選択する。なお、ローカライザーはPalm OS 4.0用(「Palm40」フォルダー)を使うが、完全には対応していない。準備が終了したらHotSyncする。



J-OS VのCD-ROMにある「EasyInstall」フォルダーの中を表示した画面。この状態で「開く」ボタンをクリックする。これにローカライザーなどを追加する

② 初期設定を変更する

必要なファイルをHotSyncでPalmデバイスにインストールしたら、J-OS Vを使えるように設定を行う。まず、Treo 90のホーム画面から「prefs」を選び、画面右上のポップアップメニューから「J-OS V」を選択。ここで、日本語入力(KanjiInput)、日本語(Japanese)、ローカライザー(Localizer)、フォント変更(Font Change)などの基本的な設定を行う。

J-OS Vを有効にする前の設定

| | |
|----------------------|---|
| KanjiInput (日本語入力) | 日本語入力の手段を選択する。「Window」は一度入力ウィンドウが開き、そこで入力したものが確定すると、各ソフトに文字が渡される。「Inline」は入力ウィンドウを開かずに、直接日本語を入力していく。「OFF」は日本語の入力を行わない |
| Japanese (日本語) | 日本語の表示をするかどうかなので「ON」を選択する |
| Localizer (ローカライザー) | 英語表記であるはずのメニューやアイコンなどを日本語化できるのが「ローカライザー」。ローカライザー用のファイルをインストールする場合は「ON」、しない場合は「OFF」にする(完全なローカライズはできない) |
| Font Change (フォント変更) | 日本語フォントの変更を行うかどうかを選択する項目 |



左図はJ-OSを実行させ、日本語表示したあとの初期設定画面。基本的な設定はすべてここで行う

③ 本体をリセット

ここまで設定したら、Treo 90のキーボードのメニューボタン「/」を押してメニューを表示し、「Enable & Soft Reset」ボタンをタップして、本体をリセットする。これでTreo 90でJ-OS Vによる日本語の入力が可能になる。しかし、Treo 90にはグラフィティーエリアがないため、そのままではグラフィティーエリアを使ってJ-OSの日本語入力ウィンドウを開く動作ができない。そこで、J-OSによる日本語変換をサポートするソフト「J-OS Treo Helper」を利用しよう。キーボード上のキーボードの青い「Option」キーと「Space」キーを同時に押すことで、日本語ウィンドウを起動させることができる。

J-OS V

作者 山田達司
 価格 6980円
 URL <http://simple-palm.com/>
 上記URLから、お試し版のダウンロードが可能。購入/登録は、ビザビ(<http://www.visavis.co.jp/>)、Vector(<http://www.vector.co.jp/>)、イケショップモバイルストア(<http://www.ikeshop.co.jp/mobile/>)などでできる。CD-ROM版もある

J-OS Treo Helper 1.0b1

作者 山田達司
 価格 フリーウェア
 URL <http://simple-palm.com/>

応用 ATOK for Palm(グラフィティー対応版)で賢くする

ATOK for Palm(グラフィティー対応版)は、本来、日本語OSで動く日本語入力ソフトだが、J-OS Vを利用することでTreo 90でも使える。インストールはマニュアルの手順通りでいい。インストール後、使用者の名前を入力する画面が出てくる。ここで日本語の名前を入力しないとATOKが使えないので、J-OSの「日本語入力(KanjiInput)」の項目を「Window」か「Inline」にしておく必要がある。「日本語入力にATOKを使用する」にチェックマークを付けたら、ATOKでの日本語入力が可能になるので、J-OSの「日本語入力」の項目を「OFF」にしても問題はない。

ただし、ATOKを使う場合は先ほど紹介したJ-OS Treo Helperが使えない。また、英数の切り替えも、そのままではスタイルスでATOKのアイコンをタップして切り替える必要がある。この動作をキーボードで行うには「Field Edit Manager(FEM)」を使うといい。「かな/英数トグル」機能をメニューキー「/」+1文字に割り当てて、ATOKのかな/英数切り替えができる(詳しくは13ページ)

ATOK for Palm(グラフィティー対応版)

問い合わせ (株)ジャストシステム
 価格 6800円
 URL <http://www.justsystem.co.jp/>

キーボードを使いこなそう

Treoは、キーボードだけでほとんどの操作ができる。例えば、メモ帳一覧から内容に移動するには、カーソルボタンで移動した後、「Space」か「Return」ボタンを押す。そのメモを終了するには「Option」+「Return」ボタンといった具合だ。大文字の入力は、「Shift」ボタンを押してから該当の文字キーを押す。この時、「Shift」ボタンを離しても1回ぶんはホールドされている点は、操作のしやすさがよく考えられている。



ウムラウトや類似記号などを呼び出すには、まず「ListType(...)」キーを押す。ポップアップした中から文字が出るまで繰り返し押し「Space」キーで決定

STEP 3

パームウェアで操作を快適にする

キーボード入力をもっと便利に

Treoでの利用に特化したユーティリティーが、日本国内の開発者から続々とリリースされている。例えば、13ページで紹介した「J-OS Treo Helper」は、入力した文字列を漢字 / ひらがな / カタカナ / 英数字に変換する機能を、本体のアプリケーションボタンに割り当てるといったもの。ここでは、キーボード入力を手助けするソフトを紹介しよう。

PowerJOG

作者 山田達司 価格 1800円
URL <http://www.simple-palm.com/>



ボタンの長押しでの起動が可能になるソフト。Treo 90でもボタン操作だけでアプリケーションの起動 / ボタンの選択 / メニューの表示 / DAの起動などが、片手だけの操作で行えるようになる

LazyLauncher

作者 山門 均 価格 フリーウェア
URL <http://www001.upp.so-net.ne.jp/h-yama/>



ハードボタンを押し続けるとDAやアプリケーションを起動できるHackソフト。頻繁に使用するDAソフトほどリストの上のほうに表示されるのが特長。別途「HackMaster」などが必要

Field Edit Manager(FEM)

作者 FocV Project 価格 シェアウェア(1980円)
URL <http://www.shin.nu/FocV/FEM/index-j.html>



キーボード操作でグラフィティのストロークをコマンドキーなどに割り当てるソフト。「かな / 英数トグル」機能をメニューキー「/」+ 1文字に割り当てて、ATOKのかな / 英数切り替えができる

Treo Button

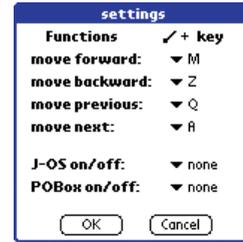
作者 山田達司 価格 フリーウェア
URL <http://www.simple-palm.com/>



Treoシリーズのキーボードでの操作を拡張するソフト。メニューキーやオプションキー、アプリケーションキーとの組み合わせで、さまざまなアプリケーションを起動させることができる

treo Keyboard utils

作者 山門 均 価格 フリーウェア
URL <http://www001.upp.so-net.ne.jp/h-yama/>



キーボードショートカットを使って、カーソルの移動や日本語入力(「J-OS」「POBox」「manae」)のオン/オフを実現するHackソフト。利用するには別途「HackMaster」などが必要になる

Newpen

作者 nagamatu 価格 フリーウェア
URL <http://www.geocities.com/nagamatu/>



シルクスクリーンのグラフィティエリア以外にもグラフィティ入力ができるソフト。メモ帳などの画面上に直接グラフィティを書いて文字を入力できる。グラフィティの軌跡も表示できる

double quick hack

作者 PalmTech. 価格 フリーウェア
URL <http://homepage1.nifty.com/abby/Palmtech.html>



特定のキーを素早く2度押しすると、電源のオン / オフ、メニューの呼び出し、ランチャーの起動、バックライトのオン / オフなどができるHackソフト

selection field DA

作者 芋野博司 価格 フリーウェア
URL <http://hp.vector.co.jp/authors/VA001529/dasel.html>



キーボードでテキストを選択してコピー&ペースト、カットができるDAソフト。「treo Keyboard utils」との組み合わせが前提となる。利用するには、別途「DA Launcher」などが必要となる

Treo 90の入手先

現在Treo 90はいくつかの国内のショップでも扱っている。以下に扱っているショップを紹介しよう。通信販売も行っているショップもあるので、ショップから遠くに住んでいる人でも入手は可能だ。価格は約4万8000~9000円前後といったところ。また、少々リスクはあるが、日本まで出荷してくれる海外のショップから個人輸入するという手もある。

また、Treoの愛用者が情報交換をしているWebページもあるので利用してみよう。

| 国内の主な入手先 | |
|--------------|--|
| PDA工房 | http://www.u-systems.co.jp/pda/ |
| 秋葉館PDA | http://www.akibakan.com/ |
| イケショップ | http://www.ikeshop.co.jp/ |
| ピサビ | http://www.visavis.co.jp/ |
| pocketgames | http://pocketgames.jp/ ただし、ここは共同購入を募っている |
| 海外の入手可能なショップ | |
| PROVANTAGE | http://www.provantage.com/ |

「pocketgames」には、Treoシリーズの情報交換などを行う「treo.pocketgames」というコーナーが用意されている



予定表&To Do
P.16

特集 ①

自分にピッタリのパームウェアを見つ

比べて選ぶ。



現在、Palm用に公開されているソフトは数千タイトルにも及ぶ。まさに百花繚乱と言えるパームウェアの中でも、Palmの使い勝手を大きく左右するのは、アドレスや予定表などをはじめとするPIMソフトだ。Palmの使い方は十人十色。デザインや機能を吟味して好みの文具を選ぶように、置き換えソフトも自分にピッタリ合ったものを探してみよう。

アドレス
P.30

文 藤田実 / 野村ひかる
撮影 陶バシヤ

メモ帳
P.22



けよう

置き換えシート



ランチャー
P.26



予定表&To Do

置き換えソフトウェアの代表格といえ、なんとと言っても「予定表」だろう。標準搭載の予定表と「To Do」はそれぞれ独立したソフトだが、ここではスケジュール管理と密接に関わるTo Doとの連携を密にした置き換えソフトを中心に、使い心地を探ってみよう。

統合ソフト

予定表やTo Doだけでなく、メモ帳やアドレスデータの同時表示などの機能を装備した「Action Names Date Book」と「DateBk」。定番とも言えるこれら2本のソフトが持つ機能を比較してみよう。

| Action Names Datebook 5.22 | DateBk4 |
|--|---|
| 作者：iambic Software 種別：シェアウェア(24.95ドル) URL: http://www.iambic.jp/ | 作者：Pimlico Software 種別：シェアウェア(24.95ドル) URL: http://www.pimlicosoftware.com/ |
| 標準搭載の予定表、To Do、アドレスのデータを一元管理する。項目のタップによるポップアップ表示やドラッグ操作による時間指定が特徴 | 標準搭載の予定表、To Do、アドレス、メモ帳を一元管理する。テンプレート作成、タイムゾーン設定、各ソフト間のリンク機能などを持つ |

表示機能

豊富な表示モードで
どちらのソフトも使いやすい

予定表機能の使い勝手は、その画面デザインに大きく影響される。ここで紹介している「Action Names Datebook」(以下、Action Names)と「DateBk4」は、いずれも1日表示、週間表示、月間表示それぞれのモードを持ち、予定データとTo Doデータをシームレスに確認することが可能だ。色設定による情報の整理、各予定データにアイコンを張り付ける機能なども肉迫しているが、データをタップした場合の移動先画面やアクションにそれぞれの特徴が表れている。どちらのソフトも直感的な操作ができ、使いやすさ、見やすさといった点では甲乙付け難い。ちなみに、Action NamesはCLIEの縦型ワイドハイレゾにも標準で対応しており、対応機種ではより多くの情報を表示できる。

【1日表示】

Action Names



境界線を上下に移動できる



罫線で区切られたリスト表示にすることもできる。画面右下にある「」をタップすると表示されるポップアップメニューで、分割表示/リスト表示の切り替えを行う

表示の切り替え

画面の上半分に予定、下半分にTo Do項目を表示。上下三角マークをタップすれば予定のみ/To Doのみを表示する

DateBk



境界線を上下に移動できる

To Doは予定表と一緒に表示できる。上下の境界線は1行単位で移動でき、分割を閉じたり、上下を入れ替えることも可能



画面の上半分に表示するデータはアドレスやメモからも選べる。図は「To Do List」を選択した状態

column

DateBk4での日本語データ表示

DateBk4は、3、4、5の3バージョンが公開されている。バージョン5は、データ項目への色指定やメニューの操作性などが強化された。正式な日本語版があるのは、モノクロ画面仕様のバージョン3のみだ。英語版でも日本語データの表示は問題ないが、曜日やメニューなどは英語表記のまま。対応する日本語ローカライザーで(これらを使用するには、「Localize Hack」が必要)日本語化できる。

Localize Hack

- 作者：山田達司
種別：シェアウェア(3000円/HackMaster正規ユーザーは無料)
URL: <http://simple-palm.com/>
- X-Master
作者：LinkeSoft 種別：フリーウェア
URL: <http://linksoft.com/>
- DateBk4用ローカライザー
作者：富永聡 種別：フリーウェア
URL: http://member.nifty.ne.jp/s_tommy/palm/index.html
- DateBk5用ローカライザー
作者：Bk5Loc 種別：フリーウェア
URL: <http://isweb42.infoseek.co.jp/play/template/>

予定表&ToDo

【週間表示】

Action Names

リスト表示

「今日」を起点に表示



今日を起点とした表示がされるので、これからの予定がつかみやすい

1週間表示

To Doには
チェックボックスが付く



リスト/1週間/2週間表示いずれもカラーのアイコンを表示する

2週間表示

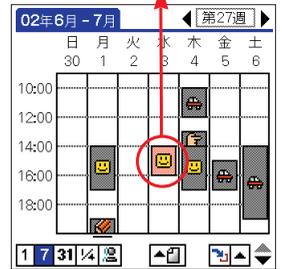
ドラッグ&ドロップで移動可能



予定やTo Do項目をタップすれば編集画面に移動する

ブロック表示

ドラッグ&ドロップで移動可能



ブロックにアイコンを表示することで予定の種類を把握できる

DateBk

3日間表示

週間表示の切り替えボタン



表示スペースが広いので、近々の予定とTo Doすべてを把握しやすい

1週間表示

タップすると1日表示画面へ移動



各曜日別の表示部分をタップするとブラウザモードの1日表示となる

2週間表示

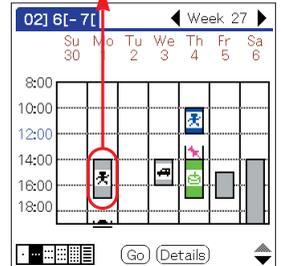
タップすると予定とTo Doをリスト表示



予定やTo Doをタップすることでリスト表示の画面へ移動する

ブロック表示

ドラッグ&ドロップで移動可能



アイコン表示で予定の種類を把握できる。タップすれば内容を表示する

【月間表示】

Action Names

アイコン表示

縦型ハイレゾ機種対応



アイコンを表示する機能そのものはDateBkと同じ。いずれかの日付をタップすればリスト表示に移動する。CLIEの縦型ワイドハイレゾにも対応しているため、NRシリーズで表示した場合には前月と翌月のカレンダーを画面下に表示する

3か月表示



4分割した画面の右下に、選択した日時の予定やTo Do項目を表示する

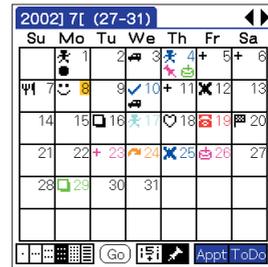
時計表示



DateBkにはない表示方法。予定が入っているか、否かがひと目でわかる

DateBk

アイコン表示



タッチ&ホールドした日付の予定とTo Do項目を画面上部に表示する

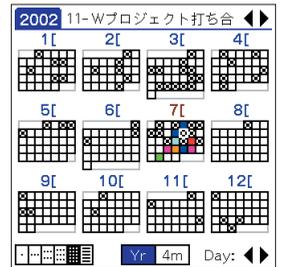
リスト表示

「今日」を先頭に表示する



予定/To Do項目をタップするとブラウザモードの1日表示へ移動する

年間カレンダー表示



予定が記載されている日付をタップすれば画面下に詳細を表示する

4か月表示

タップした日付の内容を表示



DateBk独自の表示方法。予定に設定したカラーをカレンダーに反映する

入力機能

Action Namesは独自の入力方法標準の予定表にも近いDateBk

Action Namesで、新しい予定やTo Doを追加するには、メニューの「新規」から選ぶが、画面下部の白紙アイコンをタップして新規データの種類を選択する。通常の予定やTo Doのほか、電話連絡予定や週・年繰り返し予定もこの画面から選べるが、DateBkとは違い、1日表示での直接内容入力には対応していない。予定表データ入力画面では、タイムバーをドラッグすることで予定時間の入力や移動ができるのがユニークだ。

DateBkは、1日表示画面で直接入力できるほか、画面下部の新規アイコンをタップすることで各種データを新規作成できる。1分単位で時間設定できる点が特徴だ。また、テンプレート機能があるので同じ内容の予定を入力するのに重宝する。

どちらのソフトも、各データにアイコンを指定したり、文字に色を付けられる。

Action Names



メニューの「新規」や画面下部の白紙アイコンをタップして、予定やTo Doなど新規データの種類を選択



タイムバーをドラッグして時間を入力

予定データ入力画面。「繰り返し」ボタンをタップすれば、「繰り返し設定」画面へ移動する



アイコンを文字を選択できる

To Doデータ入力画面。「繰り返し」ポップアップメニューでは、「繰り返し」「やり直し」が選べる

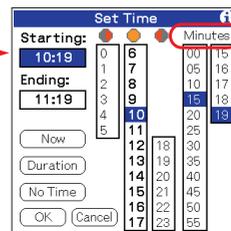
DateBk



テンプレートアイコンをタップすると、あらかじめ設定した予定やTo Doをワンタッチで入力できる



1日入力画面での直接入力のほか、画面下部の「New」アイコンをタップすることで各種データを新規作成できる



1分単位の設定が可能

標準の予定表や多くのアプリケーションと異なり、予定のデータは1分単位で時間設定できる

他データとの連携

Action Names



連絡先の頭文字を入力し、左側の「」をタップすると、アドレスデータから該当のデータを読み込める

メモ帳データにもリンク強力な連携機能を持つDateBk

Action Namesは本格的なアドレス帳機能を備える。予定表やTo Doの入力画面では、頭文字を入力することでアドレスデータを読み込んだり、詳細表示へ移動できるなど、各機能間をシームレスに使いこなせる。

DateBk



上下分割ウィンドウで、アドレス、To Doに加えてメモ帳データの一覧も表示できる。「Preferences」をタップすれば詳細設定へ



「Windows position」では、各ソフトのデータ表示位置を画面上下どちらに設定するか決められる

DateBkの他データ連携はさらに強力だ。上下分割ウィンドウで、アドレスやTo Doに加えて、メモ帳データの一覧も表示できる。表示位置も上下のいずれかを選択でき、分割位置のデフォルト指定、手動での1行単位での変更も可能。さらに、予定表やTo Doデータに、分割表示したデータをダイレクトリンクすることができる。



リンクアイコンをタップするとリンクされた項目がポップアップされ、そこから内容表示画面に移動できる

予定表&ToDo

その他・独自の機能

さまざまな情報表示機能やアラームなどの機能が満載

Action Namesは、種類や重要度の種類などで絞り込み表示を行える。項目ウィンドウからカテゴリーを選び、ウィンドウを閉じると結果を表示する。また、リスト表示/週間表示画面で予定項目をタッチ&ホールドすれば、内容の編集、複写、赤外線通信などのコマンドが出せるポップアップメニューから作業可能。さらに、予定データをTo Doや電話連絡データに変換できる機能を持っているので(逆も可能)登録していたTo Doの時間が決まったら予定に変換するなど、状況に合わせて変えられる。

DateBk4は、データ全体の検索ができるほか、予定データにもカテゴリーを設定して特定のものだけを表示できる。また、終了しない予定を繰り返す「フロート」や、海外での使用に役立つ「タイムゾーン」の設定も、DateBkならではの機能だ。

Action Names

各種条件での絞り込み



データの種類や重要度、アイコンの種類などで絞り込み表示を行うことができる。アドレスはインクリメンタルサーチが可能

ポップアップ機能



ポップアップメニューからコマンドが選べる

予定データをタッチ&ホールドすると、作業可能なコマンドがポップアップメニューとして現れる

予定やTo Doを相互に変換



変更したいデータの編集画面で「変換」メニューから変更後の形式を選ぶと、その形式のデータ編集画面になる

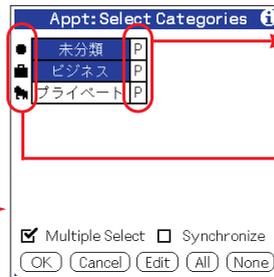
DateBk

項目の詳細設定



1日画面で予定を選び、画面下の「Det」をタップすると、詳細設定の画面へ移動する

予定ヘカテゴリーを追加



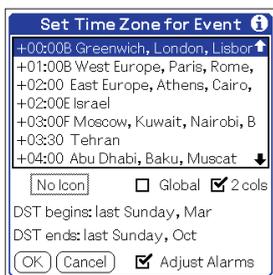
詳細画面のカテゴリーボタンをタップすると、カテゴリー詳細設定へ移動。ひとつの予定に複数のカテゴリーやアイコンを設定できる

カスタム表示



カスタム表示を利用すれば、「予定とメモ」「予定のみ」など、あらかじめ設定した表示モードから選んで表示させられる

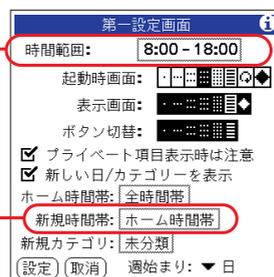
タイムゾーンの設定



午前中は日本、午後は海外といった場合に生じる予定表内のズレを自動的に処理し、時差の矛盾をなくす

表示初期設定

1日表示画面の時間範囲を指定



起動画面、表示切り替え画面の選択、新規データに設定するカテゴリーなど、表示に関する詳細な設定ができる

Check Point

直感的で使いやすいAction Namesより多機能を求めるならDateBk

Action Namesは、項目のポップアップ機能やドラッグ&ドロップでの移動など、直感的に操作できるのが特徴。標準の予定表とは異なることが多いが、混乱は少ない。

DateBkは、予定表とTo Doのほかにはアドレスやメモ帳にもリンクした使い方ができる。予定のフロート機能やタイムゾーンの設定など、ほかのソフトには見られない機能も満載。そのぶん設定は複雑だが、一度味を占めたら手放せなくなるだろう。

予定表 & To Do ソフト

前ページで紹介したような強力な連携機能は持たないものの、To Doと予定表の一面面表示対応していたり、操作性や視認性に優れた予定表ソフトを紹介しよう。フリーウェアまたは廉価なシェアウェアとして提供されており、動作も軽快で気軽に使える点に注目してほしい。

| CutePack Release6 | Hot Date-jp-1.3f-2 | Today 1.6 | Date@Glance1.1b1 |
|--|---|---|---|
| 作者：エムロジック 種別：シェアウェア(1780円) http://p-cafe.com/ 予定表ソフト「CuteDBook」、To Doソフト「CuteToDo」、CuteDBook用アイコン作成ソフト「CDBIconMaker」を収録 | 作者：Chris Faherty(日本語版：井本貴之) 種別：フリーウェア http://www.imotos.net/takashi/palmware/hotdate-jp/ 今日または今週の予定表 / To Do / アドレスを表示する。操作感が軽快だ | 作者：Jonas Lindstedt 種別：フリーウェア http://www.palmgear.comより入手可能 今日の日、予定 / To Do / メールの状況 / システム情報などをひと目でわかるように表示してくれる | 作者：山田達司 種別：フリーウェア http://simple-palm.com/ 週間表示と月間表示でも予定項目の一部を表示。標準で付属する予定表の週間 / 月間表示部分のみを置き換える |

表示機能

標準の予定表データをより見やすく表示するソフト

置き換えソフトとしての機能が満載なのが「CutePack」予定表ソフト「CuteDBook」はアイコンやカラー表示を備えており、操作が簡単なうえ実用度が高い。罫線表示の週間画面の一覧性も抜群だ。リスト画面ではTo Doも表示でき、ショートカットの入力でシリーズソフトの「CuteToDo」に移動できる。CLIEのハイレゾ、縦型ワイドハイレゾに標準で対応している。

これに対し、「Hot Date」「Today」「Date@Glance」は、ほかの予定表ソフトなどとの連携が前提のソフトだ。操作はシンプルで、予定やTo Doなどの情報を効率よく確認できる。Hot Dateは1日 / 週間表示画面を、Todayは、1日表示画面のみを用意する。ともに予定の内容を確認でき、項目をタップすることでほかの予定表ソフトの画面に移る。Date@Glanceがサポートするのは週間 / 月間表示。月間表示では項目内容の一部を表示する。さらに縦型ワイドハイレゾにも対応しており、この一覧性は予定表関連ソフトの中でもっとも強力だ。

CutePack

週間表示



内容も表示できる罫線表示タイプ。タイムチャートタイプもあり、どちらを表示するか設定できる

月間表示



アイコンとカラー表示がカラフルで楽しい。土日祝日には任意の色を割り当てられる

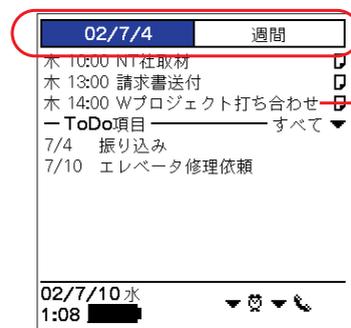
リスト表示



予定表のほか、To Doデータも表示できる。「/T」と入力すればCuteToDoへと切り替わる

Hot Date

1日表示

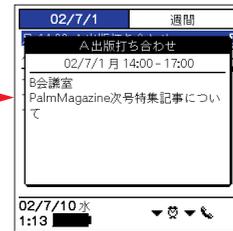


当日の予定とTo Doを表示する。今日以外の日を表示している場合は日付表示となるので、表示している日時がわかりやすい

週間表示



当日、あるいは指定日から1週間ぶんの予定表データとTo Doのデータを表示することができる



1日表示画面で各予定項目の右側をタップすると、ポップアップ画面で詳細を表示

Today

1日表示

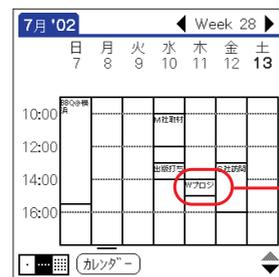


所有者
 予定
 メール
 To Doリスト

当日に関する情報を効率よく表示。各項目欄をタップすれば、あらかじめ登録した任意のソフトが起動する

Date@Glance

週間表示



タップすると詳細をポップアップ表示

ノーマルレゾリューションのPalm OSマシンで2文字、CLIEのハイレゾ液晶モデルで4文字まで表示できる

月間表示



タップすると標準の予定表を表示

月間表示でも、週間表示と同じように予定内容が表示できるのが大きな特徴だ。縦型ワイドハイレゾ表示にも対応している

予定表&ToDo

入力・連携機能

CutePack



日あたり2種類のアイコンが設定できる。用意されているアイコンは64種類



色やラベルを設定する日設定画面は、1日画面のラベル欄をタップして呼び出す

CuteDBookのデータ入力方式は標準の予定表とほぼ同じ

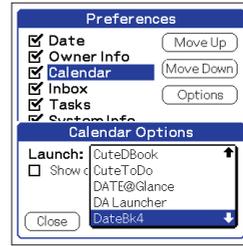
CuteDBookでの予定データの inputs は、標準の予定表とさほど変わらない。アイコン、色設定は「日設定」画面で行う。アイコンは、カラフルなものが64種類同梱されており、アイコン編集ユーティリティでオリジナルを作ることも可能だ。

Hot Date



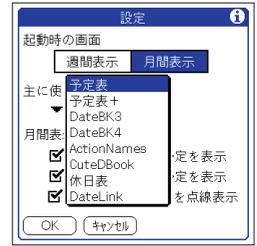
画面下部の電話アイコンをタップすれば、あらかじめ設定しておいた連絡先をポップアップ表示できる

Today



それぞれの項目にはPIMソフト以外のソフトも関連づけられるので、簡易ランチャーとしても使える

Date@Glance



独自ではデータ編集機能を持たないので、編集機能を持つほかの予定表ソフトと関連づける

Hot Date、Today、Date@Glanceなどのデータの編集は、ほかのソフトを利用する。そのためのデータごとのアプリケーション指定が可能だ。

また、Hot Dateは画面下部の電話アイコンをタップすることで、あらかじめ設定しておいた連絡先をポップアップ表示させられる、といった連携機能も備えている。

その他・独自の機能

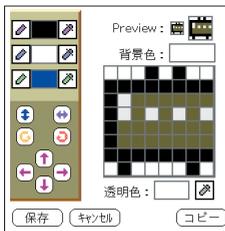
CutePack

カラフルな表示



平日/土曜日/休日を好きな色に染められる、カスタマイズ製が高いソフト。休日の曜日は選べる

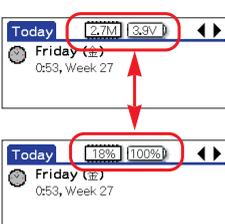
アイコンメーカー



CuteDBookで利用できるアイコンをすべてオリジナルにすることも可能。操作は簡単だ

Today

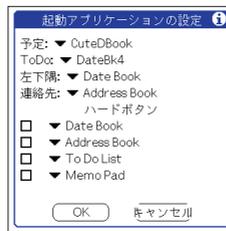
表示モードの変更



画面上部にある電源容量、メモリー容量アイコンは、タップすると表示モードを変更できる

Hot Date

起動ソフトの選択



起動アプリケーション指定の「左下隅」などは、アプリケーションランチャーとして利用すれば便利

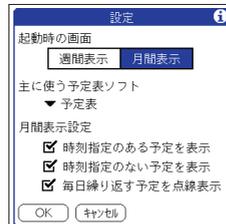
タイマーアラーム



何分後にアラームを鳴らすかを、30秒から最大60分までの間で指定できる

Date@Glance

起動ソフト選択



Palm起動時の画面を週間、月間から選択。連携する予定表アプリケーションが設定できる

アラームやランチャーなど小粒だが気の利いた機能を搭載

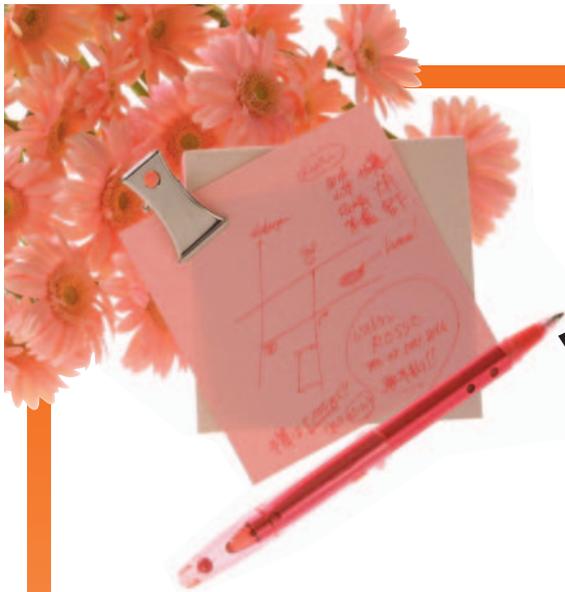
CuteDBookの姉妹品であるCuteToDoも、CuteDBook同様にカラフルなデザイン。相互にコマンド操作で移動することもできる。CutePackに含まれる「CDBIconMaker」を使えば、CuteDBookで利用するアイコンを編集してオリジナルアイコンが作れる。

Hot Dateのタイマーアラームは何分後にアラームを鳴らすかを指定できる。Todayは、Palm デバイスを起動したときに、毎回Todayを起動するか、一定時間以上電源がオフにされていた後の電源オンで起動するかの設定が可能だ。Date@Glanceは、シンプルゆえに特別な機能というものもあまりないが、連携する予定表ソフトを代表的なものから選択することができる。



カスタマイズに命をかけるか、ビューアー+ の機能を重視するか

DateBkやAction Names、Datebookと比べ、より簡単な操作がウリのCutePack。基本的な機能は押さええているので、カスタマイズ好きな人やカラフルな画面にしたい人にはかなりお勧めだ。Hot Date、Today、Date@Glanceは、いずれもほかのソフトウェアとの連携が基本なので、メインの予定表ソフトと併せて利用しよう。自分がどういったかたちでビューアーを使いたい、ランチャー機能が欲しいかどうかなどが、選ぶ際のポイントとなるだろう。



メモ帳

標準のメモ帳は、テキストデータを格納するというシンプルな機能に徹しており、データが膨大になると使いにくい。ここでは、ちょっとした機能の追加でより使いやすくなっているメモ帳ソフトや、画像やWebページなど、パソコンとの連携を強化したソフトを紹介しよう

| Memo PLUS 3.20 | HandStory Suite 2.1 | Snap! Memo 1.0.0 | 2D Memo 1.0 |
|--|--|--|--|
| 作者：Hands High Software, Inc. 種別：シェアウェア(19.95ドル) URL: http://www.handshigh.com/ ひとつの画面に通常のメモと手書きメモを混在させられるのが特徴。プライベート/パスワード/アラーム設定もできる | 作者：Namo Interactive Inc. 種別：シェアウェア(2200円) URL: http://www.handstory.com/ 通常のメモ帳機能のほか、パソコンから取り込んだテキスト、画像、Webページなどを閲覧できる機能を持つ | 作者：Smoky Monkey Factory 種別：フリーウェア URL: http://snap.furtheralong.com/ いちばん最近閲覧したメモを、メモ一覧表示画面でトップに持ってくる。ほかの基本的な使い方は、標準のメモ帳と同じ | 作者：大森 正則 種別：フリーウェア URL: http://www.5a.biglobe.ne.jp/~oomori/palm/ メモ帳の内容を付箋に書いて張ったようなインタフェースを持つ。ウィンドウの位置や大きさ、色は自由に変えられる |

リスト表示

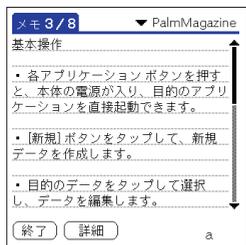
アイコンや検索機能で
目的のデータに素早くアクセス

「Memo PLUS」は通常のテキストメモと手書きメモ機能を一緒に持てるのが特徴。リスト表示する名称を内容の一行目とは異なるものに変更できる機能も備える。

「HandStory Suite」は、テキストだけでなく画像なども閲覧できるので、リスト表示ではそれぞれを区別できるよう、アイコンの種類を変えている。

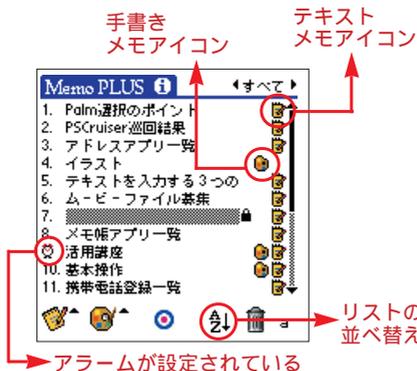
「Snap! Memo」は、内容を表示したメモをリスト表示の一番上に移動する。1行目の内容をインクリメンタルサーチできるので、目的のメモがすぐに見つかるのだ。

「2D Memo」は、メモデータを付箋紙のように表示できる。2D Memoのウィンドウに表示するメモデータの内容は、リストウィンドウから取捨選択が可能だ。



難しい使いこなしはまったくない。メモ機能の使い方は標準搭載のメモ帳と同じだ

Memo PLUS



Memo PLUSにはメモにパスワードを設定できる。見た目に変わりはないが、メモを開くとパスワードを求められる

HandStory Suite



任意のファイル形式 だけを表示したければ、画面上部のポップアップメニューでソートできる

Snap! Memo



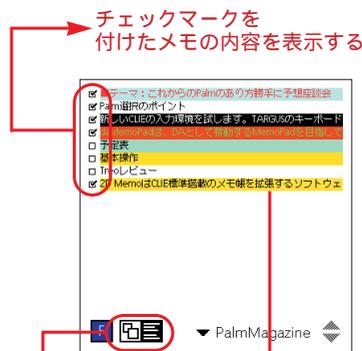
「検索」では、タイトル検索が可能。新規データ作成時に検索した単語を取り込める



左図の「終了」をタップしてリスト画面に戻った状態。上図で3番目にあったものがリストの一番上へと移動している

いちばん最近開いたメモを最上位に表示する

2D Memo



リスト表示/付箋表示の切り替え 付箋の色が反映される

標準のメモ帳やほかのソフトで作成したデータを取り込める。表示したいデータにはチェックマークを付ける

一覧表示

データ編集機能そのものは標準のメモ帳とほぼ同じ

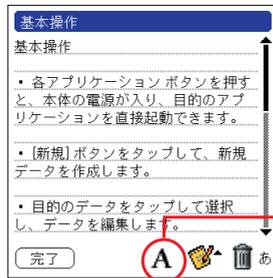
Memo PLUSのテキストメモ機能には、罫線の表示、非表示が選択できたり、ほかのフォントに入れ替えるといった機能がある。フォントファイルをインストールすることで標準以外のフォントを使用できるようになるが、現在は英語フォントしか用意されていないのが残念。

HandStoryもほかのメモ帳ソフト同様、標準のメモ帳データを表示 / 編集することができる。データ編集そのものには特に目立った機能を搭載しているわけではないが、1つのメモデータ内で検索ができるうえ、前方向、後方向への再検索がアイコンタップだけでできるのは、長文のメモを頻繁に使う場合には大変便利だ。

2D Memoは、メモデータを付箋紙のように重ねて表示させられる。もちろん、1件だけを画面いっぱいに表示することも可能だ。ひとつひとつのメモの文字色や背景色を好みの色に変更でき、メモの内容も編集できる。複数のメモを並べて表示させ、内容を見比べることができるのは2D Memoならではのメリットだ。

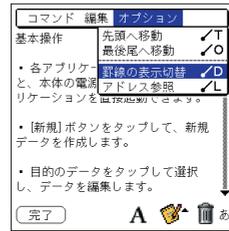
Snap! Memoのデータ編集画面そのものは、標準のメモ帳とまったく同じだ。開いたデータをリスト画面で一番上に表示させたくない場合は、「メモ帳メニュー」から「整頓せずに終了」を選ぶ。また、自動的にリストの先頭へは移動しない、という設定も可能だ。

Memo PLUS

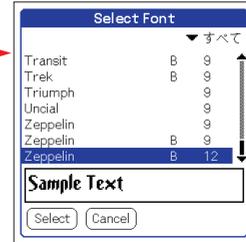


表示フォントの選択

新規メモデータは、メモアイコンをタップ。リスト画面とデータ表示画面のどちらからでも作成できる

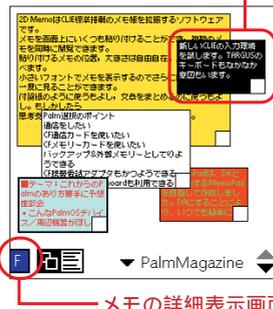


テキストメモ画面には、現在表示しているメモデータの罫線を表示するかどうかを選択する機能がある



フォントファイルをインストールすることで字体の変更が可能。現在は英語フォントのみなので、日本語は文字化けしてしまう

2D Memo



タップするとポップアップメニューを表示

メモデータを表示するメイン画面。CLIEのジョグダイヤルを使ってメモを切り替えることができる

メモの詳細表示画面と切り替えられる



表示されているメモウィンドウをタップすると、重なりを変更したり、一件表示させられるポップアップメニューが現れる



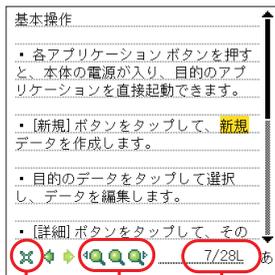
メモの詳細画面。ここでメモデータの入力や編集ができる。閲覧と編集モードは左下のボタンで切り替える

閲覧 / 編集モードの切り替え



メモウィンドウ内の文字と背景を変更する画面。中央の「Color」に現在設定されているテキストと背景の色を表示する

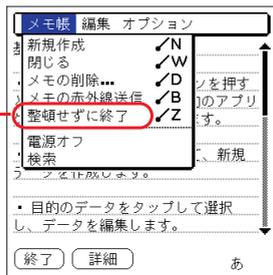
HandStory Suite



タップすると検索ボタン 画面位置 リスト画面に戻る

データ編集画面や機能そのものは、標準搭載のメモ帳とまったく同じ。検索機能は閲覧するのに便利

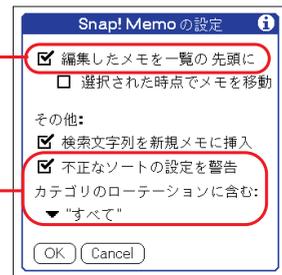
Snap! Memo



メモの順番を移動したくないときに選択する

終了すれば一覧の先頭へ自動的に移動するので、移動させたくない場合は「整頓せずに終了」を選んでおく

チェックマークを外すと最新のメモを先頭に移動しない



ハードボタンを複数回押したときに「すべて」「未分類」の表示をするかどうかを設定

一覧表示での検索文字列を新規メモに取り込んだり、不用意に並びを替えられないよう警告する設定もある

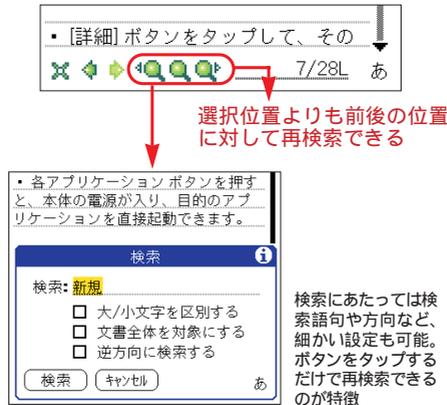
検索機能

検索したいのは
メモのタイトルか、内容か

メモデータの内容を検索することに長けているのがHandStory Suite。このソフトはパソコンからデータを取り込んで閲覧することを念頭に置いた作りになっているためだ。データ編集画面で検索ボタンを押し、検索したい文字列を指定。検索画面では、大/小文字の区別、検索対象の範囲、検索の方向を指定できる。検索した語句を表示した後は、ボタンをタップするだけで前後の位置にある同じ語句を表示する。長文のメモを扱いたい人には本当にありがたい。

リスト画面に表示された1行目の内容を検索できるのはSnap! Memo。リストが数ページにわたるほどに増えてしまうと、見たいメモを見つけるまでが大変だ。Snap! Memoのインクリメンタルサーチを使えば、目的のメモを見つけやすくなる。

HandStory Suite



Snap! Memo



column

メモ帳を補充するソフト

それ自体にはメモ帳を表示したり編集したりする機能はないもの、標準のメモ帳データに対応し、あると便利な機能に特化したソフトも一緒に使ってみよう。もちろん、標準データに対応した多くの置き換えソフトとの共用も可能だ。

「Q-Pocket for Palm」は、標準メモ帳データを対象に、全文絞り込み検索ができる。絞り込んだあとは、タイトルをタップするとメモ帳に移動する。新しいデータを先頭に表示したり、コピーを作成するといった機能も持つ。



移動したいメモをドラック & ドロップで自由に動かせる

Q-Pocket for Palm

作者：増井 俊之

種別：フリーウェア

URL: <http://www.csl.sony.co.jp/person/masui/>

その他・独自の機能

描画やデータの取り込みなど
プラスの機能が充実

Memo PLUSとHandStoryは、テキストメモ以外の機能も充実している。Memo PLUSは本格的なペイントソフト機能を備えており、走り書きから、ちょっとしたイラストまで直感的なアイコンメニューで作成することができる。データには、テキストメモと同様に、アラーム設定やテンプレート保存が可能だ。

HandStoryは、パソコン用データビューアーとしての機能が強力。パソコン側にもHandStoryの変換ユーティリティをインストールすることで、テキストはもちろん、画像、Webページまで、パソコン側で簡単な操作をするだけでPalmデバイスに取り込み、ブラウザできるようにする。変換するには、画像ファイル、テキストファイル、Webブラウザーでの画像データ、範囲指定したテキストなどを右クリックし、メニューから「Save to Palm」を選択後、カテゴリーやタイトルなどを確認して変換ボタンを押すだけだ。

Memo PLUS

アラーム設定



任意のメモにアラームを設定。指定日時が来たらワンタッチで確認できる。あと何分といったタイマー的な使い方も可能

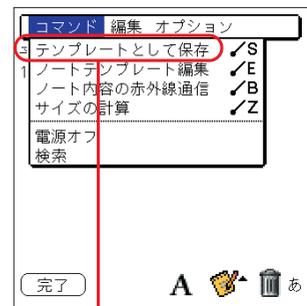
描画機能



描画ツール

手書きメモとしての使い方はもちろん、画面下にある描画ツールを使って本格的にお絵かきできる

テンプレートの作成



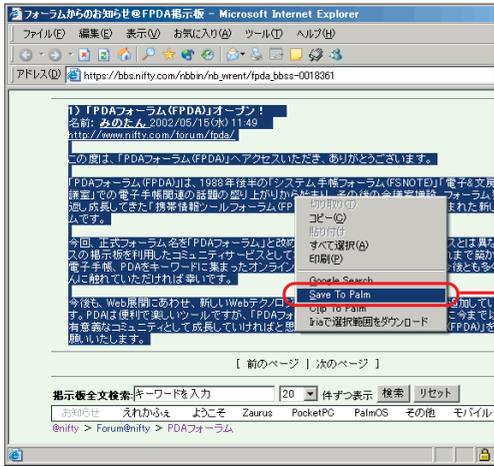
同じようなレイアウトのメモをたくさん入力するときに便利。テンプレートからデータを生成し、必要な部分だけを書き換える



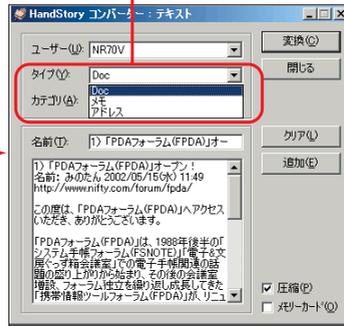
メモ帳

HandStory Suite

テキストの取り込みと閲覧



タイプとカテゴリーを選ぶ



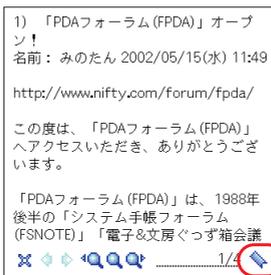
範囲指定したテキストを右クリックし、メニューから「Save to Palm」を選択後、カテゴリーなどを確認して変換ボタンを押す

「タイプ」でデータの種類の、「カテゴリー」でカテゴリーを選択する。Palm本体では、未読データのみの一覧も可能



Doc形式を表すアイコン

プルダウンメニューでデータの種類ごとにファイルを絞り込める。データの左端にあるアイコンでデータの種類の違いを視覚的に表す



ブックマークボタン

Doc形式のデータを開いたところ。Doc形式は閲覧のみで編集はできない。文章中の任意の場所にしりょうを挟める「ブックマーク」機能がある

画像の閲覧



画像閲覧画面では、Fire Viewerデータを表示できる。リストの前後にある画像に移動できるボタンを備える

Webサイトのクリッピング



Internet Explorerの画面内で「Clip to Palm」を選択すると、画像付きでページ全体を取り込むことが可能になる

各種設定



チェックマークを付けるとデータの並びが常にアルファベット順になる

リスト表示に関する設定。プライベートデータのロックやマスクデータの名前表示などが便利



スクロールバーの位置を変えられる

読みやすさを左右するスクロール設定。オートスクロールにしたり、スクロールの行数を指定する

column

なにはともあれ、メモ帳データ

Palmには多くのソフトがあるが、データの内容によって使い分けののが煩わしくなることもある。例えば、メールで待ち合わせ場所の住所や電話番号が送られてきたとしよう。それをアドレス帳に入力するには項目ごとに決まったフォーマットに書き直さなければならぬ。つつい面倒で、情報はパソコンの中で眠ったまま……。これでは出先で必要になった時に、Palmでデータを活用できない。

後で必要になると思った情報は、とりあえず細かい整理は後回しにしてメモ帳に入力するのがお勧め。HandStoryの変換機能を利用するのが手軽でいい。転送したメモ帳データは、一部のキーワードさえ覚えておけばQ-Pocket for Palmによる全文検索で簡単に見つかるし、DateBk4を利用すれば、そのメモデータを予定データからリンクできる。こうして膨大になったデータは、削除したいメモ帳データを効率よく選択できる「Trasher」で整理しよう。次々にメモの内容を確認しながら取捨選択でき、分類後にまとめて一括削除できる。

Trasher

作者：高橋 智
種別：フリーウェア
URL: <http://hp.vector.co.jp/authors/VA019709/AliasManager.html>



ゴミ箱に入れたデータ

Viewモード / Delモードの切り替え

すべてのメモデータをゴミ箱に移動する

左に表示されたメモデータの内容を「View」モードで確認し、捨てたいデータは「Trash」に移動させる



削除するデータがわかっている場合は「Del」モードに、「Delete」をタップするとデータが削除される

Check Point

メモ帳に求める機能によってお勧めはハッキリ分かれる

今回紹介したメモ帳ソフトウェアはいずれも試用が可能、もしくはフリーウェアだ。どれを使うかは実際に触れてみて判断していただきたいが、用途に応じてどれを選べばよいかを簡単に整理してみよう。

Palm本体でテキスト、手書きメモを効率よく作成し、アラーム連携などの機能を活用したい人はMemo PLUS。パソコンのテキスト、画像、Webページ情報を手軽にPalmに転送し、ブラウザ重視で使いたいという人にはHandStoryということになるだろう。これほど高性能でなくてよいが、標準のメモ帳では必要なメモを見つけにくいという人は、Snap! MemoやQ-Pocketとの組み合わせがよい。CLIEのハイレゾを生かして複数のメモデータを一度に表示させ、思考支援などに使いたいという人には、2D Memoがオススメだ。

ランチャー

使用するソフトを選んで起動するユーティリティーが「ランチャー」。Palmを使ううえでの起点となり、使い勝手を大きく左右する。個性的なランチャーは続々と登場しており、搭載している機能や使い勝手だけでなく、デザインの好みでも選べるのだ。

| MegaLauncher 3.2.2 | Launcher III 3.05 | SilverScreen 2.7 | Home |
|---|--|---|---|
| 作者：Megasoft2000 種別：シェアウェア(19.95ドル) http://www.megasoft2000.com/ 内蔵メモリの残量表示や世界時計など、ランチャー以外の便利な機能も搭載している。ハイレゾ表示に対応 | 作者：Benc Software Production (日本語版：富永 聡) 種別：シェアウェア(9.95ドル) http://www.benc.hr/ タブでソフトをカテゴリ分けできる。タブと背景の色などを自由に設定可能 | 作者：PocketSensei 種別：シェアウェア(19.95ドル) http://www.pocketsensei.com/ タブによる分類はもちろん、デザインテーマの切り替えや画面下のツールシートなど機能が豊富。ハイレゾ表示対応 | 作者：福本修仁 種別：シェアウェア(15ドル) http://www.umap.net/ 画面に背景画像とボタンを設定できる。ボタンの大きさや配置場所はドラッグして自由に変えられる |

ホーム画面

使い勝手を重視するか
デザインを思いっきり楽しむか

Palm標準搭載のランチャーソフト「ホーム」にも、アイコンの大きさ変更やカテゴリの切り替え機能は用意されているが、置き換えソフトではこれらの機能をより効率良く使えるよう工夫されている。例えば「Launcher III」は、カテゴリ分類をポップアップではなくタブで切り替える。大量のソフトを細かく分類する人に最適だ。

一方、「MegaLauncher」と「SilverScreen」は、タブでもポップアップメニューでも切り替えが可能。さらにメモリの状況表示ができ、アイコンサイズなど表示方法の設定が変えられる。また、これら3つのソフトは画面下にソフトの削除や情報表示のアイコンが並んでいるため、いちいちメニューを出してコマンドを選ばずに済む。

こうした実用派ソフトと趣をまったく異にするのが「Home」。携帯電話の待ち受け画面やパソコンの壁紙のように好きな画像を背景として設定でき、その上にソフトを起動するためのボタンを自由に配置できるのだ。ボタンの数が限られるので多数のソフトを切り替えて使うのには不便だが、見た目の楽しさを存分に追求したい人にはピッタリのソフトだろう。

MegaLauncher

「Options」メニューにある「Preferences」から、タブによるカテゴリ切り替えを選べる

- カテゴリの切り替え
- ゴミ箱
- お気に入りリスト表示
- 世界時計

メイン画面左下にある「View」アイコンをタップするだけでアイコンの表示方法を変更できる

Launcher III

標準ランチャーのカテゴリはそのまま流用はできないので、新たに設定し直す必要がある

- カテゴリの切り替え
- ガジェットボタン

標準のホーム画面と同じく、名前での表示も可能。右下の「」ボタンで画面をスクロールする

SilverScreen

- 情報呈示
- カテゴリの変更
- 赤外線通信
- ゴミ箱

カテゴリは、ポップアップメニューか、画面下にタブを並べる「Tab Sheet」で切り替え可能

標準のホーム画面のように名前での表示が可能。画面右にはファイルサイズも一緒に表示される

Home

- ソフト起動ボタン

好きな背景画像の上に自由自在にソフトを起動するためのボタンを配置できるのが最大の特徴

ボタンの背景色やサイズ、ソフト名やアイコンの表示/非表示などが、事細かに設定できる

ランチャー

その他・独自の機能

MegaLauncher

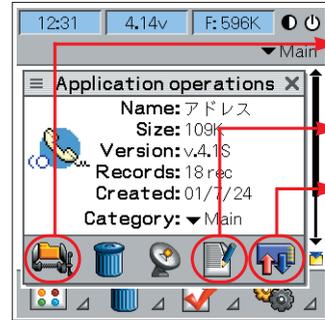
ランチャーだけではない
便利な機能がてんこ盛り

Palmの小さな画面を有効に使えるように、設定をいろいろ変えられるようになっている。例えば「Setup views」ではアイコンのサイズ、表示列数、フォントサイズと太字の設定ができ、表示方法も「Large icons view」から、各ソフトのサイズやバージョン、ファイルサイズなどの情報をリスト表示する「Advanced view」まで3種類を用意。画面の上下には「panel」があり、上のパネルは時計や電池残量などの情報表示などが、下のパネルは各種機能が利用できるアイコンが並ぶ。特に後者は、4つのアイコングループからさらに使いたい機能をポップアップメニューで選べるようになっている。ドラッグ&ドロップにも対応しているため、ソフトをアイコンにドラッグすることでの処理も可能だ。

使い勝手もさることながら、ランチャー

以外の機能を盛り込んでいるところがほかのソフトとは決定的に違う、MegaLauncherの特徴だ。世界時計の「World time」、ボタンの動作テストや液晶の表示テスト機能をまとめた「Test center」なども搭載。このほかにも各ソフトの詳細情報を表示できる「Info」、しばらく使わないソフトを圧縮保存しておく「Archive」など、便利な機能が満載だ。

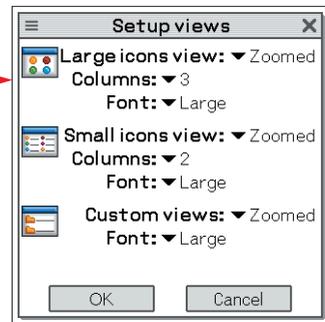
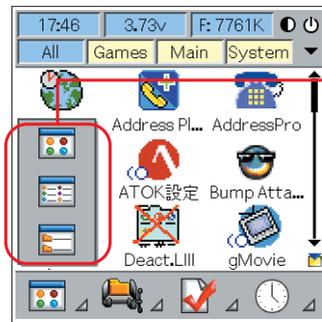
ソフトの詳細表示



ソフトの圧縮
カテゴリー変更
外部メモリーへのアクセス

メイン画面でソフトのアイコンをタッチ&ホールドするとソフトの情報がポップアップ表示され、圧縮などの処理が可能になる

表示設定



左端のアイコンで表示を切り替える。「Options」メニューの「Setup views」で表示方法を設定

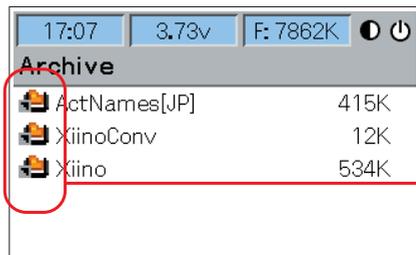
Advanced View



ソフトメニューの切り替え

リスト表示が可能。ソフトの種類、ファイルタイプ、バージョン、ファイルの作成日などの項目で絞り込んだ表示もできる

ソフトの圧縮

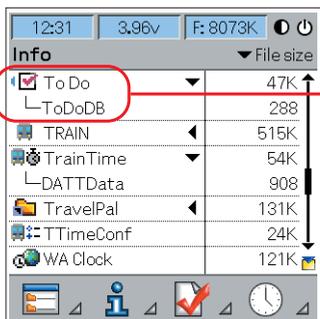


タップして解凍 / 削除

画面下のArchiveアイコンにソフトをドラッグ&ドロップすれば圧縮できる。ただし、Palmの標準搭載ソフトは圧縮できない

データの情報表示

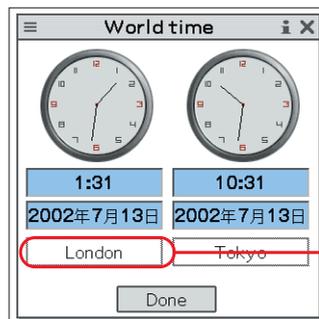
ソフトと使用するデータベースを表示



ソフトの情報と、それに関連するデータを一覧表示できる。ファイルサイズのほか、バージョンを表示することもできる

世界時計

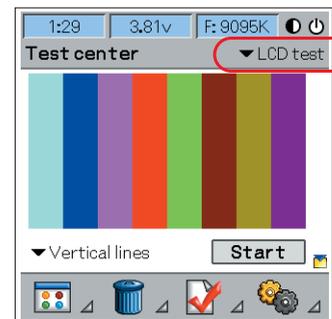
タップして都市を変更



「Utils」メニューから「World time」を選ぶか、時計のアイコンを選んで表示する。表示する都市は46都市から選択できる

LCDテスト

機能切り替え



液晶画面のドット抜けなどを確認。ハード情報を表示する「Handheld info」や、ボタン動作を確認する「Buttons test」機能もある

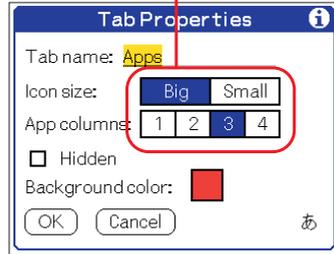
Launcher III

タブの切り替えとカラー設定で ファイルをしっかり分類

タブでカテゴリー分類をするLauncher IIIは、各タブと背景の色を変えることで、よりわかりやすい分類ができる。アイコンサイズは大小2つから選べ、さらにアイコンの配置方法も1列から4列まで設定可能。ドラッグ&ドロップに対応しているため、あるソフトを別のカテゴリーに移動したい場合はアイコンをタブにドラッグ&ドロップするだけの手軽さだ。

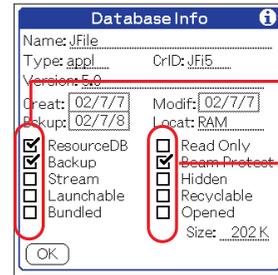
なるべくメニューを出さずに利用できるよう、画面下に各種機能の小さなアイコンが5つ並んでいる。これは「Gadget」と呼ばれ、削除、赤外線通信、情報表示、電源オフ、データ保護が利用できる。なかでも情報表示はかなりスグレモノで、ソフト個別の情報を表示すると、バックアップを行うか否かなどの個別情報を収めたバンドルビットまで設定できるのだ。また、「Gadget Settings」でこの機能を変更することができ、前出の5種類以外にもバックライトのオン/オフ、コントラスト設定、明るさ設定などが選べるようになっている。

タブの作成



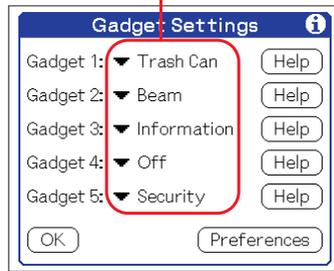
タブごとに名前や色、表示/非表示、アイコンの設定を変えられる。タブの名称は日本語もOK。サイズと配置を自由に組み合わせよう

個別情報



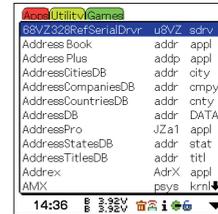
ソフトをInformationアイコンにドラッグ&ドロップするとソフトの情報が表示される。属性の変更も可能

ガジェット設定



「Gadget Settings」では、画面下に並んだGadgetの種類を変えられる。標準で設定されている5つの機能以外に、バックライトや明るさ、ファイル名の変更などが選べる

情報表示



Informationボタンをタップすると、Palmに入っている全ソフトやデータの情報が表示される

ランuch設定



ホームボタンでLauncherIIIを起動

Launcher IIIを標準のホーム画面と置き換えるには、「Preferences」で「Always use LauncherIII」にチェックマークを付ける

SilverScreen

タブ表示



タブを表示した状態。画面の右下をタップすればシートが隠れるので、アイコンを多めに表示できる

アイコンサイズ変更



ハイレス表示に対応したマシンでは、アイコンの表示サイズを小アイコンに変更することも可能

テーマの切り替え



タブやアイコンのデザインを変更するテーマを設定。「BeBop」と「Fenestrae」などを用意する

ホットスポット設定



「Silver Preferences」の「General」でホットスポットの機能設定が可能。初期設定ではSilver Preferencesの呼び出しになっている



実用的に使える半面 デザインの変更も楽しめる

画面下のツールバーに並んでいるアイコンへファイルをドラッグ&ドロップすることで、情報の表示や赤外線通信を行えるのがSilverScreenの特徴だ。ツールバーにあるゴミ箱は、削除したいデータを格納するもの、必要に応じて復帰させる機能を持つ。完全に削除するには、ゴミ箱ボタンをタップして「Empty Bin」をタップする。

カテゴリーの切り替えはポップアップメニューで行うが、ツールバーが置かれているシート部分にタブを並べ、カテゴリーをタップして切り替える方法にも変更できる。

ほかにも、デザインテーマ、スクロールバーのデザイン、タブとアイコンのフォントが変更可能。ツールバーの右上と左上にある丸いボタン、ホットスポットをタップすれば通常は設定画面を呼び出す、バックライトのオン/オフなど別の機能の呼び出しにも割り当てられる。

ランチャー

Home

デザインと使い心地にこだわる
カスタマイズ好きにはピッタリ

Homeは、非常に個性的なランチャー。背景画像にボタンを自由に配置して画面を完全にカスタマイズできるのだ。背景とボタンの組み合わせを「シーン」として保存できるので、作業内容あるいはその日の気分によってシーンを切り替えられる。

背景に使う画像は、「オプション」メニューの「画像管理」で削除やコピーといった管理ができる。個別の画像を選んで赤外線通信でほかのPalmに送信もできるので、自分

が作った背景画像とほかの人のものを交換することもできるのだ。また背景のほかに、ソフトのアイコンの管理もできるようになっている。

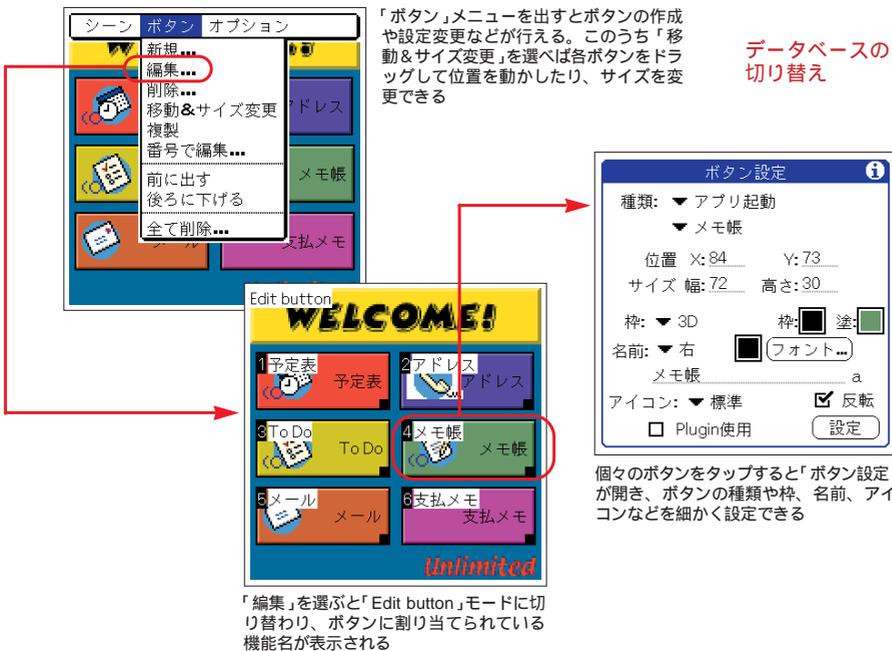
ボタンは配置やサイズをドラッグして自由に決められる。それだけではなく、「ボタン設定」を使えば枠の形状や色、フォント、アイコンのカスタマイズなども設定でき、さらにその機能までもが変更可能。そのため単にソフトを起動するだけではなく、ソフトのリスト表示、DAの起動やリスト表示、シーンの切り替えなどといった機能も設定できる。

背景選択



サンプルとして9つの背景画像が用意されているので、いちから作らなくてもいい

ボタン作成 / 設定変更



画像管理



シーン切り替え



column

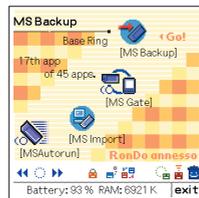
キャラものから壁紙の変更まで
画面を楽しく変える小粋な3本



ハローキティランチャー
作者：凸版印刷
種別：シェアウェア(600円)
http://www.airbitway.com/palm/index.html/



PalmPickle
作者：奥地 耕司
種別：シェアウェア(3200円)
http://homepage1.nifty.com/okuji/



RonDo annesso 02
作者：PalmTech.
種別：シェアウェア(1500円)
http://homepage1.nifty.com/abby/PalmTech.html

ハローキティがテーマの「ハローキティランチャー」、計算機やゲームもある、デジタル絵本作家によるキャラが主役の「PalmPickle」は楽しさ満点。CLIEならハイレゾの壁紙に変えられる「RonDo annesso」が。

Check Point

実用重視とデザイン重視
そしてその中間のソフトもあり

ソフトをカテゴリーに分類してしっかりと使い分けられている人には、Launcher IIIの使い心地は最高だ。ランチャーとしての基本的な機能が集約されている。逆に、機能よりもまず見た目で楽しみたいという人には、迷うことなくHomeがイチ押し。Homeほどの派手さはないが、デザインテーマを変更することで見た目の変化を楽しめるのはSilverScreenだ。ショートカットやホットスポットなども用意されており、ランチャーとしても非常に機能的で使いやすい。ランチャー機能プラスを求めるならMega Launcher、ランチャーとしての使い心地もいろいろ、多機能ユーティリティーとしても充実している。ランチャーだけでなくメモリー管理などをひとつのソフトで行いたい人も満足できるだろう。



アドレス帳

アドレス帳に収められているデータは、いわば個人の名刺代わり。必要なときにサッと取り出せるのはもちろん、予定表やTo Doなどとも連携できればデータをより便利に活用できる。ここでは、標準のアドレス帳をさらに使いやすくパワーアップしたソフトを紹介しよう。

アドレスに写真を張り付け「誰だっけ？」を防止しよう

「Addressx」は、目的のデータを見つけるための検索機能が充実している。画面右下の「よみ」欄に入力した直後から候補を絞っていくインクリメンタルサーチのほか、電話帳で探すのと同じように頭文字のタブをタップして目的の記録を見つけることもできる。このタブは五十音/アルファベット順の2種類を用意している。

個々のアドレスデータを表示してみると、リスト表示と同様に色分けされていて見やすい。また、Addressxの大きな特徴は、個々のアドレスデータに画像ファイルを張り付けられる点だ。張り付ける画像はX-Face形式のモノクロ画像だけだが、高解像度ではないぶん、ファイルサイズが非常に小さくて済む。「画像編集」機能を搭載しており、クリップボードにコピーした画像を取り込むことができる。

Addressxは、HandEraのジョグホイール、CLIEのジョグダイヤルやハイレゾ表示に対応。日本語版Palm OSでの利用を前提としているため、日本語のデータも問題なく使えるので安心だ。

Check Point

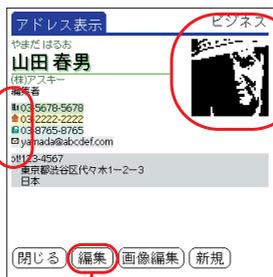
見やすいアイコンやカラー表示に検索機能が頼もしい

見やすいアイコンやカラー表示、検索機能が充実。画像張り付け機能を使わない人でも、置き換えて使う価値はある。ほかのソフトとは連携しないのが残念だが、日本語データがそのまま使え、操作方法も標準のアドレスとほとんど同じなのでスムーズに乗り換えられる。

Address 1.1

作者: Yoshimov
 種別: フリーウェア
<http://pobox.com/~yoshimov/>
 タブによる検索や個々のレコードに画像を張り付けたりと、多彩な機能を搭載した日本語完全対応ソフト。ハイレゾ表示にも対応

アドレス表示



画像を張り付けられる

カテゴリーをアイコン表示する

各アドレスレコードはアイコンとカラー表示で見やすい。またX-Face形式の画像を張り付けておくこともできる



アドレス表示画面下の「編集」ボタンで内容を書き換えられ、「画像編集」ボタンをタップすれば画像の変換や調整ができる

リスト表示・検索

タブをアルファベット/五十音順に切り替える



読みを入力してインクリメンタルサーチ

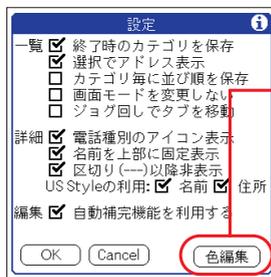
検索するには「よみ」欄に読みがなを入力するか、画面下のタブで頭文字をタップすればよい

画像取り込み



画面コピーソフト「SClipDA」(作者/Yoshimov・フリーウェア)を使えば、画像・取り込みが簡単だ

設定



「オプション」メニューの「設定」では、ジョグダイヤル/ジョグホイールや姓名の表示順、アイコンの有無など、詳細な機能設定ができる



設定画面で「色編集」を選択すれば、会社/自宅/携帯などカテゴリー部分のカラー設定を細かく変更できる

アドレス帳

ほかにもいろいろ・アドレスソフト

英語版のアドレスソフトにも高性能なものがそろっている。機能の一部が使えないこともあるが、日本語も読み込めるのでチャレンジしてみよう。

Super Names for Palm OS

作者：Stand Alone
 種別：シェアウェア(19.95ドル)
 http://www.standalone.com/
 英語版ソフト。カテゴリごとの色別表示やほかのソフトとの連携機能、情報のポップアップなど、「Super」の名にふさわしい使い勝手がウリ

必要な情報やメニューをポップアップでサッと表示

「Super Names」は、個々のレコードを開かずにリスト表示のまま内容を確認できるよう工夫されている。まず、リスト画面右側に並ぶ番号をタップすると、その項目に記録されている電話番号などをメニュー表示できる。さらに、画面左下にある「」をタップすると「Mini Address View」が開き、選んだ項目の内容をチェックすることが可能だ。

また、「Linking」機能を使えば、表示中のレコードをほかのソフトにリンクすることができる。

Mini Address View



項目をタップすれば内容の要約をメニュー表示できる

リスト左のチェックボックスにチェックマークして処理するデータを選ぶ



リンク先を選択

アドレスデータを「予定表」や「ToDo」メモのデータにリンクできる

Address Plus 1.43

作者：Paul Taylor
 種別：シェアウェア(8ドル)
 http://www.addressplus.net/
 英語版ソフト。随所のカラー表示設定を細かく設定でき、ボタン一発でアドレスデータの並べ替え、整理、複製などができる。マスク表示もサポート

検索/置換を駆使すればデータの変更もラクラク

「AddressPlus」は、細かくカラーを設定できるのが特徴。その設定項目は、背景やテキスト部分だけでなくボタンの枠までに至り、合計で9カ所の設定ができるという充実ぶりだ。

画面下にはタップ一発で並べ替えができる「Sort Buttons」があり、「L」で「姓、名」、「CL」で「社名、姓」、「F」で「名、姓」、「CF」で「社名、名」順に並び替えられる。アドレスソフトとしての機能はシンプルなので、あまり余分な機能はないほうがいいという人に向いている。



並び替えが出来るソートボタン

画面下に並んだソートボタンで、データの並び順を変更するのも簡単

各ボタンをタップすると「色の選択」画面が開く



「Color Preferences」でボタン4カ所、そのほか6カ所の表示色を設定する

AddressPro 6.5

作者：ZingWare
 種別：シェアウェア(19.95ドル)
 http://www.zingware.com/
 英語版ソフト。見やすいようにカラー表示の設定を変えられるなど、表示内容を自由に変更可能。非常に強力な検索/置換機能を搭載する

細かくできる色の設定で思う存分カスタマイズ

「AddressPro」は、アドレスソフトとしては珍しく、置換機能を搭載している。文字列を置換するだけでなく、検索フィールドを指定したり、カテゴリの変更やレコードの削除ができるのだ。

また、リストでの「姓、名」など名前の並び順はメニューから13種類があらかじめ用意されており、カスタマイズも可能。リストで表示する各レコードの内容も電話番号だけではなく、メニューでほかの項目に切り替えられる。

ほかにも、「Options」メニューから「Color Preferences」を選ぶと、ほかのソフトのようにカラー設定の変更もできるようになっている。

メニューで並び順を変更



メニューで表示項目を変更

画面左上の「」で並び順を、右上の「」で表示項目を切り替えられる

検索/置換するフィールドを指定



置換する文字列を入力
 カテゴリの変更を指定できる

置換は、検索対象フィールドの指定やカテゴリの変更まで一括でできる

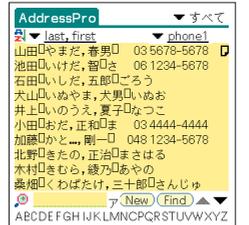
column

日本語のデータは大丈夫？英語版ソフト使用時の注意

アルファベットでの使用を前提とした英語版のアドレスソフトが日本語版と決定的に違うのは、名前読みの欄がない点だ。このため日本語版のデータを英語版のアドレス置き換えソフトで開くと、姓名欄に漢字とよみがなが交ざってしまう(ただし、この状態のデータを再度日本語版アドレスで開いても問題なく開ける)。また、アルファベットをタップして登録されている名前を呼び出すタイプのソフトでは、こういった機能が使えないこともある。

これを解消するには、各レコードを開いてよみがながを消していく、といった具合に、逐一直すしかない。また、英語によるタブは日本語データでは使えない。これも使えるようにしたいなら、姓にアルファベットのよみがながを、名に漢字表記を入れるなどしてレコードを編集する。これで、英語版のアドレスソフトでは問題なく表示されるのだ。

しかし、ほかの日本語版ソフト、特にアドレスと連携するタイプのもは、標準搭載のアドレスで使われているフォーマットを使用する。従って、編集後のアドレスデータは、うまく利用できない可能性があることも頭に入れておいてほしい。



「姓」「名」欄それぞれに漢字とよみがながごちゃ混ぜになって表示される



各レコードを英語版ソフトでも表示できるよう、編集し直す必要がある



Information



ソフトニュース



ハードニュース



業界ニュース



海外ニュース



パーム コンピューティングの新しいハイエンドモデル m515 が発売

パーム コンピューティング(株)は、同社 Palm デバイスのハイエンドモデルとなる「m515」を発売した。これまでのハイエンド機であった m505 と比較して、メモリーが 16MB に増量され、カラー液晶画面がより明るくなった点が大きな特徴。搭載 OS は Palm OS 4.1 にアップグレードされた (m505 は Palm OS 4.0 を搭載)。フロントライト付きの TFT カラー液晶画面は 6 万 5000 色を表示でき、明るさを調節することが可能。なお、画面解像度は 160 × 160 ドットのままで、寸法と重さは、それぞれ高さ 114 × 幅

79 × 奥行き 13 ミリ、139 グラムで、m505 と変わらない。CPU には DragonBall VZ 33MHz を採用し、リチウムポリマー充電電池を内蔵した。インターフェースは、赤外線ポートおよびユニバーサルコネクタ、SD / マルチメディアカードスロット。付属ソフトウェアに(株)ジャストシステムの「ATOK for Palm」と松下電器産業(株)の「楽ひら」が含まれ、日本語入力関係が強化された。そのほか、「Documents To Go プロフェッショナルエディション 4.0」や「PocketMirror 3.0.2」などのボーナスソフトが付属する。



パーム社の国内モデルとしては、初めて 16MB のメモリーを搭載した m515
 価格 オープンプライズ (税 3 万 4800 円)
 販売 パーム コンピューティング(株)
 URL <http://www.palm-japan.com/>



メモリースティックへの不正アクセスに関する CLIE 用アップデーター配布

ソニー(株)は、CLIE T650C および NR シリーズにおいて、まれに発生するメモリースティックへの不正なアクセスと書き込みを解消するアップデートプログラムの配布を開始した。右下の URL にアクセスし、ソフトウェア使用許諾契約に同意すると、ダウンロードが可能になる。アップデートプログラムのサイズは約 3KB で、インストールにはこの倍以上の空き容量が必要。インストール後、リセットをすればプログラムが有効になる。



インストール手順は、下記 URL およびプログラム付属の Read Me.txt に記載されている
 価格 無料 販売 ソニー(株)
 URL www.nccl.sony.co.jp/download/C-W008-006-01/index.html



高速入力をアシストするキーボード「CUT Key-Pen」登場

ミサワホーム(株)は、グラフィティ^{カット}エリアに張り付けるキーボード「CUT Key-Pen」を発売した。シートには、出現頻度を考慮して数字、文字、記号などが 12 個のキーに配置されており、キーをタップする回数によって入力する文字を選択する。そのほか、「パータッチ」と呼ぶ方法では、文字や数字のモードを変えることなく、よりスピーディーに入力することが可能。対応機種は、m500/505、CLIE など。



「パータッチ」入力には、速記の手法を応用した、さらに高速な入力モードがある
 価格 オープンプライズ (税 4980 円)
 販売 ミサワホーム(株)
 URL <http://www.misawa.co.jp/CUTKEY/index.html>

ドットブックを Palm で読めるコンバーターソフト公開

(株)ボイジャーは、「ドットブック(.book)」形式の電子書籍を「PooDOC」形式に変換するソフトウェア「T-Break」のパブリックベータ版を公開した。また、アーキタンブは、Palm デバイスで PooDOC の文書を閲覧できる「Pook v2」のパブリックベータ版を公開した。これによって、Palm ユーザーは、ドットブック形式の電子書籍を PooDOC 形式に変換して、Pook v2 で読むことが可能になる。ドットブック形式の電子書籍は PDABOOK.JP (<http://pdabook.jp/>) などで 30 社以上の出版社から数多くのタイ

トルが販売されていたが、閲覧するにあたっては Pocket PC と専用のビューアソフト「T-Time for PDA」が必要だった。T-Break、Pook v2 はともに、開発元のサイトから無償でダウンロードできる。必要な動作環境は、T-Break が Windows 98 以上、マック OS 8.5 以上(マック版は近日公開予定)。Pook v2 は日本語 Palm OS 3.5 以上。また、Pook v2 のリリースに合わせて、PooDOC 形式の電子書籍 5 タイトルがソニースタイル(<http://www.jp.sonystyle.com/>)から発売された。



Pook v2 は PooDOC 形式のほかに、DOC/MeDOC 形式のファイルも閲覧できる
 無料
 (株)ボイジャー(T-Break) / アーキタンブ(Pook v2)
<http://www.voyager.co.jp/tbreak/>
<http://www.architump.com/japanese/pook/>



わずか 70 グラムの CLIE 用充電 & HotSync ケーブル登場

イーレッツ(株)は、パソコンの USB ポートから充電可能な HotSync ケーブル「USB 充電・HotSync ケーブル(KBS-CLIE/T)」を発売した。コネクタ部にあるボタンを押すと HotSync を開始する。対応機種は、CLIE T400/600C/NR シリーズ。パソコン側は Palm Desktop をインストールした Windows 搭載機であることが必要だ。ケーブル長さは約 1 メートル、重さは約 70 グラムとコンパクトなので楽に持ち歩ける。



同社の「Car に入れて Good!」と接続して自動車内で充電することも可能だ
 無料 オープンプライス(税1500円)
 (株)イーレッツ
<http://www.e-lets.co.jp/>



Treo 90 用 PHS 通信ケーブル 他機種用も併せて発売

(有)マスターは、Treo 90 と DDI ボケット(株)の PHS を接続するソフトモデム内蔵ケーブル「DPC-TR」を発売した。長さ 25 センチの柔らかい素材のケーブルを使用しているため、Palm と PHS を片手で持っても邪魔にならない。対応する PHS は、KX-HV200 および KX-HV50。このほかに、CLIE NR シリーズ用「DPC-NR」、Visor Prism、Platinum 用「DPC-PR」、同 Edge 用「DPC-ED」がラインアップされている。



PIAFS2.1(32Kbps 推奨) Air H'の 32K バケツ通信に対応する
 無料 オープンプライス(税2980円)
 (有)マスター
<http://www.master-corp.co.jp/>



ニュースコンテンツ「PDA 読売」 Palm 向け配信サービス開始

凸版印刷(株)は、読売新聞のニュースコンテンツ「PDA 読売」を Palm デバイス向けに配信する有料サービスを 8 月 28 日から開始する。同サービスは、凸版印刷が開発したテキストや画像をリアルタイムで自動変換して配信する「自動ニュース配信システム」を利用するもの。また、サービスの開始に合わせて、(株)リンクスから「PDA 読売」に対応した Xiino がリリースされ、プラグインが PDA 読売とともに無償配布される。

600 円(月額) (株)凸版印刷
<http://www.airbitway.com/>



Palm OS 5 ブラウザー開発 ACCESS が技術供与

(株)ACCESS は、Palm OS 5 用ブラウザの開発で、米パーム社に技術供与していくことを発表した。ACCESS の米国子会社である ACCESS システムズ・アメリカが、米パームソース社と複数年にわたる契約を結び、ブラウザ機能を Palm OS に組み込むための技術開発を共同で進める。組み込み型ブラウザ「NetFront v3.0」をベースに、SSL によるセキュアな通信やマルチメディア機能などがサポートされる見込みだ。

(株)ACCESS
<http://www.access.co.jp/top.html>



CLIE 付属「Documents To Go」アップグレードサービス開始

ソニー(株)は、CLIE T400/T600C および NR シリーズに付属する「Documents To Go スタンダードエディション」の無償アップグレードサービスを案内している。アップグレードすることで「Sheet to Go」がハイレゾに対応し、より多くのデータが表示可能になるほか、ズーム機能によって表示サイズを 3 段階で調節できる。また、ジョグダイヤルを押し込むことによって、移動軸を縦横で変えられるようになる。

無料 (株)ソニー
<http://www.ncll.sony.co.jp/products/common/info10.html>

アップルがマックとPalmのシンクロソフト「iSync」発表

アップルコンピュータ(株)は、マック上のスケジュールやアドレスをPalmデバイスなどと同期するためのソフトウェア「iSync」を発表した。機器別にシンクロ用のソフトを準備することなく、マックとPalmデバイス、Bluetooth搭載携帯電話、「iPod」(アップル社の携帯型オーディオプレーヤー)の間でデータを同期することが可能になる。今年9月に同社サイトから無償ダウンロード可能なソフトとして提供される予定。マック側の動作環境として、マック OS Xバージョン10.2が必要になる。なお、

iSync対応のデバイスは、同社Webページ(<http://www.apple.co.jp/isync/>)に掲載される。また、アップル社はiSyncと同時に、マック用スケジュールソフト「iCal」を発表した。iCalはスケジュールをWeb上に公開して、内容を他人と共有できるなどの特徴を持つ。iSyncと組み合わせることによって、外出先からPalmデバイスでiCalデータと同期して、最新のスケジュールを確認するといった使い方も可能になる。iSyncと同じく9月から無償配布される予定だ。



シンクロしたい機器を選ぶだけで、マックとPalmで簡単に同期できる
 無料 アップルコンピュータ(株)
<http://www.apple.co.jp/>

単3形乾電池2本だけで使える携帯型緊急充電器が発売

ユニバーサルシステム(株)が運営するPDA工房は、緊急用充電器「エマージェンシーチャージャー」を発売した。単3形アルカリ乾電池2本を入れた本体をPalmのコネクター部に接続して使用する。高さ78×幅35×奥行き18.5ミリ、重さ約21グラム(電池、コネクター部を含まない)と軽量かつコンパクトなので、ACアダプターや電池パックよりも楽に携帯できる。対応機種は、CLIE N/Tシリーズ、m500シリーズなど。



PDA工房では、バッテリー切れに対する応急処置的な使用法を勧めている
 1780円
 ユニバーサルシステム(株)
<http://www.pdakobo.com/>

USB接続型Bluetoothモジュール2つのメーカーから発売

株ハギワラシスコムは、パソコンのUSBポートに接続して使用するBluetoothモジュール「Bluetooth USB Stick」を発売した(写真)。Generic Object Exchangeなど9種類のプロファイルをサポートし、Palm BluetoothカードやCLIE用PEGAMS1との接続を確認している。また、プラネックスコミュニケーションズ(株)も、同形状のBluetoothモジュール「GW-BH02U」を発売した。ともにBluetoothバージョン1.1に準拠する。



サイズは高さ60.2×幅19.4×奥行き7.8ミリ、重さわずか9グラムだ
 7500円(Bluetooth USB Stick) 5480円(GW-BH02U)
 株ハギワラシスコム
 プラネックスコミュニケーションズ(株)
<http://www.hscjpn.co.jp/>
<http://www.planex.co.jp/>

小型ACアダプター「マイクロパワー」CLIE T/NRシリーズ用が発売

ダイヤテック(株)は、同社の小型ACアダプター「マイクロパワー」に、CLIE T/NRシリーズ用「FPS-101CT」を追加した。高さ49.2×幅37.2×奥行き24.0ミリ、重量65グラム(ケーブル込み)標準品と比べて約2分の1の体積と重さを実現した。USBケーブルが付属する「トラベルキット FPS-101CT-H」もある。同社はほかにもm130/500/505、CLIE Nシリーズなどに対応したマイクロパワーを販売している。

オープンブライズ(3980円)
 ダイヤテック(株)
<http://www.diatec.co.jp/>

米IBM社が米パーム社と企業向けワイヤレスソリューションを共同開発

米IBM社は米パーム社と提携し、IBM社が提供するアプリケーションやデータベースに、Palmデバイスからワイヤレスにアクセスできる企業向けソリューションを開発することを明らかにした。IBM社の企業向けプラットフォーム「WebSphere Everyplace Access(WEA)」をPalm OSに対応させ、電子メールの送受信や、インスタントメッセージングなどを利用できる組み込みソフトが開発される予定だ。

米IBM社
<http://www.ibm.com/>

「宛名職人」とアドレスをHotSyncするPalm Desktop 4.0専用コンジットが発売

株パラボリカは、株アジェンダの宛名印刷ソフト「宛名職人 Ver.8/9」および「同OS X専用版」の住所録と、Palmのアドレス帳の間でHotSyncを行うためのコンジット「ADD Sync for 宛名職人」を発売した。本製品は「ADD Sync for 宛名職人(Mac OS)」をバージョンアップし、Palm Desktop 4.0専用(マック OS X対応)にしたもので、同2.6には対応していない。下記URLで体験版をダウンロードできる。

2000円
 株パラボリカ
<http://www.parabolica.co.jp/ads2idx.html>



Treo 90/180 向け 各種充電用アクセサリ発売

(株)セイコーパワーは、Treo 90/180用の「USBシンクチャージャーケーブル for Treo」を発売した(写真)。USB HotSyncケーブルに充電機能を追加したもので、ケーブルの長さは145センチ。自動車のシガーライターソケットから電源を供給できる「カーアダプター」(価 420円)と組み合わせて使用することが可能だ。Treo 90/180は海外向けPalmデバイスだが、国内でも一部のショップで購入できる。



同社は、Treo用のUSBクレードルや乾電池使用の充電器なども取り扱っている
 価 2380円
 図 (株)セイコーパワー(pocketgames)
 図 <http://pocketgames.jp/>



スリムと機能性を両立した CLIE T/NR シリーズ用革製ケース

(株)ミヤビックスは、フランス「Covertec」ブランドのCLIE TおよびNRシリーズ用ケースを発売した。革製の二つ折り式で、CLIEをケースに入れたまま、すべてのボタンを操作できる点が特徴。色はレッド、ブラック、ブラウンの3種類。ケースのふたはマグネット式ボタンで固定し、片手で開閉することが可能。また、ふた裏側には、クレジットカード、メモリースティックを収納するポケットが付いている。



CLIE本体のグラフィティエリアまわりをホルダーが固定する仕組みになっている
 価 オープンブライズ(4480円)
 図 (株)ミヤビックス
 図 <http://www.visavis.co.jp/>



「Navin' You」専用地図データ 合計 8 タイトル一挙発売

(株)ゼンリンは、電子地図ソフト「Navin' You」専用の地図データ「Navin' You 専用マップ3シリーズ」計8タイトルを発売した。内訳は、CD-ROM版が日本全域版と6地域詳細版の計7タイトル、DVD-ROM版が日本詳細版の1タイトル。前作に比べて、建物の形まで詳細表示できるエリアが771エリアから1023エリアに増えた(日本全域版を除く)。CLIEユーザーは切り出した地図を「Navin' You Pocket」で閲覧できる。



政令指定都市などでは、企業電話番号による約300万件の地図検索が可能だ
 価 各7800円(CD-ROM版)
 1万3800円(DVD-ROM版)
 図 (株)ゼンリン
 図 <http://www.zenrin.co.jp/>



書き込み中を知らせるLED内蔵 新タイプのメモリースティック発売

レキサー・メディア(株)は、LEDを搭載したメモリースティックを発売した。書き込みを行っている間はLEDが点灯するため、誤って取り出すことによるデータの損傷を防止できる。ボディーには半透明の紫色を採用した。容量は64MBおよび128MBの2種類。ソニー(株)製メモリースティックと完全な互換性があり、5年間の保証期間が付く。メモリースティック規格に準拠するすべての機器で使用可能だ。



レキサー・メディアでは24倍速のCFや、1GBの16倍速CFなども販売している
 価 5480円(64MB)
 9980円(128MB)
 図 レキサー・メディア(株)
 図 <http://www.digitalfilm.com/japan/>



ペン先にクッション機構を内蔵 CLIE T/NR 用スタイラス発売

(株)ミヤビックスは、CLIE T/NRシリーズ用のスタイラスを2種類発売した。「Brando WorkShop 3 in 1 Stylus for CLIE T/NR」は、ボールペン機能付きのスタイラスで、ペン先に内蔵したクッション機構が特徴。ピンクやオレンジなど、全部で8色が揃っている。一方、「Metal Stylus for CLIE T/NR」は、約10グラムの程よい重さが特徴のスタイラス。クロムとシルバーの2本がセットになっている。

価 1280円(Brando WorkShop 3 in 1 Stylus) 980円(Metal Stylus)
 図 (株)ミヤビックス
 図 <http://www.visavis.co.jp/>



SDカードスロットを使用する プレゼンテーション用モジュール発売

米マージ・システムズ社は、SDカードスロットに接続可能なプレゼンテーション用モジュール「Presenter-to-Go SD Card」を発売した。本製品によって、PalmからデジタルプロジェクターやVGAコネクタを備えたディスプレイへ直接出力できる。ウィンドウズおよびマック用のスライド作成ソフトのほか、Microsoft PowerPoint 97/2000/XP(ウィンドウズ)およびPowerPoint 98/2001(マック)のプラグインが付属する。

価 199ドル 図 米マージ・システムズ社
 図 <http://www.margi.com/>



Palm用プレゼンテーション モジュール登場

米モビリティ・エレクトロニクス社は、Palm本体の背面に取り付けるタイプのプレゼンテーションモジュール「Pitch for Palm」を発売する。ユニバーサルコネクタを介してPalmデバイスと接続するので、プレゼンテーション資料をSDカードに保存して、直接出力することが可能。対応機種は、Palm m125/130/500/505/515/705。サイズは、高さ12.6×幅6.9×奥行き1.9センチで、重さは約154グラム。

価 279.99ドル
 図 米モビリティ・エレクトロニクス社
 図 <http://www.mobilityelectronics.com/>

パームウェア対応速報

注目のCLIE NR70のワイド液晶、Handspring Treoのキーボードに対応したソフトが急増中
文/小野寺 浩二

Update

アイコンの見方

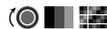
| | |
|--|--|
| | |
| | |
| | |
| | |

CLIEのジョグダイヤル、HandEra330のジョグホイールに対応



Address

Ver.1.1.4



作者 yoshimov 価格 フリーウェア 容量 120KB
URL <http://pobox.com/~yoshimov/address/>

X-Face形式のモノクロ画像を張り付けて顔付きのアドレス帳を作ることができるソフト。CLIEのジョグダイヤル、HandEra330のジョグホイールに対応。

CLIEのジョグダイヤルに対応



ScreenShot

Ver.1.8



作者 米LinkeSOFT社 価格 シェアウェア(\$12) 容量 18KB
URL <http://linksoft.com/>

Palm画面のスクリーンショットを手軽に録ることができる定番のスクリーンキャプチャーソフト。CLIEのジョグダイヤル操作によるキャプチャーが可能となった。

PEG-NRシリーズのワイド液晶に対応



Pook

Ver.2.0 b28



作者 アーキタンブ 価格 フリーウェア 容量 308KB
URL <http://www.architump.com/japanese/>

MeDoc形式を含むDOCデータの閲覧ができる高機能DOCリーダー。独自のPooDOC形式では画像、ルビの表示が可能。PEG-NRシリーズのワイド液晶、Handera330の高解像度にも対応。

Bluetoothに対応



RonDo annesso

Ver.02試用版



作者 PalmTech 価格 シェアウェア(1500円) 容量 91KB
URL <http://homepage1.nifty.com/abby/PalmTech.html>

ジョグダイヤルを使ってクルクルとアイコンを回転させて片手でソフトを起動できるランチャーソフト。Bluetoothによるアプリケーション送信が可能になった。

CLIEのハイレゾ、ワイド液晶に対応



VFSi

Ver.0.45b beta



作者 Shinhei Hara 価格 フリーウェア 容量 30KB
URL <http://www.geocities.co.jp/SiliconValley-PaloAlto/7022/index.html>

メモリーカード上のBMP形式の画像ファイルを表示できるソフト。お気に入りの画像を登録できるブックマーク機能を搭載。CLIEのハイレゾディスプレイに対応。

CLIE NRシリーズのワイドハイレゾに対応



DateBk5

Ver.50b beta preview 6



作者 米ビムリコ・ソフトウェア社 価格 シェアウェア(\$24.95)
容量 524KB URL <http://www.pimlicosoftware.com/>

予定表 / To Do / メモ帳のデータを一括管理する置き換えアプリケーション。コマンドストロークによるアイコンポップアップが可能。CLIE NR70シリーズのワイドハイレゾに対応。

定番情報ツールが256色に対応



J-Info

4.0



作者 Y.Kanai 価格 フリーウェア 容量 92KB
URL <http://www.geocities.co.jp/SiliconValley/7495/>

日本の祝日一覧、郵便料金、日数計算、通貨換算など、各種データをひとつにまとめた定番データベースソフト。インターフェースの改良に加え、256色カラー表示に対応。

CLIE NRシリーズのワイドハイレゾに対応



iSilo

Ver.3.15 3



作者 iSilo.com 価格 シェアウェア(\$17.5) 容量 310KB
URL <http://www.isilo.com/>

「iSiloX」を利用してコンバートされたテキストファイルを観覧することができるオフラインHTMLビューアー。NR70シリーズのワイドハイレゾフルスクリーンモードに対応。

Treoシリーズのジョグに対応



TealLaunch

2.75



作者 米ティールポイント・ソフトウェア社 価格 シェアウェア(\$11.95)
容量 28KB URL <http://www.tealpoint.com/>

シルクエリアのアイコンタップ、ハードウェアボタン操作などの組み合わせでアプリケーション、DAの起動などを行えるHackソフト。Handspring Treoシリーズに対応。

CLIE NRシリーズのワイドハイレゾに対応



Quickoffice

Ver.6.0



作者 米カッティングエッジ・ソフトウェア社 価格 シェアウェア(\$39.95)
容量 8.5MB URL <http://www.cesinc.com/>

Microsoft Excel、Wordとデータを連携することができるソフト「QuickSheet」「Quickchart」「Quickword」のパッケージ。CLIE NR70シリーズのワイドハイレゾスクリーンに対応。

次世代ディスプレイ技術の 最有力候補 ～アクティブ型有機EL

#006

最近では㈱NTTドコモの携帯電話「F-504i」のサブウィンドウに採用され、その特性から「文字が浮き出て見える」という反響も呼んだ有機EL(エレクトロルミネッセンス Electro Luminescence)ディスプレイ(写真1)。市場調査会社によれば、'05年以降、有機ELの市場規模は数十億規模に達するというレポートもある。近い将来、PDAに採用される可能性も高いと言われるこの新技術を取材した。

有機ELディスプレイは、太陽電池と電子写真に使用される有機電子デバイスの研究から生まれたもの。米イーストマンコダック社(以下、コダック社)では、中央研究所での有機ELディスプレイの試作が行われ

た'79年より研究を重ね、その構造や製法などに関する60件以上の特許を所有、'96年から他社へのライセンス供与を開始した。日本でも'90年代に入り、電子機器・化学メーカーが多くの材料技術やデバイス技術を生み出し、国内における関連特許数は約9500件にも及ぶ。

有機ELは自発光素子のため、バックライトが不要で、薄型/低消費電力/広視野角/高輝度/応答反応速度が速いなど、液晶ディスプレイに比べ、ほとんどの性能において優れていることで知られる。

この有機ELには、エリアカラー(部分色)を実現するパッシブタイプ、そして、フル

PalmFan.com オフライン レポート

文 取材 / M.Hirose

カラーを実現するアクティブタイプがあり、現時点で実際に商品化されている製品はすべてパッシブタイプだ。各種展示会などで一般に公開されているフルカラーの有機ELディスプレイは研究・試作の段階にある。また、その製法により、低分子型と高分子型の2方式も存在しており、両方式による開発競争も激化しつつある。

今、最も注目され、各社で研究が進んでいるのはアクティブタイプの有機ELディスプレイだ。コダック社が海外で評価用として提供している、対角約5.5センチのアクティブマトリックス型フルカラー有機ELディスプレイパネル「AM550L」に、DVDプレーヤーをつないでムービーを映しているところを目にすることができたが、コントラストの高さによるくっきりとした黒バック、鮮やかな色彩が強く印象に残った。色も自然で、側面に近い角度から見るようにしても色が激変することはない。その再現力は、ともすると立体画像を見ているような錯覚にも陥りそうだ。電源が入っていないければ、今までのLCD型液晶との違いはわからないが、表示性能の高さは一線を画するものだ(写真2)。

昨今のPDAの方向性を考えてみると、基本となるPIM機能を押さえながらも、音楽再生、カメラ内蔵、動画再生などマルチメ

ディア機能へのアプローチが目立つ。有機EL技術は、持ち運ぶデジタル端末に採用する技術として、重要なポイントである低消費電力や薄型であること、そして、動画/静止画再生のために必要な、応答性や色みの再現能力についても優れており、これからのPDAのニーズを満たすものだ。

量産へ向けての動きも活発化してきている。コダック㈱では昨年末に三洋電機㈱とともに、アクティブ型ディスプレイを生産する合弁会社を設立。13インチのアクティブ型ディスプレイを開発したソニー㈱でも来年をメドに量産化を計画。東芝松下ディスプレイテクノロジー㈱は17型のワイドタイプも開発。そのほかの国内メーカーも生産を視野に入れた開発を行っている。



写真1 有機EL搭載製品の第1号はバイオニアの携帯電話「カロッツェリア」。搭載されたパッシブタイプディスプレイは、コダックよりライセンス供与を受けたバイオニアの子会社である東北バイオニア自身が開発したもので、同社製有機ELディスプレイはその後、米モトローラ製携帯電話、㈱ケンウッド製カロッツェリア、韓国LG電子社の携帯電話などに採用された。写真のF504i(富士通㈱)のサブディスプレイも東北バイオニア製だ



写真2 LCD(左)と有機ELディスプレイ(右)の視野角の比較画像。有機ELディスプレイのほうがはっきりとした再現力で、明らかに見やすい



吉沢 正敏

発売以来、毎日m505を使ってきて、その飽きの来ない正統派ぶりを実感中。この号が出る頃にはマックOS X対応のMakeDocDD 1.0.4をリリースできている、はず。

http://pobox.com/ yoz
@ yoz@pobox.com

キーボードの季節、再び

ソニー側のCLIE NR70や、米ハンドスプリング社のTreo 90など、キーボードを標準で装備したPalmデバイスが相次いで発売されている。パソコン上のPalm Desktopで入力した情報を、すばやく簡単に見ることに重点が置かれ、文字の入力は簡単なメモ程度、という使い方を想定してきたPalm。グラフィティーは、そんな用途には十二分に応えてくれるテクノロジーであり、キーボードは不要と思われてきた。

ところが、Palm用アプリケーションが高度になるにつれ、ワープロのように長文を入力する利用法が可能になる。そのようなニーズの変化を受けて登場したのが、米ランドウェア社の「GoType!」キーボードだ(写真1)。これを機に、Palm用キーボードが続々と登場し、第一次キーボードブームとも言うべき状況が発生した。これが99年頃のこと。

そして、現在。冒頭のようなキーボードを標準装備したPalmデバイスが登場するなど、再びキーボードのブームが始まった。今回のブームのキーワードは、「親指タイプ方式」にある。狭いスペースの中に豆粒大のキーを並べ、左右の親指を使った「二本指タイピング」を行う方式だ*。

m500シリーズにキーボードを

では、我々がm500シリーズでは、どんなキーボードが使えるのだろうか。代表的なものを2機種取り上げてみよう。

まずは、おなじみ4つ折り型の「Palm Portable Keyboard」(以下、Portable Keyboard、写真2)。m500の2台ぶんほどの厚さの状態から、パタパタと変形してフルキーボードになる。ドライバーも多機能で、スタイラスによるスクリーン操作(「OK」ボタンのタップやスクロールなど)をキー操作で代用できるなど、操作性は抜群だ。

そして、米パーム社で発売になった新アイテム「Palm Mini Keyboard」(以下、Mini Keyboard)が今回の目玉(写真3)。m500の下半分をくわえ込む形のデバイスで、グラフィティーエリアまで覆ってしまうという大胆な親指タイプ式キーボードだ。今回は英語版を試用したのだが、ゴムでできたキートップは意外にストロークもクリック感も優秀で、実に気持ちよくタイプできる。電源ボタンやハードウェアキーの代わりにもなるので、合体させたまま持ち歩いてもいいだろう。漢字変換のシルクボタンなどに対応した日本語版が、早期にリリースされることを期待しよう。

m500的キーボードの活用法とは？

Portable Keyboardタイプは、机に置いて使う必要があるので長文の作成に適しており、一方、Mini Keyboardは立ったまま使えるので、メールを打つなどのコミュニケーション用途に向いているだろう。今回のブームで後者のタイプが注目されているのは、まさにこうしたコミュニケーションデバイスとしての利用法がクローズアップされているからにほかならない。

m500ならばキーボードを装着した状態でも、SDカードスロットで「Palm Bluetoothカード」を利用できる。ポケットの中のBluetooth対応携帯電話を経由してインターネットに接続しつつ、Mini Keyboardでメールを書いたり、チャットをしたり、リアルタイムなコミュニケーションを楽しむことができるのだ。

もっとも、その前にAirH*などの定額サービスをBluetoothで利用できないと、財布へのインパクトも大きくなるのだが……。

* この方式のキーボードは、某国産PDAの後継いと思う人がいるかもしれないが、実はPalm用の「Thumb-Type」のほうが先。グラフィティーエリアに張り付けるというユニークな製品だった



写真1 第一次キーボードブームの火付け役となった「GoType!」。これ以降、Palmを載せるタイプのキーボードすべてのお手本となった。m500シリーズ用もある



写真2 ヘビーに文字を入力するならば、Palm Portable Keyboardで決まり。操作性や機能性など、完成度の高さでは他の追随を許さない



写真3 Mini Keyboardを装着した状態では、m500を両手で支え、親指でキーを打つことになる。がっちりとか合体するので外れる心配もなく、重量バランスも問題なし



O-Yan

jornada 720を購入してからメールやWeb巡回はjornada 720、個人情報&スケジュール管理はVisor、と用途によって使い分け。どちらもAir H"対応で快適そのもの。ほぼ完璧なモバイル環境が整いつつある。

http://www.visor-japan.com/

@oyan@visor-japan.com

スプリングボードモジュール市場の現況

Visor Edgeを最後に、日本では1年以上もハンドスプリング(株)からPalmデバイスが発売されておらず、また国内メーカーによるスプリングボードモジュールの開発も凍結している状態だ。そこで今回は、主要なスプリングボードモジュールのメーカーに、現在の販売状況と今後の生産予定、さらにサポート体制について問い合わせを行った(表)。サポートについては、すべてのメーカーから継続するという回答が得られたものの、すでにモジュールの販売を終了してしまったメーカーもあり、今後もま

だまだVisorを活用したいユーザーにとつては少し寂しい状況である。

では、完売または生産終了してしまった製品を入手する方法はないだろうか。米国で販売中の製品であれば、スプリングボードモジュールのオフィシャルストアである「PalmGear H.Q.'s Visor Compatible Products Store」(http://www.palmgear.com/hs/)にて購入できる。筆者が同店から何度か購入した経験では、日本からのオーダーもまったく問題なく、また、出荷までの対応が迅速なので安心して購入でき

た。一方、国内であれば「Yahoo!オークション」(http://auctions.yahoo.co.jp/)や「ビidders」(http://www.bidders.co.jp/)などのオークションサイトをチェックするのもひとつの手だろう。

ただ、いずれの場合も欲しい製品が必ず手に入るという保証はなく、また海外通販の場合はサポートの面で不安があるのも事実だ。Visorを末永く使いたいユーザーは、店頭やオンラインショップなどで欲しいモジュールを見つけたら、迷わず購入しておくのがオススメだ。

表 各メーカーのスプリングボードモジュール販売およびサポート状況

| メーカー | 製品名 | 定価 / 実売価格 (単位は円、OPはオープンプライス) | 現在の販売状況および今後の予定 |
|--|---|---------------------------------|--|
| ④ ハンドスプリング(株) http://www.handspring.co.jp/ | バックアップモジュール | 6980/3980 | 全製品を販売終了。再度、販売を行う予定なし。製品のサポートについては、引き続きサポートセンターにて対応。 |
| | 8MBフラッシュモジュール | 9980/9980 | |
| | タイガー・ウッズ PGA TOUR ゴルフ | 4980/4980 | |
| ④ ハギワラスコム http://www.hscjpn.co.jp | PHSモバイルカードアダプター (HSB-CFP) | OP/5980 | 全製品について、当面生産および販売を継続する。ユーザーのニーズがあるうちは今後も販売を継続する予定。サポートも継続する。 |
| | データコミュニケーションアダプター for C@rd H* 64petit (HSB-CFH) | OP/5980 | |
| | STEP KEEPER | OP/3980 | |
| | Beat Plus | OP/7980 | |
| | バックアップ&8MBフラッシュモジュール | OP/8980 | |
| | 8MB/16MBフラッシュモジュール | OP/6980(8MB)、9800(16MB) | |
| ④ アイ・オー・データ機器 http://www.iodata.co.jp/ | SnapSlot for Visor | 9800/8500 | SnapSlot for Visorは現行品であり今後も生産、販売を継続する。SnapConnect for Visorについては当面は販売を継続するものの、いずれ生産を終了する予定。なお、両製品ともサポートは継続して行う。 |
| | SnapConnect for Visor | 1万9800/2700 | |
| ④ 加賀電子(株) http://www.taxan.co.jp/ | CFメモリーカードアダプター (iTAG-ADTYPE1) | OP/4980 | iTAG-ADTYPE1, iTAG-GPSVSRは完売。iTAG-CFAD, iTAG-Flashは店頭価格980円~1980円で販売中。完売した製品も含めてサポートは継続する。 |
| | GPSモジュール (iTAG-GPSVSR) | OP/1万4800 | |
| | P-in Comp@ct対応スプリングボードモジュール (iTAG-CFAD) | OP/1980 | |
| | コンパクトフラッシュアダプター (iTAG-Flash) | OP/1980 | |
| ④ アスク http://www.ask-corp.co.jp/ | MemPlug SM | OP/8000 | 販売を継続中。今後の生産については海外の生産メーカー次第のため、現状では明確なことはわからないが、生産が続く限りは国内での販売も継続して行う。サポートについても同様に継続して行う。 |
| | MemPlug CF | OP/8000 | |
| | MemPlug MS | OP/1万1000 | |
| | MemPlug SD/MMC | OP/1万1000 | |
| ④ エム・ディ・エス http://www.mds2000.co.jp/ | SoundsGood | OP/2万4800 | 全商品の取り扱いを中止。今後も取り扱いの再開予定なし。同社販売分の製品については、引き続きサポートを行う予定。 |
| | MiniJam | OP/2万5800 | |
| | TaleLight for Visor | OP/4800 | |
| | my-Vox | OP/8980 | |
| | eyemodule | OP/1万9800 | |
| | eyemodule2 | OP/2万7800 | |
| | OmnRemote | OP/8900 | |
| | InnoPak/2V | OP/5480 | |
| | Intelli Golf | OP/5300 | |
| GlueLocation | 3万9800/3万9800 | | |
| ④ 日商エレクトロニクス(株) http://www.presenter-to-go.com/ | Presenter-to-go | OP/3万9800 | 現在店頭などで流通している在庫をもって販売終了の予定。サポートについては継続して窓口を設置。 |
| ④ ターガス・ジャパン(株) http://www.targus.co.jp/ | TOTAL RECALL DIGITAL VOICE RECORDER | OP/1万1800 | 販売終了。今後、再度の販売を行う予定なし。製品のサポートについては、継続して行う。 |



なる

メイン機をPEG-T650Cに変更。色がシルバーしかないのでPEG-T600Cのフロントパネルと交換して、赤/銀のツートンで使用。現在、英語版のPEG-S360が欲しくて探している

URL <http://www3.cds.ne.jp/narusawa/CLIE/>
E-mail narusawa@cds.ne.jp

cccでホームページを読もう

「ccc」は、「CLIE User Club!」(以下、クリクラ、<http://www.clieclub.jp/>)のSPA氏を中心としてプロデュースされた、Webサイトを切り出してDOCファイルに書き出すPalm用ソフトだ。表に示す構成要素のほか、サイト・アイコンを公開する公式サイト(<http://www.clieclub.jp/ccc/>)などを含めた総合環境として提供されている。Palm OS 3.5以上を搭載しているPalmデバイスであれば、CLIEに限らず動作する。

一般的なWebブラウザと比較した場合、必要な部分のみをDOCファイルに生成し、オフラインで閲覧できるので通信費を圧縮できるメリットがある。また、同様のオフライン閲覧ソフトと比較しても、ユーザーは煩雑な切り出し設定を行う必要がな

く、閲覧したいサイト・アイコンをインストールするだけでいい。また、サイト管理者側は、サイトの推奨切り出し設定を自分で決めて公開することが可能になる。

ccc を使ってみる

cccを使うには、まず、Palm単体でネットワークに接続できる環境が必要だ。その後、cccと「c3d」、閲覧したいサイト・アイコンをPalmにインストールする(図1)。これでセットアップは完了だ。サイト・アイコンの最新版は公式サイトからダウンロードできる。ccc本体を起動すると、クリクラのパナーが表示されるので、ジョグダイヤルが上下ボタンで読みたいサイトを表示させる。画面下部には3つのチェックボッ

クスがあり、それぞれ次のような動作をする(図2)。

DOCリーダ自動起動：サイトを切り出したあと、c3dを自動起動してDOCファイルを開く

自動的に回線を切断：サイト巡回後に回線を自動切断する

ccc終了まで接続を維持：自動切断有効時にcccを終了するか、c3d起動まで回線を切断しない

複数のサイトを一度の接続で巡回する場合には、「ccc終了まで接続を維持」にチェックマークを付けておく。この場合、最後のサイトの巡回が終わったあとでcccを終了するかc3dを起動すれば、回線が切断される。

cccは、ジョグダイヤルの長押し/「取り込み開始」のタップ/パナーをタップしたときに出るメニューから「取り込み開始」を選択 どれかで自動的にネットワークに接続し、サイトを巡回したあとDOCファイルの生成を自動で行う。「DOCリーダ自動起動」にチェックが付いている場合、自動巡回後のダイアログで「今すぐ読む」を

表 現在提供中のcccサービス

| ccc要素 | 機能 |
|--------------|---|
| ccc | Palm上で動作し、Web巡回/切り出しおよびDOCファイル作成を行なうソフト本体 |
| c3d | cccから起動する、ハイレゾに対応したccc専用のDOCリーダー。フォントはTINYからLARGEまでの8種類を切り替えられる |
| サイト・アイコン | 各サイトの巡回用サイト・アイコン。切り出し部分や接続先URLの情報が含まれている。2002年7月現在、50を超えるサイトのサイト・アイコンが公開されている |
| ccclconMaker | ccc用のサイト・アイコンを作るソフト。巡回テストや切り出し結果の確認、アイコンやパナーの表示確認ができる |
| ccclconGen | Web上でccc用のサイト・アイコンを作るためのサービス。Web上でBMPファイルの指定やパラメータの入力を行うことによって、サイト・アイコンをダウンロードできる |

CCC

サイト・アイコン



図1 各サイト管理者が提供しているサイト・アイコン。新しいアイコンは公式サイトで公開されている

cccを起動

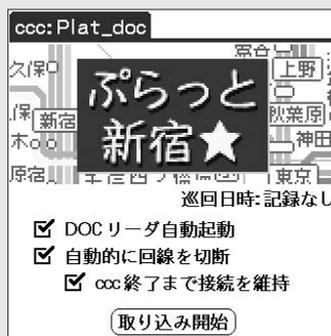


図2 難波茂広氏主宰「ぶらっと新宿」のサイト・アイコンを起動。オリジナリティーあるパナーが表示される

c3dで切り出したサイトを表示

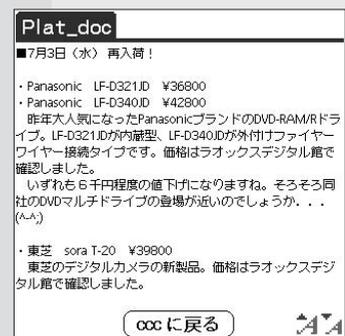


図3 高速で使いやすいc3dの画面。もちろん普段使っているDOCリーダーで読むことも可能だ

タップ/パナーをタップしたときに表示されるメニューから「文書を開覧」を選択のいずれかでc3dが起動し、切り出したサイトのDOCファイルを表示する(図3)。cccの特徴は、サイト・アイコンをランチャーからタップすることにより、そのサイトを選択した状態でcccを起動できることだ。この場合、起動直後に「取り込み開始」をタップするだけで巡回を開始するので、さらに「DOCリーダ自動起動」をチェックしていれば、計2回のタップだけでDOCファイルを表示できる。また、c3dもとても高速で、機能を絞り込んであり、ジョグダイヤル回転/上下ボタン/画面の上半分または下半分のタップによってページを移動でき、右下にあるフォントの切り替えボタンで8種類のフォントを切り替えられる。

ccc本体で指定できるオプションはネットワークとプロキシだけで、ほかに設定をする項目はない。ネットワーク設定はメールなどで使っている設定がそのまま使えるし、プロキシもほとんどの場合、設定する必要はない。ユーザーが可能なかぎり簡単に使えることを突き詰めた構造だ。

自分専用のサイト・アイコンを作るには

シーシーアイコンメーカー シーシーアイコンジェン
「ccclconMaker」と「ccclconGen」はサイト・アイコンを自分で作成する環境だ(図4、5)。前者はウィンドウズ上で動作し、

「一般情報」や「パナー情報」などの5つのタブで必要な項目を指定する。その後、エラーチェックを行い、アイコン作成ボタンでサイト・アイコンを作成する。「コピー禁止属性を付加」にチェックマークを付けておくと、メモリスティックへのコピーやベームができないように設定できる。

一方、ccclconGenはサイト・アイコンをWeb上で作成できるサービスだ。独自に画像ファイルを用意しておく必要があるが、ウィンドウズ以外のユーザーも自分でサイト・アイコンを作成できる。必要なパラメーターをブラウザ上で入力し、作成ボタンを押すと、Web上でサイト・アイコンを作成し、ダウンロード用のリンクが表示される。これをクリックしてサイト・アイコンをダウンロードする。

自分のデザインしたサイト・アイコンがランチャーに表示されるので、ソフトウェア開発者気分を味わえるが、個人で作ったアイコンの配布は、著作権に十分注意すること。切り出すサイトの画像などを流用して作成した場合は、そのサイト管理者に配布可能かどうかを確認する必要がある。

cccは「ユーザーがどこまで簡単に使えるか」というコンセプトで作られている。初心者でも簡単にWebを切り出して閲覧でき、また、サイト・アイコンを配布するサイト管理者は読んでほしい情報をコントロールできる。今後はオンライン小説の配布

や、DOC形式テキストの表紙として使うなど、さまざまな可能性を秘めている。Palmでインターネットに接続できる環境を整えたら、ぜひ一度試してほしいソフトだ。

ccclconMaker



図4 タブで各種設定項目が分割されているので使いやすい。パナーも表示されるので確認できる

ccclconGen



図5 設定項目が多いが、必須項目とオプション項目が色分けされているため、戸惑うことはないだろう

CCCプロジェクトリーダー SPA氏にインタビュー

cccの開発を始めたきっかけは?

SPA氏 「通信プログラムの勉強をしたかったので作ってみました」と、親しいソフトウェア作者の方がクリクラ専用の通信プログラムを見せてくれたのが最初です。それをクリクラで知り合った人たちに使ってもらったらとても好評で、「このままじゃもったいない。いろんなサイトを見られるようにしましょう」という意見が出てきました。そこで、「クリクラブプロジェクト」として取り組むことになりました。

cccのコンセプトと苦労した点は?

SPA氏 「Palmらしいシンプルさを追求」

「初心者優しく」ということを中心に考えました。最近ではPalmらしさを備えたソフトが減っている気がします。もう一度このあたりを思い出してほしいな、と。それから「サイトオーナー、プログラマー、ユーザーによるコラボレート作品」として、さまざまな立場の人がひとつになれるものをプロデュースしたいという思いもありました。

開発中に問題になったのは、プロジェクトメンバーの通信費が増大したこと。公開直前なんて、同じサイトに何度もアクセスして、何度も同じ日記を読んだことが……。また、サイト・アイコン作成に著作権が絡むので、公開に際して最大限の注意を払いました。あと

「CLIE以外のテストをどうしよう」と思っていたのですが、想像以上にメンバーがいるんな機種を持っていたので助かりました。テストを名目にして新しい機種を何台か買ったメンバーもいます(笑)。

今後の展開について教えてください。

SPA氏 切り出した情報をさらに読みやすくするDOCアプリケーションの提供を考えています。例えば、サイトごとに画像を1枚表示できれば、写真日記やニュースのサイトがさらに楽しくなると思います。また、コンテンツプロバイダーの方々とのコラボレートも考えています。サイト・アイコンをコンテンツごとに準備するだけで、さまざまな情報発信に使えますから。cccはこれからもどんどん便利になります。ぜひ期待してください。



米スペース・ソフトウェア社
The Missing Sync

前回3位

3830円



**マックとCLIEを結ぶ
多機能ドライバーソフト**

USB搭載のマックとCLIEを、USBクレードルやケーブルを使ってHotSyncを可能にするソフト。マックOS XとPalm Desktop 1.0の組み合わせでのシンクロが可能。CLIE PEG-NR70シリーズに対応。マックの付属ソフト「iTunes」や「iPhoto」との連携機能を持ち、iTunesで作成したMP3ファイルをメモリースティックにコピーしたりタグ表示などができるほか、NR70Vで撮影したデジタル画像などをiPhotoにインポートできる。

連載初の海外製ソフト1位獲得は The Missing Sync

本連載が始まって以来、海外製ソフトが1位になったのは今回が初めて。PowerRUNに代わってトップに立ったのはThe Missing Sync。バージョンが3.0になり、マックOS Xに対応、iTunesのプラグイン、iPhotoとの連携機能が付加されたところが大きい。3位にはDateBk4/5がランクイン。4/5ともに同一のライセンスコードなのでこのような表記だが、実際はDateBk5リリースの結果、3位となった。ハイレゾ表示の完全サポートや見やすくなったアイコンなど、より完成された製品だ。4位以下はいつもの顔触れだが、CLIEの独自の機能を拡張、補完するユーティリティー類が並んでいる。これはハイレゾCLIEが発売されて以来ずっと続いていた傾向だ。

ちなみに、国内製品のみトップ5は、1位PowerRUN、2位Xiino、3位PEM、4位McFile、5位PowerJOG、海外製品のみでは、1位The Missing Sync、2位Datebk4/5、3位Action Names (日本語版)、4位Datebk3、5位JackFlashだった。国内は3本がCLIEと関連の深いソフト。海外製ソフトは、1位はもとより5位のソフトもCLIEで使用されている可能性が高い。総じて見てみると、ユーティリティーやツール類は国産タイトルが強い。これはCLIEがいち早く日本で発売が開始されるという強みと、日本人プログラマーが海外でも高い評価を受けており、彼らのソフトが海外でもメジャーになっているからではないだろうか。逆に、置き換えソフトや基本的なソフトは海外製が強い。海外メジャーソフトの歴史の長さ故だろう。競争に勝ち残り、バージョンアップを続けてきた海外製ソフトには新参デベロッパーを寄せ付けないすきがある。今後はこの分野に国産ソフトがどれだけ食い込めるかが見ものだ。(水谷成智)



山田達司氏
PowerRUN

前回1位

1800円



CLIE em500シリーズに対応。メモリーカード上にあるアプリケーションを、Palmデバイス本体にインストールされているアプリケーションと同じ感覚で起動できる。



米ビムリソフトウェア社
DateBk4/5 (アップグレード版含む)

前回10位

2980円



定番スケジュール管理ソフト。m505、CLIE T600Cなどカラー機種に対応。メモ、スケジュール、To Doとの連携など機能満載。ワイドハイレゾに対応。



関イリンクス
Xiino (J, S.J. アップグレード版含む)

前回8位

2980円



Palm OS 4.0上で動作する日本語対応Webブラウザ。128ビットSSL、JavaScript、SDカード22に対応。音声、動画の再生、チャンネルの著作権保護が可能。



福本修仁氏
PEM

前回6位

1980円



消費税やクレジットカード別の支払い集計などができるお小遣い帳ソフト。コンジットを使えばマックとの連携も可能となる。ファイルサイズは1KB以下。



米アイアンピック社
Action Names (日本語版)

前回4位

2630円



スケジュール、To Do、アドレスを一括管理でき、色分けやアイコン表示できる予定表ソフト。スケジュールとアドレスのリンクが可能。



今関弘明氏
McFile

前回2位

1500円



Palmデバイス本体および、メモリーカード内のファイル进行操作するためのソフト。ファイルのコピー、移動、DOCファイルの閲覧などが可能。



山田達司氏
PowerJOG (アップグレード版含む)

初登場

1800円



ジョグダイヤルおよびハードウェアボタン、上下ボタンを使ってアプリケーションを操作できるようにするソフト。



米ビムリソフトウェア社
DateBk3

前回9位

2540円



定番スケジュール管理ソフト。多彩な表示パターンやTo Doとの連携、スケジュール用のアイコンなど機能満載。



今関弘明氏
hrFontmapper

前回7位

1200円



アプリケーションの強制ハイレゾリフレッシュ化や、特定フォントをスモールフォントに置き換えるなどのソフト。

注目ソフト!

Paul Ellams

Air Hockey 3D

1020円



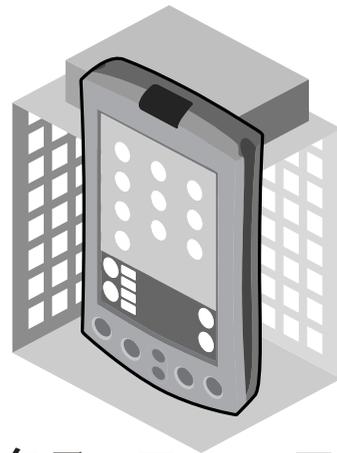
すっかりゲーム紹介コーナーと化している本欄だが、今回も皆さんに単純ながらもやめられないゲームを紹介したい。ゲーセンでは定番のエアホッケーのPalm版、Air Hockey 3Dだ。

スタイラスでパッドをコントロールして勝敗を決める古典的なスタイルだが、学生時代にゼミ内でエアホッケー王の名をほしいままにした私(挑戦者求む)がプレーしてもムキになるほど雰囲気は伝えている。ゴール前にパッドを置き、ディフェンシブに戦っても、前に出て叩きつける戦法をとっても楽しめる。もちろん2Pも楽しめるが、小さいPalmを2人で操作するのは……。はたから見るとほほ笑ましいのだが……。

P a l m
 導 入 企 業 に
 潜 入
 レ ポ ー ト

Palmを組織的に導入し、ビジネスシーンに有効活用したり、コミュニケーションを円滑にする、といった試みがさまざまな企業で行われている。実際にどんなふうにPalmが使われているか、現場に潜入取材。

文 西野嘉憲 イラスト NORIS



第6回 今回の訪問先 (株)イクス・ニューロン

訪問先紹介

便利なインターネットでのショッピングは、もう誰にとっても必要不可欠なもの。そのシステムを提供するIT企業が今回の訪問先。

1 ヒトの視点に立ったインターネット

(株)イクス・ニューロンは、「わかりやすいインターネット・インフラ・サービス」をテーマに、多角的なeコマース支援を企業に提供するIT企業だ。

支援サービスのひとつである「データベース連動型メール配信ASP」は、顧客リストからメールマガジンを自動送信するアプリケーションを提供。顧客データをアップロードしてその属性を絞り込んで顧客の動向をつかむマーケット分析や、ユーザーの入退会などの変更情報を自動的にデータベースに反映できるシステムが特徴となっている。

また、「バスケットリンク型eコマース・サイトASP」は、クライアントのメインサイトから

リンクを張り、わずか5ステップで商品購入の決済までたどり着くことができる。

そのほか、携帯電話の空メールを介して登録された顧客データを自動的にデータベース化し、メールによって情報を告知できるサービスや、メールで動画をストリーミングするサービスなど、バラエティーに富んだeコマース支援を行っている。

いずれも、「実際に利用して作業するヒトの視点に立って、役立つインターネット・インフラ技術を開発し、やさしく経済的にインターネット・サービスを利用して喜んでいただく」というベンチャー・スピリットに基づいたもの。

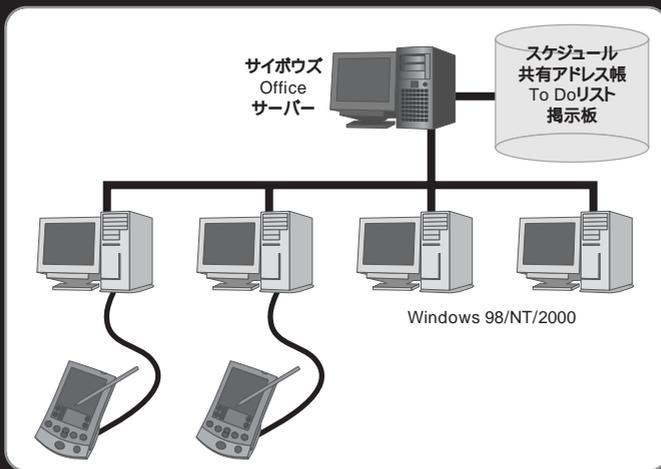
今後、ますます発展するインターネット環境の中で、我々との接点が多くなる企業のひとつであることは間違いない。



企業概要

設立：1999年
 代表取締役社長：井本真義
 所在地：東京都品川区西五反田 8-9-5
 ポーラ第3五反田ビル12F
 スタッフ数：50人
 事業内容：インターネット・インフラ・サービス、
 データベース連動型メール配信ASP、
 動画ストリーミング・サービス、
 インターネット周辺サービスのコンサルティング
 URL：http://www.xnn.co.jp/

システム概要



グループウェア「サイボウズ Office」のサーバーを中心に、Palmを携帯端末として活用。

システム概要図

- Palm：WorkPad c3(日本アイ・ビー・エム株) 10台
- パソコン：Dimension 4100(デルコンピュータ株) 50台
- サーバー：Power Edge 1300(デルコンピュータ株)
- 使用ソフト：サイボウズ Office(サイボウズ株)
- システム管理者：篠原良哉

導入のきっかけ

1 「サイボウズOffice」でスケジュール管理

㈱イクス・ニューロンでは、新規のクライアントに対して、まず電話でアクセス。そしてアポイントメントが取れた会社へ営業マンが訪問し、より具体的な商談を進める。電話でアポを取る社員と外回りの営業社員は違う部署であるため、スケジュールの管理がこの連携プレーのキモになってくる。

そこで万が一のアポのすれ違いをなくし、なおかつ情報の伝達をスムーズに行うことを目的として、2年前にグループウェアを導入。ソフトは会社の規模を考慮して「サイボウズOffice」を選んだ。サイボウズはWeb画面上で情報を共有できることと、扱いやすいシンプルな構造が特徴。

営業社員は必要に応じて、サイボウズのスケジュール表をプリントアウトして携帯することになった。それまでは、週一回の営業会議でスケジュールのすり合わせをしていたというから、格段の進歩だ。

ただし、クライアントの都合などでスケジュールが変更になることは度々なので、社内にいる間にそれらすべてをパソコン上でチェックしておかなければならない。また逆に、営業マンが社外で不意のスケジュール変更を迫られ、社に戻ってからの調整作業に手間取ることもある。そこで社内でのデスクワークを

軽減するために、サイボウズの情報データを携帯端末に入れて持ち運ぶことが検討されたという。

モバイルパソコンは重くてフットワークに欠け、なにより起動に時間がかかりすぎて迅速な対応ができないことから不採用。そして当時のサイボウズのサポートデバイスの選択肢の中から、モバイルパソコンの欠点をカバーしているPalmが採用されることとなった。

2 Palmで情報共有

「サイボウズOffice」のデータをPalmに同期させるには、「サイボウズ シンク for Palm OS」をインストールするだけでOK。日本語版Palm OSに搭載されているスケジュールやTo Doの機能と「サイボウズOffice」の個人スケジュールやTo Doを完全に連携させることができる。

もちろん通常のHotSync同様、双方向のデータ更新が可能。例えば、長期の出張で手持ちのPalmに大量の書き込みをしても帰社後、パソコンに打ち直す必要はなく、ボタンひとつで情報を最新のものに更新することができる。ここが、サイボウズのプリントアウトやシステム手帳を持ち歩いていた頃との大きな違い。

電話で取られた各クライアントとのアポイント

メント・スケジュールは「サイボウズOffice」のサーバーに書き込まれ、営業社員はおのこのデスクのパソコン上でそれを確認しつつ、PalmをHotSyncさせて持ち歩くというわけだ。

逆にPalmのデータをHotSyncでサーバー上に書き込むこともできるので、個々人のPalmのデータは全社員で共有することができる。そこでこのシステムの特性を生かして、スケジュール管理を超えた活用方も生まれてきた。

そのひとつがクライアント情報の共有だ。クライアントの担当者や連絡先はもちろん、Palmに書き込まれたきめ細かな情報。例えば担当者との商談の経過なども蓄積しておくことができるので、営業担当者が代わっても引き継ぎやすくなる。

また、社内でのコミュニケーションにもひと役買っている。その場で即答できないクライアントからの質問は、帰社の途中にPalmにまとめて整理しておき、会社に戻って即、「サイボウズOffice」経由で社内の技術担当者に質問を投げかける。もちろん、返答は全社員が見ることができるので、大げさな会議など開かずとも、自社商品の知識やクライアントへの対処法がクリックひとつで共有できる。それらは、簡単に各人のPalmに書き込めるので情報の実用性も大幅にアップするというわけだ。

サイボウズって何?

㈱イクス・ニューロンのシステムの中核を担う「サイボウズOffice」。このグループウェアと呼ばれるサイボウズっていったい何?

グループウェアとは、ひと言でいえば「みんなで使えるシステム手帳」。情報を共有することができるのが特徴で、業務の効率化を図るのが目的のソフトウェアだ。

スケジュール、To Doリスト、共有アドレス、電子会議室、掲示板、などのアプリケーションをWeb画面上で扱える「サイボウズOffice」は1997年に発売され、バージョン4にまで成長した人気のグループウェア。現在は「情報エージェント」をコンセ

プトにした次世代の「サイボウズAG」に進化している。

サイボウズの特徴は「簡単」「お手軽」な、シンプルな構造と、わかりやすいインターフェース、そして手ごろな価格だ。導入に手間がかからず、専任のシステム管理者が必要とされないことが、ライバルのグループウェアと比べて大きなウリになっている。

問い合わせ：サイボウズ㈱
 図：http://www.cybozu.co.jp/



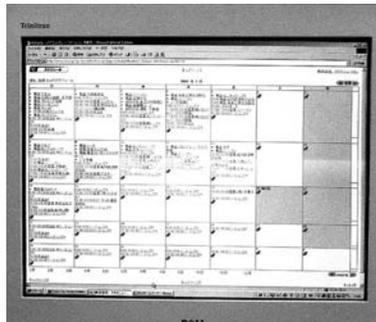
導入後の成果

さあよいよ Palm を持って営業へ。使用マニュアルがあるとはいえ、現場でいかに活用するかは、個々人の創意工夫によって大きく変わってくる。そこで、㈱イクス・ニューロンの営業マンに実際の Palm 使用法をデモンストレーションしていただいた。



㈱イクス・ニューロン 気鋭の営業マン 須永哲郎さんの Palm 活用術

入社3年目。営業企画部のホープとして期待を集める須永さん。Palm は日々の業務で手放せない存在になっている。今のところこのシステムに不満らしい不満はない、と言い切る須永さんの仕事ぶりととくと拝見。



入社したらまずはデスクのパソコンで、サイボウズを開いてスケジュールをチェック。まず、カレンダー上で前後の日程を確認して、さらにおのおの詳細を開いて段取りを組む。連絡先などが入っている Palm はここでは名刺ホルダーとして活用

1 各人のアイデアが生きる

クライアントとの電話でのアポイントが成立すると、各営業マンに「サイボウズ Office」を通じてスケジュールが伝達され、そのデータを Palm に同期させて営業マンは外回りに出る、というワーク・フローはこれまで述べてきたとおりだ。

今では、このシステムなくては仕事になら

ないというほどまでになったようだが、システムが熟成するにつれ、個々による創意工夫で、その活用方法も多岐にわたるようになってきた。

激務をものともしない若い営業マンは、日々「寸暇を惜しむ」状態といっても過言ではない。須永さんは「サイボウズ Office」から朝日新聞の記事を Palm に同期させて、移動中の電車や、食事時間などに読むのが日

課だという。

また Palm を持つようになってからは、これまで社内ではできなかった業務が、外出中のちょっとした空き時間を利用してこなすことができるようになったことも見逃せない。これまで「会社に戻ってからまとめよう」と思った仕事も、外出中に Palm にまとめておけば、帰社後 HotSync ひとつでパソコンに取り込んで済ませてしまうことができる。

Palmの 仕掛け人



㈱イクス・ニューロン 取締役 下川馨史さん

弊社は50名の社員のうち10名が営業職です。Palm は営業社員全員が持っています。

まず、グループウェアを導入するにあたって、会社の規模から「サイボウズ Office」が最適と考えました。また、当時「サイボウズ シンク for Palm OS」によって、Palm が完全サポートされていたので、携帯端末の選択にはそれほど迷いませんでした。ね。重量、性能、価格の面でも魅力的なデバイスです。

社内の啓蒙には、まず、社長に

Palm を使ってもらいトップダウンで、営業社員全員にその利便性を訴えました。社長にとってなくてはならないツールになれば、社員もウカウカしてられませんからね(笑)

最初の頃は、クライアントに Palm が珍しがられて、ちょっとした話のきっかけにもなったりもしました。さすがに今ではそんなこともなくなりましたけどね。

Pocket PC などほかのデバイスに乗り換えるつもりはまったくありません。今の WorkPad で必要十分です。



スケジュールとクライアントのデータをPalmに同期させていよいよ出発。もちろん、Palmだけでなく自身の頭にも情報をしっかりとインプットしなければならないのは、いうまでもない



Palmにはスケジュールとクライアントのデータのみならず、新聞も同期させてあるので、朝の忙しい時間に読み損った記事を移動中にじっくりと読むことができる。また、クライアントとの商談の経緯もサイボウズから拾って念を押す



帰社後、早速、クライアントからの質問をサイボウズ経由で技術部門に投げかける。クライアントの信頼を得るには正確な答えをできるだけ早く返すことが必要だからだ



社内でのコミュニケーションにもPalmがひと役買っている。時には、赤外線通信を使って、プライベート情報の交換なんてことも

クライアントとの次の約束などは、すぐにPalmに入力しておけば忘れることもなく、会社への報告もすぐだ。

クライアントとの成約までには、通常4~5回の商談が交わされるということだが、サイボウズの「コンタクト履歴」に細かく経緯を記録しておけば、日を置いても話題が途切れることも少なくなる。なおかつPalmに同期させておけば、ふとした時に見ることができる

キーワードの検索も素早くでき、双方の記憶違いなども簡単に確認できる。

ほかに、社内ミーティングで出た話題をPalmに入力しておいて、営業トークの「虎の巻」にするなどという話も出た。

ちょっとしたアイデアで使い方が広がるのは、パーソナルな携帯端末ならではの。今後、㈱イクス・ニューロン独自の活用術が続々と生まれてくるに違いない。

Palm使用感の満足度

| | |
|-------|----------|
| コスト | |
| サイズ | |
| 文字入力 | |
| 通信機能 | 業務では使用せず |
| バッテリー | |
| 総合評価 | |

取材を終えて

グループウェアの端末としてのPalm。非常にシンプルな使い方だけに、Palm本来のメリット 小型・軽量、起動時間が短い、余計なものが入っていないなどが遺憾なく発揮されている。

サイボウズ導入当時PDAの選択肢があまりなかったとはいえ、現在でも「WorkPadで必要十分」(下川氏)ここに「道具」として十分に使いこなされていることがうかがえる。

会社の大きなシステムを離れ、各営業マンの手に渡ったPalmは、それぞれの創意工夫によって個性を身につけていることも興味深かった。そして、それらの個性は再びグループウェアにフィードバックされて、すべての社員で共有されている。

この点は「実際に利用して作業するヒトの視点に立って、役立つインターネット・インフラ技術を開発……」というイクス・ニューロン社の精神が社内の現場で見事に生かされているように感じた。

IT業界ではプログラマーや開発者の視点から提供される製品やサービスが、まだまだ多いのが現実。技術は、日常生活や業務の中で使いこなされてこそ初めて生きてくる。次々と登場する最新のソフトとハードに振り回されることなく、自らの目的意識をしっかりと持って技術を使いこなすということは簡単なようでいて難しい。「ヒトの視点」を大切にPalmという「道具」を見事に使いこなすのがイクス・ニューロン社流なのだ。

次回はあなたの企業を訪問します!

Palm Magazine編集部では「Palm導入企業に潜入レポート」に取材協力していただける企業・団体を募集しています。実際にPalmを導入している企業はもちろん、これから導入を検討している企業でも結構です。ぜひご連絡ください。

問い合わせ先
株式会社アスキー パームマガジン編集部
メール宛先:
palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「企業訪問」と明記のこと

パームの図書館



開発者が待ち望んでいた情報満載



Palm OSプログラミング

丸山弘詩 / 藤井稔也 共著 (株)カットシステム刊
 価 5000円 (CD-ROM1枚付き)

館長のオススメポイント

プログラミング手法だけでなく、Palm OSの構造や開発環境の構築方法についても詳しく解説している。幅広く学べる充実の544ページだ。

パームウェアの開発にはCodeWarriorを使うと知っていても、具体的な手順・手法についてはわからないことが多い。本書は、開発を行う際に必要となる実践的な情報・知識を広い範囲にわたって解説する初めての書籍だ。「Palm OS4バイブル」(日経BP社刊・山田達司監訳)が、Palm OSそのものを解説しているのに対し、Palm OSを実際にどのように使って開発するのかを解説しているのが本書といえる。通常のアプリケーションから、ゲーム、トラップアプリケーション、DA、インターネットアプリケーションなど、考えうるあらゆるタイプの開発状況を網羅している。サンプルプログラムが多数収録されているのも特徴だ。解説を読み、サンプルのコードを参考にすることで、実践的な知識が深まるだろう。

(編集部・飯田 成康)

あなたを変える「Palm」の選び方と活用法



らくらくPalm生活

井上真花 著 (株)碧天舎刊
 価 1000円

館長のオススメポイント

「デジタルな香り」のする書籍が多い中で、生活感あふれる異色の書だ。筆者の日常に溶け込んだPalmの姿は、とても新鮮に感じるだろう。

本書は、2000年11月22日に創刊されたメールマガジン「真花のPalm生活」を一冊にまとめたエッセイだ。著者はPalmだけでも6台以上を所有するパワーユーザーである。しかし、デジタル系の読み物にありがちな道具自慢、あるいは、デジタル小物は飾りで中身はただの日記、という内容に陥ることなく、「普通の女性がPalmという道具を使って、生活がどんなに便利になり楽しくなったか」が、親しみやすく、すんなりと読めて好感が持てる内容だ。

最初から通して読んでも面白いが、仕事、ゲーム、裏ワザといったテーマごとにつまみ読み(?)してもいい。程よい具合にソフトやTipsが紹介されているので、読後、自分もいっぱしのPalm使いになった気分になる。コーヒー片手に読みたい本だ。

(編集部・本多 いずみ)

パームの知識をさらに深める

館長のオススメ ブックリスト

| | | |
|--|--|---|
| <p>活用術 本体価格 2200円</p> <p>Palmパーフェクトマニュアル</p> <p>八島伸之 / 難波茂広 / 藤田 実 著 (株)翔泳社刊</p> <p>Palm系著名人による厳選チップス集。基礎から応用まで、実践的なPalmの活用術を紹介</p> | <p>パームウェア 本体価格 2800円</p> <p>Palmシリーズ最強化バック1500</p> <p>牟田嘉寿 編 (株)アスキー刊</p> <p>「Muchy's Palmware Site」主宰者の牟田氏が1500本のパームウェアを解説。CD-ROM付き</p> | <p>プログラミング 本体価格 1万3000円</p> <p>Palm OS 4バイブル</p> <p>Palm, Inc. 著 オーパス・ワン 訳 山田達司 監訳 日経BP社刊</p> <p>Palm OSの仕組み、データフォーマットなど、CodeWarriorでの開発に欠かせない情報を満載</p> |
| <p>活用術 本体価格 1580円</p> <p>Palm300の技</p> <p>いとうあき / 井上真花 / 児玉英治 / 八島伸之 著 (株)技術評論社刊</p> <p>初・中・上級の3段階に分けられた300個の活用技を収録。あらゆるレベルのユーザーに</p> | <p>パームウェア 本体価格 2400円</p> <p>Palmware厳選ガイド</p> <p>関口哲司 著 ソフトバンク パブリッシング(株)刊</p> <p>星の数ほどあるパームウェアの中から選び抜いた87本を徹底解説。体験版収録CD-ROM付き</p> | <p>プログラミング 本体価格 3200円</p> <p>CodeWarriorではじめるPalm / Visor / CLIEプログラミング</p> <p>漆畑広樹 著 (株)オーム社刊</p> <p>著者自身のパームウェア「HandWrite」を題材に、CodeWarriorによるプログラミングを解説</p> |
| <p>活用術 本体価格 1280円</p> <p>できるPalm CLIE/Visor対応</p> <p>根本桂子 / できるシリーズ編集部 著 (株)インプレス刊</p> <p>初心者向け解説書としておなじみの「できる」シリーズのPalm版。Palmの使い方を易しく図解</p> | <p>パームウェア 本体価格 1219円</p> <p>Palmオンラインソフト大全</p> <p>(株)アスキー刊</p> <p>2125本にも及ぶパームウェアを一気に紹介。パームウェアのジャンル分けがわかりやすい</p> | <p>プログラミング 本体価格 2500円</p> <p>JavaによるPalmプログラミング入門</p> <p>中山 茂 著 技報堂出版(株)刊</p> <p>Java言語のイロハから学べるプログラミング入門。Javaによるコンジット開発などを解説</p> |



フリーの開発環境

Windows /
Mac 対応

「PRC-Tools」

でパームウェアを作ろう

パームウェア開発にはCodeWarriorやNS Basicといった市販の開発環境を使用するのが一般的だ。しかし、GCCを基にしたフリーの開発環境「PRC-Tools」を使えば、高価な開発環境を購入しなくてもいままぐパームウェアを開発できる。ウィンドウズとマックOS Xでの「PRC-Tools」の使い方を紹介しよう。

PRC-Toolsってなんだろう

PRC-Toolsという開発ツールをご存じだろうか。PRC-ToolsはオープンソースのC/C++コンパイラで、別名を「GCC for Palm OS」という。GCCはGNU^[*1]が開発するコンパイラの名前で、UNIX系OSでは標準的に用いられているツールなのだが、そのGCCを、Palmのプログラムをコンパイルできるように移植したものが、PRC-Toolsなのだ。PRC-ToolsはGUIを持たず、コマンドだけで操作するので、市販の開発環境に比べると取っ付きにくい印象があるが、非常に強力で、なおかつフリーで公開されているので、Palmとパソコンさえ持っていればすぐにでも開発が可能となる。

PRC-Toolsは'97年に公開されて以来、UNIX用とウィンドウズ用のみが公開されており、マックでは使うことができなかった。しかし、マックOSがUNIXをベースとしたマックOS Xにバージョンアップしたことで移植が容易になり、マックOS X用のPRC-

Toolsも公開されるようになったのだ^[*2]。

そこで今回は、主要なOSすべてで使えるようになったPRC-Toolsにあらためて注目し、ウィンドウズとマックの両プラットフォームで開発環境を構築する方法を紹介する。「好みのパームウェアを自分で作ることができる」というのは、Palmの大きな魅力のひとつである。PRC-Toolsを使ってパームウェア開発の第一歩を踏み出してみることしよう。

ウィンドウズにインストールしよう

まずはCygwinをインストール

ウィンドウズでPRC-Toolsを使うには、Cygwinというソフトが必要になる。これはUNIXのOSが持つ機能やコマンドをウィンドウズでも利用可能にするツールである。UNIXとウィンドウズはまったく異なるOSなので、UNIXのプログラムをウィンドウズで動くように変更するのは大変な場合が多い。しかし、Cygwinを利用することで、ウィンドウズにUNIXの機能が追加され、それほど修正しなくても、UNIXのプログラムをウィンドウズで動かすことができるようになるのだ。PRC-Toolsをはじめとして、たくさんのUNIXのプログラムがCygwinを利用してウィンドウズに移植されている。なお、本稿ではPRC-Tools 2.1、Cygwin DLL 1.3.12-2を使用している。

Cygwinをインストールする場合は、まず

Cygwinのウェブサイトからインストーラをダウンロードする。Cygwinのサイトには「Install Cygwin now」と書かれたインストーラのダウンロード先がいたるところにつけられている。このインストーラは約160キロバイトしかなく、実際のプログラムはインストーラがインターネットからさらにダウンロードしてくるようになっている。

インストーラを起動すると設定を行うダイアログが表示される。基本的には標準の設定でインストールを行えばいいのだが、2カ所だけ注意する必要がある。まずは「Select Root Install Directory」という設定ページの「Default Text File Type」という項目を「DOS」に変更する点(図1)そしてもうひとつはプロキシを利用している場合に「Select Your Internet Connection」の設定を変更する点である^[*3]。その他は、標準のままの設定で「次へ」のボタンをクリックしていだけでいい。すべての設定が終わると、インストーラが自動的にインターネットからデータをダウンロードして、インストールを行ってくれる。

インストール先は標準では「C:\cygwin」になっている。インストール後にフォルダの中をのぞけば、その中にbinやlocalといったUNIXではおなじみのディレクトリ構造が再現されているのがわかる。

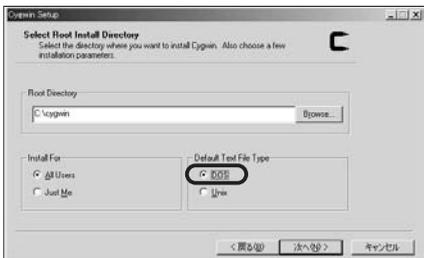


図1 テキストファイルのタイプをDOSに変更する



Cygwinホームページ
<http://www.cygwin.com/>

PRC-Toolsのインストール

続いてはPRC-Tools本体のインストールである。PRC-Toolsをインストールするにも、先ほど使ったCygwinのインストーラを利用する。PRC-Toolsプロジェクトのホームページには、このインストーラを使ってネットワーク経由でインストールするためのファイルが置かれているのだ。

インストーラをもう一度起動して「Choose A Download Site」という設定ページまで進み、インストールファイルのダウンロード先として、以下のサイトを指定する。

 <http://prc-tools.sourceforge.net/install>

このサイトはダウンロード先一覧には入っていないので、リストの下にあるテキストボックスから、自分で追加しなければならない。ダウンロード先を指定すると、PRC-Toolsのファイルの一覧が読み込まれ、パッケージ一覧の中に「prc-tools」が表示される(図2)はずだ。Newという項目にインストールするバージョンが表示されていることを確認し^[*4]、そのままインストールを進めれば、PRC-Toolsがインストールされる。インストール後にCygwinのbinディレクトリ(標準ではC:\cygwin\bin)に「m68k-」というファイルがたくさん入っていれば、インストールは成功である。

pillrcのインストール

続いてpillrcのインストールを行う。これはリソースコンパイラといって、リソース定義ファイル(リソースについては後述)をコンパイルするツールである。こちらもパームウェア開発には欠かせないツールだが、PRC-Toolsとは独立して開発されているものなので、別途インストールが必要になる。

pillrcもやはり配布元よりダウンロードできるが、こちらは単なるZIP圧縮ファイルなので、その中の「pillrc.exe」という実行ファイルをCygwinのbinディレクトリ(標準ではC:\cygwin\bin)にコピーするだけだ。

 **ardiri.com(pillrc配布元)**
<http://www.ardiri.com/>

Palm OS SDKのインストール

Palm OS SDKは、Palm OSの機能を利用するためのライブラリやヘッダファイルなど、パームウェアを作る際に必ず必要となるもので、米パーム コンピューティング社のWebサイトで配布されている。ただし、SDKはOSとともにバージョンアップされるものなので、OSと同じく複数のバージョンが存在する。最新バージョンとして公開されているのはSDK 5だが、SDK 5のPRC-Tools版はまだ公開されていないので、PRC-Toolsで利用できるのは4.0以下ということになる^[*5]。自分のターゲットにするOS向けのSDKをダウンロードしよう。ウィンドウズ版のSDKはインストーラ形式になっており、SDK 3.5は、PRC-Tools用とCodeWarrior^[*6]用に分かれているが、SDK 4.0はインストーラは同じで、インストール時にどちら向けにインストールするかを選択するようになっている。

インストーラはウィンドウズの標準形式なので、インストール時に迷うことはないだろう。インストール先は「C:\PalmDev」で、その中のSDK 3.5は「sdk-3.5」、SDK 4.0は「sdk-4」というディレクトリにそれぞれインストールされる。複数のSDKを使い分けたい場合には、2つ以上のSDKを同時にインストールすることも可能だ。

 **Palm OS SDK配布ページ**
<http://www.palmos.com/dev/tools/index.html>

プログラミングのための準備

最後に、環境の設定を行う。まずDOSコマンドプロンプトからCygwinやPRC-Toolsのコマンドが実行可能になるように、環境変数にCygwinのパスを追加する。パスの追加方法はOSによって異なるが、たとえばウィンドウズ2000やウィンドウズXPでは、「コントロールパネル」の「システム」の「詳

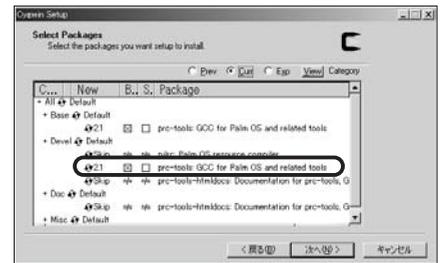


図2 一覧の中に「prc-tools」が表示されている

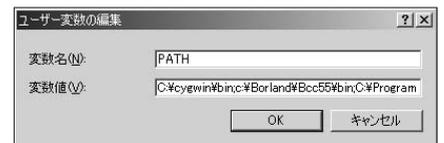


図3 環境変数「PATH」にCygwinのパスを追加する

細設定(詳細)」タブを開き、環境変数のボタンを押すことで、環境変数の画面が表示される。ここで「PATH」という環境変数に「c:\cygwin\bin」を追加すればいい(図3)。

続いて、DOSコマンドプロンプトを立ち上げて、以下のように入力する。

```
mount -t f "C:\PalmDev" /PalmDev
```

これは「C:\PalmDev」をCygwinで「/PalmDev」としてマウントするためのコマンドである。そしてさらに、以下のように入力して、PRC-ToolsにSDKを認識させる。

```
palmdev-prep
```

このコマンドを実行すると、自動的にインストール済みのSDKが検索され、標準で使用されるSDKが設定される。SDK 4.0とSDK 3.5など複数のバージョンのSDKをインストールしていれば、最も新しいものが標準として登録されるが、コンパイル時にオプションを付けることで、バージョンを切り替えることが可能になっている。

さあ、これで準備完了である。

[*1] オープンソースのプロダクト開発を行っている著名なプロジェクト。「グヌー」と発音するようだ。
[*2] マックOS X用のPRC-ToolsはPRC-Toolsのプロジェクトホームページではなく、第三者によって公開されている。これもオープンソースのソフトウェアならではの事実だ。
[*3] プロキシ等の情報がわからなければ「Use IE5 Settings」に設定してIEと同じ設定を使うこともできる。
[*4] もし「Skip」などと表示されている場合は、バージョン番号が表示されるまでその部分をクリックする。
[*5] 現在ダウンロード可能なバージョンは、3.0、3.1、3.2、3.5、4.0、5.0の6種類である。3.5と4.0に関しては、マイナーアップデートも公開されているので、こちらもインストールしておくことをお勧めする。
[*6] メトロワークス社が発売している開発環境。PRC-Toolsのライバルのような存在。



マックにインストールしよう!

PRC-Tools v.2.0 for Mac OS X のインストール

PRC-Toolsは、本来の開発元ではマック版はサポートされていないが、桑原氏が独自にマックOS X版を作成し、マックOS X標準のパッケージにまとめて公開してくれている。必要なものがすべてパッケージとしてまとまっているので、インストールはウィンドウズに比べて非常に簡単である。

まずは配布元である桑原氏のサイトへ行き、「PRC-Tools v.2.0 for Mac OS X」をダウンロードする。このファイルはマックOS XのDMGファイルになっており、ファイルをダブルクリックすると、「PRC-Tools」という仮想ボリュームがマウントされる。その中に、アップル社の標準インストーラ用のパッケージファイルが入っている。

パッケージファイルをダブルクリックすると、アップル社のインストーラが起動し、インストールが開始される。そのあとは、特に設定する項目もなく、インストールは自動的に行われる(図4)。インストール先は、「/usr/local/prc-toos/」で、インストールされるものは、PRC-Tools、pilrc、Palm OS SDKである(図5)。



図4 PRC-Toolsのインストール

WATERMELON (桑原氏のサイト)
 URL <http://www.bekkoame.ne.jp/kuwa27/>

環境の設定をしよう

インストールが済んだら、環境設定を行う。Terminalを起動し、ユーザーディレクトリ(/Users/username[設定したユーザー名])に.tcshrcというファイルを作成し(すでにある場合は、そのファイルに追加する) 以下のように記述する。

```
setenv PATH /usr/local/
prc-tools/bin:$PATH
```

これは、PATHという環境変数にPRC-Toolsの実行ファイルの場所を追加するためのものだ。こうしておけば、その後Terminal上において、特に場所を指定しなくても、PRC-Toolsのコマンドが使えるようになる。

これで準備は整った。ちなみに、Palm OS SDKは/usr/local/prc-tools/palmdev/ という場所に格納されている。標準で使用されるSDKはさらにその中の/sdkというディレクトリだが、これは標準ではsdk-3.5へのシンボリックリンクになっている。もし、標

準に使用されるSDKのバージョンを変更したい場合は、このシンボリックリンクを一度削除し、別のバージョンからのリンクに変更すれば良い。シンボリックリンクの作成はTerminalから行う。たとえばsdk-4へのリンクを作成するには以下のようにする。

```
ln -s sdk sdk-4
```

簡単なプログラムをコンパイルしてみよう

それではテストを兼ねて、簡単なPalmウェアをコンパイルしてみることにしよう。作るのは画面の中央に自分の名前を表示する「自己紹介」プログラムである。そのソースコードをリスト1、リソース定義ファイルをリスト2に示す。

Palmウェアのプログラムは、このようにソースコードとリソース定義ファイルの2本立てで構成されている。リソースは画面(フォーム)の設計図や画像、メニューやアイコンなど、Palmウェアで利用する「部品」を指定するものである。そしてソースファイルで定義した部品を、ソースコードで操作するわけだ。

今回のサンプルでは、画面に表示する名

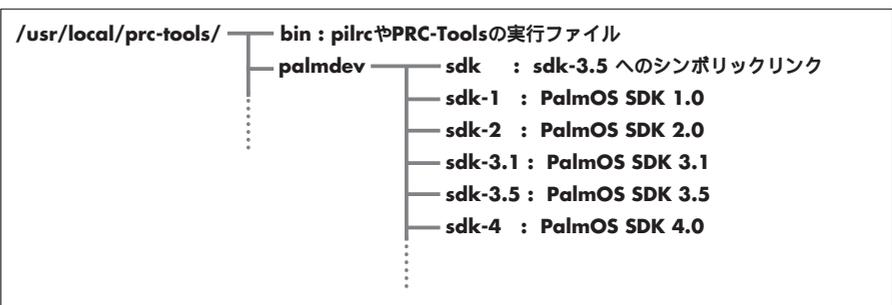


図5 インストールされるディレクトリの構造

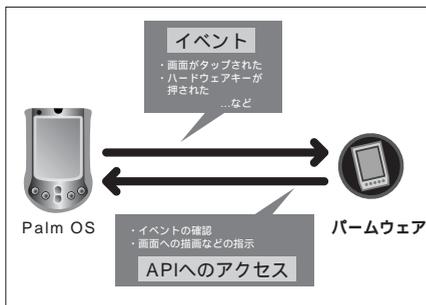


図6 Palm OSとPalmウェアの関係

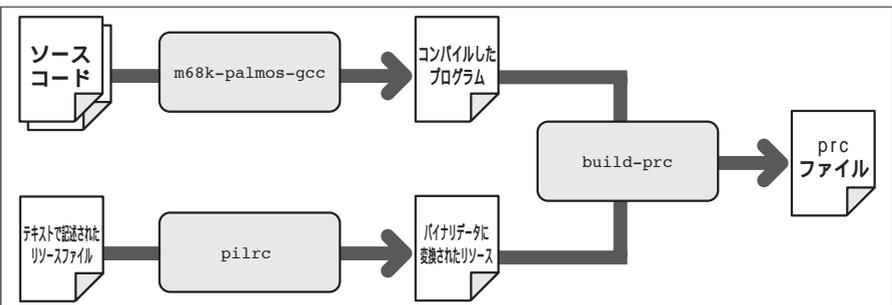


図7 Palmウェアのコンパイルの流れ

前やフォームのタイトルなどはリソースファイル内で定義されている。そして、プログラム本体ではそのフォームを画面に表示しているだけである。ちなみに、Palm OSにおけるプログラミングは、図6のようにPalm OSとPalmウェアがお互いに連絡を取り合い、OSが取得した「画面がタップされた」「ハードウェアボタンが押された」といった情報をPalmウェアが受け取り、それに応じた処理を行うという仕組みである。これはいわゆるイベント駆動型の構造で、ウィンドウズやマックのプログラミング手法ともよく似ている。これらのプログラミングの経験があれば、なじみやすいだろう。

さて、それでは実際にコンパイルしてみよう。コンパイルの流れは図7のようになっている。コンパイルはウィンドウズならDOSコマンドプロンプト、マックOSならTerminalから行う。まずそのソースコードが保存されているディレクトリに移動し、コマンドのように入力する。

すると、ディレクトリ内に「myname.prc」というファイルができあがる。これをPalmにインストールすれば、「MyName」のアイコン(今回はアイコンを作成していないので、標準のアイコンが表示される)が表示される。起動すれば図8のような自己紹介の画面が表示される。

なお、プログラム、リソースのファイルの改行コードは、ウィンドウズでは通常のテキストファイルと同じくCR+LFを使うが、マックではCRの代わりにUNIXの改行コードであるLFに設定する必要がある。改行コードを間違えるとエラーが出てうまくコンパイラを通らないので注意しよう。

ちなみにbuild-prcで指定している「ZiKo」

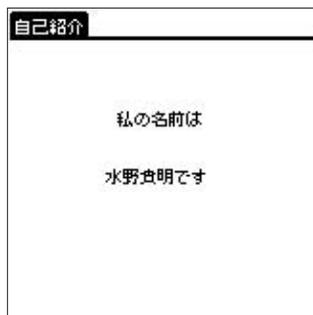


図8 作成したサンプルの動作画面

はクリエイターコードといい、Palmウェアごとに割り振られる識別コードのようなものだ。今回はテストなので、適当な文字列を使ってもかまわないが、実際にPalmウェアを作成する際には、他の人が作ったPalmウェアとクリエイターコードが同じにならないよう、Palm コンピューティング社のサイトで登録を行う必要がある。

次のステップへ

PRC-Toolsは本格的な開発環境だが、UNIXの文化を色濃く残した開発スタイルは、市販のツールと比べると取っ付きにくい点があることは否めない。しかし、フリーで利用でき、ちょっとPalmウェア作成

を体験してみたい、といった気軽な目的でも挑戦できるので、これを機会にPalmウェアづくりに挑戦してみてもらいたい。

さて、今回は簡単なプログラムを作るところまでを紹介した。ここから先に進んでいくのに必要なのは、実際のプログラミングに関する情報だろう。これらの情報は、書籍や雑誌などからも得ることができるが、現在もっとも手軽に利用できる情報源はインターネットである。「PRC-Tools」などで検索をかければ、最新の技術情報や、サンプルプログラムやテクニックなど、さまざまなWebサイトを発見できるだろう。そうした先人の知恵をどんどん利用させてもらって、自分オリジナルのPalmウェアを作ってみよう。

リスト1 myname.c

```
#include <PalmOS.h>

UInt32 PilotMain(UInt16 cmd, void* cmdPBP, UInt16 launchFlags)
{
    if (cmd == sysAppLaunchCmdNormalLaunch)
    {
        EventType event;
        FrmGotoForm(1000);
        do
        {
            EvtGetEvent(&event, evtWaitForever);
            switch( event.eType ) {
                case frmLoadEvent :
                    FrmSetActiveForm( FrmInitForm
                    ( event.data.frmLoad.formID ) );
                    break;
                case frmOpenEvent :
                    FrmDrawForm( FrmGetActiveForm() );
            }
            SysHandleEvent(&event);
        } while (event.eType != appStopEvent);
        FrmCloseAllForms();
    }
    return errNone;
}
```

リスト2 myname.rcp

```
FORM ID 1000 AT (0 0 160 160)
BEGIN
    TITLE "自己紹介"
    LABEL "私の名前は" AUTOID AT (CENTER 50)
    LABEL "水野貴明です" AUTOID AT (CENTER 80)
END
```

コマンド

```
m68k-palmos-gcc myname.c -o myname.obj
pilrc myname.rcp
build-prc myname.prc 'MyName' ZiKo *.obj *.bin
```

パームで勉強

文 吉沢正敏 / イラスト 今竹智



しっかり
お勉強
しましょ♡

受験勉強に資格試験、いつだって「勉強」は身に付いて回るもの。できることなら、限られた時間を生かして少しでも楽しく、効率よく勉強したい。そんな願いをかなえてくれるPalmの学校、ここに開校！

毎朝の通学電車で参考書を広げたり、単語カードをめくったりする学生の姿は今も昔もそう変わらない。だが、誰もが携帯電話やPDAを持つ時代、もっと効率のいい勉強の方法があるのではないだろうか。なにしろ、私たちにはPalmという強い味方が付いているのだから。

Palmの膨大なソフトウェアライブラリーの中には、本格的な教材用ソフトから、人生のゆとりをはくむソフトまで、勉強心

を刺激してくれるものが数多く存在している。どこにでも持ち歩いて、すぐに必要な情報を取り出せるという特性を生かせば、毎日のあらゆるシーンで勉強をバックアップしてくれるのだ。

例えば、通学や通勤時などのちょっとした時間に英語のスキルアップというのはどうだろう。Palmならば、単に英文を読むだけでなく、問題に答えるなどしてインタラクティブに進められるので飽きにくいメリ

ットがある。満員電車の窮屈なスペースでも、ヒアリングから英単語の暗記まで、幅広く学べるのも魅力的だ。学習分野や習熟度に合わせて単語帳をカスタマイズすることだってできる。英語のほかにも、百人一首の暗記に挑戦したり、理科の授業や研究室での実験の結果をまとめてみるのはいかが？ いずれも、ここに紹介するソフトが手を貸してくれるはずだ。空き時間を上手に使えばきっと望んだ成果が得られるだろう。



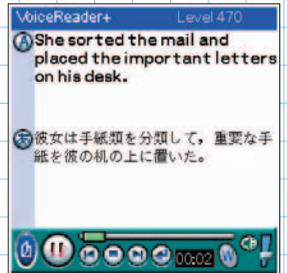
1 限目 英語

受験生はもちろん、ビジネスマンにとっても英語の習得は切実に要求されている。暗記事項も多く、ヒアリングの勉強も必要だけど、Palmがあればもう大丈夫！

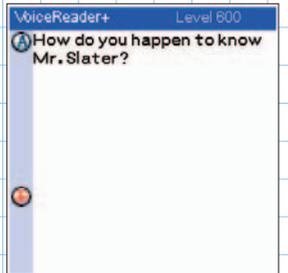
文字と音声でヒアリングは完璧！ VoiceReader+

【対応OS】日本語版Palm OS 3.5以上 / 価300円 / 国ネオスコポレーション 働 / 国http://www.neoscorp.co.jp/

目と耳の両面から語学学習ができるCLIEシリーズ専用のソフト。音声再生機能を持つCLIEに対応しているため、音声を再生しながら画面で英文を確認し、さらにその対訳まで読むことができる。必要なところを繰り返し確認したり、画面表示の一部を隠したりといった、重点的に学習したい部分を自分なりに工夫して学べる点がPalm的。TOEIC対策から日常会話まで、豊富なコンテンツが用意されているのも大きな特徴だ。



画面は構語研の「TOEIC対応リスニングセレクション」。学習レベルに応じて文例が選ばれ、音声と同時に文章と意味が表示される



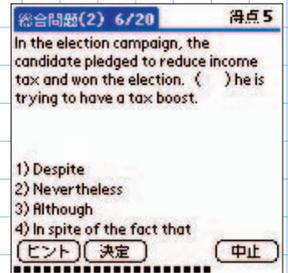
画面上のマークをタップして、画面の文字を非表示にすることも可能。ヒアリングや翻訳の学習に重点を置く場合には便利な機能だ

文法と単語の両面でTOEICを攻略 PocketTutor

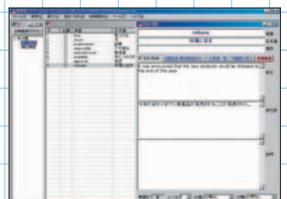
【対応OS】日本語版Palm OS 3.5以上 / 価5800円 / 国アクアマクロ 働 / 国http://www.aquamicro.com/

英語能力テスト「TOEIC」の点数アップを狙うなら、「PocketTutor」と「ExamMaster Pro」(価6800円)の組み合わせで徹底的に勉強してみてもどうだろうか。

外出先ではPalmでPocketTutorを使って、単語＆文法のテスト。帰宅後はパソコンでExamMaster Proを使ってその結果を集計し、さらに音声データでリスニングの練習も。単に点数を出すだけでなく、問題を解説しつつ知識を増やしてくれる本格派のソフトだ。



文法問題は英文の空欄を埋める四択式。制限時間の中で次々に解いていかなければならない。解答には詳しい解説が付く



単語帳の高度な編集や、テスト結果の集計などでPalmと連携可能。もちろん、単体でも完全な英語教材として利用できる。ウィンドウズ98/Me/2000/NT4.0/XP日本語版に対応

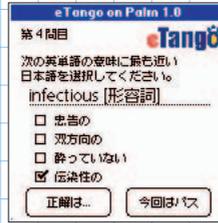


1万語の英単語を四択クイズで暗記する 毎日コツコツeTango!

【対応OS】日本語版Palm OS 3.5以上 / 価1280円 / 国クレセントライト機 / 国http://www.etango.jp/palm/

学習レベルやTOEICの目標点数に応じて4段階の難易度が選べる英単語クイズ集ソフト。クイズは英単語の意味を答える四択問題で、収録されている単語の数は実に1万語に上る。「毎日コツコツ」の看板に偽りは無い。

クイズ終了後に表示される平均解答時間や正解率を、友達と競い合うのも勉強の励みになるはずだ。



クイズは四択問題。最上級問題はTOEIC 800点台を目標とする人向けだけに、かなりの歯ごたえだ

編集可能な単語帳ソフト Cardy SE

【対応OS】日本語版Palm OS 3.0以上 / 価2000円(フリーウェア版もあり) / 国機ストーンシステム / 国http://www.stonesystem.co.jp/

学生時代にお世話になった単語帳を、Palm上で完全再現するソフト。自動めくり機能やランダムモード、答えを隠すQ/Aモードなど、紙の単語帳とPDAをうまく融合させた便利な機能が特徴だ。

時事英単語集などのデータ集が用意されているのはもちろん、パソコン上で単語帳を編集可能なので、あらゆる勉強に応用できる。



単語帳の見え目と使い心地を再現した、親しみやすい画面設計。効率的な学習のための工夫も盛りだくさんだ

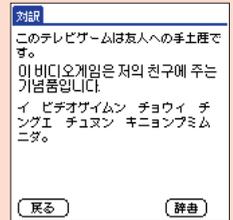
参考書

5カ国語をPalmでマスター！ すらすら旅行会話

【対応OS】日本語版Palm OS 3.1以上 / 価6800円 / 国ユニコテック機 / 国http://www.unikotech.com/

Palm上に中国語、韓国語、ロシア語を扱える仕組みを構築し、さらに、これら3カ国語のほか、日本語、英語を加えた合計5カ国語の会話文例を学べるソフトウェアだ。

旅行中にありがちなシーンで用いられる会話文を約1000点収録。英語、中国語、韓国語と日本語の辞書や、各国語対応のメモソフトも付属しているのので、文例集以上の活用も可能だろう。



各国語の表示も問題なし。発音がカタカナで表記されるので、読むだけでなく、話すトレーニングにもなる

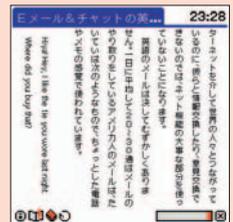
eBookで読む実用書・参考書

Eメール&チャットの英語ハンドブック

【対応OS】日本語版Palm OS 3.0以上 / 価800円 / 国機パピレス、機 研 究 社 / 国http://www.sonystyle.co.jp/peg/

Palmで読む電子書籍にも、参考になるものが多くある。そのひとつがこれ。

英語でメールやチャットを楽しむ際に身につけておきたい「気楽に」という基本姿勢と、押さえておくべきマナーが平易な文章で述べられている。そのほか、注意点などもインターネットの仕組みとともにわかりやすく解説されている。メールやチャットで英会話を実践してみたい人にはオススメだ。



閲覧にはフリーウェアのリーダーソフト「POOK」(国http://www.architump.com/)が必要

2回目 保健

勉強するにも、健康でなければ効率は上がらない。自分の体をよく知って、日頃から健康管理を心がけよう。Palmはそんなときも強い味方になってくれる。

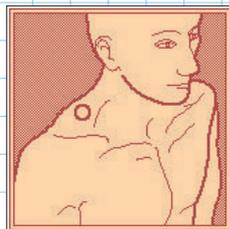
肩凝りはPalmで治す！

Acupressure & Doin

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 価フリーウェア / 国ピラノバソフトウェア社 / 国http://www.acheishopping.com.br/villanova/

勉強に疲れたなら、手軽なマッサージを試してみてもどうだろう。そこで、東洋の神秘でもある「指圧」を、Palmにデータベース化したこのソフトの出番だ。

具合の悪い部位や、調子を整えたい事項を選ぶだけで、体のどのツボを、どのようにマッサージしたらいいか、説明してくれる。解説は英語だが、グラフィックによって感覚的に理解できるのが。



電車の中や喫茶店でも、こっそりと気軽にリフレッシュできそう。手が届かないところは、スタイラスでツボを押してみるのもいい!!?

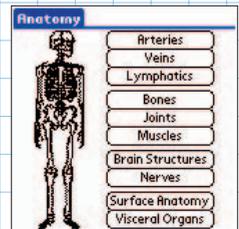
解剖学用語を網羅した最強データベース

Anatomy

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 価20ドル / 国MedicalPiloter.com / 国http://www.medicalpiloter.com/

自分の体については、案外知らないことが多い。例えば、腕を構成する骨の名前を全部言える人は、そう多くはないだろう。

「Anatomy」は、解剖学の用語を「動脈系」「静脈系」「関節」などさまざまなカテゴリーで分類し、検索できるようにしたデータベースソフトだ。医学生はもとより、家庭の医学として、また雑学としても楽しめるだろう。



表紙以降は膨大な解説文があふれている。専門的で実用的なリファレンスソフトも、Palmで読むと身近なものに感じられるのでとっつきやすい





3限目 理科

理科の勉強にPalmの関数電卓ソフトが役に立つのはもう常識。さらなる効率化のために、豊富に揃っている化学や物理の専門ソフトを利用してみよう。

元素のあらゆる情報を瞬時に表示

PTable

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 無料フリーウェア / 園三猫 / <http://park.ruru.ne.jp/spiddle/SPISMATRIX/index.asp>

物理や化学の勉強では、元素周期表を暗記するのは基本としても、それらの特性を調べるには理科年表を手元に置いておく必要があった。

「PTable」は、周期表で調べたい元素をタップするだけで、子細な情報が得られる便利なソフト。原子量や沸点、融点はもちろん、原子半径や語源に至るまで網羅されており、勉強だけでなく仕事にも十分使える内容だ。

周期表(1-9)

| | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| H | | | | | | | | |
| Li | Be | | | | | | | |
| Na | Mg | | | | | | | |
| K | Ca | Sc | Ti | V | Cr | Mn | Fe | Co |
| Rb | Sr | Y | Zr | Nb | Mo | Tc | Ru | Rh |
| Cs | Ba | L | Hf | Ta | W | Re | Os | Ir |
| Fr | Ra | R | Rf | Db | Sg | Bh | Hs | Mt |
| La | Ce | Pr | Nd | Pm | Sm | Eu | Gd | |
| Tb | Dy | Ho | Er | Tm | Yb | Lu | | |

詳細画面では、必要な項目だけを選択して表示させることが可能。元素データはサイズ別に3つ用意されている

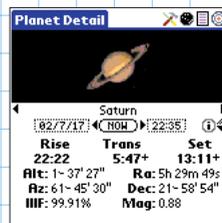
宇宙の天体情報を手のひらに

Astro Info

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 無料フリーウェア / 園The AstroInfo SourceForge Project / <http://astroinfo.sourceforge.net/>

身近なところでは太陽系の衛星や惑星に始まり、近隣の恒星やよその銀河まで、天文学の主要なカタログを網羅した天体情報ソフト、それが「Astro Info」だ。

現在地の情報を入力しておくことによって、星が出没する時刻や天球上の現在位置、満ち欠けの様子などをグラフィカルに表示してくれる。星の見えない夜にも楽しめそうだ。



太陽系内の天体は美しい画像で満ち欠けを眺めることが可能。星図表示もある。天体観測のお供に

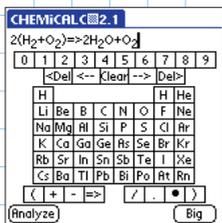
化学実験に必須の分子量計算機

CHEMiCALC for Palm OS

【対応OS】Palm OS 2.0以上 / 園19.95ドル / 園ChemSW, inc. / <http://www.chemsw.com/C3palm.htm>

化学反応に関する実験では、反応の前後で得られた数値をベースに、何が起きているかを類推するのが基本。今までは、物質の分子量や熱量などの数値を理科年表で調べて電卓を叩く必要があった。だが、「CHEMiCALC」があれば、そんな手間も不要。

分子式をペン操作で入力し、数値を入力すれば、あとは各物質の分子量などを自動で計算してくれる。



化学式を入力した後、ボタンをタップするだけで計算が始まる。実験屋さん必携のソフトだ

シンプルで強力な単位換算ソフト

Unicorn

【対応OS】Palm OS 2.0以上 / 無料フリーウェア / 園児玉 光司 / http://www.muchy.com/review/unicorn_1.html

実験のデータを整理する際に、必ず必要になるのが単位の換算。意外と煩雑で、計算間違いの原因にもなりやすい。

「Unicorn」は、シンプルな操作で豊富な単位を扱える単位換算ソフトだ。「長さ」や「密度」といった12種類のカテゴリを選び、一覧表示された単位の欄に数字を入力するだけで、リアルタイムに換算結果を表示してくれる。



任意の入力欄に数字を入れると、ほかの単位が表示される。「仕事率」や「トルク」のカテゴリもある



4限目 自習

授業ばかりが勉強ではない。興味のあることを自発的に勉強できるようになったら、それは幸せな経験だ。そんな勉強もPalmは応援してくれる。

クイズでなんでも覚えちゃおう

HiMem

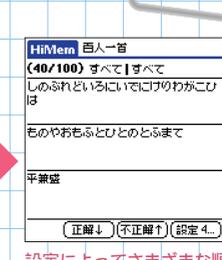
【対応OS】日本語版Palm OS 3.1以上 / 無料フリーウェア / 園Hiro_ish / http://homepage3.nifty.com/hiro_ish/palm/

「HiMem」はカード型暗記ソフトのひとつ。「問題」と「解答」と「参考情報」をひと組みにして次々に表示し、暗記を手伝ってくれる。

付属のパソコン用ツールでデータベースを編集することで、年号でも俳句でも、あらゆる分野の暗記作業に応用できる。また、このツールによって、パソコン用の五択クイズソフト「ごたく」のデータを変換できるのが特徴。ネット上に膨大にあるごたくデータには、特定のジャンルのディープな問題集も多数ある。



パソコン上でテキストファイルやごたくデータからHiMemデータベースを作成できる。納得いくまで編集しよう



設定によってさまざまな順番でカードが表示される。問題と解答を逆にすることも可能だ



5限目 国語

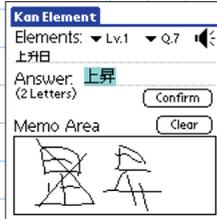
パソコンやPalmに頼りきりで、いつの間にか日本語の読み書きがおろそかになってはいないだろうか？ 日本語初心者の気持ちで、もう一度国語を見つめ直そう。

パーツの組み合わせで熟語を作ろう 漢Element

【対応OS】Palm OS 2.0以上 / 画面フリーウェア / Robby / <http://www.muchy.com/review/kanelement.html>

偏やつくりなどのパーツを組み合わせた漢字ができ、漢字を組み合わせた熟語ができる。そこで、バラバラなパーツから一気に熟語を組み上げるクイズソフトが「漢Element」だ。

数個のパーツが提示されるので、それらを頭の中や手書きのメモ欄で組み合わせながら、正解となる熟語を当てる。100問以上ある問題は、漢字に自信がある人にも歯ごたえ十分だ。

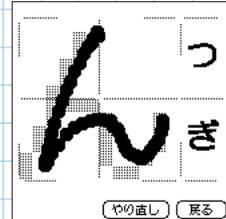


レベルは12段階ある。Lv.1でもなかなかの難しさ。漢字の勉強と熟語の勉強が同時にできて一石二鳥だ

子供と一緒にひらがなを練習しよう ひらがなぱあむ

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 画面フリーウェア / ru0 / <http://www.terra.dti.ne.jp/ru0/>

画面に表示されるラインをなぞり、ひらがなの書き方を練習するソフト。ひらがな数字の単語が一文字ずつ表示されるので、それを上手になぞることができれば高得点が得られる。こどもモードのときは「なかよし」などのかわいい言葉なのだが、大人モードでは……書き終わってから、ちょっとした毒にニヤリとさせられること必至。親子でも楽しめる。



すべての文字を書き終わるまで、単語の正体がわからないのがミソ。子供には必ずこどもモードで遊ばせよう

書き順、ちゃんと覚えていますか？ KingKanji

【対応OS】Palm OS 2.0以上 / 24.95ドル / Gakusoft / <http://www.gakuoft.com/>

基本的には英語圏の人が日本語の文字を学ぶためのソフト。だが、日本語教育を受けた人でも楽しめる。

表示される英単語に相当する日本語を手書き領域に書き、正解を表示させて答え合わせをする。表示された日本語の文字をタップすると、書き順をアニメーション表示してくれる。間違った書き順で書いていたら、正直に「Wrong」をタップして反省しよう。



最低レベルはカタカナ、ひらがなから始まる。英単語クイズとして楽しむなら、レベル10以降がオススメ

漢字の「かたち」を見直せるソフト KanjiTable

【対応OS】Palm OS 1.0以上 / 画面フリーウェア / Jason CJ Neudorf / <http://www.csclub.uwaterloo.ca/jcjneudo/>

日本の漢和辞典は、偏やつくりを画数順に並べてインデックスしているが、外国では、それらの形状そのものをベースに分類するなど、さまざまな分類方法が試みられている。「KanjiTable」は英語の意味を併記した漢字辞典だが、あまりなじみのない方法で分類表示できるのが興味深い。海外の文化を通して漢字を眺めることで、新しい視点を獲得できるかも。



特徴的な形状によって漢字を分類した状態。反転している漢字が分かれ目。タップすると詳細情報が得られる



放課後・クラブ活動

書道

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 画面フリーウェア / JJKING Software / <http://www.geocities.co.jp/SiliconValley/5696/>

墨や半紙を用意しなくても、手軽に書の心をたしなむことができるのが「書道」。ほとぼる激情を筆(スタイラス)の勢いで表現しよう。会心の作は友達にビームも可能。

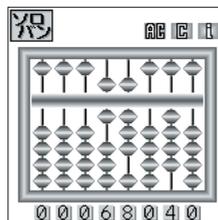


細かいことを考えずに、一気に書き上げるのがコツ。書き上がったときの爽快感は、まさしく書道のそれだ！

SOROBAN

【対応OS】Palm OS 3.5以前(グレースケール機種) / 画面フリーウェア / 佐藤 義弘 / http://ueno.ne.jp/sato_yoshi/

暗算の達人は電卓を使うより脳内のソロバンをはじいたほうが早いという。これは達人一歩手前の人向けのソロバンシミュレーターだ。電卓使いと競争したら面白いかも。



残念ながらカラー機種では動作しない。ハイレゾ対応でさらにリアルになったバージョンを期待したいところ

Palmデス川柳 2.0

【対応OS】Palm OS 3.0以上 / 1000円 / 日本デス川柳協会 / <http://death.oracion.co.jp/>

全自動でシュールな川柳を詠んでくれるソフト。優雅な俳人を目指す人は必携だ。見て笑っているだけでは実力はつかないが、ここから何が学びとるのもちょっと難しいか。



トホホな演出と、プログラム的な完成度の高さのギャップが歪んだ笑いを生む。ツボにハマるとやめられない

Palm Writing

飯吉 透

▶私が、Palmで
書きものをしない理由

最近、PalmをはじめとするPDAの文字入力方法に、再び関心が集まっているようだ。Palm業界では、ソニーのCLIE NRシリーズやアメリカで発売されたHandspring社のTreoシリーズなど、キーボードを内蔵した機種がいくつか登場してきている。また、最近のインターネットやパソコン雑誌の記事には、「これからのPDAは、キーボード入力が主体となる」といった論調のものも見られる。

私がPalmユーザーになってから、もう5年ほどになる。普段Palmは英語で使うことが多いが、いまだにGraffiti入力は好きになれない。結局、スケジュールやToDoリストなどはPalmから入力するのが面倒なので、極力デスクトップやラップトップのOrganizerアプリケーション(私の場合は、職場でスタンダードになっているアウトLOOKを、マックとウィンドウズで使っている)を使ってPalm本体に同期させており、Palmはもっぱらビューアとしてのみ使っている。出先で新たなスケジュールリングをする場合は仕方なくGraffitiを使うが、その場合も略語などを使い、手書き入力は最小限に留めているというのが現状だ。

以前、Palmを可能な限り使い込もうとあれこれ挑戦していた頃には、外付けの折り畳み式小型キーボードを常時携帯し、出先で短い原稿などを書き上げたこともある。しかし、画面が小さすぎる、テキストエディターの使い勝手が悪いなどの理由で、結局はPalm上で真剣に書きものをするのはやめてしまった。その後しばらくは、フルキーボードとハーフVGA(解像度640×240ドット)のスクリーンを内蔵した「モバイル・ギアII」(Windows CEマシン)を使用。バッテリーも十数時間は持

ち、小型の書きもの用マシンとしては申し分なかったが、やはり普段携帯するには大きすぎ、今ではあまり使わなくなってしまった。

この経験から学んだのは、PDAとして使う限り、「大は小を兼ねない」ということだ。書くためには使い心地のいい内蔵キーボードとそれなりに大きいスクリーンが必要であり、手書き入力しかできない小さなサイズのPalmは、原稿や電子メールを書くのには適していない。外で相当量の仕事をこなす人ほど、PDAではなく小型のラップトップマシンを使う傾向がある、というガートナー社の調査結果を先日目にしたが、これも同様の理由からだろう。

その点、CLIE NRシリーズやザウルスは、サイズはやや大きいものの、書く仕事にそこそこ使えるPDAとしては、なかなかよく作り込まれていると思う。PDAへ頻繁に書き込みたい人を取り込むために、今後、キーボード内蔵のPalmが主流になるのだろうか、興味深いところだ。

▶手書き入力に未来はあるのか

Palmを使い始める前、私はAppleの「Newton」を愛用していた。今でも、後期のNewtonの英語での手書き入力はかなり秀逸だったと思っている(筆記体でも、単語や文章単位でほぼ正確に認識できた)。余談だが、Appleは今年に入ってから、このNewtonの手書き文字認識の技術をベースにした「Inkwell」というテクノロジーを発表している。Mac OS Xの次期バージョンには同機能が搭載されることになっているが、この発表によって、以前から噂になっていたAppleオリジナルのPDAや、俗にWeb Pad(フラットパネルだけを本体として、ペン入力を中心に使えるパソコン)と呼ばれるような製品が出てくるのではな

いか、という憶測も巷に飛び交っている。個人的には、このような製品が近い将来登場するののかがどうかかなり興味深い、そうだとすると、Appleは新製品がNewtonの「二の舞い」にならないように、慎重に慎重を期しているだろう。

ともあれ、私がNewtonからPalmに乗り換えたとき、もちろんそのコンパクトなサイズとバッテリーの持ち時間の長さには感謝したものの、Graffitiはまるで「悪い冗談」のような、陳腐なテクノロジーに思えた。そもそも、いかにそれが簡単だといえども、「マシンが認識できるような文字の書き方をユーザーが新しく習得しなければならぬ」というのは、Newtonが築いてきた「手書き入力技術の進歩」を逆行させるものだ、と、当時憤慨したのを覚えている。しかし、優れた手書き入力システムを備えていたNewtonでさえ、その歴史を閉じる直前に「eMate」という、キーボード内蔵の製品が登場させた。初代のiBookのデザインコンセプトに通じる、堅牢なコラムシェル型の大きめなポディーが印象的だったが、いかにNewton OSを搭載していたとはいえ、「eMate」はもはやPDAとは言い難い製品だった。

マルチメディアや無線ネットワーク対応化が進むPDAだが、日本の市場で既に証明されているように、やはり技術革新の進む携帯電話に、その市場を奪われているのも事実だ。PDAがPDAとして生き残るために、「書くための道具」として携帯性と実用性を兼ね備えたデザインと機能を持った新世代のPalmの登場を期待したい。

著者紹介

飯吉 透(いいよし・とおる)

米国カーネギー財団上級研究員・知識メディア研究所ディレクター。学術博士Ph.D.(教育システム学)。コンピューター文化や教育とテクノロジーに関する著書、連載、講演など多数。シリコンバレー在住

ハード&ソフト 新製品レビュー

毎日のように発売される周辺機器やソフトウェア。待ってました! と飛びつきたくなるモノもあるけれど、そんな時こそ冷静な目で見極めたい。少しでも品定めのお役に立てるように、とことん使ってレポートします。どうかあなたのPalmが確実にパワーアップしますように--。

P.64 キーボード
PEGA-KB20

P.65 オンライングループウェア
ブロードネットボックス

P.66 地図ソフト
G-NAVIX全国版 for Palm

P.66 ファクス送信ソフト
InterAtFAX(Palm)



キーボード

小さくても堅牢な作りのミニキーボード PEGA-KB20

販売/開発元 ソニー(株) 対応機種 CLIE T400C/T600C/T650C 電源 DC3V(CLIE本体から供給) 本体サイズ 幅89×高さ17.5×奥行き42.5ミリ 重さ 約30グラム 接続コード長 約60ミリ(出荷時約30ミリ) 備考 専用ケースおよび落下防止用ストラップが付属



ここがイイ!

コンパクトで本体にマッチするデザインは秀逸。多彩なショートカットキーで快適入力



ここがオシイ!

やや変則的なキー配置と、同時押しが必要な特殊キー。ドライバーの改善に期待だ

ソニー(株)の「PEGA-KB20」は、CLIE Tシリーズ専用の外付け型キーボードだ。キーボード裏横側のストッパーでCLIEを挟み込むように装着し、シリアルポートにケーブルを接続して使用する。付属のCDからドライバーをインストール後、ランチャーから「ミニキー」を起動し、キーボードを有効にすれば準備は完了。キークリック音のオン/オフも設定できる(図1)。通信アダプターを接続した状態でも使用できるように、ケーブル長を標準の30ミリから60ミリに延ばすことも可能だが、通信中はキーボードを使用できない。

キーボードの各キーは直径約5ミリ弱の円形、キーピッチは約7ミリだ(図2)。キーには、かっちりとした程よいクリック感があって押しやすい。液晶画面のためにキーボード使用時に重心が上に来ってしまうCLIE NRシリーズに比較すると、コンパクトなTシリーズのグラフィティーエリア上に装着するため、重量バランスがよく、打ちやすいのもうれしい点だ。

キーの数は合計50個で、装着時に隠れてしまうグラフィティーエリアのシルクボタンおよびハードウェアボタンの各キーも備えている。また、両サイドには「Fn」や「Shift」や「Ctrl」などの特殊キーが並ぶ。ショートカットキーも利用可能で、カット&ペーストなどのほか、バックライトのオン/オフ(Ctrl+L)、ジョグダイヤルの上下回転(Ctrl+)や押し回し(Shift+Ctrl+)、バックボタン(Ctrl+BS)などをエミュレートできる。これにより、ほとんどの操作をキーボードのみで行える。アルファベット以外のキー配置はやや変則的なので、慣れが必要だ。特に「Fn」や「Alt」などは同時押しでなければ入力できないため、タイプしにくい場合がある。順番にタイプしても入力できるように、ドライバーの改良を望みたいところだ。

しかし、どうしてもグラフィティーに慣れないユーザーには、気軽に持ち歩ける必要なときにだけ利用できる本製品は、オススメの一品といえるだろう。(小島 始)

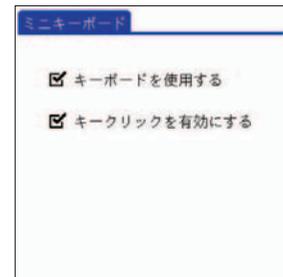


図1 ドライバー自体は、キーボード機能とクリック音のオン/オフ設定のみのシンプルなもの。キーリピートなどの設定はできない



図2 キーボード裏側のストッパーでCLIEに固定する。上下方向に自由にスライド可能なので、使いやすい位置にセットできる

オンライングループウェア

インターネットを活用したPIMシンクロサービス ブロードネットボックス

提供 / 開発元 ㈱日立製作所 対応OS 日本語版Palm OS 3.5以上 対応機種 対応OSが動作する機種 パソコン側動作環境 日本語版Windows 2000/XP、日本語版Palm Desktop(HotSyncマネージャのバージョン3.0.1以上) 備考 無料試用期間30日間、機能制限なし



ここがイイ!

HotSync一発でPalmのPIMと同期できる。純国産だから日本語の使用も問題なし

ここがオシイ!

一部同期できない項目も、ワイヤレスでPalmから直接同期できれば利便性が向上する

㈱ 日立製作所が提供するWebベースの統合型グループウェアが「ブロードネットボックス」(以下、ボックス)だ。ボックスのPIMをPalm標準のPIM(予定表、アドレス、To Do、メモ帳)と同期でき、法人だけでなく個人でも気軽に使えるのが特徴だ。PIMのほかにも、最大1GBまで追加可能なストレージ管理機能や、Webメールにも対応したメッセージ管理機能があるが、ここではPalmとの同期機能に注目する。なお、ボックス上のデータの編集はウィンドウズとマックのどちらからでも可能だが、Palmとの同期については、以下に解説するボックス用のコンジットとPalm Desktopの両方をインストールしたウィンドウズ機を介してのみ実行可能だ。

ホームページで会員登録を行うと(試用可能)すぐにサービスを利用できる。専用のIDとパスワードが発行されたらボックスにログインし、画面右上の「HD2GO」の「ダウンロード」で「k2spalm_win.lzh」をダウンロードする。「setup.exe」を実行すれば、同期に必要なコンジット「KEY2SYNC for Palm」(以下、KEY2SYNC)のインストールは終了だ。

次に、ボックスの設定を行う。パソコンのタスクトレイにある「HotSyncマネージャ」の「動作設定」にある「BOXER:SCHEDULE」の「接続設定」を開き、先ほど受け取ったIDとパスワードを入力する(図1)。HotSyncの際、ボックスに自動でログインできるようになる。また、再度ボックスにログインし、「PREFERENCES」の「環境設定」にある「KEY2SYNC for Palm」にPalmのHotSync IDを入力し、同期対象のPalmをボックスに登録する。これで同期に必要な準備は完了だ。実際にボックスと同期するには、インターネットに接続したパソコンにクレードルをつなぎ、そこにPalmを載

せてHotSyncボタンを押せばいい。

ボックスの利点は、ウィンドウズでもマックでも、ブラウザが使える環境であればどこからでもデータの追加/変更/削除が可能なことだ。例えば、無線LANスポットでネットサーフィンして見つけたコンサートの日程や開催場所などを、とりあえずボックスのPIMに貼り付ける。オフィスや自宅に戻ったあとでHotSyncをすれば、Palmに書き出す手間を省ける。Palm Desktopがない環境でも、情報の取り込みが確実かつ容易になるのはうれしい。また、携帯電話などから音声で吹き込んだ予定やアドレスを登録できるのも便利だ。Palmと同期することで間接的ではあるが、声でデータを入力できる。

さらに、同期によってインターネット上に最新のPIMを置ける点も安心だ。万が一、Palmのデータが消失したうえ、普段HotSyncしているパソコンが利用できないような状況に陥ったとしても、別のパソコンをボックス用にセットアップすれば、なんとかデータは復旧できる。

残念な点を挙げるとするならば、Palmで登録した繰り返しの予定は、ボックスと同期しても初日ぶんしか反映されず、Palmの時刻未指定の予定は、ボックス側で強制的に終日の予定に変更されてしまうことだ(図2)。さらに、Palmで姓名を登録していないアドレス(会社名のみを登録しているアドレス)もボックスには反映されない(図3)。しかしながら、こうした弱点は今後のバージョンアップで十分に補える範囲のものと考えられる。

9月中旬には「Palm Desktop 4.0 for Mac フントラージュ」や「Entourage X」との同期も実現する予定で、徐々にマック環境も充実する。ワイヤレスによる同期が実現すれば手放せなくなりそうだ。(八島 伸之)

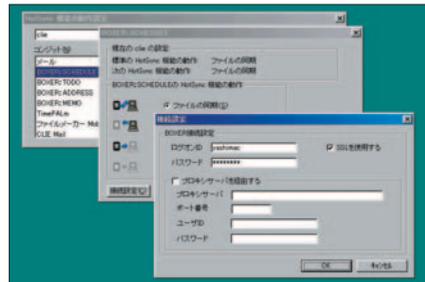


図1 KEY2SYNCは「BOXER:SCHEDULE」、「TODO」、「ADDRESS」、「MEMO」の4本で構成されるが接続設定は共通。プロキシサーバーを経由する場合はここでポート番号などを指定する



図2 ボックスで登録した定期的な予定は、個別の予定としてPalmに複数登録される。「P」の表示はプライベートデータ。Palmのアラーム指定は無視される



図3 メールアドレスやFAX番号は同期できない。見出しの「」で名前の読みなどによる並べ替えが可能。プライベートデータは姓名だけが非表示になる

標準サービス(個人向け): 1IDにつき月額1000円、ビジネスバックサービス(法人向け): SOHO月額4000円、エンタープライズ月額8000円

㈱日立製作所
info@staff.boxer.ne.jp
http://www.boxer.ne.jp/



地図ソフト

モノクロデバイス対応の全国版地図 G-NAVIX全国版 for Palm

販売/開発元 データウエスト㈱ 対応OS Palm OS 3.5.2H/4.0 動作確認機種 Visor Deluxe/Prism、Palm V/Vx、WorkPad c3、CLIE PEG-S500C、PEG-N600C(2002年5月現在) パソコン側対応OS ウィンドウズ 98/Me/2000/NT 4.0 備考 加賀電子㈱のGPSアンテナ「iTAX-GPSPA」および「iTAX-GPSVSR」に対応

目 本全国を網羅した地図ソフト「G-NAVIX全国版」に、モノクロPalm版が登場した。G-NAVIXはPDA用地図ソフトのシリーズ製品で、全国をフォローするモノクロ版のPalm用地図ソフトとしては、本製品が最初になる。また、加賀電子㈱のGPSモジュール「iTAX-GPSPA」および「iTAX-GPSVSR」にも対応している。

パッケージはCD-ROM2枚組みになっており、全国の広域地図が分割して収録されている。使用前に、ビューアソフト「G-NAVIX Viewer」と地図データのインストールが必要だ。CD-ROMに含まれる「データインストーラ」を起動すると、指定した都道府県の地図/検索データをパソコンのハードディスクにコピーできる。続いて「マップインストーラーPro for Palm」(図1)を使用し、地図データをPalmへインストールする。地図上で範囲を指定し、視覚的に地図データを切り出せるほか、市などの住所単位でのインストールも可能だ。切り出したデータは、ハードディスク上の指定フォルダーに保存されるので、手動でインストール予約してからHotSyncする。自動でインストール予約ができない点は少々残念だ。なお、本製品には詳細地図や市街地図は含まれていないので、これらの地図を利用したい場合は、地方版パッケージやダウンロード版のデータを入手する必要がある。

ビューアソフトと地図データをPalmへインストールしたら準備は完了だ。地図はグレースケールで表示され、画面をドラッグするとスクロールする。筆者が使用したPalm Vxでは、表示速度は十分に高速で、画面上にランドマークが多く表示されている場合でも、ストレスを感じないほどだった(参考のためにG-NAVIXのカラー版をVisor Prismで使用したところ、ランドマークを表示させると、表示速度が大きく落ち

た)。ただし、地図の解像度が低いため、通常の地図と比較すると、表示は大ざっぱだ。また、地図がラスターデータ(グラフィックスを格子状に並んだ点の集まりで表現したデータ)なので、拡大/縮小するとさらに粗い表示になってしまう。

地図上には「記号地図表示設定」により、指定したランドマークや施設名称を表示できる(図2)。あまり多くの施設表示をすると、かえって地図が見にくくなるので、必要なものに絞って表示させたほうが良いだろう。施設のデータは画面上の検索ボタンで絞り込み検索ができ、表示されている地図周辺の施設も検索できる(図3)。また、駅名、公共施設名、交差点名、住所など計7ジャンルにわたる約800万件の検索用データが含まれているので、よく知らない都市への旅行時には役に立つだろう。さらに、前述のGPSモジュールがあれば、地図上へ現在位置や移動軌跡を表示させて簡易ナビゲーションシステムとして使うこともできる。対応GPSモジュールならば、特に設定を行う必要はなく、すぐにPalmをハンディGPSとして活用することが可能だ。

一般に、地図ソフトの最大の難点は、地図データのサイズが大きいことだ。本製品の場合、地図データ自体はそれほどでもないが、住所検索データなどが大きい。例えば、名古屋市長域を切り出した場合、地図データ、施設検索データはそれぞれ701KB、587KBで済むが、住所検索データは6.14MBにもなる。また、外部メモリーに対応していないため、広範囲の地図データをインストールできない。よって、必要な地域のデータを入れ替えながら使用する必要がある。しかし、ユーザー数も多く、根強い人気をもつモノクロPalmで、全国をカバーする地図が利用できる意義は大きいと言えるだろう。(小島 始)

ここがイイ!

全国地図と約800万件の検索データで、出先でも地図閲覧、情報検索や簡易ナビが可能

ここがオシイ!

やや粗い、広域地図のみの収録。外部メモリーに保存できないので地域を絞る必要あり



図1 ウィンドウズ用のマップインストーラーPro for Palm。パソコンでの簡易地図としての使用も可能だ。地図データのPalmへの切り出しもこのソフトで行う



図2 地図は見やすく実用的だが、広域地図なので細かい道までは表示できない。縮尺も固定。ランドマークや施設の名称は選択表示が可能だ



図3 周辺検索画面。地図上の現在位置から、周辺の施設検索が可能だ。施設名をタップすると、その場所が表示される

価 1万4800円
問 データウエスト㈱
E gnavix-support@d2c2.org
URL http://www.datawest.co.jp/index.htm



ファクス送信ソフト

メール感覚でファクスを送れるソフトウェア

InterAtFAX(Palm)

販売 / 開発元 メディアテン 対応OS Palm OS 3.5以上 対応機種 対応OSが動作する機種 動作環境 日本語版Windows95/98/Me/2000/NT 備考 Palmでメールを送信できる環境があること、ほか

ここがイイ!

外出先からでもファクスを送れて、やり方次第で受信も可能。出力レイアウトも美しい

ここがオシイ!

手書きイメージは扱えない。環境構築が若干複雑で初めての人にはわかりにくい



図1 InterAtFAX用に確保したメールアドレスのアカウント、パスワードなどを入力。FAXConnectionが差出人を特定するための「名前」は日本語でもOKだ

× ディアテンの「InterAtFAX(Palm)」(以下、InterAtFAX)は、Palmで作成したファクス原稿をファクスサーバーを介して送信するソフト。インターネットと電話回線を併用するのが特徴だ。あらかじめ設定したメールボックスにファクス原稿を送ると、ファクスサーバーが定期的にメールボックスをチェックし、ファクス原稿があれば電話回線を通じて送付先にファクスしてくれる。本ソフトの使用にあたっては、環境の構築が重要だ。まずは、必要な器材とそのセットアップについて解説する。

Palm側

- ・InterAtFAX
- ・インターネット接続環境(本稿では、AirH"Card petit(CFE-02)と㈱ハギワラシスコムのコミュニケーションカードアダプター(HPD-SCCP)を使用した)

パソコン側

- ・ファクスサーバーソフト「FAX Connection」
- ・インターネット接続環境(常時接続のほか、ダイヤルアップでもOK)
- ・モデムおよびモデム用モジュラーケーブル

現在利用可能なファクスサーバーソフトは3種類ある。同じメディアテンの「InterAtFAX_Srv」とFAXConnection、そして、㈱NTTコミュニケーションズのインターネットファクスサービス「Arcstar Internet FAX」(以下、Arcstar)だ。InterAtFAX_Srvは送信機能に特化しており、一方、FAXConnectionは受信したファクスをJPEGやBMPの画像に変換し、指定したメールアドレスに送信する機能を備えている。Arcstarは会員制の有料サービスだ(国内平日昼間1枚あたり25円の従量課金、月額基本

料金なし)。サーバーの設定が面倒ならArcstarがオススメだが、本稿ではより便利なFAXConnectionを用いる。

- その他
- ・メールアドレス
 - ・公衆電話回線
 - ・モジュラーケーブル

メールアドレスは、POP3、SMTPに対応している必要がある。FAXConnectionを使用した場合、受信したファクスをサーバーに残すことができないので注意が必要だ。また、電話回線はアナログ回線やADSLなどファクスを送信できる回線であること。ルーターなどの機器を導入している場合は、そのアナログポートやRJ-11端子と、パソコンのモジュラーケーブルをモジュラーケーブルで接続する。

上記の環境が整ったら、InterAtFAXとFAXConnectionの設定を行う。InterAtFAXの「メニュー」の「設定」から「FAXサーバー」の「FaxSrv」をたどり、上記で用意したメールアドレスを入力する(図1)。FAXConnectionでは「メニュー」の「設定」にある「FAXサーバー設定」の「アカウント設定」で各種項目を指定する(図2)。入力が終わったらFAXConnectionを起動したままにしておく。ファクスを送る際はPalmでInterAtFAXを起動し、宛先などを確認したら「送信」ボタンを押してメールボックスに原稿を送信する。あとはFAXConnectionが前述の要領でファクスしてくれる(図3)。

実際に使ってみると準備は大変だが、とても簡単な操作で利用できる。手書き地図などのイメージを扱えないのは残念だが、1万円足らずの出費でファクス機から解放されると思えば安いもの。企業やSOHOで働く人にオススメだ。(八島 伸之)



図2 ファクスの送信結果をメールで通知する場合、このSMTPサーバーにはInterAtFAXとは別のSMTPサーバーを指定する(そうしないとエラーになる)

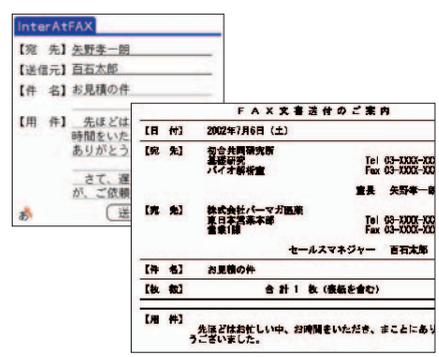


図3 ファクス原稿(左)の各項目を編集するには「宛先」などをタップする。送信できるのはA4サイズの表紙と本文(右)

InterAtFAX (Palm)(2000円)
 FAXConnection(6000円)
 メディアテン
 info@mediaten.com
 http://www.mediaten.com/

使ってみなくちゃわからない!

パームのレアモノ 一本勝負

TEXT by しもけん

“生手書きメモ”
フォーエバー
「InkLink」編

Palmに「書ける」ペンを見つけた

紙とペンで書くことって誰にでもできて、たぶん最も簡単な入力方法だと思う。だから、そんな使い勝手を模したペンデバイスのPDAは、キーがずらっと並んだパソコンよりもずっと簡単に見えそうに見える。だけど、紙とペンの使い勝手を模すことは、そんなに簡単じゃない。過去にアップルが発売したPDA「MessagePad」がその難しさを証明している。徹底的に紙とペンを追求して電子化してみたけれど、その奥深さにハマってしまい、あまりにインテリジェンスな内容にハードがついていけなかった。

んで、現在のハードでできる範囲のことに絞り込んで生まれたのがPalm。制約は多いけれど、サクサクと動く環境を手に入れた。しかし、Palmのペンは書くというよりも、画面上のボタンを押すための「棒」でできるならば、ちゃんと書き書きしたいぞ! デジタル化されるほどにアナログが恋しくなるオレなのだ。

そこで今回取り上げる「InkLink」(図1)は、紙に書いた内容をデジタル化してPalmに移す仕掛けのアイテムなのだが、以前のものと異なるのは機材の小ささ。ペンケースに納まってしまうほど小さいのだ。それに専用のノートなどが不要で、普段使っているノートや紙をそのまま使えるのもナイ



図1 ベースユニットの左右に赤外線を受光部があり、専用ペンの先端までの距離を三角法で読み取る。実はとっても賢い仕組みを備えているのだ

ス。「無理やり使わされている感」が少なくてもいい。今度こそ使えるかな、と強い期待を抱きながら、懲りもせず再トライを決意した。何だかんだ言って、オレもやっぱり紙とペンが好きだもん。

メモを書きためたそのあとに

InkLinkの製品構成はベースユニットとトランシーバー、専用ボールペンの3つ。ベースユニットはペンの位置を検出するためのもので、それ以外にも紙を挟んだりする文鎮のような役割もある。トランシーバーは、ベースユニットで拾ったペンの筆跡データをPalmに送信するためのもの。データの転送には赤外線が使われている。そして、これらのユニットを動かすためには、付属している専用のペンを使わなくてはならない。機材の設置ができたなら、PalmのInkLink専用ソフトを起動して、トランシーバーとPalmの赤外線ポートを向かい合わせにすれば準備完了だ。あとは好きなことを紙の上に書き込めばいい(図2)。

文字を適当に書いてみたが、書き込んだ内容は思いのほか軽快にPalmへ移される(図3)。結構、小さな文字でも大丈夫だった。しかし、Palmの画面が小さすぎて、何を書いているのかさっぱりわからないこと



図2 使用例。手持ちのレポート用紙(A4サイズ)と組み合わせてみる。ベースユニットがクリップの機能を持っているので、簡単に紙を固定できる

がある。そんなときは2段階あるズーム機能を利用する。書いた内容はメモ紙のように保存可能なので、後から見直すことも可能だ。内容はサムネールで一覧できるが、さらに小さく表示されるので、あまり役に立つことはない。

ある程度書きためたあと、メモの内容をテキストデータなどの形式に変換して利用しようかと思ったら、それができるのはPocket PCだけであることが判明。な、なんとPalmでは単なるお絵かきの絵でしかないのだ。ガーン! その瞬間、「それならPalmの手書きメモで十分じゃん」と思ってしまい、これからバリバリ使ってやろうという気力は一気に萎えてしまった。

確かにメモの内容をPalmに持っていくまではいいだろう。けど、そのデータが使えないのであればあまり意味はない。せめて文字認識をしてテキストデータにしてほしいものだ。って、Palmにそれはちょっと厳しい要求だな。やっぱり紙とペン、Palmはそれぞれ別に使ったほうが、使い勝手も精神衛生上もよろしいようで。

InkLink
米セイコー インストールメンツUSA社 99.95ドル
http://www.seikosmart.com/index.html

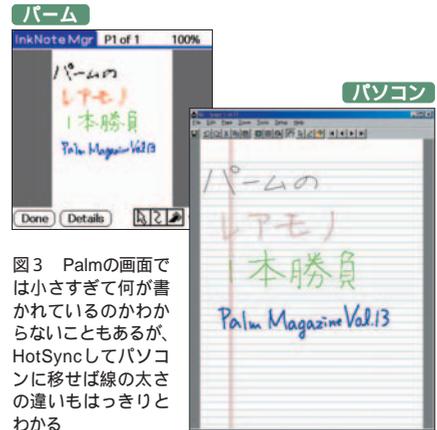
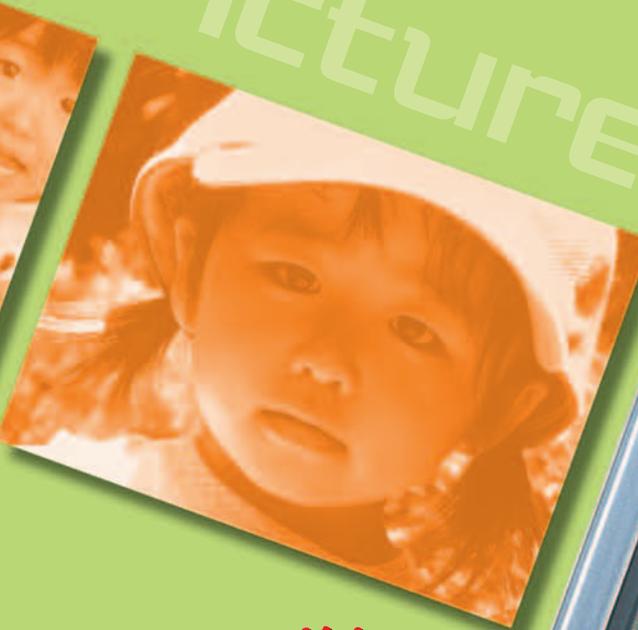


図3 Palmの画面では小さすぎて何が書かれているのかわからないこともあるが、HotSyncしてパソコンに移せば線の太さの違いもはっきりとわかる

Picture

Movie



「使う」楽しさから「見る」楽しさへ



Palmで持ち歩こう

Picture & Movie

第 2 特集

Palmで動画、画像データの扱い方をマスターすれば、仕事モードで使い慣れたはずのPalmが、いつもとは違った彩りを見せ始める。本特集で紹介するアプリケーションを活用して、手のひらからエンターテインメントの世界を演出しよう。



このマークが付いたパームウェアは、本誌付録CD-ROMに収録されています

華やかな Palmの使い道を モノにしよう

ビジネスシーンだけが
出番じゃない!

本来は個人情報管理がメイン機能のPalmだが、ビジネスユースだけでは物足りない。画像や動画の表示ソフトを活用すれば、デートや飲み会でも人気者になれること間違いなしだ。

デジタルビデオを Palmで再生しよう

子供の運動会や、仲間たちと集まったイベント。記念に撮影した動画は、やっぱり大勢でワイワイ見たほうが盛り上がる。ビデオカメラを常に持ち歩くのは大変でも、動画をPalm上に保存しておけば、いつでもどこでも手軽に閲覧可能だ。

音声も同時に再生できるソフトを使って、思い出の場面をPalm上に鮮やかに蘇らせよう。



再生や停止の操作は、画面上のボタンをタップするだけ。携帯可能な簡易ビデオデッキといった趣だ

Webページの地図を Palmで確認しよう

出先で地図を確認するのは、Palmが最も活躍する場面の1つだ。CLIEには地図ソフトがバンドルされているが、他機種の場合は、Web上の地図を画像ファイルとして保存すれば対応ソフトで閲覧できる。大きな地図も、スタイラスで表示画面の移動は自由自在。よく使う地図をまとめて保存すれば、Palmが地図帳へと早変わりする。



Palmでの閲覧用には、シンプルな地図画像が見やすい。JPEGファイルそのまま閲覧できるソフトもある

映画予告編や ビデオクリップを 見せびらかそう

インターネット上で配信されているアーティストのビデオクリップや、手持ちのDVDソフトなどの動画も、専用のソフト

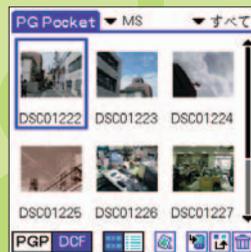


ソフト開発元のサイトにもサンプル動画が用意されている

でファイル変換すれば、Palmの画面で閲覧できるようになる。臨場感あふれるサウンドと一緒に映像を再生すれば、一人で楽しめるだけでなく、家族や友人とも興奮を分かち合える。

デジカメ画像を Palmで見よう

デジカメ画像を取り込めば、Palmがフォトアルバムに変身。デジカメ本体の液晶モニターより大きな画面で、画像の細部まで確認できる。



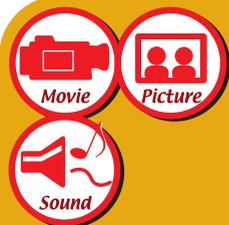
画像をたくさん取り込んでも、サムネイルで一度に閲覧が可能

壁紙を画面に 張り付けよう

シンプルな背景が当たり前だったPalmも、壁紙を設定するだけで、見た目が格段にグレードアップ。デザイン面でもユーザーの個性を発揮できるのが魅力だ。画像の明るさも調整可能で、壁紙によるアプリケーション画面の見づらさも解消できる。



パソコン上でファイル変換すれば、思い出の画像も壁紙にできる。オンライン変換サービスも活用しよう



Kinoma Player/Producer

動画変換・閲覧ソフトの最高峰

DATA 図 PDA Style 図 <http://www.jp.sonystyle.com/peg/> 図 Kinoma Player - フリーウェア Kinoma Producer - シェアウェア 3333円

基本操作は簡単ながら 細かい画質設定も可能

キノマプロデューサー
「Kinoma Producer」は動画/画像ファイルをKinoma形式に変換するパソコン用ソフト。「Kinoma Player」は、変換後の動画/画像を表示するPDA用ウェアだ。基本操作は簡単だから、初心者も気軽にトライできる一方、変換データ作成時に詳細な設定ができるので、ベテランユーザーも使い込む楽しさを味わえる。試用版はソニー製の「PDAStyle」でダウンロード可能だ。

Windows版は「Kinoma Producer for Win」を解凍後、Setupプログラムを実行してインストールする。Kinoma Playerもインストール予約されるので、続けてHotSyncしよう(マック版では、Kinoma Playerは手動でインストールする)。

Palmで動画を閲覧するには、まず、変換元の動画ファイルをKinoma Producerで指定して、ファイル形式の「変換」を実行する。あらかじめ指定した場所にKinoma形式のPDBファイルが作成されるので、HotSyncでPalmに転送して、Kinoma Playerで再生する。

Kinoma Player用のサンプルムービーは、開発元の米キノマ社のサイト(<http://www.kinoma.com/>)で入手可能だ。

QuickTimeの「基本的なインストール」が条件

QuickTime形式の動画ファイル(.mov)をKinoma Producerで変換するには、QuickTimeの「基本的なインストール」を済ませていることが条件となる。再生専用の「最小限のインストール」ではMOVファイルは変換できない。QuickTimeに付属するサンプルムービーなどで変換を試みて、うまくいかなければ、QuickTimeを再インストールしよう。

QuickTimeは、アップルコンピュータ側のダウンロードサイト(<http://www.apple.co.jp/quicktime/download/>)で入手できる。「カスタムインストール」を行う場合は、「QuickTime Authoring」コンポーネントを選択して手順を進めよう。

対応システム

Kinoma Producer

OS: ウィンドウズ95 / 98 / NT 4.0 / 2000 / Me / XP、マックOS 9 / X
必要メモリー: ウィンドウズは16MB、マックは64MB
ハードディスク容量: 5MB
その他: QuickTimeの「基本的なインストール」、またはQuickTime Authoringコンポーネントを選択して「カスタムインストール」を行う

Kinoma Player

OS: Palm OS 3.1以上
必要メモリー: 約150KB
その他: 動画/画像ファイルを保存するためのメモリー容量が本体か外部カード内に必要



QuickTimeのインストーラー動作画面。サイト上では、使用しているシステムを選択して、ダウンロードを開始する。通常のインストールはオンラインで行うが、うまくいかない場合は、スタンドアロンインストーラーを試してみよう



サンプルムービー再生中のKinoma Player。動画データには、通常版とハイレン版がある。

Kinoma Producer 対応フォーマット

ビデオ

AVI
DV
MPEG-1
QuickTime

アニメーション

GIF
Macromedia
Flash
FLC

音声

AIFF
AU
WAV

画像

BMP
JPEG
Photoshop
PICT
PNG
Targa
TIFF

ここからはKinoma ProducerとPlayerの実際の使い方を見ていこう。解説はウィンドウズ版で行っているが、操作方法はマック版もほとんど変わらない。

まずは、Kinoma Producerによる動画/静止画のファイル変換方法だ。Palmの機種を指定すれば、変換データの設定は最適化されるため、基本操作は次の4つに単純化されている。

1 HotSync先のPalm機種を選択

「デバイス」から、再生するPalmの機種を選択すると、データ形式が自動的に推奨設定になる。自分で細かい設定を行う場合は、「詳細設定」をクリックしよう（74ページ参照）。

2 Palmで見たい動画/画像ファイルを指定

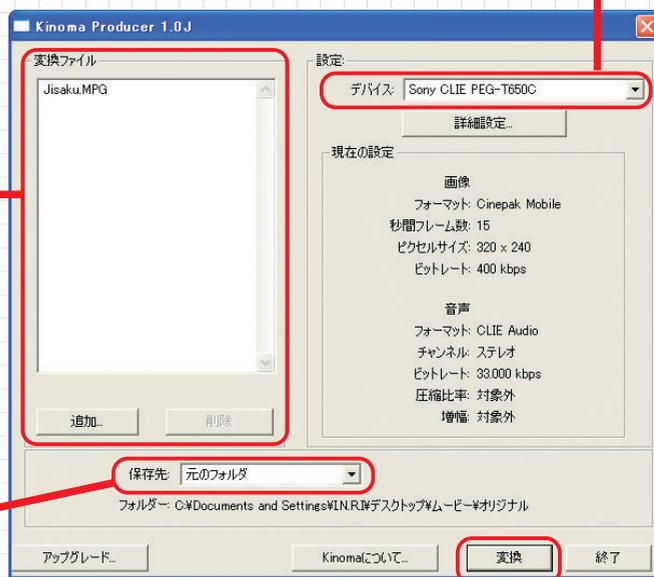
変換するファイルをウィンドウ内にドラッグ&ドロップすると、変換ファイルのリストにファイル名が表示される。「追加」ボタンでファイルを指定したり、Kinoma Producerのアイコンヘドラッグ&ドロップしてもOK。「削除」ボタンでは、選択したファイルを変換の対象外にできる。

3 変換後のファイルの保存先を指定

保存先のメニューは5つ。「元のフォルダ」では、変換ファイルが元ファイルと同じフォルダに作成される。「HotSyncフォルダ」ではPalmへのインストール予約が可能だ。「メモリースティック」「リムーバブル記憶装置」は、カードリーダー内のメモリーカードに変換ファイルを出力する。保存先を指定する場合は「その他」を選択する。

4 データ変換をスタート

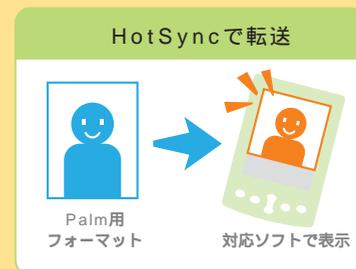
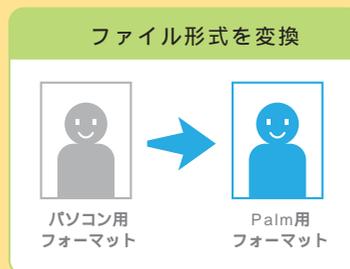
「変換」をクリックして現れるダイアログで、ファイル名を決めて変換を開始しよう。出力先にPDBファイルが出来上がれば、変換は成功だ。



Tips 動画/画像をコンバートしてPalmで閲覧するまで

最近では、JPEG画像をPalmで見られるソフトも公開されているが、動画/画像ファイルをPalm上で閲覧するには、通常はまず、閲覧用のビューア(ビューアー)が対応しているフォーマットにデータを変換(コンバート)しなければならない。コンバートして出来上がったPDBファイルを、HotSyncでPalmに転送して、ビューアーを起動すれば、変換後の動画/画像を見ることができる。

コンバーターは、ビューアーと同じ開発元がシェアウェアとして提供していることが多い。



まず、コンバーターを起動して、パソコン用フォーマットのファイルを、Palm用フォーマットのファイルに変換する。たいてい、元データのファイル形式は変更されることはなく、Palm用のPDBファイルが新規作成される。これをHotSyncでPalmに転送すれば、対応するビューアーで閲覧できる

Kinoma
Player

HotSyncしたファイルをPalmで見る

無事、ファイルを変換できたら、作成したPDBファイルをHotSyncしてPalmに転送しよう。ファイル変換時に保存先の設定を「HotSyncフォルダ」にしておくと、Palmへインストール予約する操作の手間を省ける。出力したPDBファイルを、パソコン内にも整理して残しておきたい場合は、出力先のフォルダを別に決めておいたほうが良いだろう。

HotSync終了後、Palm上でKinoma Playerを起動して、表示されるリスト画面で、ファイル名をタップすると再生を開始する。

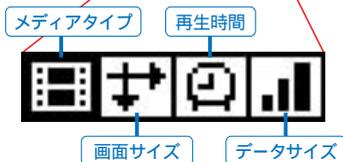
ファイルの削除や赤外線送信は、動画の再生中にメニューから実行する。「環境設定」は、リスト画面のメニューからも選択可能だ。「電源オフ」がメニューに表示される機種では、選択後に電源ボタンでPalmを起動すると、すぐに動画の続きを再生できる。

1 Kinoma Player
を起動する

ホーム画面でKinoma Playerのアイコンをタップすると、再生可能なファイル名がリスト表示される。メモリーカード内にあるファイルは、ファイル名の左側にアイコンが付く。gMovie形式のファイルも再生可能だ。



ジョグダイヤルでの操作も可能。書類アイコンでファイルの詳細を表示する



再生時のメニュー。「メディアの詳細」では再生時間とサイズを確認できる



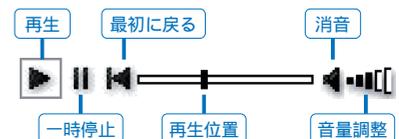
環境設定画面。「オーディオチャンネル」では、ステレオの左/右音声を設定する

2 ファイルをタップして
動画 / 静止画を見る

再生時の操作はほとんど直感的にできる。N700C以降のCLIEに付属している動画再生ソフト「gMovie」に動作画面がよく似ているのは、開発元である米キノマ社のCEO、ピーター・ハディー氏が、かつてgMovie開発の中心人物でもあったからだ。



画像表示部のタップで、ツールボタンなどを非表示にできる



Tips 画像フォーマットにはどんな種類がある？

パソコンの画像フォーマットでは、BMP/JPEG/GIF/PICTなどの形式がよく知られている。BMPはウィンドウズ標準、PICTはマック標準のペイント系保存形式だ。デジカメ画像や絵画風のイラストデータの保存に適したJPEG、ロゴやデザインのイラストなどで用いられるGIFは、ともにインターネットでも一般的に使用されており、事実上の標準画像フォーマットといえるだろう。

一方、Palmで使用できる画像フォーマット

には、実は「標準」と呼ばれる形式がない。古くからPalmで画像が見られる形式だったFireViewerが比較的一般的だが、ほかにもTiny形式やTeal形式といった独自規格も多い。また、CLIEにはオリジナルのPictureGear形式がある。

Palmの画像フォーマットは、このように多岐にわたるため、ファイルを変換する際には自分のビューアーが対応する保存形式を確認しておこう。

主な画像フォーマット

パソコン

BMP/PICT/GIF/JPEG
TIFF/PNG/SVG/RLE
IMG/PSD/XPM/EPS
PCD/FPX/PCX/TGA
WPG/MAC/MAG/RIF

など多数

Palm

FireViewer/PictureGear
Teal/Tiny/AlbumToGo

など

変換後のデータを細かく設定する

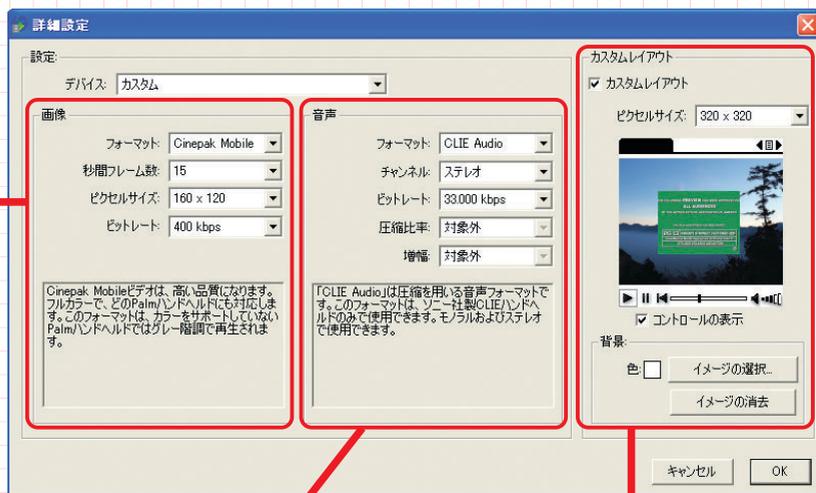
ファイル変換時の設定を自分で行うなら、コンバートを実行する前に、72ページの画面で「詳細設定」をクリックして、下のような設定画面に移ろう。

「設定」では画像と音声のデータ形式について変更できる。「カスタムレイアウト」では、Kinoma Playerでの再生画面に、背景色を指定するなど「見た目」の設定を加え

ることができる。この設定はファイルごとに反映されるもので、Kinoma Player自体の設定変更ではない。詳しい説明については、付属のマニュアルを参照してほしい。

1 画像を設定する

「フォーマット」は、画像の色数を元に設定する。「Cinepak Mobile」形式は、再生するPalmの表示色数に対応した表示が可能。「秒間フレーム数」とは1秒間のコマ数。小さい画像サイズや、ハイスペックのPalmなら、高い数値の設定を画質に反映できる。「ピクセルサイズ」では再生画面のドット数を設定。「ビットレート」は1秒間のデータ転送量のこと。



2 音声を設定する

「フォーマット」の設定は、音声なしを除いて4つ。すべてのPalmで動作する音声フォーマットはないが、ADPCMは多くの機種がサポートしている。「ビットレート」(機種により「サンプリング周波数」)を高く設定すると音質は上がるが、そのぶん、多くのメモリー量とCPUパワーが必要になる。「増幅」では、音量レベルの上昇が可能。

3 レイアウトを設定する

「カスタムレイアウト」をチェックした後、「ピクセルサイズ」でPalm本体の画面解像度を選ぶ。再生エリアの位置は画像をドラッグして調整できる。「背景」は、色を自由に設定できるほか、「イメージの選択」で、画像を背景に指定することも可能だ。

Tips 色数によって見え方はどう変わる？

画像変換時の色数設定を変えると、Palm画面上での表示はどう変わるのか、PhotoSuite Mobile Edition(76ページ)を使って、違いを比べてみた。

同じグレースケールでも、4階調と16階調では、表現力が格段に違うことがわかる。一方、カラー表示の256色と6万5536色の違いは少々わかりづらいが、よく見比べると、6万5536色のほうが色から色への変化が滑らかなのに気づく。



Kinoma
Player

画質とデータ量のベストマッチを探そう

量と質どちらを取るか

変換の設定を変更する場合は、画質、音質、データ量、CPUのパワーなどを考慮に入れる必要がある。原則的に、ハイスペックマシンでは高い数値を設定するほど画質と音質は向上する。ロースペックのPalmでは、画面の解像度やCPUのパワーを超えた変換設定には意味がない。再生用データのサイズが増すだけで、再生時にその設定を反映できないからだ。場合によっては、逆に動作にストレスを感じることもあり得る。

右表は、画像サイズと秒間フレーム数の組み合わせを変えて、同一ファイルを変換し、画質とデータ量の変化を検証した結果だ（再生にはCLIE PEG-T650Cを使用）。

元データは、10分、99.7MBの動画データで、画像サイズは320×240ドットだ。ビットレートは400Kbpsで統一しており、音声設定はデフォルトのままにしている。

データ変換の設定は、持ち歩きたい動画に、何を要求するのを見極めて設定を決めるようにしたい。

画像設定と出力データサイズ
(元データは99.7MB、MPEG1形式)

| ピクセルサイズ | 秒間フレーム数 (fps) | データ量 (MB) |
|-----------|---------------|-----------|
| 320 × 240 | 30 | 68.5 |
| | 24 | 56.4 |
| | 15 | 38.8 |
| | 10 | 30.9 |
| | 6 | 28.6 |
| 240 × 180 | 30 | 41.9 |
| | 24 | 35.5 |
| | 15 | 29.8 |
| | 10 | 29.2 |
| | 6 | 28.1 |
| 120 × 92 | 30 | 30.2 |
| | 24 | 29.8 |
| | 15 | 30.1 |
| | 10 | 27.4 |
| | 6 | 17.4 |



大きくて見やすい反面、曲線部分のシャギーが少々気になる。



画像は小さくなったが、滑らかなデータ量が小さいのも魅力だ。



輪郭がうねってあり、小さな文字を判読するのはほぼ不可能だ。

Interview 開発者 米キノマ社CEO ピーター・ハディー氏

text ドクターyashimac / 八島伸之

「どんなPDAでも美しく見られる動画環境を提供したい」

6月初めに発表されたPalm OSデバイス向けの動画環境「Kinoma」。gMovieとそっくりの見た目だが、違いはなにか？ 6月20日、プロモーションで来日中の米キノマ社CEO、ピーター・ハディー氏に詳細を聞いた。

Kinomaはソニースタイルが販売していますが、CLIE用にチューニングした点は？

ハイレゾやNR70シリーズのワイド画面に対応しました。ジョグダイヤルも使えますが、これはgMovieからの“遺産”です。

そのgMovieとKinomaはよく似ていますが、具体的にはどこが違うのでしょうか？

Kinoma Playerの核となる動画処理エンジンはgMovieの約4倍の処理能力を持っています。フレームレートはgMovieとほぼ同じ1秒間12コマですが、コマの間隔を詰めることで、gMovieにはなかった滑らかさを

実現しました。

滑らかな映像を実現するために、特殊な技術を使っているのですか？

CTI社の「Cinepak Mobile」というコーデック技術を採用しています。CPU負荷が少なく、PDAなどに適しています。

では、Cinepak Mobileの恩恵でストリーミングも見られるのでしょうか？

いいえ。ストリーミングはより多くのCPUパワーを必要とするので、Palm OS 5とARM系プロセッサを搭載した機種が登場してから徐々に対応していく予定です。

ピーター・ハディー
(Peter Hoddie)
米キノマ社最高経営責任者。アップル社ではQuick Time、米ジェネリックメディア社ではgMovieを開発。米国のデジタルメディア技術の第一人者



オーサリングツールは進化しましたか？

パソコン版のKinoma Producerをバージョンアップし、動画が回転できるようにします。CLIE NR70シリーズのワイド画面を横向きにして迫力ある映像を楽しめます。

今後の方向性をお聞かせください。

安価でロースペックなPDAでも美しい動画が観賞できる環境を提供していきます。さらに、Kinoma Producerでオリジナルムービーを作ることを全世界にアピールしていきたいと考えています。



PhotoSuite Mobile Edition

m 5 0 0 / 5 0 5 / 1 3 0 ならバンドルソフトから

DATA 米ロキシオ社 <http://www.photosuite.com/palm> 24.95ドル

変換前の画像編集を細かく設定できる

m500 / 505 / 130ユーザーなら、バンドルソフト「PhotoSuite Mobile Edition」で、動画再生と画像閲覧を体験できる。付属CD-ROMの「ボーナスソフトウェア」から「ビジネスツールソフトウェア」を選んでインストールを進めよう。

コンバーターの「PhotoSuite Mobile Organizer」をインストールした後、Palm用ビューアーの「PhotoSuite Mobile Album」をサンプルデータと一緒にインストール予約できる。

Palm上で動画 / 画像を閲覧するには、まずPhotoSuite Mobile Organizerを起動して、「ファイルの追加」からファイルを選択する。初期画面に戻り、「Palmへ送信」をクリックして現れるダイアログボックスで、HotSync先のユーザー名を選択する。メモリーカードにファイルを保存したい場合は「外部メモリーカード」をチェックする。

その後、HotSyncすれば準備完了だ。

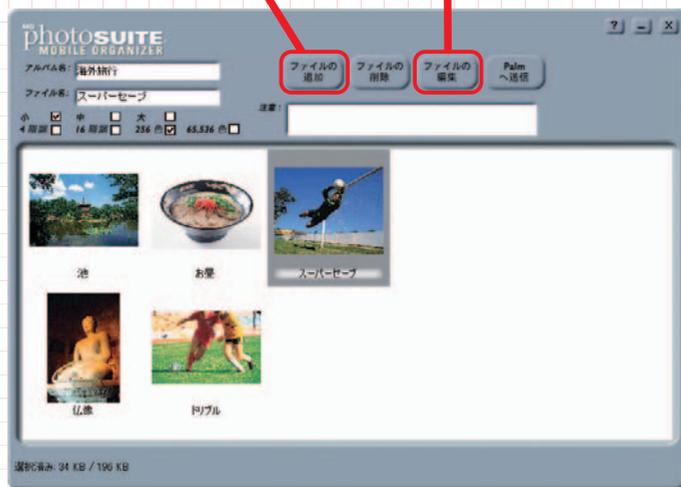


変換ファイル選択画面。サムネールをドラッグ&ドロップしても指定できる。動画ファイルには、ビデオカメラのアイコンが付く



画像編集機能はKinoma Producerよりも豊富だ。拡大 / 縮小、画像の回転、トリミング、コントラストや色バランスの調整などが可能

メイン画面、ファイルを選択して、アルバム名、ファイル名、サイズ、色数を設定可能。メモを書き添えることもできる



Tips デジカメ画像をPalmで見る

メモリーカードに対応したPalmでは、JPEGビューアーを使って、カード内のデジカメ画像を閲覧できる。

CLIEの場合は、ソニー(株)のデジカメサイバースhoot「Cyber-shot」でメモリースティックを装着したまま撮影した後、そのカードをCLIEに差せばPictureGear Pocketですぐに閲覧できる。データの読み込み先を「MS」に指定すると、メモリースティック内のデジカメ画像がサムネールで表示される。

Visorの場合は、各メモリーカードに対応

したスプリングボードモジュール「MemPlug」が必要だ。MemPlugをVisorに装着してメモリーカードを挿入すると、関連ユーティリティのアイコンがホーム画面に現れる。JPEGビューアーの「PiViewer」を起動後、カード内のディレクトリーをたどって、画像を見つけよう。

m500 / 505 / 130ユーザーは、PhotoSuite Mobile Editionに含まれている



PhotoViewを使うといい。メモリーカードを装着すると、カード内のJPEG画像を検索して、順次、全画面表示する。

PhotoSuite Mobile Organizer 対応フォーマット

動画

AVI/MOV/QT/
ASF/WMV

画像

BMP/PNG/GIF/TIF/JPG など3文字の
拡張子(TIFF/JPEGなどは認識しない)

動画変換の設定は
フレームレートと長さ

動画ファイルを変換してPalmで閲覧するときも、基本的な手順は画像ファイルの場合と変わらない。ただし、編集できる項目は「フレームレート」(秒間コマ数)と「長さ」(再生時間)だけだ。「完了」をクリックすると、画像の場合と同じように変換作業を開始できる。

MOVとQTファイルを使用するには、QuickTimeの完全インストールが必要。ASF/WMVを使用するには、DirectX 8をインストールしておかなければならない。

Palm上では動画も
画像も一瞥で操作

PhotoSuite Mobile Organizerで変換した画像や動画をPalm上で閲覧するには、専用ビューアーのPhotoSuite Mobile Albumを利用する。起動すると表示されるサムネイル画像の中から、ファイルを選択し、もう一度タップすると、全画面表示になる。

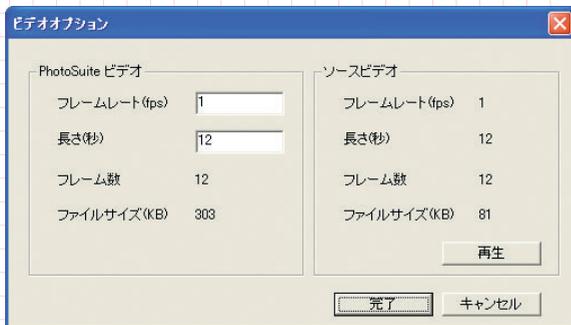
画面内に入りきらない大きな画像は、ドラッグして表示部分を動かすことができる。「メニュー」からは、ファイル管理のほか「スライドショーの実行」なども可能だ。

PhotoSuite Mobile Editionには、カー



サムネイル表示画面。画面上部のアイコンで本体/カード内ファイルの表示切り替えができる

ド内のJPG (JPEG形式) ファイルを表示する「PhotoView」が付属している。Palm本体にインストールしておく、メモリーカードを挿入した時に自動的に起動して、カード内のJPGファイルを検索、表示する。起動を手動で行うなら、PhotoViewをカードに移して、Palm本体からは削除しておく。PhotoSuite Mobile Albumへの画像転送(変換)も可能だ。



出力ファイルのデータ量を確認できるのは、親切な機能だ(メイン画面の左下にも表示する)。「再生」では、変換する前の動画を確認できる

PhotoSuite Mobile Organizer 対応システム

ウィンドウズ

OS: 95 / 98 / Me / 2000 またはNT4.0
ハードディスク容量: 70MB
必要メモリー: 64MB
その他: QuickTime 4.0を完全インストールしていること

マック

OS: MacOS 9.0以上
ハードディスク容量: 20MB
必要メモリー: 最低64MB、128MB推奨
その他: QuickTime 4.0以降がインストールされていること

Tips カードリーダーでメモリーカードに直接ファイルを転送する



動画/画像データをメモリーカードに転送する際、HotSyncの代わりにカードリーダーを利用すると、転送時間の節約になるし、ファイル整理も手軽になる。ただし、ビューアーはメモリーカード内の特定のディレクトリーしか参照しないことが多いため、保存先はそれに合わせて指定する必要がある。

たとえば、Kinoma Playerでは、出力ファイルはメモリーカード内の「palm/programs/kinoma」, 「palm/launcher」

などに転送すると閲覧できる。

VisorとMemPlugの組み合わせでは、PiViewerがディレクトリーを自由にたどるので、保存先は自分で設定してよい。

PhotoViewでJPG画像を見る場合は、「DCIM」フォルダー内に保存しよう。

ビューアーのメモリーカード内の参照先がわからない場合は、閲覧用のファイルをHotSyncで転送した後、そのファイルがどのディレクトリーに保存されているのかを確認して、同じ場所を利用するといい。



Palmに壁紙を設定しよう

デスクトップ感覚で画面をカスタマイズ

DATA 「BackdropGC」

トワイライトエッジソフトウェア社

http://www.twilightedge.com

15.99ドル



オリジナル壁紙の設定で Palm画面を華やかに

「BackdropGC」を使うと、画像をPalmの壁紙に設定できる。デジカメ画像や、Web上でダウンロードしたグラフィックを壁紙にすれば、デザイン面でも個性的なPalmが実現可能だ。

BackdropGCを有効にするには、パッケージ付属の「TrapWeaver」を利用して、Palm OSにパッチを当てる必要がある。インストールの手順は以下の通りだ。

「BackdropGC.prc」と「TWWeaver.prc」をPalmにインストールする。

TrapWeaverを起動して、画面右上の「Install」でPalmをリセットする。

BackdropGCを起動して、画面右上の「Install」をタップする。

インストール後、BackdropGCを起動すると、「Background」タブに、Palm本体に保存されているFireViewer形式の画像がリスト表示される。壁紙にしたいファイルをタップするだけで、変更は完了だ。サンプル壁紙は開発元のトワイライトエッジソフトウェア社のサイトでも入手できる。

「Foreground」ボタンでは、カラーパレットか、RGBバランスの調整で文字色が変更可能だ。背景に合った色を選択しよう。

壁紙サイズは160×160 FireViewer形式に対応

BackdropGCで壁紙に設定できるのは、FireViewer形式で、サイズが160×160ドットの画像だ。別フォーマットの画像を壁紙にするには、FireViewer形式へのコンバートが必要となる。

変換ソフトがなくても、米ファイアーバッドソフトウェア社のサイトでオンライン変換サービス(無料)を利用できる。JPEG /

GIF / BMP / TIFFなど主要な画像形式に対応しているので、まずは手持ちの画像を変換してみよう。

画像サイズの変更には、レタッチソフトが必要になる。ソフトがない場合は、Vector(<http://www.vector.co.jp>)などでフリーウェアを入手しよう。

マックユーザーの場合は、右ページで紹介している「GraphicConverter」を使えば、ファイル形式とサイズを一度に変更することができる。



開発元のサイトで入手したサンプル壁紙を設定。壁紙はアプリケーションメニューに変えられる。



BackdropGCの設定画面。ファイル名をタップすると、瞬時に背景が変わり、効果が一目瞭然だ。



記念に撮った画像を、160×160の壁紙サイズに合わせて上手にトリミングしてください。

いまずく **Access!!** アクセス!!

FireViewer.com -CONVERT-

<http://www.fireviewer.com/convert.html>



Web上で画像形式を変換できる。元ファイルのディレクトリーと出力ファイル名などを設定し、変換する

パームに壁紙を広めるサイト

<http://www.mito.ne.jp/eri8/palm/>



壁紙設定までの手順や、シェアウェア送金方法などのリンク先を紹介。壁紙用の素材も公開している

使い比べてみよう!

動画・画像の変換・閲覧ソフト



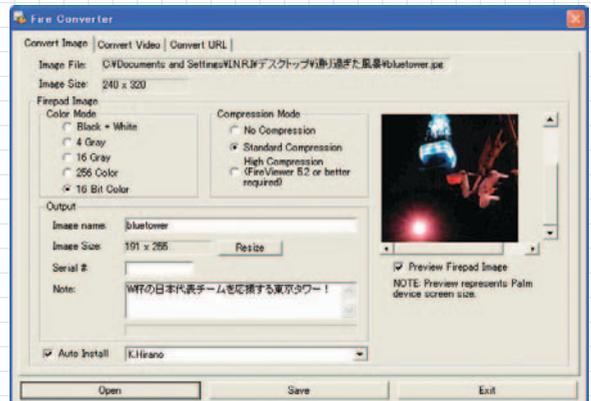
Palm界で広く浸透する画像フォーマットをリード FireViewer

米ファイアパッドソフトウェア社 14.95ドル
http://www.firepad.com/

FireConverter

米ファイアパッドソフトウェア社 29.95ドル (FireViewer込み)
http://www.firepad.com/

その名の通り、FireViewer形式の画像と動画を閲覧するPalmウェアと、画像をFireViewer形式に変換するコンバーターだ(Windows版のみ)。Fire Converterの対応画像形式は、BMP / JPEG / GIF / TIFFなど。動画形式は、AVI / MOVの変換ができる。Web情報を取得してPalm用にコンバートも可能だ。FireConverterを入手するには米ファイアパッドソフトウェア社のダウンロードページでFireViewerとセットになった「FireViewer Suite」をダウンロードしよう。



FireConverter動作画面。左下の「Open」で画像を指定して、プレビューを見ながら変換設定ができる。出力PDBファイルのインストール予約も可能だ



CILIEの700C以降にバンドル gMovie Player

米ジェネリックメディア社 フリーウェア
http://www.genericmedia.com/



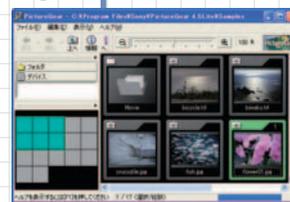
ジョグダイヤルへの対応をはじめ、操作方法はKnoma Playerにほとんど引き継がれている

CILIEの700C以降にプリインストールされている動画再生ソフト。もちろん、上記URLでの入手も可能だ。リスト表示画面でファイル名をタップして再生を開始する。再生用データの作成にはシェアウェアのgMovie Maker(29.97ドル)が必要だが、CLIEユーザーなら、PictureGear Liteを利用してデータの変換は可能だ。



CLIEに付属する動画・画像変換ツール Picture Gear Lite

米ソニー(株) CLIEシリーズに付属
http://www.sony.co.jp/



サムネールをダブルクリックすると、動画は再生画像は設定変更できる

PictureGear LiteはCLIEシリーズに付属する画像・動画ビューアー。フォーマット変換もでき、Palm上では、変換した画像はPictureGear Pocketで、動画はgMovieで閲覧可能。画像形式はBMP / JPEG / GIF / TIFFなど、動画形式はMPEG / AVI / MOVなどに対応する。



サウンド再生で臨場感あふれる動画を TealMovie

米ティールポイントソフトウェア社 19.95ドル
http://www.tealpoint.com/



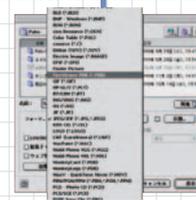
サンプル動画は米ティールポイントソフトウェア社のサイトにも数多く用意されている

毎秒25コマのフレームレートで、スムーズな再生が楽しめる。付属の「Teal Movie Encoder」では、WAV / AVI形式の動画ファイルをTealMovie形式に変換できる。サイズの大きい動画でも、メモリースティックなどの外部メモリーから直接読み込み可能だ。日本語版も用意されているため、操作にとまどう心配はない。



対応フォーマットの多い高性能コンバーター GraphicConverter

米独リムケソフトウェア社 35ドル(マック版)
http://www.lemkesoft.com/



保存時に画像形式を選択できる。形式ごとに、オプションで色数や画質などの指定が可能だ

約160種類の画像形式を読み込み、約45種類のフォーマットへ変換して保存できる。FireViewer形式やPictureGear形式など、Palm OS向けフォーマットも多い。保存時には、色数や圧縮効果などをオプションで指定できる。画像サイズの変更はもちろん、フィルターやスライドショー機能など編集ツールも多彩な「決定版」画像変換ソフトだ。



Visor専用のアルバムソフト Handspring Photo Album

米ハングスプリング(株) Visor Platinum以降に付属
http://www.handspring.co.jp/

Visor Platinum / Prism / Edgeに付属する、アルバム形式の画像ビューアー。付属のコンバーターで、BMP / GIF / JPEG / PICT形式の画像を、160 x 140ドットサイズのPRCファイルに変換できる。



日本初のPalm用画像閲覧ソフト ぱムービー

米terra0 800円
http://www.terra.dti.ne.jp/ ru0/

付属の「PaMovie Creator」で、AVI / MPEG形式の動画を専用ファイルに変換し、Palm上で閲覧できる。再生 / 停止などのボタンが画面上にアイコンで表示され、直感的な操作が可能だ。

<明解> パーム人名事典

008



【 た な か ゆ う こ 田中裕子 】

パームをポッケにつめこんで
(<http://mobile-dog.com/palm.html>)

'98年の年末。それは、マックを使っているPalm OSユーザーたちにとって記念すべき年となった。まず国際的には、長らく進化が止まっていた「Palm Desktop」(パソコンとPalm OSデバイスのデータを同期するためのソフト)のマック版が久しぶりにバージョンアップした時期であり、国内的には、田中裕子がマックをメインマシンとするPalm OSユーザーのためのサイト「パームをポッケにつめこんで」をデビューさせた時期だったからだ。

「ボチ」というハンドルネームを持つ田中は、Palm OSの世界にデビューするはるか以前よりネットの世界ではかなりの有名人だった。マック、特にパワーブックを愛する熱狂的な集団の代表者のひとりであると同時に、「お飾り」と呼ばれるマシンの外装的なカスタマイズや、「バラシ」と呼ばれるマシンの解体作業を推奨し、自らの手で実践するマック界のカリスマ的人物のひとりだった。そんな彼女が、通称「パムボケ」の名前で知られるこのWebサイトを作り、日本Palm OS界にデビューを果たすと、それとともに、多くのマックユーザーが彼女に従った。彼女の登場により、Palm OSユーザーの中のマックをメインマシンとする人間の比率は劇的に上昇した。

田中裕子という人物がどうしてこれほどまでに多くの人間を惹きつけるのか？ そのわかりやすい理由のひとつは、彼女が電腦系としては珍しく女性、しかもチャーミングな女性であったことだろう。おまけに彼女は「アネゴ肌」だったせいで女性にも人

気があった。だが、彼女の人気の秘密はそれだけでは語り尽くせないものがある。彼女の人気の本当の理由。それは彼女の本職が、実はパソコン周辺機器メーカーの優秀なエンジニアであり、そのためにコンピューター方面についてかなり専門的な知識を持っていたことにある。同時にパソコン機器の装飾にこだわったり、専門的な知識をわかりやすく解説する能力と文章力を持っていたために、彼女がコンピューターの世界において、プロフェッショナルとアマチュアを結ぶ「懸け橋」的存在になれる能力を持っていたことが大きい。

さらに言えば、時代が彼女を要求していたというバックグラウンド的な理由も見逃せない。それは、彼女が自らのハンドルネームにちなんで「モバイル犬」と名乗っていたことにも象徴されている。そう、彼女がネット世界で徹底的にこだわったのは、パワーブックを愛していたマック時代、そしてPalm OS時代を通じて「モバイル」という文化だった。時代はまさにモバイルに注目していたし、しかも、彼女のモバイルへの情熱は薄っぺらなものではなかった。当

時、静岡県の山間部にある某メーカーの研究所に勤めていた彼女は、自宅のある横浜から毎日新幹線で通勤していた。その長すぎる通勤時間の間に各種情報をゲットし、マックやPalm OSのためのサイトを更新する彼女は、まさに根っからの「モバイラー」だった。そのリアリティーゆえに彼女が語り、追求するモバイルはいつも本物だった。

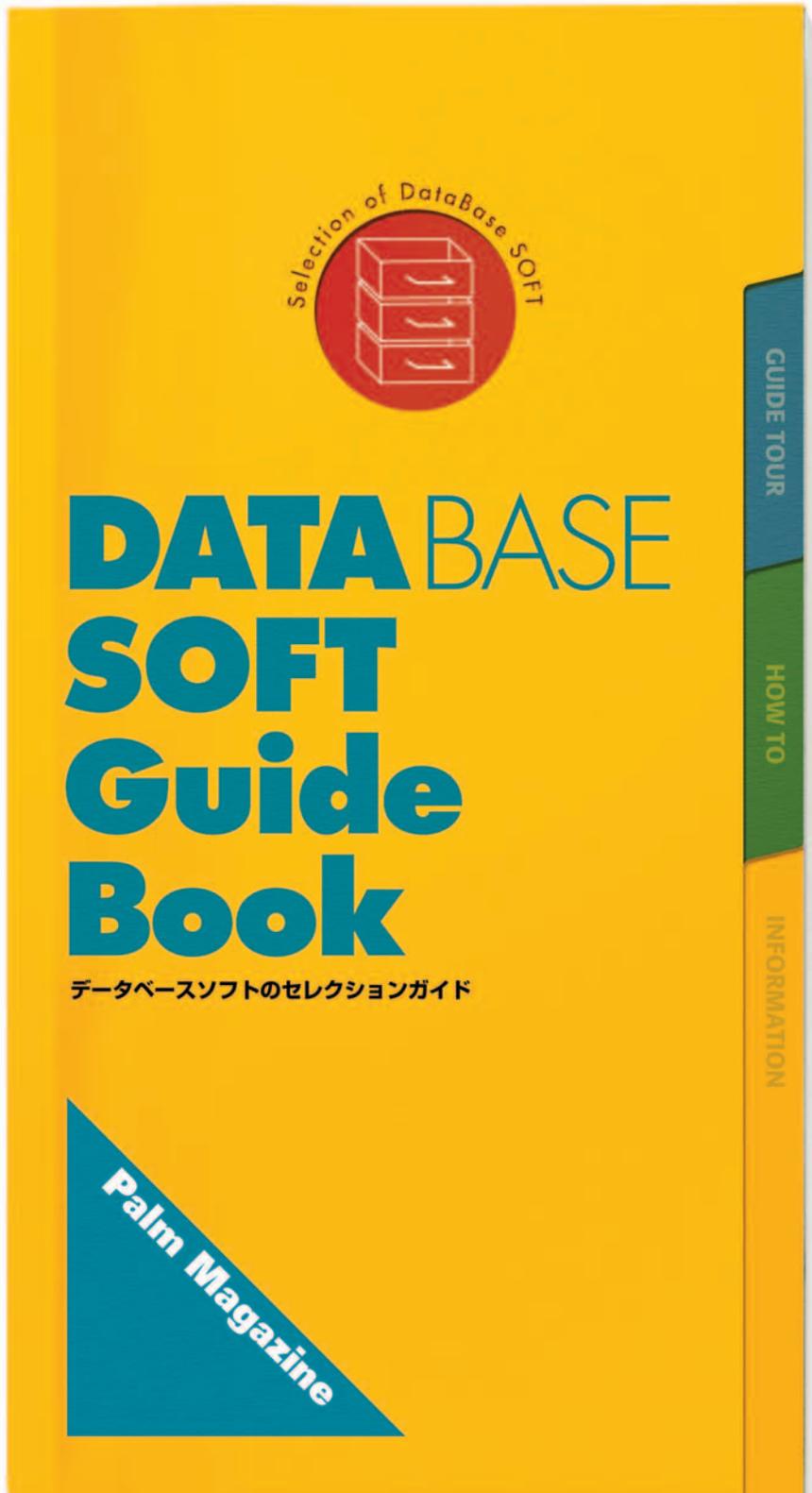
Palm OSの世界に来た田中は、自サイト「パームをポッケにつめこんで」で、情報の紹介のみに留まらず、頼もしいアネゴとして、どうしてもウィンドウズユーザーに比べて情報の少ないマックを使うPalmユーザーのための相談役としてBBSなどを開設。また、彼女が開設したPalm OSデバイスの外装的カスタマイズ作品を紹介する「Palm/Pilot MUSEUM」は、のちに日本のPalm OS界を席捲し、世界的にも注目されるようになった「KAIZO(日本語の改造だ)ブーム」の発端ともなった。

その後も、本業と驚異的な長距離通勤を続けながら、Palmとマックそれぞれの自サイトの更新、雑誌やネットマガジンでのライター活動、さらには自ら呼びかけたイベントなどで精力的な活動してきた田中だが、近年エンジニア職を辞めてテクニカル系を専門とするプロのライターに転身した。これまでに「Cafe de Palm」や「Mac de Palm!」などの著書や、連載も大量に抱える「モバイル犬・ボチ」と田中は、長距離通勤こそやめてしまったが、行動的フリーライターとして、大都会の中を駆け巡る都会派モバイラーとして日々活動を続けている。

文 機長@パーム航空
豊富な話題のコラムが魅力の読み物系サイト
「パーム航空」の管理者。その独創的な視点で、
今日もPalmの上空を軽やかに操縦する
<http://palm.org>

イラスト 松原健治

世界中のデータベースが手のひらに



GUIDE TOUR P.82

データベース
ソフトをもっと
活用しよう

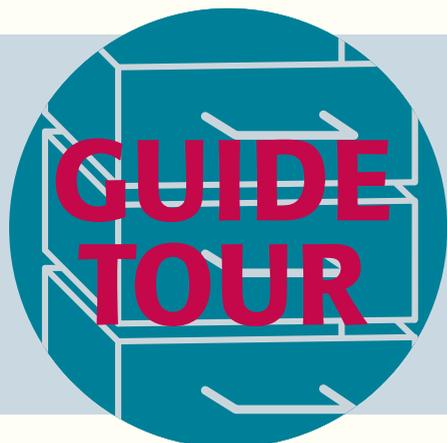
HOW TO P.86

パソコンで
データベースを
作ってみよう

INFORMATION P.87

データベースを
手に入れよう!

「美味しいレストランを知っているのよ!」と言ってはみたものの、店名も場所も忘れてしまった……。こんな経験はないだろうか? グルメガイドを持ち歩くのは大げさだが、お店の情報まで覚えていられない。こんなときこそ「データベースソフト」が大活躍。暗記で済む事柄はPalmに任せちゃいましょう!



データベースソフトをもっと活用しよう

ひとくちにデータベースソフトといっても千差万別。データの並べ替えや検索、編集もできる高機能ソフトもあれば、食べ物屋や雑誌の発売日のデータベースなど用途別のソフトも。さあ、自分の用途に合ったソフトを見つけよう。

Palmにデータベースソフトは必要?

「最寄りのワイヤレスLANスポットはどこ?」「この拡張子に対応するソフトは?」こうした疑問を、アナタならどうやって解決するだろうか?

周囲に人がいれば、聞いてみるのが手取り早い。しかし、正解を知っている人にとり着くのに時間がかかるし、「え? そんなことも知らないの?」という目で見られるのがイヤなことだ。である。

ここはやはり自分の力で何とかしたいが、疑問がわく都度、パソコンの画面を検索サイトに切り替えるのはうとうしい。そもそも、出先でパソコンを携行していないときもある。Palmデバイスとよく似た電子辞書も、語学関係の調べものには強いが、上記の疑問に答えられるようなデータベースが入っているとは限らない。

頼みの綱はインターネット対応の携帯電話……と思ったら圏外だったりする。圏

内だったとしても、拡張子ひとつ調べるのに通信費をかけるのはもったいないし、混雑する時間帯はつながりにくくて疲れる。

というわけで、必要もしくは必要になるであろうデータベースを事前にPalmデバイスにインストールしておけば、いつでもどこでも早く、安く、確実に、知りたいことがわかるのだ。なお本欄では便宜上、閲覧対象のデータを「データベース」、データベースを管理するソフトのことを「データベースソフト」と呼ぶことにする。

データベースソフト選びのポイント

データベースソフトを使ってみたいと思ったら、どんな内容のデータベースが欲しいのかを真っ先に明確にしよう。もしかしたら運よく、インターネット上で公開されている膨大な数のデータベースの中に、お目当ての一品があるかもしれない。先人の力作を生かさず手はないのだ。

Palm系のダウンロードサイト(詳細は

87ページを参照)にアクセスし、お目当てのデータベースを発見したらダウンロード。同じ形式をサポートするデータベースソフトも入手すれば「物資」の調達は完了だ。

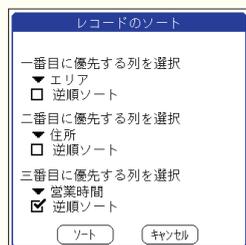
お目当てのデータベースがなかった場合や、データベースはあったが対応するデータベースソフトがしっくりこなかった場合は、ソフトを一から選ぶことになる。

その際の主なポイントは、データの並べ替えや検索といった、大量のデータの中から目的のデータを探し出すための「閲覧性」、データの追加や変更などが行えるといった「自由度」、大量の数のデータベースを持ち歩くために必要な「メモリーカードへの対応」の3つだ。自分が作成したデータベースを、Palmデバイスで閲覧するためのコンバーターやコンジットの有無など、用途によってはパソコン側の環境の充実度も検討項目となるだろう。

インターフェースも含め、ここで紹介する各ソフトが「肌に合う」かどうかをじっくりと見極めてほしい。

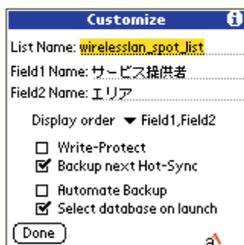
データベースソフト選びの3本柱

閲覧性



大量のデータの中から条件に合った情報を素早く探し出すには、データの並べ替え、検索、抽出の各機能が不可欠だ。それぞれの機能がどれくらい詳細かつ柔軟に条件を指定できるかも重要だ

自由度



データベースソフトを情報収集ツールとして使う人にとっては、いつでもデータの追加や編集、データベースそのものの作成や名称、属性の変更ができなければ意味がない。豊富な機能が決め手

メモリーカード対応



公開されているデータベースの多くは数KBから数十KBと小さい。調子に乗ってインストールすると、あっという間にメモリー不足。大量のデータベースを持ち歩くにはメモリーカード対応が必須

JFile系

高度な絞り込み表示が可能な事実上の標準ソフト

JFile 対応OS / Palm OS 3.0以上
 国米ランドジェイ・テクノロジー社
 http://www.land-j.com/ 24.95ドル

| チェックポイント | キャパシティー |
|--|--|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 自由度 データベースの追加x、変更x、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 (/Palm/Programs/JFile) | 最大データベース数・・・120 最大レコード数・・・1万6000 最大フィールド数・・・50 最大文字数・・・半角4000文字 |

データベースのカテゴリ分けが可能。データの並べ替え、抽出、検索は閲覧画面のアイコンで行う。よく使う並べ替えや抽出方法に名称を付けて、それぞれ最大5つまで定義できる。並べ替えや抽出は、名称をタップすればいい。「Options」の「App Prefs 2」でハードボタンによる左右スクロールを指定すれば片手でも閲覧できる。



列幅の変更は、そのフィールドの1行目をタップ。[Set Column Width]を選択すると現れる縦線をドラッグして変更

抽出は高度な指定も可能。[Define Advanced Filter]で最大5個の条件をAND、ORや除外(!)で組み合わせることができる

JFile互換の動作軽快フリーウェア

Pico 対応OS / Palm OS 3.0以上Shirou I.
 http://plaza9.mbn.or.jp/shirou_bb/index-j.html フリーウェア

| チェックポイント | キャパシティー |
|---|--|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 自由度 データベースの追加x、変更x、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 (/Palm/Programs/Pico) | 最大データベース数・・・120 最大レコード数・・・1万6000 最大フィールド数・・・50 最大文字数・・・半角4000文字 |

優れた閲覧性と高速動作が特徴のJFile互換ソフト。JFile 5.x形式は未サポートだが、JFile 4.x形式のデータベースが活用できる。フィールドは最大3個まで指定でき、逆順指定も可能。フィールドの境界線をドラッグ&ドロップして列幅が無段階で調整できる。メモリーカード対応の機種なら最大120個までのデータベースが扱える。



「オプション」の「フォント」では文字を4種類の中から選べる。ハイレゾやCLIE NRシリーズのワイド画面にも対応

抽出は「フィルタ」で行う。どのフィールドをどの文字で絞り込むかを指定。アルファベットの大文字と小文字を区別できる

List系

データ収集に適したカード型データベース

List 対応機種 / 全機種 国アンドリュウ・ロウ
 http://www.magma.ca/root/ フリーウェア

| チェックポイント | キャパシティー |
|---|---|
| 閲覧性 並べ替えx、検索、抽出x 自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 x | 最大データベース数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大レコード数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大フィールド数・・・3 最大文字数・・・先頭の2フィールドは各半角127文字 Note欄は半角4095文字 |

JFileに肩を並べる定番データベースソフト。データベースの追加や属性の変更、レコードの追加、編集などの機能を網羅。並べ替えや抽出ができないためデータの収集に向いている。高度な検索はできないが、アルファベットによる頭出し検索に対応。メモリーカードやハイレゾ表示には未対応だが、手軽に使いたい人にオススメだ。



右上のカテゴリタブで素早く絞り込める。カテゴリ指定は編集画面で行う。ソフトは英語版だが日本語表示も問題ない

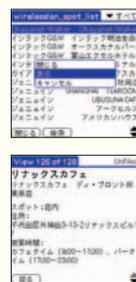
ソフトのインストールに必要なメモリー空き容量は約26KB。他ソフトに比べ「軽量」だ。画面を広くするには「Note」をタップ

メモリーカードにも対応したList互換ビューアー

Simple LV 対応機種 / 全機種 国内田 雅
 http://www.shoppingmail-jp.com/ フリーウェア

| チェックポイント | キャパシティー |
|--|---|
| 閲覧性 並べ替えx、検索、抽出x 自由度 データベースの追加x、変更x、削除、レコードの追加x、変更x、削除x メモリーカード対応 (/Palm/Programs/Listdb) | 最大データベース数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大レコード数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大フィールド数・・・3 最大文字数・・・先頭の2フィールドは各半角127文字 Note欄は半角4095文字 |

List用データベースの閲覧に特化したソフト。データベースやレコードの追加、編集はできないが、操作性の良さと本家Listをしのごく。ジョグダイヤルに完全対応し、データベースの選択、閲覧、詳細画面への切り替え、データベースを閉じるまでの一連の操作が可能だ。ジョグダイヤルと同等の機能がハードボタンにも割り当てられる。



レコードの検索は「検索」で行う。メニューはポップアップ式なので視点の移動が少なく、左右どちらの手でも操作できる

詳細画面は左詰めで表示され、見出しが強調される。フロント切り替えはできないが、小さな漢字もハイレゾ表示でハッキリ読める

COFFEE BREAK

データベースソフトと表計算ソフトの使い分け

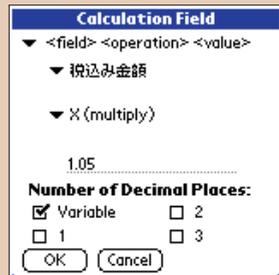
- データベースソフトの閲覧画面はテーブルレイアウト(表形式)である場合が多い。先頭の見出し行をフィールドで区切り、その下にレコードを追加していく。行と列の構成は表計算ソフトにそっくりだ。パームウェアの中には表計算ソフトも存在するが、あえてデータベースソフトを選ぶ理由はどこにあるのだろうか？
- データベースソフトは、情報を詰め込めるだけでなく閲覧性にも

優れている。並べ替え、検索、抽出が可能で、必要なデータをすぐに見つけやすい。また、データを並べただけの単なる「行」とは異なり、各データはたいいていの場合、見やすくレイアウトされた形で閲覧できる。ただしその反面、データベースソフトでは複雑な関数は扱えない。

一方、表計算ソフトは関数や計算式の扱いに優れ、各フィールドに関数を埋め込んで自由に計算が

できる。各フィールドをキーにしてデータの並べ替えもできるが、特定の条件に当てはまるデータを抽出するといったような絞り込み方には適さない場合が多い。

結局、加減乗除よりも複雑な計算が必要になりそうな場合には表計算ソフトを、計算よりもむしろデータの閲覧を重視するならばデータベースソフトを選ぶ、といったような目的に応じた使い分けが必要になる。



Calculation Field dialog box showing options for field, operation, and value, with a section for 'Number of Decimal Places' (Variable, 1, 2, 3) and OK/Cancel buttons.

JFile 5やHanDBaselは、任意のフィールドに対して数値属性が設定可能。HanDBaselは平均値も求められる

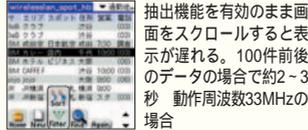
機能充実系

Bluetoothにも対応した多機能ソフト

HandBase for Palm OS 対応OS / Palm OS 3.0以上 園米DDHソフトウェア社 <http://www.ddhsoftware.com/> 39.99ドル (HandBase Pro)

| チェックポイント | キャパシティ |
|---|--|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 (/Palm/Programs/HandBase) | 最大データベース数・・・200 最大レコード数・・・6万5000 最大フィールド数・・・100 最大文字数・・・半角2000文字 (Note画面) |

並べ替えは3個のフィールドに対して逆順指定が可能。抽出は2個の条件をAND、ORで組み合わせられる。これらを組み合わせた「ビュー」を作成しておくことで迅速な絞り込みが可能となる。各フィールドにはアラームやパスワードもセットできる。ハイレゾ表示に対応しているが、フォントの大きさは変更できない。



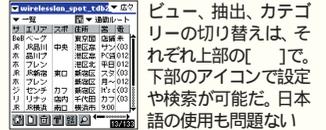
抽出機能を有効のまま画面をスクロールすると表示が遅れる。100件前後のデータの場合で約2~3秒 動作周波数約33MHzの場合
Bluetoothにも対応。一覧画面で下部の「Beam」をタップすると操作アイコンが表れ、データベースが送信できる

豊富な抽出機能と高いカスタマイズ性が魅力

ThinkDB 対応OS / Palm OS 3.0以上 園米シンキングバイト・テクノロジー社 <http://www.thinkingbytes.com/> 39.95ドル

| チェックポイント | キャパシティ |
|--|---|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 (任意の場所に任意の名称で作成可能) | 最大データベース数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大レコード数・・・6万5000 最大フィールド数・・・80 最大文字数・・・テキストフィールド半角254文字、メモフィールド半角4096文字 |

「ビュー」という独自機能が魅力。ビューは最大12個まで定義可能で、抽出と並べ替えを組み合わせられたもの。どのフィールドを表示するかを自由に決められ、ビューの切り替えて、抽出、並べ替え、フィールドの表示/非表示がワンタッチで行える。抽出も最大12個の方法が定義でき、各方法ごとに3個の条件がAND、ORで結べる。



ビュー、抽出、カテゴリの切り替えは、それぞれ上部の[]で。下部のアイコンで設定や検索が可能だ。日本語の使用も問題ない
閲覧画面下部の「かなづち」アイコンにある「Design Forms」でフォームがカスタマイズできる。タブは最大14枚まで追加可能

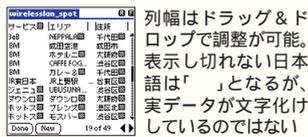
シンプル系

データベースを取り込むための環境が充実

MobileDB 対応OS / Palm OS 3.0以上 園米Handマーク社 <http://www.handmark.com/> 19.99ドル

| チェックポイント | キャパシティ |
|---|---|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 x | 最大データベース数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大レコード数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大フィールド数・・・20 最大文字数・・・半角1000文字 |

インターフェイスがシンプルなソフト。パソコン環境が充実。ウインドウズ上のエクセル、アクセスでMobileDB用のデータベースが作れる「MobileDB-Excel」、マック上のファイルメーカーと連携可能な「MobileDB-FileMaker」やエクセル用の追加ソフト「MobileDB-Excel」も提供。



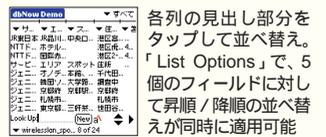
列幅はドラッグ&ドロップで調整が可能。表示し切れない日本語は「」となるが、実データが文字化けしているのではない
抽出条件の指定は最大3個まで。「Record」にある、「Filter Records」で行う。各条件はANDかORのどちらかで結べる

専用ソフトでパソコンからどんどん流し込もう

dbNow 対応OS / Palm OS 3.0以上 園米ポケットエクスプレス社 <http://www.pocketexpress.com/> 39.99ドル

| チェックポイント | キャパシティ |
|---|---|
| 閲覧性 並べ替え、検索、抽出 x 自由度 データベースの追加 x、変更 x、削除、レコードの追加、変更、削除 メモリーカード対応 x | 最大データベース数・・・Palmデバイスの空きメモリー容量による 最大レコード数・・・1万6000 最大フィールド数・・・制限なし 最大文字数・・・半角3万2000文字 |

閲覧に特化したソフト。付属のパソコン版「dbNow」でデータベースを作成し、Palmに取り込む。1フィールド当たりの入力可能文字数が半角3万2000文字と多い。データの抽出はできないが検索機能が充実しており、「Record」の「Search Records」で検索が可能。「Advanced」検索ではキーワードが3個まで指定できる。



各列の見出し部分をタップして並べ替え。「List Options」で、5個のフィールドに対して昇順/降順の並べ替えが同時に適用可能
パソコン版「dbNow」でデータベースを作成。部分的に文字化けしているが実データは正常

COFFEE BREAK

速いのはどれだ？ 知っておきたい処理速度のこと

- 今回ご紹介したデータベースソフトの中から、代表的な7本をピックアップし、閲覧性を左右する3大機能(並べ替え、検索、抽出)について処理速度を検討した。ただし、これはあくまでも条件を限定した実験なので、計測結果は参考と捉えてほしい。対象データは500件だ。
- 並べ替えがもっとも速かったのはMobileDBの6.75秒。検索、抽出はダントツでPico。いずれも1

秒台という、とんでもない速さだ。検索と抽出に使ったキーワードは漢字。アルファベットで再度計測してみたが、結果は変わらない。どういうキーワードで検索、抽出するかではなく、Picoの速さの秘密は、ソフトの側にあるようだ。今回、「三冠王」は現れなかった。処理速度に限って言えば、検索や抽出を重視するのか否かで、おのずと選択肢が見えてくるだろう。

| ソフト名 | 並べ替え | 検索 | 抽出 |
|----------------------|-------|-------|-------|
| Pico | 10.29 | 1.72 | 1.69 |
| JFile | 11.67 | 10.32 | 10.79 |
| SimpleLV | | 16.58 | |
| List | | 16.66 | |
| HandBase for Palm OS | 13.95 | 14.24 | 13.62 |
| ThinkDB | 9.26 | 15.99 | 4.79 |
| MobileDB | 6.75 | 10.67 | 10.81 |

(単位は秒、は該当の機能がないことを表す)

測定に用いたのはCLIE PEG-N750C(動作周波数33MHz)。各データベースの内容は同一。データベースは本体メモリーにインストール。並べ替えは1フィールドをキーにして全データを逆順にソート。検索、抽出はすべてのフィールドを対象にしてキーワードを1個だけ指定。それぞれ結果画面が表示し終わるまでの時間を計測。計測にはTONTATA氏(<http://member.nifty.ne.jp/mmaeda/>)の「StopWatch DA 1.1」を使用。それぞれ10回ずつ測定し、最速値と最遅値を除いた平均値を求めた。

グルメ情報管理系

穴場情報を分かち合う仕掛けが盛りだくさん

ぐるぐる

対応OS / Palm OS 3.1以上 国EIJ
 http://www.5b.biglobe.ne.jp/eij/
 pam-ya/ フリーウェア

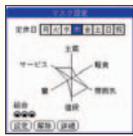
チェックポイント
閲覧性 並べ替え、検索、抽出
自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除
メモリーカード対応 x

キャパシティー
 最大データベース数・・・6万5535
 最大レコード数・・・6万5535
 最大フィールド数・・・13
 最大文字数(半角の場合)店名32文字、TEL80文字、場所80文字、コメント1024文字

六角形グラフとアイコンで飲食店の評価がわかるソフト。データベースの中からカテゴリと評価項目を切り替えて、条件に合った店舗が絞り込める。ぐるぐるのPDBファイルとタブ区切りテキストファイルの相互変換を行う「ぐるぐるコンバータ」(同作者によるフリーウェア)を使えば、パソコンからデータを取り込むのもラク。



「レコード」でデータベースが赤外線送信できる。店舗ごとの情報も送信できるので、仲間と情報交換して楽しめる



「ツール」から「マスク」を選び「詳細」を「今日休みの店を非表示」に設定しておく、絞り込み対象から休業日の店舗が除外できる

世界中のレストランをタップだけで絞り込む

TealMeal

対応機種 / 全機種 国米ティールポイントソフトウェア社
 http://www.tealpoint.com/ 13.95ドル

チェックポイント
閲覧性 並べ替え、検索、抽出
自由度 データベースの追加、変更、削除、レコードの追加、変更、削除
メモリーカード対応 x

キャパシティー
 最大データベース数・・・100
 最大レコード数・・・1000
 最大フィールド数・・・2
 最大文字数・・・半角3万2000文字

閲覧画面の左半分がカテゴリ、下部の枠が「セクター」。これらを組み合わせて、右半分に表示された店舗を絞り込む。カテゴリとセクターは「Custom Labels」で変更可能。「Tokyo Food Page」(http://www.bento.com/pda.html)では、東京を中心とした国内の飲食店データベースを公開。ただし内容は英語だ。



データベースの切り替えは右上の矢印で。店舗名を日本語で登録すると、アルファベットグラフィティでの頭出し検索ができない



定休日や問い合わせ先などの情報は、フリーフォーマットで「Info」に記入する。休業日は詳細画面に切り替えてみないとわからない

お買物情報管理系

お目当ての品をゲットするための強い味方

Itsu-deru

対応OS / Palm OS 3.1以上 国河村 真一
 http://homepage.mac.com/nekome/ フリーウェア

チェックポイント
閲覧性 並べ替えx、検索x、抽出
自由度 データベースの追加x、変更x、削除x、レコードの追加、変更、削除
メモリーカード対応 x

キャパシティー
 最大データベース数・・・1
 最大レコード数・・・6万5000
 最大フィールド数・・・4
 最大文字数・・・半角128文字

新製品の発売予定日を管理するソフト。本ソフト自体がひとつのデータベースを構成するため、データベースそのものの追加や削除といった概念はない。特に優れているのが発売予定日の指定方法。「何月何日」といった特定日の指定や、「2002年秋」「8月下旬」などの流動的な指定も可能。予定は確定した時点で変更すればいい。



購入予定アイテムは、右端のチェックボックスにチェック。購入予定アイテムだけ抽出するには「右のチェックボックスにチェック



購入予定のアイテムを忘れないようにするには「メニュー」の「オプション」にある「設定」で「予定表に反映する」にチェック

書籍情報を一元管理して買い忘れ防止に役立てる

Librarian

対応OS / Palm OS 3.1以上 国宮尾 剛
 http://home.catv.ne.jp/pp/miyao/ フリーウェア

チェックポイント
閲覧性 並べ替え、検索x、抽出x
自由度 データベースの追加x、変更x、削除x、レコードの追加、変更、削除
メモリーカード対応 x

キャパシティー
 最大データベース数・・・1
 最大レコード数・・・6万5535
 最大フィールド数・・・12
 最大文字数・・・半角255文字

書籍の発売日や価格などを記録、管理できる専用データベースソフト。「月2回」や「季刊」といったややイレギュラーな発売日もサポート。書籍編集画面にある発売日の右横の時計アイコンで13種類の中から設定可能。発売日と購入金額が、標準の予定表と支払いメモに自動転記できる機能もある。ハイレゾやカラー表示には未対応。



検索や抽出はできないが、カテゴリによる絞り込みや、書名、作者名での並べ替えが可能。データの追加は本ソフトで行う



「一覧参照」では、書籍一覧画面に表示したい項目が変えられる。今後、同画面で発売日順の並べ替えが可能になると楽になりそうだ

COFFEE BREAK

市販ソフトという選択

- プラットフォームを意識せずにデータベースを同期したい.....。
- そんな希望をかえてくれるのが、今年6月下旬にメジャーアップデートを果たした「ファイルメーカーモバイル2 for Palm OS」だ。
- これは、パソコン版「ファイルメーカー」5.5 v2(ウィンドウズ版、マック版/各3万9000円、アップグレード版/各1万9000円)のプラグインとPalm版ファイルメーカーのセットであり、Palm

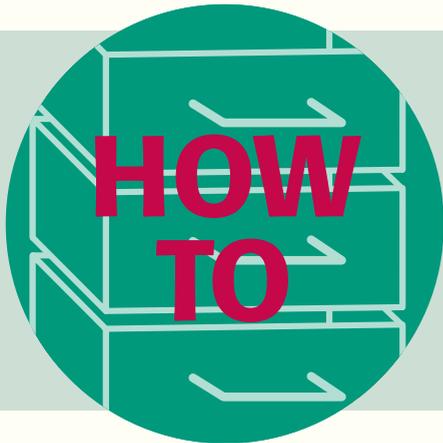
版、ウィンドウズ版、マック版、すべての環境を整えれば、各プラットフォーム上のファイルメーカーの内容がHotSyncにより同期できるというもの。今回のバージョンアップにより、Palm版ファイルメーカーで新規レコードの追加、編集、削除がすいに実現したほか、ポップアップメニューで入力がスピーディーになった。加えて、テキスト、数字のほかに日付や時刻といった

フィールド属性も正確に扱えるようになっていいる。ただ残念なのは、Palm版ファイルメーカーではデータベースの追加、変更、削除ができないということ、メモリーカードには対応していない点だ。価格的には決して安いとはいえませんが、プラットフォームを問わずシームレスな同期を実現するひとつの選択肢として、導入を検討する余地は十分にある。



ファイルメーカーモバイル2 for Palm OS

対応OS / Palm OS 3.1以上、マック OS X 10.1/8.1以上、ウィンドウズ95/98/Me/NT 4.0/2000
 国ファイルメーカー(株) 03-5977-7256
 http://www.filemaker.co.jp/
 8900円



パソコンでデータベースを作ってみよう

ここまでデータベースソフトをひと通り紹介してきた。そこで、次はデータベース作りを伝授しよう。パソコンの中に眠っているデータベースをPalmでの閲覧用に変換するだけ。基データは表計算ソフトで作成しておく、のちのち便利だ。

OS別 データの作りのレシピ集

データベースソフトの中には単体でレコードの作成や追加ができるものもある。しかし、追加したいレコードが数十件を

超えるようだと、パソコンで作ったほうが手っ取り早いこともある。ここでは、代表的なJFile用のデータベースを作る方

法をご紹介。基となるデータさえ揃えてしまえば、あとは変換ソフトにお任せ、手順も至ってカンタンだ。では、素材の準備から閲覧まで、OS別に基本的な流れをみていこう。

ウィンドウズ 編

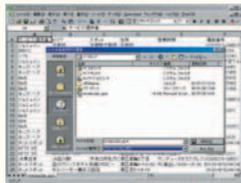
JFile 5.x Converter

対応OS / ウィンドウズ95/98/Me/2000/NT
 米ランドジェイ・テクノロジー社
<http://www.land-j.com/>
 24.95ドル (JFile5に付属)

カンマ区切りテキストとJFile 5.x形式の相互変換が可能なウィンドウズ用のコンバーター。機能はシンプルだが、JFile5に標準で付属し、追加投資なしで手軽に使えるのが魅力だ。今回はこの「JFile 5.x Converter」でJFile 5.x用のデータベースを作り、それをJFile 5で閲覧する。

1 | 準備

まずはウィンドウズで、変換元となるデータを作成する。テキストエディターを使って構文がわからないが、データの見やすさを考え、エクセルなどの表計算ソフトをオススメする。表計算ソフトであれば、カンマ区切り形式での保存も可能だ。作成時、JFileのキャパシティー(83ページを参照)に注意。入力が終わったらデータをウィンドウズの任意の場所に保存する。「JFile 5.x Converter」に合わせ、カンマ区切り形式テキストを指定する



2 | 変換

次にJFile 5.x Converterでデータを変換。JFile 5.x Converterを起動したら「Convert JFile 5.x CSV to .PDB」をクリックし、作成したファイルを選択する。画面の指示に従い変換後のファイルに名前を付け「OK」をクリックすると変換が始まる。変換後のファイルはウィンドウズのデスクトップに保存される



3 | 閲覧

最後にいよいよ閲覧だ。デスクトップに保存されたファイルをHotSyncでPalmにインストールしよう。メモリーカードを利用する場合は「Palm/Programs/JFile」にコピーする。JFile 5を起動したら、該当のデータベース名をタップして閲覧する



マック 編

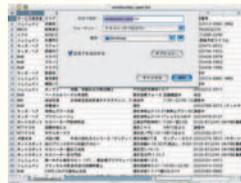
タブコンぶち

対応OS / マックOS 8.1以上
 SUZU (鈴木順一)
<http://www.003.upp.so-net.ne.jp/suzutown/>
 フリーウェア

タブ区切り形式テキストをJFile形式に変換するマック用のコンバーター。変換以外の機能はないが、シンプルな使い勝手が特徴だ。JFile 4.x用と、JFile 5.x用があり、それぞれマックOS X(クラシック環境)でも動作する。今回はJFile 4.x用のデータベースを作り、それをPicoで閲覧する。

1 | 準備

まずはマックで、変換元となるデータを作成する。テキストエディターを使って構文がわからないが、データの見やすさを考え、エクセルなどの表計算ソフトをオススメする。表計算ソフトであれば、タブ区切り形式での保存も可能だ。作成時、JFileのキャパシティー(83ページを参照)に注意。入力が終わったらデータをマックの任意の場所に保存する。「タブコンぶち」に合わせ、タブ区切り形式テキストを指定する



2 | 変換

次にタブコンぶちでデータを変換。タブコンぶちを起動したら、作成したファイルをタブコンぶちのアイコン、あるいはウィンドウにドラッグ&ドロップ。変換は自動的に始まる。「変換に成功しました」のダイアログが現れたら「OK」をクリックしてタブコンぶちを終了。変換後のファイルはマックのデスクトップに保存される



3 | 閲覧

最後にいよいよ閲覧だ。デスクトップに保存されたファイルをHotSyncでPalmにインストールしよう。メモリーカードを利用する場合は「Palm/Programs/Pico」にコピーする。Picoを起動したら、読み込み元の「メモリ」を「MS」に切り替え、該当のデータベース名をタップして閲覧する



INFORMATION

データベースを手に入れよう!

データベースは作ってみたいが、時間に余裕がない……。そんな人は、以下のホームページを訪れてみよう。歴史やスポーツ、芸能まで、2000本を超えるデータベースがアナタのお越しを待っている。作者へのねぎらいのメールもお忘れなく。

国内最大級のデータベースウェアハウス Muchy's Palmware Review!

http://muchy.com/
登録データベース対応形式
・JFile (390)
・List (76)
・HanDBase (16)
・ぐるグル (6)
・MobileDB (2)

国内最大級のPalm関連製品総合レビューサイト。多くの日本語版データベースは、ここで公開される。トップページのカテゴリー一覧から「データベース」の「JFileデータ」や「データ(その他)」にアクセス。例えば、JFileデータのカテゴリーは映画、音楽から歴史、ファッションまで20種類。左側メニューの詳細カテゴリーをクリックするとデータベースの一覧が表示できる。「アニメ」の「ガンダムシリーズ」モビルスーツ一覧や、「グルメ」の「CoCo壱番屋(カレー専門店)ストアリスト」など、各形式を合わせて公開数は約500本。



最近公開されたデータベースから順に並び、JFile形式以外のものは「専用データ」から

利用者の利便性を第一に考えたJFile専門の会 JFile互助会(仮称)

http://www.sol.dti.ne.jp/t-vega/jfile.htm (ふんふんPalm)
登録データベース対応形式
・JFile (4.x、プロ)

互助会員が作成したデータベースを、各会員のホームページに相互に掲載することを目的とした相互扶助の会。現在、会員は12名。各会員のホームページにアクセスすれば、どこからでも最新のデータベースが入手できるのがメリット。「歴代横綱データベース」や「江戸時代年表 V0.5a」などの歴史・歴代シリーズのほか、「拡張子DB」、「中国茶葉データベース」など全6ジャンル、49本が所蔵。すべてフリーウェア。(本互助会のホームページは存在しないため、便宜上、ふんふん氏のホームページのURLを記載しました。)



ほとんどのデータベースが、Palmで利用可能なデータ形式(.pdb)で掲載してある

ダントツの掲載数を誇る米国発コンテンツサイト MemoWare

http://www.memoware.com/
登録データベース対応形式
・MobileDB(937)・JFile(339)
・HanDBase(242)
・thinkDB(103)・LIST(94)
・TealMeal(49)

コンテンツ総合配布サイト。各種データベースを複数のPDAプラットフォーム向けに幅広く提供する。今回ご紹介したデータベースソフトに対応する形式のコンテンツだけでもおよそ1700以上が登録済み。欲しいデータベースは、メニューバーの「Search」の「Document Format」で形式を絞り込んで探そう。検索結果は、タイトルや最終更新日、評価、ダウンロード数の順に並べ替えが可能で扱いやすい。内容は基本的に英語。日本語カテゴリーも設けられているが、残念ながら日本語コンテンツは登録されていない。



「Dnlds」をクリックするとダウンロード数の多い順に並べ替えられる

(カッコ内は登録本数、2002年7月22日現在)



まだまだあるデータベース作成ソフト

ウィンドウズ用



JFTrans5 2000

対応OS / ウィンドウズ95/98/Me/2000/NT4
 開発者 スティーブン・ホーキンス
 http://home.ica.net/shawkins/
 24.95ドル

JFile 5.x用のデータベースが作れる多機能ソフト。カンマ区切りテキスト、MSアクセスのMDBが読み込める。アクセス2000/XPにも対応し、変換したファイルのインストール予約もできる。ソフトは英語版だが、フォントを指定を変更することにより日本語表示が可能になる。

マック用



SimpleDbMaker

対応OS / マックOS 8.6以上
 開発者 Koh (堂下光一)
 http://www001.upp.so-net.ne.jp/t-gr/
 シェアウェア (1500円)

JFile 4.xまたはJFile 5.xのデータベースが作れる多機能ソフト。読み込み可能なファイル形式はタブ区切りテキスト、カンマ区切りテキストのほか、ListでもOK。データベースの閲覧、編集に加え、変換したファイルのインストール予約もできる。

1

表示 & 登録都市数

メイン画面に表示する都市数や、登録されている都市の数などをチェックしてみよう

aClock



入力するとインクリメントサーチで目的の都市を素早く発見

最上段に表示されるHomeTimeを含めると1画面で12都市、2ページ目で11都市の、計23都市を表示できる。都市名をタップして出る、都市を選ぶメニューの最上段は検索欄となっている

Travel Pal



自国の時間を表す「Home Time」
滞在地の時間を表す「Local Time」

4都市の時刻を表示可能。下段の2つの欄は自国 / 滞在地の時間を表示するのに使える。登録都市数は98都市で、都市名の横にある「」をタップして出るメニューの都市はアルファベット順で表示する

表示できる都市数がいっぱい多いのが「aClock」リスト表示になって1画面で12都市もわかる。

それじゃあゴチャゴチャしすぎなんじゃない？

1行おきに背景色が付いているから見やすいよ。

それに、724都市も登録されてるんだぞ！

そ、そんなにあっても無駄なんじゃ……。

CityTime



HomeTimeだけ画面の上に表示

地図が画面の大部分を占めているが、5都市を表示できる。登録都市数は100。都市名の左横にある「」をタップし、メニューから都市を選ぶ。地図をタップした場所の時刻もポップアップ表示する

World Clock DA



「Local」欄ではHomeTimeを表示
「Dest.」欄では目的の都市を表示

「Local」欄と「Dest.」欄で合計2都市を表示。画面は小さいが、操作ボタンや年月日、時刻、都市名まできちんと表示される。登録されている都市数は24都市プラス、都市名の登録がないタイムゾーン1つ

ジャンル別・パームウェア真剣

数あるパームウェアの中から定番ソフトを取り上げて、機能や使い勝手を徹底比較。一平とカナ、果たして2人の結論やいかに!?



一平: カナちゃん、いま、ニューヨークは何時か知ってるかい？

カナ: さあ、ネットで調べたらわかるんじゃないですか。

一平: ふふふ、俺はいま、ニューヨークが何月何日で、何時何分何秒なのかまでちゃんと把握してるぞ！

カナ: はあ？

一平: なぜならPalmに世界時計ソフトを入れてるからなのだ！ カナちゃんも世界時計を使えば世界中の時間がわかるぞ~!!

カナ: 別に、そんなのわかってても意味ないんじゃないのかな。

一平: 甘~い!! オマエはそれでも営業マンか!? 海外の取引先に電話するときには必須だろうが!!

カナ: 先輩、ウチは、国内の営業専門じゃないですか……。

これだけ用意した作者の苦勞が、オマエにはわかんのかあぁ! それに株をやってる人にとっては、世界中の各証券取引所のオープンとクローズの時間がひと目でわかるから重宝するんだぞ!

アタシはそんなの関係ないから、表示がキレイなほうがいいな~。やっぱり、CityTimeが一番!

aClock

作者: AOSoft
種別: シェアウェア(10ドル)
http://www.aosoft.com/
世界各地の時間をリスト表示する世界時計。アラームソフト「aTimer」とストップウォッチソフト「aStopWatch」も付属

CityTime

作者: Code City
種別: シェアウェア(14.95ドル)
http://www.codecity.net/
どのエリアが昼か夜かもひと目でわかる見やすい世界地図が特徴のグラフィカルな時計。モノクロ版とカラー版の2種類がある。簡易版がVisorに付属

Travel Pal

作者: ZingWare
種別: シェアウェア(24.95ドル)
http://www.zingware.com/
ビジネスからプライベートまで使える旅行管理ソフト。世界時計機能の「The time zone clocks manager」を搭載

World Clock DA

作者: Koichi TERADA
種別: フリーウェア
http://www04.u-page.so-net.ne.jp/zd5/fterada/
非常にシンプルな世界時計ソフト。DAソフトなのでいつでも呼び出せる。使用するには「DA Launcher」などが別途必要

2

都市のデータ編集

登録されている都市に目当ての地名が見当たらなかつたら、自分で登録してみよう

先輩に質問! 使いたいソフトに必要な都市のデータがないときはどうすればいいんですか?

フフ……安心なさい! どのソフトにも都市のデータを編集したり、追加する機能があるから。基本的には、都市の名前とグリニッジ標準時との時差を表すタイムゾーン(GMT)を設定するだけ。特に「Travel Pal」は旅行管理ソフトだから、ほかに国名、州、通貨単位まで設定できる。海外旅行に

は重宝するぞ!

そういえば以前、海外旅行の途中から夏時間に変わっちゃったんですけど、そういった場合の設定はどうするんですか?

これまた、どのソフトにも夏時間(DST)設定がある。開始日と終了日を設定して、自動でスタートできるんだ。「aClock」はDSTの開始時間や、何時間進めるかまで設定できるんだぞ! 「World

ClockDA」は、DSTを手動でチェックしないといけないけど……。

ところで、そういう都市のデータってどうやってわかるんですか?

うーむ、それは自分で調べるしかないな~。

エー、ヤダ、面倒。やっぱりたくさん都市データが登録されてるほうがアタシ向き? そういうチマチマした作業は先輩におまかせしな~す!

3

システムの時計変更

Palmで使われているシステム時計の時刻を変更する方法を紹介しよう

使い心地のいいソフトをゲットしたい!

勝負

世界時計

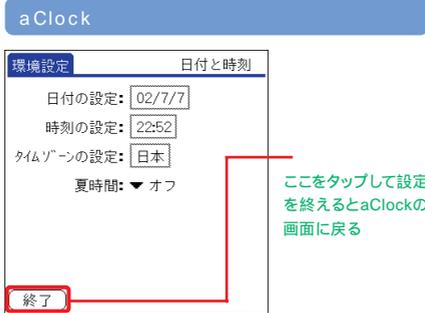


Illustration ほししんいち

力石一平(33歳)
CLIE T600を愛用する、総合
商社勤務の営業マン。気に入
ったPalmウェアの良さをみん
なに伝えたいと、誰彼なくつ
かまえては熱く語り出す熱血漢



鷺沢カナ(24歳)
一平と同じ課の後輩で、最近
m130を彼に譲ってもらった。
クールな性格ゆえ、すぐに熱
くなる一平に辟易する一方、
少々うらやましく感じることも



システム時計を変更する機能はないので、Palm OSの「環境設定」で、日付と時刻、タイムゾーンの設定を手動で変更。「Options」メニューの「Set Date & Time」で「環境設定」をaClockから呼び出せる



システム時計の変更は「TimeZone」メニューの「Set Device Date & Time」で行う。「Set Home Time Zone」では、Local Timeに設定した都市がHome Timeに設定され、システム時計も同時に変更する

先輩、海外旅行で移動したときにいちいち時計を合わせるのって面倒じゃない?

確かにそうかもね。でも世界時計ソフトだと、Palmのシステムの時間を一発で変えられるんだよ! しかも自動で日付も一緒に変わるのだ!!

ホントですか!? でもPalmのシステムの時間設定を変えるのと同じくらい手間がかかるとしたら、そんな意味ないなあ。

うーむ、すると「環境設定」を呼び出す「aClock」は力不足だな。俺が気に入ってるのは、「World



「Utilities」メニューから「Change Location」を開き、「to...」欄に移動先の都市を設定して画面左下の「OK」ボタンを押すと、Home Timeを切り替えられる。「環境設定」を使うことなく一括で変更可能



「Options」メニューから「Flight to dest.city」を選ぶと、目的地に設定した都市の時間にシステムの時計も変更される。変更後は、現在地と目的地の都市が自動的に入れ替わる

Clock DA」。ほら、こんな感じで.....

へえ、簡単! このソフトはメニューから操作を選ぶだけなんですわ。

ほかのソフトの使い勝手はちょっと違うんだ。例えば「CityTime」は移動先の都市をその都度メニューで変えられる。あちこち移動するにはこっちのほうが便利だよ。

「Travel Pal」はちょっとややこしいかも。Local Timeだけか、システムの時間をも変えるかを選ぶるんだけど、確かに混乱しやすいね。



「Edit City DB」画面で都市を編集するか、新規で追加する。設定項目は都市名 / タイムゾーン / 夏時間で、夏時間は開始 / 終了時間を設定可能



都市を選んで編集する。都市名、タイムゾーン、夏時間と緯度 / 経度が設定可能。開発元のWebサイトから入手できるデータも読み込める



「The Cities manager」を使って都市データの追加 / 削除 / 編集を行う。都市名や国名は日本語もOK。夏時間や通貨単位も設定できる



編集機能はないが、書式に従ってメモ帳で「Prefs」カテゴリを作り、タイムゾーンと都市名を書いた都市データを作れば読み込むことができる

並べ替え設定



メイン画面が各都市のリスト表示だけに、並び替え機能も搭載。「City」メニューで「Sort Cities」を選ぶと並び順をName / GMT(名前 / タイムゾーン) / Ascending / Descending(昇順 / 降順)から選べる

たくさん都市データが表示できる「aClock」だけ、それに見合った機能もバッチリあるんだ。

都市リストの並び替えができるかと？

うおおお、な、何でわかったんだ！

だって、さっき「うおお、並び替えできるよお！」って叫んでるの、聞こえましたから。

……。ま、まあ、その並び替えなんだが、名前だけじゃなくてタイムゾーン順にも並び替えられるんだ。ほかのソフトにはない利点だよ！画面上部のボタンをタップすると表示モードが切り替えられるよ。ストップウォッチの「aStopWatch」やタイマーの「aTimer」も付属してるし。

あれ、この「Edit」モードって都市データの編

集をするためのものじゃないんだ？

これは、過去や未来の現地日時を教えてくれる、すごく便利な機能なんだ。例えば、2週間後の月曜日、東京が午前9時だったらロンドンは何日の何時かが知りたいときに、東京の時間を午前9時に変えると……。

あ、ロンドンは当日の午前1時だ。でもシステムの時計も変わっちゃったら困る～。

大丈夫、変わるのはこのEditモードの表示だけだから。これなら過去の記録をさかのぼって調べものする場合なんかに便利だろう？

な～るほど。でも先輩、海外に電話したことなんてないじゃん……。

Editモード / Deltaモード



ひとつの都市の日時を変更すると、ほかの都市がその時間になるかがわかるのが「Edit」モード。日付部分をタップすれば日付が、時間部分をタップすれば時間を設定でき、設定画面を開くとリストに記載されている都市全部の時間が瞬時に切り替わる。また、HomeTimeと各都市との時差を表示する「Delta」モードもある。Editモードは画面右上の「E」ボタンを、Deltaモードは「D」ボタンをタップする



CityTime

設定、日の出 / 日没設定



「Utilities」メニューの「Preferences」でHomeCityの秒表示の有無や地図の中心など、設定が細かくできる。また「Sun Rise/Set」では日の出 / 日の入りと昼の時間がわかり、都市や日付なども設定できる

このソフトは地図がとってもキレイで画面が見やすいですね～。

そうそう、そのとおり！ 地図の上でタップすると、その場所の都市データを表示してくれる機能まであるからね。常に表示しておくほどの場所ではないし、いますぐ時間がわかればいいっていうときに便利だよ。地図の中心は太平洋が大西洋のどちらかを選べたりするし。

でもこの地図、拡大はできないんですね。残

時間計算、距離 / 所要時間計算



「Time Calculator」は、指定した時間にほかの都市が何時になるかを計算し、「Distance/Time」は2都市間の距離などを表示。さらにスピードを入力すると、移動時間を計算できる

念だな～、うちの会社が載ってるか探してみようと思ったのに。

そんな巨大な世界地図、Palmに入らんわ！まあ、せめて大陸ごとにも拡大できれば、タップするのがもっとラクになるかもしれないね。それはさておき、CityTimeには時間計算機能があって、これがなかなか重宝するんだ。特に「Distance/Time」は2都市間の移動時間が大体どれくらいか計算できるんだよね。

aClock

表示 / 登録都市の数はピカイチ

○ 大小さまざまな都市が登録済みで、現地時間の表示向け。都市の検索機能も便利。都市データは細かく設定できる

✗ Palmのシステムの時計を変える場合は環境設定を開く仕様になっており、一発操作で日時を変えられない

CityTime

旅行にも使える実力派

○ 表示数 / 登録数ともに標準的。システム時計の変更が容易で、2種類の時間計算機能も搭載。世界地図が美しい

✗ データベースから都市を選択するとき、検索機能がないので目的の都市を探すのに少々手間がかかる

でも、飛行機に乗ってる時間なんて到着予定時間がわかってるんだから、わざわざ計算しなくてもいいんじゃないですか？

いやいや、旅行先で町から町へレンタカーで移動するなんてときに使うのにいいだろう？

な～るほど。知らない土地じゃ、目的地がどれくらい離れてるかなんてわからないもんですよ。結構、使えるかも。

だろ？ 作者は旅人の心をわかってるんだよ。

このソフトだけ、名前がほかのと違いますよね。
「時計」「時間」という言葉が入ってない。

もともとは旅行管理ソフトだからね。それだけに、海外旅行には便利な機能がいくつもあるよ。例えば「The Trip manager」。これを使えば、乗る予定の飛行機の便名や出発/到着予定時間が記録できるんだ。

え～！ それじゃ、ただのメモとまるっきり同じじゃないですか。

ブッブー。それが違うんだな～。ちゃんと世界時計と連動していて、到着予定時刻になると自動的にPalmの時計を移動先のタイムゾーンに変える、なんて機能があるんだよ。それに、レートを設定する手間がかかるけど、為替換算をする「The Currency Conversions manager」もあるし、アラーム機能もあるから目覚まし時計を持っていく必要もない！

なるほど～。でも、英語だから設定の仕方がよくわかんない。日本語に対応してくれないかな。甘えたこと言うな！ 気合で乗り越えろ！！

Travel Pal

ズバリ・旅行のお供に最適

世界時計としての機能が十分ありながら、ほかにも為替換算や旅行管理など海外旅行に便利な機能を満載

都市を選択するメニューはアルファベット順で先頭から出てくるため、目的の都市を選ぶのに時間がかかる

World Clock DA

移動先が1カ所だけの人に

シンプルなDAソフトなので、全機能の操作をすぐ覚えらる。日時だけを太字にするなど見やすい画面デザイン

登録が最大25都市、表示が2都市なので、あちこち移動するには不便。夏時間設定がすべて手動切り替え



アナタの声を ぜひぜひ聞かせて！

パームウェアを实际使っている人の声を募集しています。次回取り上げるジャンルは「手書きメモ」。使用中のソフトで気に入っている点やソフトに関するエピソード、作者さんへの要望など、何でもどうぞ！

E-mail : palm-magazine@ml.ascii.co.jp
または、アンケートページにある「本書についての感想」欄でもOK。
標題を「真剣勝負宛」でお願いします。
熱いご意見、お待ちしております。

アラーム設定、アラームをセット



「Enable Alarm」でアラームオン、「Disable Alarm」でオフ



Travel Palには、あらかじめアラーム機能が内蔵されている。アラームの時間を設定するには、回っている地球の絵の右上にある目覚まし時計アイコンをタップして出るポップアップメニューで、「Alarm Settings」を選ぶ。時間だけでなく、日時を指定することも可能。毎日アラームが鳴るようにセットすることもできる。時計アイコンを見ればアラームのオン/オフがひと目でわかるようになっている

Trip Manager



チェックマークを付けるとPalmの時計を目的の時刻に変更

ホテルの連絡先やルームタイプ、レンタカー、出発/帰国/乗り換え便の情報を旅ごとに登録できるなど、旅行に関するデータ管理機能が充実している。滞在先の都市が選べ、データは世界時計機能と連動する

為替換算



メイン画面下部のタブから「Currency」を選べば為替換算ができる。換算したい通貨はポップアップメニューから選ぶ方式。登録されている通貨が多く、目的の通貨に行き着くまでに時間がかかることも

World Clock DA

3時間後の時間



タップすると前後に時間が変わる
何時間後/前の時間なのかを表示

「Fwd」「Bck」ボタンは、1回ボタンを押すたびに1時間ずつ都市の時間を動かして、2つの都市の時間が何時になるかをチェックするためのもの。ハードウェアボタンのUp/Downボタンで操作することもできる

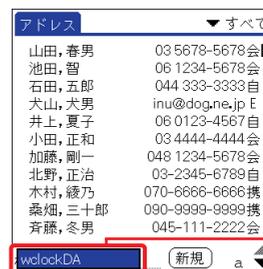
カナちゃん、「DAソフト」ってわかる？ ほかのソフトを使ってる中でも、サッと画面の上にして使えるソフトのことなんだよ。

もうDAソフトの講釈は聞き飽きました！ 今月に入って3回目ですよ、それ聞かれたの。

あれ？ そうだっけ。World Clock DAってすごくシンプルだけど、世界時計として必要な機能はバッチリ押さえてるんだよなあ。

でも、シンプル過ぎませんか？ 時刻表示機能

DA起動



タップして起動

最大の独自機能でありメリットは、DAソフトであるということ。ほかのソフトを使っているときでも、すぐに呼び出せる。使用するには、「DA Launcher」など、DAを起動するためのソフトが別途必要

しかなくて、なんか寂しい。

ちょっと便利な機能もあるよ。画面下の「Fwd」ボタンを試しに1回タップすると……。

あ、時間が進んだ。もしかしてここでシステム時計の設定を変えんとか？

ちが～う！ これで、設定してある地域の1時間後の時間がわかるんだよ。ほかのソフトと違って、World Clock DAはボタンを押していくだけ。

狭い画面をうまく使ってるってことなのね。

GO GO Palm Gamers!

160×160ドットで遊び倒せ!



今回紹介する「パズルボブル for Palm」は定番アーケードゲームの楽しさを手のひらサイズに詰め込んだ、注目のパズルゲームだ。要求されるのは明晰な頭脳と素早い判断。両方を駆使して一歩でも前へ進め!

小野寺 浩二 文



待望のPalm版「パズルボブル」がついに登場 パズルボブル for Palm

狙いを定めてパブルを発射し、同じ色を3つ以上くっつけて落としてゆくパズルゲーム「パズルボブル」のPalm版が登場した。プレーモードは1人でパズルを解いてゆく「1Pパズル」モードと、CPUを相手にパズル対戦を行う「VSパズル」モードの2種類があり、それぞれに数多くのステージが用意されている。ハイレゾディスプレイに対応した鮮やかなグラフィックにも注目だ。

操作方法



作者 / 株式会社 オルジェ
 価格 オープンブライス (税 2980円)
 URL <http://www.oruge.co.jp/>
 対応OS : 日本語版Palm OS 3.5以上
 (ハイレゾカラー版は日本語版Palm OS 4.1)

How to Play

1 全ステージ制覇を目指して いざ、スタート!



全ステージ攻略への道のは、速いぞ!

「1Pパズル」モードではプレーするステージの順番をプレイヤー自身が選択できる

3 白熱のパズル対戦に 挑戦しよう



微妙な角度調整をマスターしよう

落としたパブルの数によって相手を攻撃できるので、CPUより素早くパブルを落としていくことが攻略のカギだ

2 慎重に、そして素早く狙いを定めてパブルを発射しよう



パブル
 同じ色のものを3つ以上くっつけて落とせる。すべてのパブルを消すとステージクリアだ

次のパブル
 次に発射するパブルが発射台のわきに待機しているの、先を読みながら手際よく攻略していこう

発射台
 ボタン操作でパブルの発射角度を定めて打ち上げよう

一度に多くのパブルを落とすと高得点を獲得できる。時間をかけすぎると天井が下がってくるのでスピードも要求される

美しいグラフィックを実現した
手のひらサイズのパズルボブル!

Palmware Games

ゲームセンターでおなじみのピンボールやブロック崩しをはじめ、カードゲーム、パズルなどPalmゲームの定番ジャンルの新作が続々登場。そして、満を持して登場した本格アクションRPG「Ancient Red」は要チェックだ

1.5 Ancient Red Ver.1.6c

作者：韓国SKENEXT社
 価格：シェアウェア（19.95ドル）
<http://www.skenext.com/>
 対応OS：Palm OS 3.0以上



鮮やかなグラフィックを駆使した本格派アクションロールプレイングゲーム。プレイヤーは勇敢な冒険者となり、2万480画面もの広大な世界でモンスターとの激闘を繰り返す。100種類以上あるアイテムをゲットしてモンスターを撃破しよう。なお、赤外線通信で仲間とアイテムを交換することが可能だ。

スタート地点の街では、冒険に必要な武器や食料などのアイテムを調達できる



新規キャラクター画面では、主人公の体力や魔力などのパラメーターをダイヤを振って設定する

おーちゃんのお絵かきロジック for Palm Ver.1.04

作者：(株)オルジェ
 価格：オープンブライズ（¥2200円）
<http://www.oruge.co.jp/>
 対応OS：日本語版Palm OS 3.5以上



すべてのマス目をルールに従って塗りつぶし、隠れた絵を完成させよう

Pinballz Ver.1.64

作者：米TheWay社
 価格：シェアウェア（12.95ドル）
<http://JasonGoldman.com/>
 対応OS：Palm OS 3.0以上



斜め見下ろし型の視点によって、本物に近い感覚でプレーできる3Dピンボールゲーム

Ababall Ver.1.01

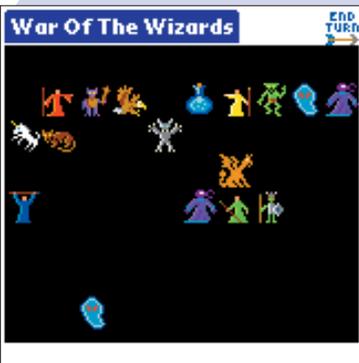
作者：米iambic Software社
 価格：シェアウェア（1900円）
<http://www.iambicstore.com/>
 対応OS：カラー全機種



美しいグラフィックのブロック崩しゲーム。32ステージ、14ものアイテムが用意されている

War of the Wizards Ver.1.3

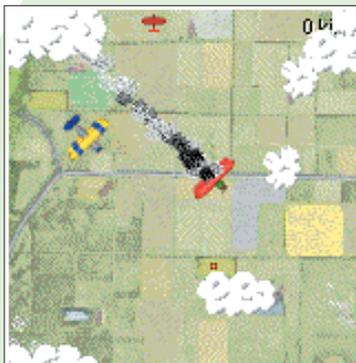
作者：米IZ Software社
 価格：シェアウェア（5.99ドル）
http://www.geocities.com/iz_software/
 対応OS：Palm OS 3.0以上



4人の魔法使いがモンスターを駆使して激しいバトルを展開する対戦ゲーム

Biplane Ace Ver.1.16

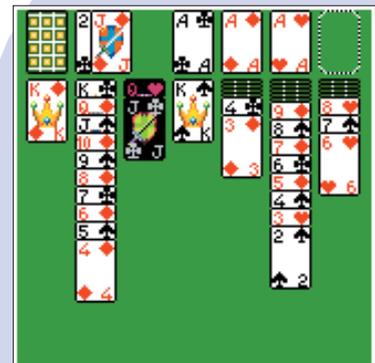
作者：英Astraware社
 価格：フリーウェア（9.95ドル）
<http://www.astraware.com/>
 対応OS：Palm OS 3.0以上



第一次大戦中のヨーロッパを舞台に、レトロな複葉機を操り敵機を撃ち落とそう

palm ソリティア&カジノ

作者：(株)オルジェ
 価格：オープンブライズ（¥1980円）
<http://www.oruge.co.jp/>
 対応OS：日本語版Palm OS 3.1以上



7種類のソリティアゲームと2種類のカジノゲームを収録したカードゲーム集

マックユーザーのための



パーム

わんわん

寺子屋

モバイル犬ポチが手ほどきします。

第2回

文 / 田中裕子 (モバイル犬ポチ)
イラスト / nom



今回の課題

The Missing Sync 3.0
を徹底調査!

マックOS XとPalm Desktop 4.0の組み合わせでオーディオ機能付きCLIEとのHotSyncを可能にする「The Missing Sync 3.0」が登場した。iTunes、iPhotoとの連携もできる期待のソフトを徹底検証してみよう。



マックとCLIEの親和性が大幅にアップ!

ソニー(株)のCLIEは、Palmデバイスの中でオーディオ再生機能内蔵モデルやデジタルカメラ搭載モデルがある唯一のシリーズ。しかし、マックとの連携が正式サポートされていないので、CLIEが欲しくても買うのを躊躇していたマックユーザーも多いはずだ。CLIEも一部の機種はPalm Desktopを使ってマックとUSBクレードルを使ったHotSyncができるが、オーディオ再生機能搭載のモデルや旧機種(PEG-S300、PEG-S500C)は、そのままではHotSyncができない(シリアルクレードルや赤外線、Bluetooth経由でのHotSyncは可能)。「The Missing Sync」は、マックとHotSyncできないCLIEとの連携を可能にするソフト。その最新版がマックOS Xに対応し、さらにパワーアップして登場したのである。

最新版の「The Missing Sync 3.0」は、マックOS X上でのHotSyncを可能にするほか、CLIEに差したメモリスティック

ックをマックのデスクトップにマウントしたり、マックに標準搭載されている「iTunes」や「iPhoto」との連携までサポートしている。HotSyncだけではなく、オーディオ機能や画像ソフトとの連携機能が加わり、マックとCLIEの親和性をよりパワーアップしてくれる頼もしいソフトなのだ。

The Missing Sync 3.0が動くのはマックOS XとPalm Desktop 4.0を搭載したマック。サポート対象機種は、Palm OS 4.xを搭載した「PEG-N600C」「PEG-N750C(Palm OS 4.1 アップグレード済みPEG-N700Cを含む)」「PEG-T400」「PEG-T600C」「PEG-T650C」「PEG-NR70」「PEG-NR70V」。マックOS 9やPalm OS 3.x搭載のCLIEはサポートされていないので、購入の際は注意しよう。



The Missing Sync 3.0の使い心地をチェック

まずはHotSyncからチェックしていこう。The Missing Sync 3.0をインストールすると、マックにCLIEのUSBを認識するドライバーソフトやiTunes、iPhoto

 iTunes & iPhoto との連携が実現!



iTunes、iPhotoと連携ができるので、MP3データや画像データの転送も楽々。CLIEの魅力を満喫したい人にはオススメなのだ

 メモリスティックに直接データ転送もOK



iTunes、iPhotoとの連携も実現したが、従来通りメモリスティックをマウントしてデータを直接ドラッグ&ドロップすることもできる

チェックポイントの指標



満足



普通



残念

と連携するドライバーソフト類がインストールされる。HotSyncの初期設定には接続ポートとしては何も現れないが、The Missing Syncさえインストールすれば、特に設定を変えることなく「マックOS X」+「Palm Desktop 4.0」の環境でHotSyncができるようになる。「マックOS 10.1.5」+「Palm Desktop 4.0」+「PEG-T650」の組み合わせでHotSyncしてみたが、問題なくHotSyncできた。

ただし、筆者の検証ではクラシック環境が立ち上がっているとHotSync開始時にエラーが発生した。CLIEとHotSyncするときは、マックのクラシック環境は終了しておこう。もしエラーが発生したら、CLIE側のHotSyncの接続をキャンセルしたあとに、一度USBクレードルをマックから抜いて差し直すとHotSyncできる状態に戻る。

CLIEに差したメモリスティックをマックのデスクトップにマウントするためには、CLIEに「MS Import」というソフトがインストールされている必要がある。プレインストールされていない場合は、CLIEに付属しているCD-ROMからMS Importをインストールしよう。CLIEをクレードルに載せてMS Importを起動すると、マックのデスクトップにメモリスティックがマウントされ、ドラッグ&ドロップでファイルの読み書きができるようになる。この使い勝手は前バージョンと変わらない。ただし、デスクトップにマウントされたメモリスティックをゴミ箱に捨ててからCLIEとの接続を解除しよう。この作業を行わないと、「この機器は正しく接続解除されなかった」という内容の警告が出る。このような無茶な接続解除を繰り返していると、メモリスティックなどを壊してしまう危険がある。

iTunesとiPhotoの連携にチャレンジ!

バージョン3.0の新機能、iTunesとの連携も簡単だ。iTunesを起動した状態でCLIEのMS Importを起動すると、iTunesの「入力源」に「Sony CLIE」というアイコンが表示される。CLIEで聴きたい音楽データをここでドラッグ&ドロップするだけで、MP3ファイルの転送は完了だ。USB接続なのでiPodなどに比べると音楽データの転送に時間がかかるが、それでも操作性は抜群。CLIEにファイルを転送し、その後iTunes上でCLIEのアイコンをタップして転送されたファイル名を確認すると文字化けしているが、CLIE上のAudioPlayerでは日本語は文字化けせず表示されるので大丈夫。ただし、アーティスト名などが反映されないのは残念なところである。

次に、「iPhoto」と連携してみよう。接続の手順はiTunesと一緒に、iPhotoを起動し、CLIE上でMS Importを起動するとiPhotoの読み込み欄の下のほうに「Sony PEG Mass Storage」が表示される。ここで読み込みボタンをクリックすると、メモリスティック上にあるJPEG形式の画像データがiPhotoに読み込まれる(PGP形式は読み込まれない)。また、CLIEに転送したい画像をiPhoto上で指定して「書き出し」すれば、自動的にメモリスティック上の画像を保存すべきフォルダーの中に、PGP形式またはJPEG形式として画像が保存される。ただし、PGP形式にした場合、PG Pocketの一覧表示用のサムネイル画像が生成されないのが、画像が一覧で確認できないという問題もある。今後のバージョンアップで改善してほしい点だ。



Palm OS 3.x搭載機は未対応なので要注意

| | |
|-------------------------------------|---|
| The Missing SyncがなくともHotSyncできる機種 | PEG-N600C、PEG-T400、PEG-T600C |
| The Missing SyncでHotSyncが可能になる機種 | PEG-N750C (Palm OS 4.1アップグレード済みPEG-N700Cを含む)、PEG-T650C、PEG-NR70、PEG-NR70V |
| The Missing Sync 3.0ではHotSyncできない機種 | PEG-S300、PEG-S500C、PEG-N700C (OSアップグレード前のもの) |

The Missing Sync 3.0がサポートするのはPalm OS 4.x搭載機。PEG-S300、PEG-S500C、OSアップグレードをしていないiPEG-N700CとはHotSyncできないので要注意

マック対応アップデートNEWS



QuickPalmMenu ver.0.9

作者：清水 友彦

URL: <http://www.ac.wakwak.com/~tomohiko/index.html>

価格：評価版

対応OS：マックOS X

マックOS Xで、メニューバーからHotSyncの設定やユーザフォルダなどに一発アクセスできるようにするアプリケーション



ClockSync! ver.2.0

作者：福本 修仁

URL: <http://www.umap.net/MacPalm/index-J.html>

価格：ボーナスウェア

対応OS：マックOS 9以上

HotSyncのときにPalmの時計をマックと同期させるコンジットに、Palm Desktop 4.0対応バージョンが登場した



PG Converter for Mac ver.0.7.3

作者：福本 修仁

URL: <http://www.umap.net/MacPalm/index-J.html>

価格：8ドル

対応OS：マックOS 9以上

CLIEの画像閲覧ソフト「PictureGear Pocket」用画像コンバーター。サムネイル画像も作れる。マックOS Xにも対応



Kinoma Producer for Mac

作者：Kinoma Inc.

URL: <http://www.kinoma.com/>

価格：3333円 (Sony Styleでの販売価格)

対応OS：マックOS 8.6以上

動画再生プレーヤー「Kinoma Player」対応の音声付き動画データを作成するコンバーター。マックOS X対応

まとめ HotSync、iTunesとの連携のしやすさはGood

マックOS XでもCLIEとHotSyncできるのはグッド。iTunesとの連携機能も使いやすい。ただし、iPhotoに関しては不満点が多いので、今後の改良に期待! なのだ。



モバイル犬ポチの満足度



パームファッション専門学校



Lesson.9

楽しいはは!!
Assist On 探険編
アシストオン
総文 hom



ヤシオカ先生
PDAファッション
の研究者



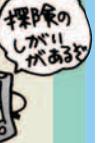
アシストオン大陸MAP



今日は東京原宿にあるshop
Assist On
PDAファッション探険だ!

Assist Onとは?

「生活をアシスト(支援)する」という観点で集められたユニークセンスの良いモノを数多く扱う提案型見本市。新しいテクノロジーも、PDAも、コンピュータ製品ももちろんグッズも「おもしろい毎日がある!」どんなモノがあるかを探険しよう!



InCaseDesign Denim PDA/Phone Pak



注目!
千カツで開閉
本体と同じデニム素材のストラップ
マグネット着くボタンはオリジナル
オレンジ色が良い!

発見*02
携帯電話とPDAがダブルして4収納可能なデニムケース!



よく見るとステッチは白ではなく、大人が持つともかかわりなく、気取りは完璧

背面も内側にもポケットが「いろいろ」通信PDA/MP3/メモ帳も4収納できるぞ!!



発見*03
デッドストックも! 英国生まれ MulberryのPalmTx用ケース



つやのある型押し、革の質感、重厚感のある仕上がり、裏地のこだわりはさすが!
カラーは茶と黒、多用途PalmTxにふさわしい品質感だ!
ペン差し、ジのメモ帳は取り外しもできる

探険者NOTE
アシストオンの小さな店内には、驚くほどたくさんのアイテムが!! ぞも、ひとつひとつじっくり見るとおまじ「道具と人間のいい関係」を教え、くわゆる魅力的なモノだと気づかされる。作手の手紙をユーザに届けてくれるステキなショップは、自分の目で探険することをオススメする!



発見*01
変な風体で人気のPDAケース・Pranaliaシリーズのアシストオン限定モデルを発見!!
丈夫なカラーゴ、皮膚も巾着からケブラーという強い混紡布に。お腹側にはナイロンのベルトリングで使いやすさもUP! リュックに取りつけよう!



発見*04
11.4の肩コリ解消?! ぶつぶつ玉バック
11.4が、タテ方向にしか入らないのが残念だけど...
カラフルな木製の玉をつなぎ合わせて作られている。
おまじの発見!
おまじの発見!
おまじの発見!



優れたデザインやインターフェースの製品を扱うショップ。デジタル製品、家庭用雑貨、玩具など国内外のアイテムを集める。左・「H.C.Pra-mo」は3900円、真ん中・デニム素材の「PDA Pouch」は5800円、右・英マルベリー社製PDAケースは6500円。
アシストオン
TEL 03-5772-5172
http://www.assiston.co.jp



文 山田達司
イラスト nom

 旧機種は最新機種より劣るのですか？

 Palm OS の特徴のひとつは、急激な進化を遂げず少しずつ良くなるということです。これは一部のパワーユーザーにとっては変化が少なく、つまらないことのようにですが、一般のユーザーにとっては身につけた操作、使い慣れた機能がそのまま使えるということ、決して悪いことではありません。

もうすぐ登場する新OS、Palm OS 5.0ですら、画面がハイレゾリューションになったり、音が良くなったりはしますが、使い方やPIMソフトの機能はほとんど変わっていません。なので、既存のPalmユーザーは誰でも戸惑うことなく使うことができるでしょう。使い方は従来と変わらず、ただ動きが速く、画面がきれいになるといったことのようにです。

現在、値崩れして非常にお買い得になっている機種についても、同様のことが言えます。「Palm Vx」「Palm m105」「Visor Edge」などは2世代前の機種であり、メモリーカードが使えない、画面がモノクロであるなどの点では現行機種に劣りますが、基本的な使い勝手やPIMの機能はほとんど変わっていません。PIMをフルに活用する人にも、アプリケーションを追加して使う人も、十分に満足することができるでしょう。試しに、Palmを使ってみたい人にもお勧めできます。



これから Palm を購入しようと思っています。グラフィティ入力とキーボード入力、どちらが便利ですか？



基本的にはグラフィティ入力のモデルをお勧めします。Palm OS はもともとペン入力マシンとして設計されており、ペンで操作をしたときが最も使いやすいからです。CLIE、Treoなどの機種はジョグダイヤルやキーボードでかなりの操作が可能ですが、ペン操作がまったく不要というわけにはいきません。キーボードで操作をしていて、まれにペン操作が必要になったときに、ペンを取り出すのは誰にとっても面倒な作業でしょう。ペンであればボタンを押すことも含めてあらゆる操作が可能です。

もちろんキーボードモデルにも良い点があります。「グラフィティを覚えなくてもいい」「多くの文章を疲れずに素早く入力できる」という点です。実際には、グラフィティを覚えるのはたいしたことではありませんが、購入を躊躇する方は少なくないようです。キーボード付きのマシンは初心者にも安心して勧められますね。当然ですが、Palmでたくさんの文章を入力する人は真剣にキーボードモデルを検討してみてください。そしてペンを取り出すのが面倒になったら、拙作「PowerJOG」をどうぞ(笑)



Java に対応、何が便利になるのですか？



Java とは、Palm OS と同様にソフトウェアを作成するための言語、環境のことです。Java の最大の特徴は、Java 用に作成されたソフトウェアはJava に対応した多くの機器で動作するということです。

Palm OS に対応したJavaはこれまでもありましたが、OSに標準で付いていないことや、動作速度が遅かったことから、あまり活用はされてきませんでした。Palm OS 5.0ではJavaが純正機能として用意されるうえ、実行速度もかなり速くなることが大きな違いです。

Javaは、インターネットサイトなどで使われる大規模なコンピューターからPalmのようなPDAまで、いろいろなところで使われていますが、もっとも普及しているのは携帯電話でしょう。iアプリといった名前でもJava用のソフトウェアが公開されており、Javaに対応した携帯電話でゲームなどを楽しむことができます。Palm OSに搭載されるJavaはおそらく携帯電話などと同様のレベルのものだと思われるので、携帯電話用に作られたゲームなどのソフトを、Palm OSでも動作させられるということになります。

Palm OS専用のソフトに加えて、Java用のソフトも使えるようになるのはうれしいことですね。



地方在住のため、Palm 仲間がいません。寂しいです。



Palmに限らずPDAのユーザーは、残念ながら「どこにでもいる」ほど多くはありません。そこで、インターネットの活用をお勧めします。多くのメーリングリストが開設されていますし、Palmユーザーが集まる掲示板、チャットなどもあります。特にお勧めは「Muchy's Palmware Review」にある「HONG KONG BAR」(<http://www.muchy.com/chat/>)というチャットです。Palmウェアのプログラマーも参加しており、いろいろな話を聞けるでしょう。また「全国PalmUG連絡会」(<http://www.pug-j.org/>)には日本の都道府県別に掲示板が用意されています。自分の近くにお住まいのユーザーを探してみましょう。

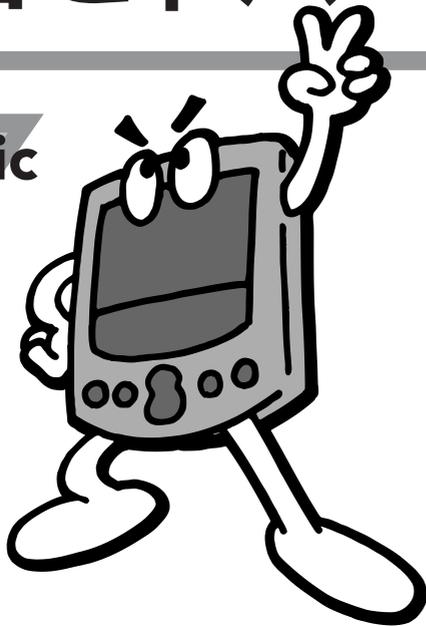
質問大募集 !!

「Palmの達人」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名(ペンネーム) 性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先
palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「Palmの達人」と明記のこと

プログラミング **初心者** だけど 目指せ! パームウェア作家

NS Basic
連載 3 回目



前回はフィールドオブジェクトとボタンオブジェクトを使って、プログラムがどのように実行されるのかを解説した。しかし、フィールドオブジェクトに入力された文字列を数字として計算するためには、関数を使って数値型に変換する必要がある。今回は、BASIC言語によるプログラムの基本として、文字列処理について考えてみよう。

文 / 丸山弘詩 (FocV Project) イラスト / NORIS



下準備をする

プログラミングを始めると、ステートメントやファンクションの組み合わせで、意図したものと違う結果となってしまうことも多い。そこで今回は、BASIC言語で使われる文字列関数を中心に紹介しよう。

まずは、プログラムした内容を確認するための下準備をする。データを入力するフィールドオブジェクトと、結果を表示するフィールドオブジェクトを1つずつ、処理を開始するボタンオブジェクトを1つ作成する(図1)。名称はおのこの次のようにする。

入力用フィールドオブジェクト:
Field_Input : ID=1004
出力用フィールドオブジェクト:
Field_Output : ID=1006
処理開始ボタンオブジェクト:
Button_Do : ID=1008

コード本体はボタンオブジェクト「Button_Do」をクリックしたときに処理されるように「Button_Do」のリソースID1008内のコードとして設置する。もしリソースIDが異なる場合は、コード先頭の「Sub object1008()」を「Sub object1010()」のように置き換えて、作成したリソースに合わせて考えてほしい。



数値型と文字列型

前回は紹介したが、フィールドオブジェクトに入力されたデータは文字列型として扱われる。しかしフィールドオブジェクトに入力された文字列を数字として計算するためには、変数に渡す際にVal()関数を使って、数値型に変換してから格納しなければならない。逆に、フィールドオブジェクトに結果を表示させるためには、変数型をStr()関数を用いて文字列型に変換する必要がある。次のコードを実行させてみよう。

```
Sub object1008()  
  Dim X as Integer  
  X=Val(Field_Input.text)  
  Field_Output.text=Str(X)  
End Sub
```

いろいろな値を入れて試すと、「0」~「9」の数値だけを入力すると、入力した数値をそのまま表示する。しかし「123Z456」と入力するとどうだろうか? 最初の「123」だけが表示されるだろう。また、「123Z456Y789」と

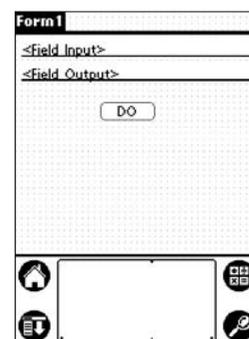


図1 フォームに2つのフィールドオブジェクトとボタンオブジェクトを作成する

【予期せぬ入力を除外する】

```
Sub object1008()  
  Dim X as Integer  
  Dim I as Integer  
  Dim Z1 as String  
  Dim Z2 as String  
  
  Z1=Field_Input.text  
  If Len(Z1)>0 Then  
    For I=1 To Len(Z1)  
      If (Asc(Mid(Z1,I,1))>=48)And(Asc(Mid(Z1,I,1))<=57) Then  
        Z2=Z2+mid(Z1,I,1)  
      EndIf  
    Next  
  End If  
  X=Val(Z2)  
  Field_Output.text=Str(X)  
End Sub
```

コード1

入力すると「123789」となる(図2)。こういった予期せぬ入力は、予期せぬエラーを発生させる原因となる。これはフィールドオブジェクトのプロパティでNumericをTrueとすることで数値しか入力に反映されないようにすれば防止することができるが、ここではプロパティを使用せずに予防としてコード中でその対策を講じてみよう。簡単にいえばコード中で数値以外の文字を抽出し、無視することで数値以外を除去するというものだ。上のコード1を実行してみよう。

このコードは次の処理を行う。

出力用変数Xを整数型として宣言する
繰り返し処理用変数Iを整数型として宣言する

中間処理用変数Z1を文字列型として宣言する。この変数Z1は入力用フィールドオブジェクトの全文を維持する

中間処理用変数Z2を文字列型として宣言する。この変数Z2は数字以外の文字を除去したものが随時追加される

変数Z1に入力用フィールドオブジェクトの内容を代入する

変数Z1の文字列の長さが「0」でなければ次の処理を行う

変数Iを1から変数Z1の長さまで変化させる繰り返し処理を宣言する

変数Z1の右からI番目の1文字が数値(ASCIIコードが48、つまり文字"0"以上、かつ、ASCIIコードが57、つまり文字"9"以下)であればに進む。合致しない場合はに進む

判別した文字「mid(Z1,I,1)」をZ2に追加

する。ここでの演算子「+」は文字列の右に1文字追加することを意味する
変数Iの値を1つ増やし、変数Z1の文字列の長さを超えないならばへ戻る
数値を除去した文字列(変数Z2)を数値型に変換し、変数Xに代入する
出力用フィールドオブジェクトに変数Xの内容を文字列型に変換して代入する

この処理のポイントは、For ~ To ~ Next ループとMid関数を使った「1文字ずつ抽出し判断する繰り返し作業」と、Asc関数を使った「文字の判別」にある。

こうした、文字列から1文字抽出して処理する手法はプログラミングする際にさまざまなシーンで使われるので、覚えておくと意外なところで役に立つだろう。

時間文字列の加算処理

では、今度は時間を入力して計算させてみよう。時間は10進数ではなく、60進数が基準になるため、通常「時:分:秒」と区切り記号を含めて入力することが多い。つまり、1つのフィールドオブジェクトで入力しようとするれば、必然的に文字列として入力してコード内で分解するしかない。NS Basic/Palmでは、時間を変換する関数と専用の変数(Time型)が用意されているので、それを使って処理することができる。そこで、出力用フィールドオブジェクトの時

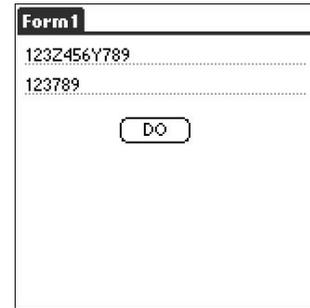


図2 入力用フィールドオブジェクトに数字と文字を混在させると不可解な結果となることがある

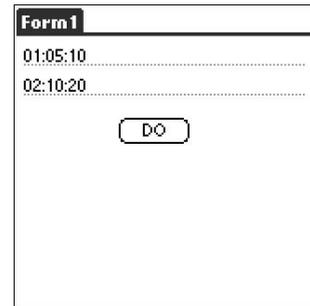


図3 入力した時間が出力の時間に加算される

間文字列に入力用フィールドオブジェクトの時間文字列を加算するコードを作成してみよう(図3、コード2)。

「時」を格納する変数Hを整数型として宣言する

「分」を格納する変数Mを整数型として宣言する

「秒」を格納する変数Sを整数型として宣言する

入力した時間全体を格納する変数InTimeをTime型として宣言する

表示後の時間全体を格納する変数OutTimeをTime型として宣言する

入力用フィールドオブジェクトの文字列をTime型に変換して変数InTimeに代入する

出力用フィールドオブジェクトの文字列が存在すれば次に進む

出力用フィールドオブジェクトの文字列をTime型に変換して変数OutTimeに代入する

変数OutTimeと変数InTimeの「時」のみを加算して変数Hに格納する

変数OutTimeと変数InTimeの「分」のみを加算して変数Mに格納する

変数OutTimeと変数InTimeの「秒」のみを加算して変数Sに格納する

変数Sが60以上なら次へ進む

変数Sが60ならば繰り上げのため変数Mに1を加算し、変数Sを0にする
 変数Sが60以外ならば繰り上げのため変数Mに変数Sを60で割った商を格納し、変数Sにその余りを格納する
 変数Mが60以上なら次へ進む
 変数Mが60ならば繰り上げのため変数Hに1を加算し、変数Mを0にする
 変数Mが60以外ならば繰り上げのため変数Hに変数Mを60で割った商を格納し、変数Mにその余りを格納する
 変数H,M,SをTime型に変換して、変数OutTimeに格納する
 変数OutTimeを「時分」に変換して出力用フィールドオブジェクトに格納する。
 「秒」は1桁の場合に表示が乱れるので、文字"0"と結合して右側2桁を取り、出力用フィールドオブジェクトに格納する

このコードでは、Time型を使っているため、負の変数ができない。したがって加算はできるが減算はできない。また「時」は24が最大値となってしまう。こういった

制限はTime型を使わないコードにすれば取り除くことができる。では次に、Time型を使わない方法でコードを作成してみよう。



時間文字列の加算処理(その2)

文字列が「時2桁:分2桁:秒2桁」で固定されて入力されたと判断し、その位置の文字列からそれぞれの数値を取得、計算するプログラムを作成する(コード3)。

- 「時」の計算結果を格納する変数Hを整数型として宣言する
- 「分」の計算結果を格納する変数Mを整数型として宣言する
- 「秒」の計算結果を格納する変数Sを整数型として宣言する
- 「時」の入力値を格納する変数H1を整数型として宣言する
- 「時」の表示値を格納する変数H2を整数型として宣言する
- 「分」の入力値を格納する変数M1を整

- 数型として宣言する
- 「分」の表示値を格納する変数M2を整数型として宣言する
- 「秒」の入力値を格納する変数S1を整数型として宣言する
- 「秒」の表示値を格納する変数S2を整数型として宣言する
- 次の条件がすべて合致した場合に処理を行う

- (条件a)入力用フィールドオブジェクトの文字列の長さが8である
- (条件b)入力用フィールドオブジェクトの文字列の3番目の文字がコロン(:)である
- (条件c)入力用フィールドオブジェクトの文字列の6番目の文字がコロン(:)である
- (処理) 変数H1に左端から2文字(Left関数)、変数M1に右から4番目から2文字(Mid関数)、変数S1に右端から2文字(Right関数)を取得し、数値型に変換して格納する

が合致しない場合は、変数H1,M1,S1

```
Sub object1008()
  Dim H as Integer
  Dim M as Integer
  Dim S as Integer
  Dim InTime as Time
  Dim OutTime as Time

  InTime=ToTime(Field_Input.text)
  If Field_Output.text<>" " Then
    OutTime=ToTime(Field_Output.text)
  EndIf
  H=Hour(OutTime)+Hour(InTime)
  M=Minute(OutTime)+Minute(InTime)
  S=Second(OutTime)+Second(InTime)
  If Mod(S,60)>=0 Then
    If S=60 Then
      M=M+1
      S=0
    Else
      M=M+Int(S/60)
      S=Mod(S,60)
    EndIf
  EndIf
  If Mod(M,60)>=0 Then
    If M=60 Then
      H=H+1
      M=0
    Else
      H=H+int(M/60)
      M=Mod(M,60)
    EndIf
  End If
  OutTime=TimeVal(H,M,S)
  Field_Output.text=HourMin(OutTime)
  "+"+Right("0"+Str(Second
  (OutTime)),2)
End Sub
```

コード2

```
Sub object1008()
  Dim H as Integer
  Dim M as Integer
  Dim S as Integer
  Dim H1 as Integer
  Dim H2 as Integer
  Dim M1 as Integer
  Dim M2 as Integer
  Dim S1 as Integer
  Dim S2 as Integer

  If (len(Field_Input.text)=8)And(Mid(Field_Input.text,3,1)=":")And(Mid(Field_Input.text,6,1)=":") Then
    H1=Val(Left(Field_Input.text,2))
    M1=Val(Mid(Field_Input.text,4,2))
    S1=Val(Right(Field_Input.text,2))
  Else
    H1=0
    M1=0
    S1=0
    MsgBox("Please Input [HH:MM:SS]")
  EndIf
  If len(Field_Output.text)=8 Then
    H2=Val(Left(Field_Output.text,2))
    M2=Val(Mid(Field_Output.text,4,2))
    S2=Val(Right(Field_Output.text,2))
  EndIf
  H=H1+H2
  M=M1+M2
  S=S1+S2
  M=M+Int(S/60)
  S=Mod(S,60)
  H=H+int(M/60)
  M=Mod(M,60)
  Field_Output.text=Right("0"+Str(H),2)+"+"+Right
  ("0"+Str(M),2)+"+"+Right("0"+Str(S),2)
End Sub
```

コード3



に0を代入し、MsgBox命令によって時分秒のフォーマットで再入力することを促す入力用フィールドオブジェクトの文字列の長さが8であれば、変数H2に左端から2文字、変数M2に右から4番目から2文字、変数S2に右端から2文字を取得し、数値型に変換して格納する

時(変数H,H1,H2)、分(変数M,M1,M2)、秒(変数S,S1,S2)をそれぞれ足し合わせる。変数Mに繰り上げ後の分数を反映させるために変数Sを60で割った商の整数値を加える

変数Sに繰り上げ後の秒数を反映させるために変数Sを60で割った余りを格納する変数Hに繰り上げ後の時間数を反映させるために変数Mを60で割った商の整数値を加える

変数Mに繰り上げ後の分数を反映させるために変数Mを60で割った余りを格納する

時(変数H)、分(変数M)、秒(変数S)が1桁の場合に2桁表示させるために文字列"0"と結合させて右側2文字を取り出し、間にコロン(:)を入れて結合し、出力用フィールドオブジェクトに格納する

このように、コンパイラーが準備している専用の命令や関数を使わずに複数の命令や関数を用いたほうが自由度が高い場合もある。しかし、予期せぬ入力や計算結果に対処するための処理のほうが多くコードを消費してしまう場合もある。その都度、有効な処理を選択して使うことが最終的によい結果を生み出すことになるだろう(図4)。



乱数から任意の文字列を生成する

さまざまな場面で、パスワードなどに使う意味のない文字列の集まりを必要とされることがある。パソコンであればキーボードを乱打して、その中から取り出せばある程度乱数に似た文字列を作成できるが、Palm単体だと難しい。そこで、プログラムで任意の文字列を発生させてみよう(図5)。

図4 入力したフォーマットがおかしい場合にMsgBox命令で再入力を促す

図5 20文字の関連性のない文字列を出力する

このコードは、入力用フィールドオブジェクトに入力した数の文字列を、数字とアルファベットから生成し、出力用フィールドオブジェクトに表示させるものだ(コード4)。

乱数を格納する変数Rを整数型として宣言する

キャラクターコードを示す変数R2を整数型として宣言する

繰り返し処理用変数Iを整数型として宣言する

文字数を示す変数Lを整数型として宣言する

発生した文字列を格納する変数Xを文字列型として宣言する

入力用フィールドオブジェクトの文字列を数値に変換して変数Lに格納する

変数Lの値が0以下ならばLに1を代入する

変数Lの値が20以上ならばLに20を代入する

変数Xを初期化する

変数Iを1から変数Lの値まで変化させる繰り返し処理を宣言する

変数RにRand()関数で得た乱数(0~1未満)に62をかけることで0~61まで変化したものを格納する

変数Rが0以上9以下ならば変数R2に変

```
Sub object1008()
  Dim R as Integer
  Dim R2 as Integer
  Dim I as Integer
  Dim L as Integer
  Dim X as String
  L=val(Field_input.text)
  If L<=0 Then L=1
  If L>=20 Then L=20
  X=""
  For I=1 to L
    R=Int(Rand()*62)
    If (R>=0)And(R<=9) Then
      R2=R+48
    EndIf
    If (R>=10)And(R<=35) Then
      R2=R+55
    EndIf
    If (R>=36)And(R<=61) Then
      R2=R+61
    EndIf
    X=X+Chr(R2)
  Next
  Field_output.text=X
End Sub
```

コード4

数Rの値に48を加えたものを格納する(文字"0"~"9")

変数Rが10以上35以下ならば変数R2に変数Rの値に55を加えたものを格納する(文字"A"~"Z")

変数Rが36以上61以下ならば変数R2に変数Rの値に61を加えたものを格納する(文字"a"~"z")

変数Xに変数R2のキャラクターコードを持つ1文字を追加する

変数Iの値を1増やし、変数Lの値を超えなければ から繰り返す

出力用フィールドオブジェクトに変数Xを格納する

発生した文字列は数字とアルファベット(大文字、小文字)の合計62種の文字が含まれているが、コードを書き換えることで記号を含めたり、間違えやすい文字、例えば「0(ゼロ)」「O(オー)」「1(イチ)」と「l(小文字のエル)」などを除いた文字で構成することも可能だ。マニュアルにキャラクターコード表があるので、必要に応じて組み替えるといいだろう。

今回のような文字列処理は、入出力(キー入力、画面表示)では多用されるので、いろいろなコードを作成して試してほしい。



日本語化と Palm OS 5対応

丸山 弘詩 / 藤井 稔也 (FocV Project) 文

前回は、米パームソース社がサンプルプログラムとして公開している、ゲーム「SubHunt」のカラー化を試みた。今回は、日本語圏のユーザーに優しいアプリケーションの日本語化、そして、来るべき次世代を見越してPalm OS 5化をちょっとばかりかじってみよう。



日本語化すること

Palm OSのアプリケーションは、コード本体からユーザーインターフェース部分がリソースとして分離されている。従って、基本的には、リソース部分を編集ツールであるConstructor for Palm OSを使って、日本語に変更すればいい。非常に簡単なことであるが、実はここに落とし穴がある。

アプリケーションが有用であればあるほ

ど、日本語のみではなく、フランス語・ドイツ語などへのローカライズの要望が出てくるものだ。各国語へ対応するために、それぞれを別のプロジェクトにしていたのではソースコードの管理に手間がかかりすぎる。おすすめは、オーバーレイマネージャ(Overlay Manager)を利用することだ。これにより、プログラムコードにはまったく手を加えず、ローカライズ部分のみを別ファイルとして組み込むことができる。つまり、各言語用にオーバーレイを用意するだけで、元のプログラムコード部分は統一することができる。



オーバーレイのツールを使用する

オーバーレイマネージャは、Palm OSのマネージャのひとつでAPIを持つが、用意されているAPIを通常のデベロッパーが明示的に使うことはない。用意するのは'ovly'リソースだけでいい。リソース作成にはパームソース社提供のツールがあり、一般的なインストール先を選んでいれば、「C:\Program Files\Metrowerks\Code

Warrior\Palm Tools\Palm OS 4.0 SDK Other Tools\Overlay Tools」フォルダーに、DOSプロンプトで実行する「PRC2OVL.exe」が用意されている。

マックOSでは、ほぼ同一構成のディレクトリー位置に「PRC2OVL」がある。もっとも、こちらはグラフィカルなツールである(図1)。

ウィンドウズではDOSプロンプトで作業を行うことになる。

前回作成した「SubHunt.prc」からオーバーレイを生成するには、下のコマンドのように指定すればいい。まずは、コマンド名の直後にアプリケーション本体のファイルを指定し、「-locale」オプションでロケールを「jpJP」に指定する。最後に「-o」オプションでオーバーレイのファイル名を指定する。

ここで生成されるリソースには、日本語化には必要のないビットマップリソースも含まれている。無関係なリソースが含まれているとコードサイズの増大はもとより、アプリケーションの起動時間にも影響が出てしまう。可能な限り削り落としたいものである。



図1 Mac OS用のリソース編集ツール「PRC2OVL」

```
C:\>PRC2OVL SubHunt.prc -locale jpJP -o SubHunt_jpJP.prc
```

コマンド



オーバーレイファイルの編集

PRCから生成したオーバーレイファイル「SubHunt_jpJP.prc」は当然英語のままである。これをConstructor for Palm OSで開いて編集する(図2)。下のカラムのPalm OS Targetを「Palm OS Japan」に変更する以外、特に設定の必要はない。場合によっては、Constructorでは日本語が文字化けするかもしれない。文字化けに遭遇した際は、パームソース社のWebサイト^{*1)}から最新版のConstructorを入手することで、解決するはずである。

次に、実際のフォームやメニューをひとつずつ翻訳する作業に入る。ここでは、ID = 1200のフォームを日本語化してみよう(図3)。

ダブルクリックで編集ウィンドウが開く。この中の英語表記をひとつずつ日本語に翻訳していく。フォームでは多少フォーマットがずれてしまうかもしれないが、実際のPalmデバイスで試して問題なければ大丈夫なので、ここでは細かいことは気にせずにどんどん翻訳していこう。



カット&トライで日本語化を完成させる

編集中のオーバーレイファイルは全ての翻訳を完了していなくても、任意の時点でチェックすることが可能だ。オリジナルのアプリケーションをインストールしたPalmデバイス、またはPOSEにオーバーレイファイルをインストールして、アプリケーションを起動すれば日本語化の結果を確かめることができる。この作業は徐々にカット&トライで進めていくのがコツである。



ちょっと気の早いPalm OS 5対応

本稿が掲載される頃には、Palm OS 5

が搭載されたデバイスのうわさが駆け巡っているだろうか。Palm OS 5に関して、パームソース社は早期にSDKをリリースするなど、デベロッパーに対して精力的にアピールしている。Palm OS 5にはPACEと呼ばれるエミュレータが搭載されており、Palm OS 4で開発されたアプリケーションの80パーセントが動作するとアナウンスされている。この数字はかなり高いと言えるだろうが、100パーセントではないため、当然動かないアプリケーションが出てくる。試しに前回から題材にしているSubHuntをPalm OS 5 Simulatorで起動しても、何かエラーが出力されて動作しない。ここでは、既存のアプリケーションをPalm OS 5に対応させる方法を考えてみよう。



Palm OS 5で動かない要因とは？

パームソース社のアナウンスでは、次のようなコードを含むアプリケーションはPalm OS 5では動作しない、もしくは動作しない可能性があるという。

- Hackモジュール(トラップアプリケーション)
- ディスプレイへの直接アクセス
- 構造体への直接アクセス
- 処理速度に依存したコード

はHackという少々特殊な形態のアプリケーションであるから、ほとんどのアプリケーションは該当しない。逆にHackモジュールであれば、ほぼ、お手上げ状態になってしまうことを意味する。も動作速度をチューンしているアプリケーションだけの問題だろう。この問題はPalm OS 5のみならず、Palm OS 3と4の間でも起こりうる問題である。はエンディアンに関わる問題であり、OSが定義した構造体への直接アクセスが禁止されているということだ。

はイベントループの待機時間に即値を設定していなければ、まず問題になること



図2 SubHunt_jpJP.prcをConstructorで開く



図3 翻訳後のID = 1200のフォーム

はないだろう。最終的なチューニングの段階で処理すればいいことである。



コンパイルとエラーの解消

作業にはPalm OS 5用のSDK^(*2)と、Palm OS 5 Simulator(ウィンドウズ版のみ)が必要になる。パームソース社のWebサイトからダウンロードしておこう。

実を言うと、SDK 5には題材としているSubHuntのPalm OS 5版が含まれている。こちらをコンパイルしてしまえばいいのだが、それでは既存のアプリケーションを

(*1) <http://www.palmos.com/dev/>

(*2) パームソース社提供のSDK 5は、CodeWarriorへの追加インストーラとなっているが、6月末時点では、CodeWarrior 8Jではうまく追加できなかった。英語版R8およびR8.2では問題なく追加インストールできたので、日本語版のみの問題と思われる。

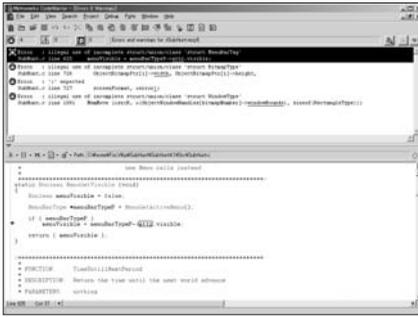


図4 CodeWarriorとSDK5で出るエラー

どのようにしてPalm OS 5に対応させるかを確認することができない。まずは前回のPalm OS 4用のソースを、試しにそのままコンパイルしてみる。

コンパイルで問題となるのは3箇所である(図4)。すべて「illegal use of incomplete struct/union/class struct」というエラーメッセージが表示される。つまり、構造体に直接アクセスしているのだ。

最初のエラーは、MenuGetVisible()関数内で発生している(リスト1)。メニューが表示されているかどうかをメニュー構造体にアクセスして確認している。この部分を置き換えるには、メニューマネージャで同等のAPIを探し出せばよいのだが、残念ながら該当するAPIは存在しない。この関数内部で対応できないのであれば、面倒ではあるがプログラム構造を変更する必要に迫られそうである。

最初にCodeWarrior IDEのエディターの検索機能を利用して、MenuGetVisible()関数がどのような使い方をされているかを調査してみよう。その結果、実はこの関数がアプリケーション内では使用されていないことが判明する。推測するしかないのだが、開発の初期段階で関数を作成したものの、必要でなくなったために放置されたのではないだろうか。何はともあれ、関数が使用されていないのであれば、削除してしまえばいい。ただし、関数自体を削除するのではなく、関数内部のコンパイルが通らない部分を削除する(リスト2)。

次のエラーは、StartApplication()の中のコードである。ビットマップイメージ

```
static Boolean MenuGetVisible (void)
{
    Boolean menuVisible = false;
    MenuBarType *menuBarTypeP = MenuGetActiveMenu();

    if ( menuBarTypeP )
        menuVisible = menuBarTypeP->attr.visible; // ここで構造体に直接アクセス

    return ( menuVisible );
}
```

リスト1

```
static Boolean MenuGetVisible (void)
{
    Boolean menuVisible = false;

    return ( menuVisible );
}
```

リスト2

```
if ( i == 999 ) // don't skip any bitmaps we use
{
    ObjectWindowHandles[i] = 0;
}
else
{
    ObjectWindowHandles[i] = WinCreateOffscreenWindow(
        // ここで構造体に直接アクセスしてしまっている
        ObjectBitmapPtr[i]->width, ObjectBitmapPtr[i]->height,
        screenFormat, &error);
    ErrFatalDisplayIf(error, "Error loading images");
    WinSetDrawWindow(ObjectWindowHandles[i]);
    WinDrawBitmap(ObjectBitmapPtr[i], 0, 0);
}
```

リスト3

をその数だけループでメモリー内に取り込む処理である。WinCreateOffscreenWindow()の第1引数と第2引数が構造体に直接アクセスしている(リスト3)。

ビットマップのサイズは、BmpGetDimensions()というビットマップ操作APIで取得できるので、リスト4のように変更する。

次のエラーはDrawObject()関数内で発生している。この中のMemMove()の第2引数で、構造体に直接アクセスしている。ウィンドウの矩形情報をウィンドウ構造体から取り出そうとしている部分だ(リスト5)。

ウィンドウの矩形情報取得には、WinGetBounds()というAPIが存在するので、代替としてこのAPIを利用する(リスト6)。

ここまで修正してコンパイルを通せば、Palm OS Simulator上で動かすことができる。本来ならば実際のデバイスで試す

べきところだが、今の時点ではシミュレータで我慢せざるを得ない。



ハイレゾアイコンを作ってみる

ここまでの変更は、Palm OS 5対応と言ってもあくまでも動作するというレベルにすぎず、Palm OS 5の新機能を利用した部分はない。ゲームアプリケーションで、Palm OS 5の何が一番うれしいかと言えば、間違いなく高解像度化であろう。Palm OS 4の標準解像度でも、いったんゲームのプレーに入れば気にならないのだが、ランチャー画面でのアイコンはどうしても気になってしまう。そこで、ハイレゾアイコンを作成してみよう。ハイレゾアイコンはリソースの中のアイコンファミリーにハイレゾビットマップを追加すればいい。相違点はDensityをNormalからDoubleに変更する点と、Palm OS 5が

```

if (i == 999)                // don't skip any bitmaps we use
{
    ObjectWindowHandles[i] = 0;
}
else
{
    Coord Bwidth;           // ビットマップ横サイズ
    Coord Bheight;         // ビットマップ縦サイズ
    // ビットマップの縦横サイズを取り出す
    BmpGetDimensions(ObjectBitmapPtr[i], &Bwidth, &Bheight, NULL);
    ObjectWindowHandles[i] = WinCreateOffscreenWindow(
        // このように直す
        Bwidth, Bheight,
        screenFormat, &error);
    ErrFatalDisplayIf(error, "Error loading images");
    WinSetDrawWindow(ObjectWindowHandles[i]);
    WinDrawBitmap(ObjectBitmapPtr[i], 0, 0);
}

```

リスト4

```

static void DrawObject(Int16 bitmapNumber, Int16 x, Int16 y, WinDrawOperation mode)
{
    RectangleType srcR;

    ErrFatalDisplayIf (ObjectWindowHandles[bitmapNumber] == 0, "Unhandled object image");
    // Copy the entire source window.
    //     ここで構造体に直接アクセス
    MemMove (&srcR, &(ObjectWindowHandles[bitmapNumber]->>windowBounds),
        sizeof(RectangleType));
    // Copy the source window (contains the image to draw) to the draw window.
    WinCopyRectangle(ObjectWindowHandles[bitmapNumber], 0, &srcR, x, y, mode);
}

```

リスト5

```

static void DrawObject(Int16 bitmapNumber, Int16 x, Int16 y, WinDrawOperation mode)
{
    RectangleType srcR;

    ErrFatalDisplayIf (ObjectWindowHandles[bitmapNumber] == 0, "Unhandled object image");
    // Copy the entire source window.
    //     このように直す
    WinGetBounds(ObjectWindowHandles[bitmapNumber], &srcR);
    // Copy the source window (contains the image to draw) to the draw window.
    WinCopyRectangle(ObjectWindowHandles[bitmapNumber], 0, &srcR, x, y, mode);
}

```

リスト6

ら16bitカラーがデフォルトとなったので、Depthを16 bitにしておく必要がある点だ(図5)。ハイレゾアイコンは、22 × 22 ~ 44 × 44ピクセルとなっている。



コンパイルして完成

同様にスモールアイコン(30 × 18ピクセル)もハイレゾ用のものを追加しておこう。Palm OS Simulatorで実行すると図6のようになる。日本語オーバーレイを追加しているため、アイコン名も日本語化されている。

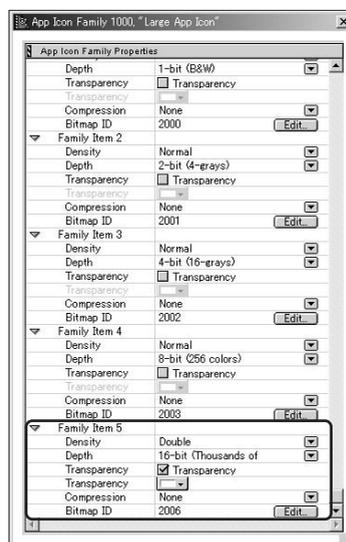


図5 Constructorのアイコンファミリー



図6 ハイレゾアイコンが表示されているランチャー

学科と実地で免許皆伝！定番ソフトを乗りこなす



教習所



今年も残すところ約4カ月。年内に終わらせなくちゃいけない仕事が気になってくる時期でもあります。今回のテーマは作業の進捗管理。多機能かつ柔軟な表示が話題の「Shadow Plan」を紹介します。いざ教習に出発ッ！

文 てのひらなでしこ (<http://www.worpaholic.com/>) / イラストレーション 古代 進吾



今回の教習ソフト

Shadow Plan

作者：ジェフ・ミッチェル 入手：<http://www.codejedi.com/>
種類：Shadow Plan 2.2.1

(統合版19.99ドル、Palm版12.99ドル、デスクトップ版9.99ドル)

対応：Palm OS 3.0以上、ウィンドウズ98/Me/NT/2000/XP



あらゆる角度から
「なすべきこと」を管理し尽くす！

シャドウプラン「Shadow Plan」はカラー対応の階層型タスクマネージャー。Palm版の「Shadow Plan」^{シャドウ デスクトップ}とパソコン版の「Shadow Desktop」があり、ともに英語版だが日本語も問題なく使える。最大の特徴は、その柔軟性にある。項目の表示モードは全部で5種類あり、右下図にある「V」ボタンで切り替えられる。特に「Chg to Tasklist」モードはプロジェクトに携わる人にオススメ。各項目の右側にあるプログレスバーをタップするだけで進捗状況を指定できる。現状を視覚的に把握できるので、今後の見通しが立てやすくなる。

また、ドラッグ&ドロップで項目の入れ替えができるのも便利だ。プロジェクトでは担当の変更や作業範囲の変更などが頻発

するが、仮にこれを標準のTo Doで管理するとしよう。標準のTo Doは期日と優先度で項目を同列的に扱うため項目が入れ替えられず、複雑な作業や思考の整理には向かない。Shadow Planなら、やるべきことやアイデアを混在させながら階層化して整理できる。また、VFSにも対応しているので、カテゴリーを切り替える感覚でメモリーカードへの移動やコピーが可能だ。



同期可能なデスクトップ版も用意されているのだが……

Shadow Desktopはリストの作成や編集、項目の追加、変更が可能で、Shadow Planと同期してこそ本領を発揮できる。同期のための特別な設定も不要で、作成したリストは自動的にPalmに転送される仕組みだ。しかし、残念な点が3つある。ひとつ目は

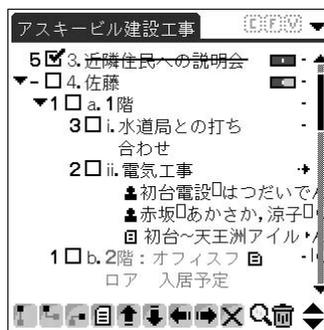
Shadow Desktopに取り込んだリストの各項目が日本語の場合、一覧で文字化けを起こしているように見える点だ。が、実際には各項目の中身は正しく同期されており、パソコン側で日本語を入力することは何ら問題ない。一覧こそできないものの、特定の項目に長文のコメントを添付するなど、入力に特化するならば利用価値は高い。ふたつ目は、Shadow Desktopでは項目を移動できないのがやや不便。そして最後は、ウィンドウズにのみ対応する点が挙げられる。ただし、開発元によればこれらの点については鋭意対応中とのことで、次のバージョンアップに期待だ。なお、同期に関しては、パソコン上の専用ディレクトリー、例えばCLIEの場合なら「C:\Program Files\SonyPDA\ホットシンクID\ShadowPlan160」にあるリストが参照されることを覚えておこう。

画面はCLIE PEG-T600C



トップ画面にはリストが一覧表示される。メニューの「Transfer」にある「Import from To Do」で既存のTo Doを読み込める

リストの内容。下部のアイコンは、メニューの「Help」で「Preferences」の「Use graphical button bar」をチェックして表示する



教官の評価

実用度……………

使いやすさ……………

楽しさ……………

Shadow Planをダウンロードする

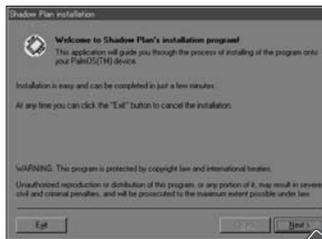


① 開発者ジェフ・ミッチェル氏のサイトにアクセス
パソコンのWebブラウザから、作者であるジェフ・ミッチェル氏のサイト <http://www.codejedi.com/> にアクセス。左側のメニューの「Downloads」をクリックし、ダウンロード専用ページにジャンプする



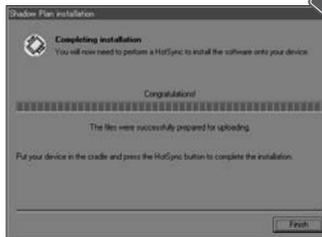
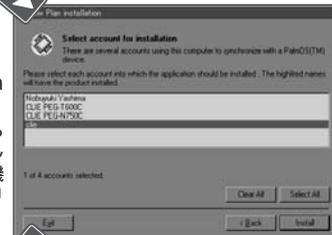
② Shadow Plan最新版をダウンロードする
免責事項に目を通したら、ページの下にスクロールして「1. Shadow Plan」のリンクをクリック。継続して使用する場合は、左側のメニューから「Register/Purchase」をクリックして、米パームギアなどで支払いを済ませよう

Shadow Planをインストールする



① インストーラの指示に従うだけの簡単インストール
ファイルを解凍後、「setup x.x.exe (x.xはバージョンにより異なる)」を実行。インストーラーは英語表記だが、基本的には右下の「Next」か「Finish」をクリックすればOK

② ボタンひとつで複数のPalmにインストール
複数のPalmをパソコンと同期させている場合は、Shadow Planをインストールしたい機種を一覧から選択する。目的の機種種のHotSync名を選んで「Install」をクリックしよう



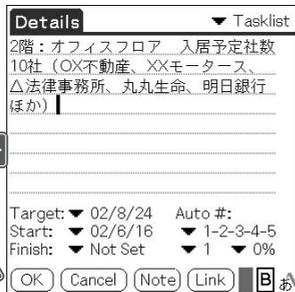
③ HotSyncを実行してインストールを完了
「Completing installation」の画面が出たらShadow Desktop、コンジットのインストールは終了。あとはHotSyncを実行して、PalmにShadow Planをインストールする

やるべきことをShadow Planで立体的に管理する

プロジェクト管理も思考の整理も基本はコレ!



① まずは新規リストを作ってみよう
「New」をタップして新規リストを作る。Shadow Desktopと同期するには「Sync」にチェックを



② 詳細項目を書き込むときは期日も忘れずに
次に、左ページ右図のいちばん左のアイコンをタップして新規項目を作る。「Target」に期日を入れると絞り込み表示をするときに便利

③ ハイレゾ液晶搭載機なら一覧の表示項目を増やせる
表示項目を増やすには、メニューの「Help」の「Preferences」で「Next>>」を3回タップし、「High-Res Preferences」をチェックして再起動する



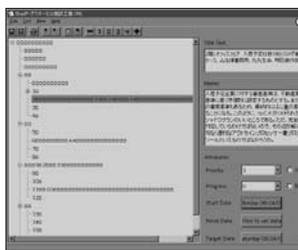
使いやすさが身にしみる便利な機能の数々



① 項目の移動はドラッグ&ドロップでラクラク
図の「水道局～」を「1階」に従属させたいときは、「水道局～」をドラッグして「1階」の右側に重ね、画面上部の「Child」が太字になったらドロップする



② 連絡先を張り付けて、ワンタップでジャンプ!
各項目には、標準のアドレスにある連絡先やメモ帳の内容を張り付けられる。項目の右側にある「」をタップし、「Link Manager」の「Add」で「Address」を選ぶ



③ 一覧は文字化けするが内容には影響なし
Shadow Desktopに取り込んだ日本語のリストは文字化けして見えるが(左図の左側)項目を選択すると内容は正しく表示される(同右側)。日本語を入力し、HotSyncでPalmに流し込める

PalmでOfficeを持ち歩こう！ Documents To Go

文 ドクターyashimac/八島 伸之(http://worpaholic.com/) 教室

第1回 「Documents To Go」の仕組みを知ろう！

category | Documents To Go
難易度 |

Documents To Goとは？

ドキュメント トゥー ゴー
「Documents To Go 4.0日本語版(以下「Documents To Go」)はMicrosoft Word、Excel、PowerPointの各ファイルをPalmで扱うための統合ソフトだ。コンジットによって、これらのファイルをPalmとパソコン間で手軽に同期できる。

パソコン上のファイル種類に応じてPalm側の対応ソフトが分かれており、Word、Excel、PowerPointの各ファイルはそれぞれWord To Go、Sheet To Go、Slideshow To Goに対応する。パソコン上の各ファイルはコンジットによりその形式が自動的に

変換され、Palmとの間でやり取りされる。

少し複雑になるが、Documents To Goには製品としてのそれと、Palm上のランチャーとしてのDocuments To Go、そしてパソコン版のDocuments To Goの3つがある。PalmのランチャーとしてのDocuments To Goは、Word To Go、Sheet To Go、Slideshow To Goの各ファイルを一括管理し、付属のWordView(DOCリーダー)も管理できる。さらに、メモリーカードにも対応しているため、Palmに差したメモリーカードにパソコンからファイルを直接転送することも可能だ。転送先のディレクトリーは「palm/programs/DXTG」となる。

Documents To Goプロフェッショナルエディション4.0日本語版

発売元 エクセルソフト(http://www.xlssoft.com/)
価格 ダウンロード版：9500円、パッケージ版：9980円、アップデート版：6500円(バージョン3.0、4.0英語版、またはスタンダードエディションからのアップデート)
対応OS 日本語版Palm OS 3.1以上 対応機種：Palm 以降(PersonalおよびProfessionalを除く)、CLIE、Visor、WorkPad、HandEra 対応パソコン：日本語版ウィンドウズ95/98/Me/2000/NT 4.0/XP、マックOS 8.1以上(マックOS Xクラシック環境) 開発元 米データビズ社(http://www.dataviz.com/)

Documents To Goをバンドルしているデバイス

Palm m500/m505/m515/m130 (Documents To Goプロフェッショナルエディション4.0日本語版)、CLIE PEG-T600C/T650C/NR70V/NR70 (Documents To Goスタンダードエディション4.0日本語版)
製品版とバンドル版の主な機能の違い：CLIE付属のDocuments To Goスタンダードエディション4.0日本語版はPowerPointファイルを読まない

Documents To Goの全体像



パソコン

HotSync



Palm

Word To Go

Wordファイルの閲覧、編集が可能。太字、下線などの装飾や、文字色の変更、表の編集をサポート

Sheet To Go

Excelファイルの閲覧、編集が可能。論理、財務、統計、情報を含む110個以上の関数をサポートする

Slideshow To Go

PowerPointファイルを3つの表示モードで閲覧できるが、編集はできない。マック版は閲覧も不可

Tips1 Palm側のDocuments To Goは削除していい？

Documents To Goを削除するとファイルの一括管理ができなくなる。ファイルごとにTo Goソフトを切り替える必要が生じるので削除しないほうが無難だ。

Tips2 インストール直後は2度同期せよ！

メモリーカードにファイルを直接転送する場合、その前にメモリーカードを差して一度同期をしておこう。パソコン側のDocuments To Goにメモリーカードを認識させるためだ

Tips3 DocSyncとは？

WordファイルなどをDocuments To Go用に変換しても、元の書式(脚注、箇条書きリストなど)が正確に維持されるのは「DocSync」というシンクロ技術のおかげ。ただし、これはウィンドウズでのみ機能する。

対応ファイル一覧

| To Goソフト | ウィンドウズ | | マック | | | |
|-----------------|------------------------|----|-----|---------------------|----|----|
| | 対応ファイル | 閲覧 | 編集 | 対応ファイル | 閲覧 | 編集 |
| Word To Go | Word 97/2000/XP、テキスト書類 | | | Word 98/2001、テキスト書類 | | |
| Sheet To Go | Excel 97/2000/XP | | | Excel 98/2001 | | |
| Slideshow To Go | PowerPoint 97/2000/XP | | × | なし | × | × |

① インストールの流れを理解する

パソコン上のファイルをPalmに転送するには、「項目の追加」ボタンあるいはファイルのドラッグ&ドロップによって、パソコンのDocuments To Goに登録する。

また、Palmのメモリーカードに直接転送する場合は、ファイルを登録した後、ファイルを右クリックして「項目の詳細」を選び、「項目情報」の「カテゴリー」を転送先のメモリーカード名に変更すればいい。



「ツール」の「カテゴリーの編集...」でインストール先のカテゴリーを作ること可能



同期の指定は「ツール」の「基本設定」にある「HotSync機能実行」タブで「HotSync機能実行」にチェック

② ファイル情報の見方を理解する～パソコン編

ファイルの詳細情報を表示するには、パソコン版 Documents To Goでファイルのタイトルをクリックし、右クリックで「項目の詳細」を選ぶか、「詳細」ボタンを押して「項目情報」画面を開く。

「項目情報」の上半分はパソコン上にある元ファイルの情報を示しており、タイトル名を変更することも可能だ。一方、下半分はPalmにインストールしたファイルの状況を示している。「本体のサイズ」はインストールしたファイルの容量を、「最終表示日」はPalm側のDocuments To Goでファイルを最後に表示した日時を表している。

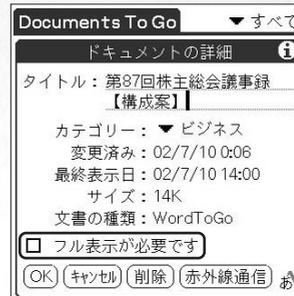


「現在の表示」が「フルサイズ」になっている場合は、このファイルがPalmにインストール済みであることを意味する。一時的にファイルをPalmから削除したときは「任意の表示」を「表示なし」に変更すればいい。

③ ファイル情報の見方を理解する～Palm編

Palmにインストールしたファイルの詳細情報を表示するには、Palm側のDocuments To Goでファイル名の右端にある「i」アイコンをタップするか、ファイルサイズをタップしてから画面下部の「詳細...」の順にタップして「ドキュメントの詳細」画面を開く。ファイルサイズの確認や、赤外線によるファイルの受け渡しも可能だ。

また、「変更済み」に示されている数字は、パソコン上の元のファイルが最後に変更された日時を示している。「OK」で一覧画面に戻ってから、メニューの「オプション」にある「表示オプション」でファイルの「並べ替え」を「最終表示日」にすると、よく使うファイル順に並べ替えられるので便利だ。



「フル表示が必要です」のチェックを外すと、そのファイルは次に同期したときにPalmから削除される。パソコン側で「任意の表示」を「表示なし」にすると同じ機能だ。なお、その場合、パソコン上の元ファイルは削除されない。

④ パソコン側のDocuments To Goでファイルの現状を把握する

パソコンまたはPalmでファイル情報を変更すると、次の同期でその変更が互いに反映される。右図において、パソコン上のDocuments To Goでファイルの「表示」が「なし」になっているのは、Palm上のDocuments To Goで「フル表示が必要です」のチェックを外したから。「状態」は同期の必要性を表しており、「現在」であれば同期がとれていることを示す。



状態
新規に登録したファイルや、パソコン上で元ファイルを変更した場合は、「同期が必要です」と表示される。また、パソコン上のファイルが削除された場合は「不足しています」になる

表示
「フルサイズ」と「なし」の2種類がある。「なし」と表示されているファイルは、パソコン上のDocuments To Goにファイルが保持され、同期してもPalmには転送されない

いちばん下のファイルは「状態」が「現在」で「表示」が「なし」したがって、同期の後、元のファイルは変更されておらず、Palm上にファイルが存在しないことがわかる

21世紀はモバイルがあたりまえ!

このひら 通信生活

テーマ ▶▶ Treo 90でも通信

文 丸山 弘詩(FocV Project)

グラフィティーを 切り捨てたマシンでの通信

当初の予定では、今回はオフラインブラウザの総まとめを行うつもりだったが、予定を大幅に変更して、6月末から輸入品として店頭に並び始めた「Handspring Treo 90」(以下、Treo 90)を題材に、グラフィティーを切り捨てたキーボードデバイスの通信環境を紹介しよう。

ここでの注意点は、Treo 90というモデルは、さまざまなアクセサリ類とともに輸入され始めたとはいえ、ハンドスプリング(株)が正規に国内販売しているモデルではないということ。搭載されているのは日本語版Palm OSではなく英語版である。日本国内で利用するには、「J-OS」などによる日本語化が必要となる点をご留意願いたい(本誌10ページ参照)。

さてTreoシリーズは元来、「Communicator」として開発された製品であり、通信機能は本来はデバイス内部に搭載してしかるべきモデルである。したがって、通信機能を切り捨てて「Organizer」として発表されたTreo 90の通信環境が非常に貧弱なのはやむを得ないであろう。しかも、日本国内での通信手段の確保が、非常に困難となるのは自明である。

しかし、手のひらにすっぽりと納まる愛らしいサイズに、標準でキーボードが搭載されたPalmデバイスである。まとまった文字量を打ち込む「メール」や「チャット」を

利用するときこそ、この機種の魅力が増すのではないだろうか。まずは、現時点で考えられる通信環境に関して説明しよう。

定番の赤外線接続。 ICカード公衆電話でも使える

Palm OS 3.0以上では必ず搭載されている機能であり、Palm OSをPalm OSたらしめている機能に、赤外線通信機能がある。もともとはアドレス情報などをデバイス間で送受信するために搭載された機能であるが、Palm OS 3.5からはインターネット接続の手段としても標準搭載されている。Palm OS 4.1Hが搭載されているTreo 90にも、もちろん搭載されている(図1)。

赤外線を利用したモバイル通信としては、赤外線通信用の周辺機器「iTAG-

irDA」(加賀電子(株))とPDC携帯電話を組み合わせる方法と、NTTが街頭に設置しているICカード公衆電話を利用する方法がある。前者の場合、使用している携帯電話が(株)NTTドコモまたはJ-PHONEのPDC端末であるユーザーに限定されてしまう。後者のICカード公衆電話は設置場所に限定されるが、追加投資が必要ないので、手軽に試すことができる。

接続の作成は、ICカード公衆電話を利用する場合に、モデムコマンドに「ATS100=1」を設定することを除いて特に注意する点はない(図2~4)。

ただし、ネットワークを設定する際は、ICカード公衆電話を利用の場合に限り、ひとつ注意することがある。この公衆電話はISDN公衆回線に接続されているため、接続先としてサポートされている通信規格は、「ITU-T

赤外線を利用した通信の設定



図1 環境設定(Prefs)内の接続(Connection)にある赤外線を利用した接続設定。ただし、これは標準設定なので、新たに「接続」を作成することをお勧めする

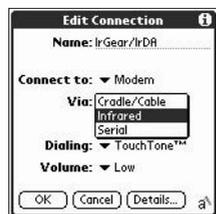


図2 新規の接続を作成する。ここでは接続名称を「IrGear/IrDA」と変更したあと、接続先を「モデム」、接続経路を「赤外線(Infrared)」に設定した

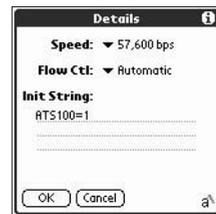


図3 図2で新規に作成した接続の詳細画面。ここでは「ATS100=1」を追加することで、ICカード公衆電話で利用できるようにしている

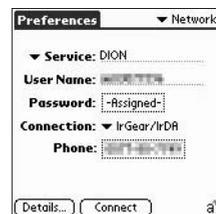


図4 ここではICカード公衆電話を利用したDIONへの接続設定を挙げる。接続先番号はISDN回線用のアクセスポイントである。なお、(株)NTTドコモまたはJ-PHONEのPDC携帯電話を利用する場合は「#9077」が全国共通のアクセスポイントである

V.110規格非同期通信」とPPP接続の「64kbps同期通信」だけである。従って、接続先アクセスポイントはISDN回線をサポートした電話番号を設定する必要がある。

通信ケーブルを利用した通信方法

前述の赤外線利用とは違い、対象となる携帯電話がDDIポケット側のパナソニックのH"端末と限定されるが、通信ケーブルを利用して通信をするのも可能だ。パナソニックのH"端末は本体にモデムを内蔵しているため、「Palm Vx」や「WorkPad c3」では「KX-HA10」（パナソニック）という専用通信ケーブルを使うことで、簡単にインターネットに接続することができる。

残念ながら「Palm m505」などユニバーサルコネクタ搭載機種への対応はないが、朗報として同機能のTreo 90専用通信ケーブルが近日発売される（本誌が店頭に並ぶ頃には発売される予定）。今回はその発売元の㈱マスター（<http://www.master-corp.co.jp/>）のご厚意により、Treo 90用の試作品

提供を受けたので、その設定を説明しよう。

まずDDIポケット側の端末側では、「データ通信ケーブル」（例えば、パナソニックのH"端末「KX-HS110」の場合は機能45）をオンに設定する。このとき、通信速度/データ長/ストップビット/パリティなどの通信条件が表示される。

Treo 90側の設定での留意点は、H"端末で表示される「通信速度」と、Treo側の「通信速度(Speed)」を合致させることである(図5~7)。H"端末では、機種ごとにこの「通信速度」が違うため、必ず各自が利用する端末の表示を参照して設定しなくてはならない。なお、アクセスポイントとの接続速度については、電話番号の末尾に「##3」や「##4」を付加することで変更が可能である。

今回はTreo 90での通信環境を説明したが、赤外線を利用したインターネット接続は確かに汎用性もあり手軽で便利な方法である。しかし、Treo 90でキーボード入力するときは、両手に抱えている状態である。不安定な赤外線はメールの送受信には特に問題はないが、通信中にリアルタイムで入力する

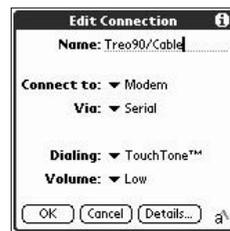


図5 新規の接続を作成する。接続名称を「Treo 90/Cable」と変更した後、接続先を「モデム」/接続経路を「シリアル」に設定する

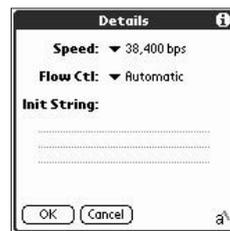


図6 詳細画面の通信速度(Speed)の設定が重要。使用するH"端末で表示される通信速度と必ず同じ値を設定する必要がある。「KX-HS110」の場合は「38,400bps」だ

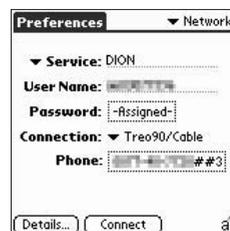


図7 DATA32のPIAFSアクセスポイントを設定する場合、32kbpsでは電話番号末尾に「##3」を追加する。DATA64の64kbps接続では「##4」を付加する必要がある

場合は少々不便である。その点、ケーブルを使った接続は、DDIポケットの特定端末でしか利用できないが、安心して使用できる。用途によっては、新たにDDIポケットの端末の購入を検討するのもいいだろう。

Treo 90で使える通信用ソフト

One-Touch Mail

Treo 90に付属するメールソフト。ファイル添付やマルチアカウントに対応した高機能なメールソフトだが、残念ながら、サブジェクト、本文ともに7ビットをそのままで送受信してしまうため、日本語環境としては利用できない(図8~9)。

ただし、アドレスデータやスケジュールは、vCardやvScheduleのデータ形式でファイル添付されるため、一部制限はあるものの日本語での使用に問題はない。とっさの時にTreoの内部データをメールで送信するには便利である(図10~11)。



図8 「One-Touch Mail」は文字化けしてしまい、残念ながら日本語を正常に表示できない



図9 サブジェクト部分を見ても、文字化けしているのは日本語で送付したメールのみ



図10 アドレス、スケジュール、To Do、メモ帳、Palm内部のアプリケーションやデータベースを添付ファイルとして送信できる



図11 DateBookのデータを表示して添付するところ。vSchedule形式で添付される

Blazer 2.1

Treo 90に付属するWebブラウザで、その表示速度や動作の軽さには定評がある。そのままではシフトJIS以外の日本語表示はできないが、以前紹介した渡辺美樹氏のSJIS Hackを利用することで、日本語のWebサイトも問題なく閲覧することができる(図12)。



図12 Treo 90に付属するWebブラウザ「Blazer」シフトJIS以外の日本語表示はできないが、「SJIS Hack」を使えば問題ない

PalmIRC

通信中にリアルタイムで文字入力を要求されるものとして、チャット系のアプリケーションがある。その中のひとつとしてIRC(Internet Relay Chat)をサポートしたPalmIRCがある(図13)。

PalmIRC Ver.1.31
岡本博行
<http://members.tripod.com/hokamoto/PalmIRCj.html>
シェアウェア(\$ 10)

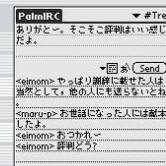


図13 IRCをサポートしたチャットアプリケーション。日本語でも問題なく使える

素朴な疑問からトラブルまでサクッと解決!

FAQ Palmなんでも相談所

文
落合 徹

モノクロからカラーまで魅力的なモデルが出揃ったPalm デバイス。周辺機器もますます充実し、使い道は広がるばかりだ。当然、使いこなす過程でさまざまな疑問やトラブルが生じるだろう。本コーナーでは、Palm にかかわる問題の解決に役立つ情報を提供していく。

Q メモ帳で検索や置換の機能を使いたい

標準ソフトのメモ帳で、パソコンのワープロソフトのように、文章中の特定の文字列を検索したり、置換することはできないの？

A DA ソフトを使うことによって検索も置換も可能だ

標準ソフトのメモ帳では、1件のデータが4KB(全角で約2000文字)という制限がある。このため、検索機能がなくても不都合を感じるケースは少ないかもしれないが、あったほうが便利なのは確か。「ReplaceDA」(<http://hammer.prohosting.com/eimom/>、フリーウェア)は、検索/置換機能を追加するDAソフトだ。メモ帳で検索を行いたいデータを表示し、文章をタップしてカーソルを出してからReplaceDAを実行しよう。検索したい文字列と、置換を行う場合は置換後の文字列を入力して、検索または置換を実行すればいい(図1)。

置換の場合、ひとつひとつ確認しながらでも、一括して置換することも可能だ(図2)。また、過去に使用した検索/置換文字列を呼び出したり、検索と置換の文字列を入れ替えられるなど、実用的な機能がコンパクトにまとまっている。標準ソフトのメモ帳以外でも利用できる。



図1 ReplaceDAは、パソコンのワープロやテキストエディターと同じように、簡単な操作で置換と検索を実行できる。サイズも9KBとコンパクトだ

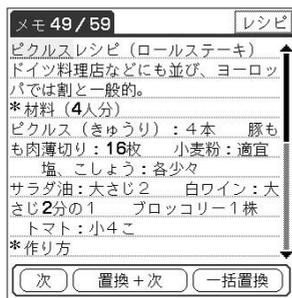


図2 逐次置換(対象文字列をひとつずつ確認しながらの置換)中の画面。画面下にあるボタンで置換と検索を実行できる。一番右のボタンで一括置換することも可能

Q 赤外線ポートで周囲の赤外線量を測れるの？

Palm デバイスどうして赤外線通信ができたか、学習機能があるリモコンソフトがあるということは、赤外線アイアールモニターの計測も可能なのでは？

A 厳密な計測は難しいが、簡易的な計測であればソフトで実現可能

Palm デバイスの赤外線ポートでは、赤外線が入り出している。別の見方をすれば、赤外線センサーとして利用できるということだ。そこで、「IrMonitor」(<http://pamupamu.tripod.co.jp/>、フリーウェア)というソフトを使うと、赤外線ポートに入ってくる赤外線の量を継続的に計測できる。計測結果が音や折れ線グラフで示されるのだ(図3)。とはいえ、感知できる波長域も限定されており、厳密な数値で記録できるわけではない。家電のリモコンがときどき誤動作をするといったときに、リモコンの故障や電池切れか、あるいは赤外線受光側の問題か(受光部に外光が当たると、リモコンの操作を受け付けられない場合がある)などを調べるには使えるかもしれない。

目には見えないが、確かに赤外線が飛び交っていることを実感したい人や、何かその場を盛り上げる話題が欲しいと思っている人は使ってみるといいだろう(図4)。

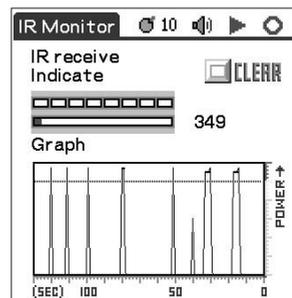


図3 赤外線ポートに向けて、家電のリモコンを操作したところ。グラフがリアルタイムで描画される。実際にやってみると病みつきになるかも

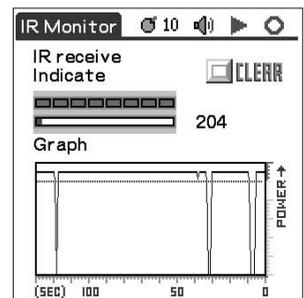


図4 さまざまな物や場所の赤外線量を測ってみよう。蛍光灯や液晶モニターなど、意外な物が赤外線を発していることを確認できるかもしれない

Q CLIE NRの仮想シルクスクリーンをカスタマイズしたい

CLIE NRシリーズは、グラフィティーエリアなどを液晶に描画している。この部分を好きなデザインに変えられるだろうか？

A 「Crs-SkinLoader」と「Silk Builder」を使ってみよう

CLIE NRシリーズは、グラフィティーエリアやホームアイコンなどをOSが描画しており、不要時にこのエリアを隠すことによって実作業領域を増やすことが可能だ。メーカー公式の資料があるわけではないが、この仮想シルクスクリーンエリアの表示は、OS内の特殊な画像データを描画するだけの処理で行われている。実際に、その画像データを別の絵柄に置き換える方法でカスタマイズができる。

ただし、カスタマイズを行うには、かなりの手間と、Palmに関するスキルが必要になる。気軽に手を出せるレベルではないのだ。そこで、やはり多少のスキルを要するものの、比較的、敷居の低い手段を紹介しよう。具体的には、「Crs-SkinLoader」(<http://isweb41.infoseek.co.jp/computer/crspalm/>、フリーウェア)というソフトを使用する(図5)。インターネット上には、このソフト向けの出来合いのデータもいくつか出回っているので、気に入ったものをいくつか入手しておくといい。データは簡単に切り替えられるので、複数入れておけばそのときの気分に合わせて楽しめる。既製のデータに飽きてきたら「Silk Builder」(同、図6)で、データを自作することも可能だ。

いずれにしても、かなりOSに近いレベルでの作業になる。ソフト添付のドキュメントをよく読み、理解してから実行しよう。また、前述の通り、カスタマイズに関する情報はメーカー非公式のものだ。メーカーとしてはサポート対象外のことなので、あくまでも自己責任で行うこと。



図5 データを選択し、「Load Skin」をタップするだけで切り替えられる。インストールは簡単だが、完全なアンインストールには多少のコツが必要だ



図6 データを自作する場合、画像自体は別途ペイントソフトなどで作成しておく。必要な画像を用意したら、このツールでシルクデータに変換しよう

Q 仮想的な外部メモリーを作りたい

外部メモリースロットで周辺機器を使っているので、外部メモリー必須のソフトが使えなくて困っている。何か対応策はないだろうか

A 本体の空きメモリーに、外部メモリーを仮想的に作ってみる

JPEG画像などをPalm専用のファイル形式に変換せずに扱いたいなどの理由で、外部メモリーの使用を前提としているソフトがある。しかし、外部メモリースロットは多くの機種で1つしかない。つまり、そのスロットで周辺機器を使っている間は、外部メモリーが必須のソフトは使えないことになる。だが、本体メモリーに余裕がある場合、その部分を仮想的に外部メモリーとして扱う方法がある。

「Palm Ram Disk」(<http://www.handwatch.com/>、9.99ドル)をインストールすると、「環境設定」の中に「RAM Disk」という設定項目が追加され(なお、Palm OS日本語版への正式対応は公表されていない)、RAM Diskのマウントや容量変更などが可能になる。マウントさせると、ソフトからは外部メモリーとして扱えるようになる(図7、8)。「Filez」や「McFile」など、複数の外部メモリーを正しく扱えるファイル管理ソフトを使って、必要なデータをあらかじめRAM Diskのほうにコピーしておこう。2つ以上の外部メモリーの扱いに対応していないソフトもまだ多いので、RAM Diskと外部メモリーを同時に使った場合、不具合が起きる可能性がある点は注意が必要だ。

RAM Diskには、複数の周辺機器の同時使用を実現するほか、アクセスが速い、紛失の心配がないなどの利点がある。一方で前述した注意点のほかに、本体メモリーを利用するため大容量の確保が困難になる、バッテリー切れによって内容が消える、などの欠点があることも覚えておこう。

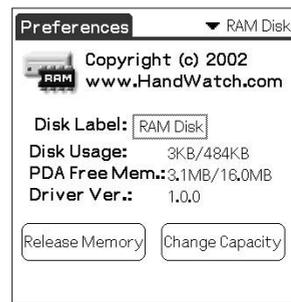


図7 環境設定のRAM Disk設定画面。画面上のボタンやメニューから、RAM Diskのマウントやマウント解除などを行える



図8 外部メモリーを装着したままRAM Diskをマウントしたところ。2枚の外部メモリーが認識されているのがわかる

To Go

サイト案内板

文/八島 伸之 ドクター yashimac@www.worpaloholic.com

「インフォ・シェアリング」

今回のテーマ

Palmのソフトを作るには？ カスタマイズのコツは？ 今回のテーマは「インフォ・シェアリング」。情報を共有し、疑問やトラブルを解決するサイトに焦点を当ててみた。きっとあなたは救われる！



主宰者の山田氏のモットーは「Palmを応援する人を応援する」。Palmウェア制作経験のある人はもちろん、これから挑戦しようという人にもオススメのサイトだ



テーマごとに7つの掲示板が用意された「BBS」。CodeWarriorやNSBasicのほか、ハードウェアに関する議論もできる。斬新なアイデアの数々に、何かを生み出すエネルギーを感じる

思い立ったが吉日。Palmウェア作家への道のりはココから始まる

Palm Hackers' Salon

URL <http://salon.simple-palm.com/>

管理人 山田 達司

Palmウェアづくりの扉を開こう

「Palm Hackers' Salon」は、Palm OSに関する技術情報の交換がメインのサイト。対象は主にPalmウェアの開発者だが、コラム風の読み物を随所に配置するなど、プログラムを組んだことがない人でも興味深く読める内容となっている。

本サイトの大黒柱的なコーナーである「講座」では、主要な開発ツールの使い方を指南。著名なPalmウェア作家が開発環境ごとに教鞭を執る。ビギナーから専門のプログラマーまで、幅広い層に対応するこのコーナー、講座名と担当講師は以下のとおりだ。

- 山田 達司氏：CodeWarrior講座
- 空魚屋氏：My First NSBasic
- 渡辺 美樹氏：PRC-Tools講座
- mizuno-ami氏：My NSBasic

例えば、CodeWarrior講座では、CodeWarriorのインストール方法からサンプルプログラムの改造の仕方まで、図入りで詳しく解説。さらに用語解説や質疑応答といった受講者とのコミュニケーションにより、講座終了後もその内容が増強されていく点に魅力がある。

情報共有で生産性アップ！

「Palm World Watch」は、Palm Hackers' Salonが独自の視点で選んだニュースを新着順に掲載。開発者が押さえておくべき技術動向やイベント情報などがひと目でわかる。また、開発に必要な資源を無償で公開している「各種情報・ドキュメント」では、サンプルソフトから開発環境の比較書までさまざまなリソースを手取できる。

定番サイト【要巡回編】

姉妹サイトのウェブマガジン「パルマガ」も毎時就航

パーム航空

URL <http://palm.org/>

Palmを愛する人たちのための娯楽系サイト。豊富なコラムと主宰者・機長氏の独特な語り口にファンも多し

定番ソフト以外のコンテンツも一読の価値あり

Simple-Palm

URL <http://simple-palm.com/>

Palm Hackers' Salonを主宰する山田 達司氏のサイト。J-OSの生みの親が語るコラムは「PalmInfo」で

星の数ほどあるPalm向けソフトを の数で適正評価

Muchy's Palmware Review!

URL <http://muchy.com/>

国内最大級のPalm関連製品総合レビューサイト。無償譲渡を目的とした自由参加の掲示板「無償譲渡」にも注目

新機種情報からトラブル対策まで40の会議室を設置

FPalm Palmユーザーズフォーラム

URL <http://www.nifty.ne.jp/forum/fpalm/>

Palmの情報交換に関する老舗サイト。会議室の利用はニフティIDが必要だが「オープンBBS」は自由に利用可能

Palm OS搭載機に関する本格的なニュースページ

PalmFan

URL <http://www.palxfan.com/>

ユーザーによるユーザーのための総合情報共有サイト。的確かつ公平なコメントがビジターの信頼を集める



「Mac Tools for Palm」の各紹介文には、使用上のコツや開発者のコメントが盛り込んであり、ツールを導入する際の参考になる。

「Palm x マック」を味わい尽くす、最新のツール事情を満載

マサトレ

<http://www.ne.jp/asahi/masa/training/>

管理人 マサ村上

Palmとマックに関する情報を提供するサイト。トップページの日記風コラムで目を楽しませたあとは、インデックスから「Mac Tools for Palm」のコーナーへ進

もう。マック上で動作する、Palmを使いこなすためのツールを丁寧に分類&紹介しており、その数は6ジャンル、およそ90本以上にのぼる。

通えばだんだんTreoが欲しくなる、欲しくなる、欲しくなる……

treo.pocketgames

<http://treo.pocketgames.jp/>

管理人 はじめ、平野(兄)&ひらばー

国内未発売の米ハングスプリング社製Treoに関するコミュニティーサイト。最新の話はトップページの「Last Message Post」で一覧でき、クリックすれば投

稿記事を直接読める。投稿記事をカテゴリー別に眺めたいときは「Forum」へ移動しよう。「Treo駆け込み寺」では活発な情報交換が行なわれている。



よく参照されるトピックや盛り上がっている話題は、トップページ左上にある「Main Menu」から「Statistics」ボタンで調べてみる。



独自のテイストを醸し出す自作の本革ケースはどれも美しい。中でも、クルクル回転して開く「Sizing to Caseシリーズ」は傑作だ。

欲しいモノは「造る」。アナタをその気にさせるカスタマイズの宝庫

Macintosh くらべる

<http://www.linkclub.or.jp/~toku1/>

管理人 秋津島の徳

Palmに関する改造や自作ケースを紹介するサイト。大上段に構えるのではなく、訪れた人が「ちょっと造ってみたいくなるような改造」(秋津島の徳氏)が特徴だ。左利き

ユーザー向けにジョグダイヤルを本体右側につけた「Lefty JOG」や、市販のスタイルの一部をドレスアップした「かえB」などがユニーク。

CLIEのことならすべておまかせ。難問疑問スッキリ解決いたします

CLIE ネット相談室

<http://www.clie-net.com/>

管理人 ソニー(株)

CLIEユーザーからの質問に認定アドバイザーが答えるCLIEユーザーのためのQ&Aサイト。カテゴリー別の「よくある質問」をチェックすれば、たいていの疑問は解決で

きるだろう。また、「検索と質問項目」でアドバイザーに直接質問することも可能だ。質問するにはカスタマーIDが必要になるので準備しておこう。



自らもユーザーであるアドバイザーから回答がもらえるのはうれしい。アドバイザーの横顔は、CLIEアドバイザーの紹介で

定番サイト 【メーカー編】

どうなるVisor? スプリングボードモジュールは?

ハンズスプリング(株)

<http://www.handspring.co.jp/>

ハンズスプリング(株)の公式サイト。スプリングボードからSDカードに方向転換したTreo90を米国で発売した

マックOS X対応Palm Desktopのダウンロード先

パーム コンピューティング(株)

<http://www.palm-japan.com/>

パーム コンピューティング(株)の公式サイト。ARMプロセッサ対応のPalm OS 5搭載機は年内登場か

拡張性に優れるHandEra、TRGproのことなら

(株)アスク

<http://www.ask-corp.co.jp/>

HandEra 330の販売代理店(株)アスクのサイト。オンライン店「アスクダイレクト」で周辺機器を販売中

新機種続々!“CLIE台風”が国内市場を席卷中

ソニー(株)

<http://www.sony.co.jp/CLIE/>

ソニー(株)のCLIE公式サイト。遊び心あふれるNRシリーズ。基本に忠実なTシリーズ。ラインアップは豊富だ

世界初の日本語版Palm OS搭載機で歴史に名を残す

日本アイ・ビー・エム(株)

<http://www.ibm.com/jp/pc/workpad/>

日本アイ・ビー・エム(株)のWorkPad公式サイト。WorkPadは在庫限りで販売終了。サポートは継続

用語事典

文/片山哲也

Palm を使っていると、長年パソコンを使っているユーザーでも聞き慣れない用語が数多く出てくる。ところが、「パソコン用語事典」へのPalm用語の掲載は少ない。そこで、このコーナーではPalm 独特の用語をわかりやすく解説する。

POSE

POSEとは「Palm OS Emulator」の頭文字を取ったもので、パソコン上でPalm OSをエミュレートするアプリケーションのことだ。POSEにはウィンドウズ、マックOS、Linuxなど、さまざまなプラットフォームがある。開発中のPalm OS用アプリケーションの動作検証に使われることが多いため、アプリケーションの動作状況を詳細にモニターできるほか、エラー発生時にはレポートをすることも可能だ。また、CodeWarriorやNS Basic、PRC-toolsといった各種のアプリケーション開発環境から、直接呼び出せるようになっている。

エミュレーターとしては、一部のHack系ものを除いて、ほとんどのアプリケーションが動作する。さらに、拡張メモリーカードをエミュレートできるほか、パソコンのTCP/IP設定を使ってインターネットにもアクセスできるので、Webブラウザやメーラーを動作させることも可能だ。

POSEを動作させるには、Palm OSのROMファイルが必要になる。ROMファイルはPOSEに付属するツ

Skinnファイルがあれば、外観をCLITEやVISOなど切り替えることも可能。メモリー容量を変えたり、ROMファイルを入れ替えることもできる。

ルを使ってPalmデバイスから吸い出せばいい。ただし、USBで接続するクレードルを使っている場合は、そのままではROMファイルを吸い出せず、また、ROMファイルには著作権があるため、自分が所有するデバイス以外のROMファイルを吸い出すことは許されていない。そのため、もし所有していない機種で動作検証を行いながら、アプリケーション開発に取り組みたい場合は、パームコンピューティング類などのサイトでデベロッパー登録を行って、ROMファイルをダウンロードする必要がある。



ウィンドウズ上でのPOSE動作画面。マウスで、ハードウェアボタンやシルクキーを押せるほか、グラフィティエリアに文字を入力できる。キーボードから文字を入力することも可能だ

マルチタスク/マルチスレッド

マルチタスクは、複数のタスク(アプリケーション)を同時に動作させること。マックOSやウィンドウズ、Linuxなどではすでに実現されており、現在では多くのユーザーはマルチタスクであることを意識せずに使っている。

マルチタスクには、OSが制御を行う「プリエンティブマルチタスク (preemptive multitasking)」と、アプリケーションに任せて処理を行う「ノンプリエンティブマルチタスク (non-preemptive multitasking)」がある。一般的には、マルチタスクと言えば、前者のプリエンティブマルチタスクを意味する。後者は、あるアプリケーションが処理を行っている間はほかの処理を止めてしまう、いわば擬似的なマルチタスクだ。エラー発生時に正しい処理ができないなど、多くの弊害が発生する確率が高くなってしまふ。

マルチスレッドは、マルチタスクを実現する方法で、1つのタスクを複数のスレッドに分割して実行し、CPUの能力を無駄なく使えるようになっている。PDAではウィンドウズCEやEpoc OSがマルチタスクだ。特にEpocではOSレベルはもちろん、アプリケーションレベルでも完全なマルチタスク、マルチスレッドにな

っており、パソコン用のOSと同等以上の機能を備えている。

Palm OS 5はOSレベルでのマルチタスクとマルチスレッドを実現しているといわれる。しかし、複数のアプリケーションを同時に起動して切り替えながら利用することに関しては、Palm OS 5の次のOSから可能になると見られている。OSレベルでの安定性などには寄与するものの、ウィンドウズCEなどのような使い方が可能になるわけではないようだ。

例えば、Webをチェックしながらメールを受信する操作は、現在ではすでに当然の作業と言える。パフォーマンスログを見ると、CPUの能力を可能な限り引き出しながら動作していることがわかるだろう



32ビットOS

32ビットCPUのデータ転送幅、メモリー空間を利用できるOSのこと。ギガヘルツ単位の処理速度をもつ高速なCPUや、数百メガバイトといった大容量メモリーを利用できるウィンドウズ、マックOS、LinuxなどのOSはすでに32ビット化されている。

Palm OS 5を搭載する次期Palmデバイスは、4TアーキテクチャーのARMプロセッサ(ARM9の処理速度の向上と消費電力低減を可能にしたもの)を採用することが決まっている。ARMプロセッサは32ビットのRISC CPU(複数の命令を並行して処理することを得意とするCPUの設計様式)であり、その能力をフルに生かすためにPalm OSも32ビット化される。これまで使われてきたDragonBall EZ、DragonBall VZ、DragonBall Super VZも32ビットCPUではあったが、Palm OSそのものが16ビットOSであったために、処理速度、メモリー転送幅にも限界があり、ムービー、サウンドなどの大容量データを扱うことが苦手だった。もちろん、PDAとしてPIM情報の管理だけを目的にしていれば16ビットOSであっても何の不足もないが、将来的にムービーなどの情報を扱うには、高速なCPUに加えて、大量のメモリー、高速なデータ転送が要求されるため、32ビットOSが必要になるといわれている。マルチメディア系機能の充実を目指す次期Palmデバイスには必須の機能なのだ。

PACE

パーム アプリケーション コンパチビリティ エンバイロメント

PACEは「Palm Application Compatibility Environment」の頭文字を取ったもので、Palm OS 5より前のPalm OS用に開発されたアプリケーションをPalm OS 5で動作させるための環境。これによって既存のアプリケーションを無駄なくPalm OS 5へ移行できる。Palm OS 5ではこれまでの68k系のCPUからARM系CPUへと大きな変更が行われるので、アプリケーションはそのままでは動作しない。PACEは既存のアプリケーションの68k用の命令をARM用の命令に翻訳して、ARMプロセッサで動作するようにしてくれる。

ただし、PACEは万能ではない。Palm OS 4のAPIに従って開発されたアプリケーションであれば問題なく動作するといわれているが、いわゆるHackソフトや、ハードウェアに直接アクセスしたり、特定のハードウェアを前提とするアプリケーションなどは動作しない。

Palm OS 5での動作を検証するために提供されているPalm OS Simulator。Palm OS 5のROMはPalm OS 5のROMに移植されている。



Palm OS Simulatorで、Palm OS 5のバージョンを表示させたところ。v.5.1となっているが、Palm OS 5のアプリケーションも動作する。



基本用語

HotSync

Palmデバイスとパソコンでデータのシンクロナイズを行うための機構。2回目以降のHotSyncでは、変更されたデータだけがシンクロされるため、短時間で作業が終了する。

Palm Powered

Palm OSを採用したデバイスに付けられるようになったロゴ。

ROM

Palm OSのシステム、ソフトが搭載されている場所。Palm、ソニー、HandEra、IBMのPalmデバイスは書き換え可能になっており、システムのアップデートが可能だ。Palm m100 / 105やハンドスプリング製のVisorシリーズは書き換え不可能なマスクROMのため、システムのバージョンアップはできない。

SDカード

松下電器産業、サンディスク、東芝の3社が提唱したメモリーデバイスで、「SD」とは「Secure Digital」の略称。著作権保護機能を持つ。Palm m500 / 505が採用している。

USB

パソコンと周辺機器を接続するための規格。現在のUSB1.1規格では通信速度が最大12Mbpsとなっている。PalmデバイスのクレードルにはUSBタイプとシリアルタイプがある。USB接続を標準でサポートしている機種では、シリアル接続より高速でHotSyncできる。

カテゴリー

アドレスやメモなどのデータをジャンルに分類して管理する仕組み。カテゴリーはユーザーが任意に作成できる。

グラフィティ

Palmデバイスが標準で用意する文字入力の方法。ひと筆書きのようなアルファベットや数字を使って文字入力を行う。

システムアップグレード

Palm OSのシステムをバージョンアップすること。フラッシュROMを採用していないPalm m100 / 105や、ハンドスプリング製のVisorシリーズなどはアップグレードできない。

シリアルポート

パソコンで一般的な周辺機器を接続するためのコネクタ。DOS/Vマシンでは通信速度が最大115kbpsとなっている。Palmデバイスではクレードルを接続するために利用される。HandEra、WorkPadシリーズはシリアル接続が標準。USB接続が標準のソニー製のCLIE、ハンドスプリング製のVisorでも、シリアルクレードルを利用することで接続可能。

赤外線

すべてのPalmデバイスには赤外線ポートが用意されており、赤外線を使ってデバイス同士でデータやソフトなどを交換することができる。また、赤外線HotSyncすることも可能。

ハードウェアボタン

Palmデバイスには、電源ボタン、上下スクロールボタン、4つのアプリケーションボタンが用意されている。アプリケーションボタンを押せば、電源オフの状態から即座に起動し、目的のソフトに素早くアクセスすることができる。

ランチャー

Palmのソフトを起動するもので、Home(ホーム)と呼ばれる。カテゴリー分けや表示方法の選択が可能。さまざまな置き換えソフトもある。

リチウムイオンポリマー充電電池

Palm m500やm505、ソニー製のN700Cが採用した次世代のリチウムイオン充電電池。従来の液状の「電解液+金属外装」という組み合わせに対して、「ゲル状の電解液+ラミネートフィルム外装」になったことで軽量化、および形状の自由度が向上している。重量当たりの出力は10パーセント程度向上する。

周辺機器&ソフトカタログ

Net
Work

CF型PHS用通信アダプター
(PEGA-CF70)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万9800円)
 対応機種: CLIE NRシリーズ
 CLIE NRシリーズでコンパクトフラッシュ型PHSを利用可能にする通信アダプター。リチウムイオンポリマー充電電池を内蔵する

モバイルコミュニケーションアダプター
(PEGA-MA15)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万2800円)
 対応機種: CLIE NR / Tシリーズ
 CLIE NR / Tシリーズと携帯電話およびPHSを接続し、ネットワークアクセスを可能にする通信アダプター。ケーブルは別売り

CF型PHS用通信アダプター
(PEGA-CF61)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万4800円前後)
 対応機種: CLIE Tシリーズ
 CF型PHS用アダプター。サポートする通信カードは「PEGA-CF60」と同じ。電源オフのとき、ミニキーボードなどを併用可能

Bluetooth モジュール
(PEGA-MSB1)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万9800円)
 対応機種: CLIE NR / T / Nシリーズ (Palm OS 4.1以上)
 メモリースティックスロットに差し込み、Bluetooth技術によるワイヤレス通信を可能にする

Bluetooth アダプター
(PEGA-BT700)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万7000円前後)
 対応機種: CLIE N / Sシリーズ
 Bluetoothアダプター。Bluetoothを搭載したパソコンや携帯電話とワイヤレス通信を行い、HotSyncやインターネット接続が可能

Palm Bluetooth カード



☎ パーム コンピューティング㈱
 ☎ <http://www.palm-japan.com/>
 ☎ ¥1万9800円
 対応機種: m500 / 505 / 130
 SDカードスロットに差し込み、Bluetooth技術によるワイヤレス通信を可能にする。サイズは、幅24×高さ49×奥行き2.4ミリ

GPS モジュール (PEGA-MSG1)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万9800円前後)
 対応機種: CLIE T / Nシリーズ
 デジタルマップ上に現在位置などの情報を表示できるGPSモジュール。経度や緯度、目的地までの直線方向の表示なども可能

モバイルコミュニケーションアダプター
(PEGA-MA700)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万2800円)
 対応機種: CLIE Nシリーズ
 PDC (デジタル携帯電話)、H⁺、PHS、cdmaOne などに対応した接続アダプター。4種類のケーブルを用意する

SnapConnect 500



☎ ㈱アイ・オー・データ機器
 ☎ <http://www.iodata.co.jp/>
 ☎ ¥1万9800円
 対応機種: m500 / 505
 m500シリーズでデータ通信を実現する接続アダプター。デジタル携帯電話、feel H⁺、H⁺、PHS、cdmaOne などに対応

モバイルコミュニケーションアダプター
(HPD-SCCP)



☎ ㈱ハギワラスコム
 ☎ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万1800円)
 対応機種: CLIE Nシリーズ
 CLIEでCF型PHSを使用するためのアダプター。C@rdH⁺64petit、P-in m@ster、P-in Comp@ctに対応し、最高64Kbpsの通信を実現

56K アナログモデム
(PEGA-MD700)



☎ ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥1万3000円前後)
 対応機種: CLIE Nシリーズ
 モジュラージャック経由でネットワーク接続を行うためのCLIE用本体装着型モデム。付属のUSBケーブルでHotSyncも可能

iTAX-irDA



☎ 加賀電子㈱
 ☎ <http://www.taxan.co.jp/>
 ☎ オープンプライス (¥9800円)
 対応機種: 全機種
 ㈱NTTドコモの携帯電話に装着して、赤外線によるインターネット接続や電子名刺の交換などの通信を可能にする

Spring Board Module

PHSモバイルカードアダプター (HSB-CFP)



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンプライス (¥7980 円)
 対応機種: Visor
 P-in Comp@ct接続用アダプターモジュール。PalmScape 3.1 日本語版、PalmScape Mail 1.0 日本語版(無料版)が付属する

Data Communication Card Adapter for C@rdH™64petit (HSB-CFH)



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンプライス (¥7980 円)
 対応機種: Visor
 C@rdH™64petit接続用アダプターモジュール。PalmScape 3.1 日本語版、PalmScape Mail 1.0 日本語版(無料版)が付属する

SnapSlot for Visor



株式会社アイ・オー・データ機器
<http://www.iodata.co.jp/>
 ¥9500 円
 対応機種: Visor
 8MBフラッシュメモリとCFスロット(Typell)をひとつのモジュールに。ドライバーのアップデートによりCF型PHSも使用可能

バックアップ&8MBフラッシュモジュール



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンプライス (¥1万2000 円)
 対応機種: Visor
 メモリー内容のバックアップ・復元が可能なバックアップモジュールと、8メガバイトのフラッシュモジュール機能を装備した拡張モジュール

iTAX-ADTYPE1



加賀電子株式会社
<http://www.taxan.co.jp/>
 オープンプライス (¥4980 円)
 対応機種: Visor
 CFメモリーカード用アダプターモジュール。VisorとCFカード間で、ファイル交換を行うソフト「FAFileMover」が付属する

MemPlug SD/MMC



株式会社アスク
<http://www.ask-corp.co.jp/>
 オープンプライス (¥1万1000 円)
 対応機種: Visorシリーズ
 SDカードおよびMMC(マルチメディアカード)を利用するためのアダプター。メモリースティック、スマートメディア、CF用もある

iTAX-GPSVSR



加賀電子株式会社
<http://www.taxan.co.jp/>
 オープンプライス (¥2万4800 円)
 対応機種: Visor
 GPS衛星から得た位置情報を受信し、自分の位置を表示できる。地図ソフト「GNAVIX」の試用版が付属する(Windows版のみ)

GlueLocation



株式会社グルーエージェント
<http://www.gluegent.com/>
 オープンプライス (¥3万9800 円)
 対応機種: Visor
 モデムとフラッシュメモリーを内蔵したGPS受信モジュール。地図情報を記録できる。日本全国の地図を収録したCD-ROMが付属

SoundsGood



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 オープンプライス (¥2万4800 円)
 対応機種: Visor
 スプリングボードモジュール型MP3プレーヤー。データ転送はクレードル経由で行う(専用ユーティリティはWindows版のみ)

Beat Plus



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンプライス (¥7980 円)
 対応機種: Visor
 スピーカー内蔵FM音源モジュール。対応ソフトで高音質な音楽や効果音が再生できる。シューティングゲーム「Zapl 2016」が付属

| | | | |
|-----------------------------|--|--|--|
| STEP KEEPER 株式会社ハギワラシスコム | http://www.hscjpn.co.jp/ オープンプライス (¥4980 円) 対応機種: Visor 腰につけて歩数をチェックできる | SnapConnect for Visor 株式会社アイ・オー・データ機器 | http://www.iodata.co.jp/ ¥1万9800 円 対応機種: Visor 携帯電話・PHSによるデータ通信が可能 |
| iTAX-Flash 加賀電子株式会社 | http://www.taxan.co.jp/ オープンプライス (¥5980 円) 対応機種: Visor コンパクトフラッシュを利用できる | my-Vox 株式会社エム・ディ・エス | http://www.mds2000.co.jp/ オープンプライス (¥8980 円) 対応機種: Visor 最大8分、99件のメモを音声録音できる |
| iTAX-CFAD 加賀電子株式会社 | http://www.taxan.co.jp/ オープンプライス (¥5800 円) 対応機種: Visor コンパクトフラッシュ型PHSを接続できる | MiniJam 株式会社エム・ディ・エス | http://www.mds2000.co.jp/ オープンプライス (¥2万5800 円(32MB) ¥3万2800 円(64MB)) 対応機種: Visor スプリングボードモジュール型MP3プレーヤー |
| eyemodule2 株式会社エム・ディ・エス | http://www.mds2000.co.jp/ オープンプライス (¥2万7800 円) 対応機種: Visor デジタルカメラモジュール | TaleLight for Visor 株式会社エム・ディ・エス | http://www.mds2000.co.jp/ オープンプライス (¥4800 円) 対応機種: Visor アラームにLEDライトを点滅 |

周辺機器&ソフトカタログ

Key Board

ミニキーボード (PEGA-KB20)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦4980円)
 対応機種: CLIE Tシリーズ
 QWERTY配列の携帯型キーボード。4つのアプリケーションボタンのほか、ホームなどのシルクボタンもキーとして配列されている

Palm Computing ポータブルキーボード



㊦ パーム コンピューティング㈱
 ㊧ <http://www.palm-japan.com/>
 ㊨ 1万2800円
 対応機種: Palm Vx、m100、WorkPad c3(50J)
 折り畳み式キーボード。専用ドッキングクレードルと接続する。日本語入力プログラム「ATOK Pocket(エイトクポケット)」が付属

Logo Top PDA Keyboard



㊦ マックレットドットコム㈱ ㊧ <http://www.maclet.com/>
 ㊨ 6380円 (CLIE用) 5980円 (Visor用)
 対応機種: CLIE PEG-S300 / S500C / N700C / N600 (CLIE用) Visor Deluxe / Platinum / Prism (Visor用)
 幅180×高さ20.5×奥行き95mmのコンパクトなサイズながら、キーピッチ3.4ミリ、キーストローク1.5ミリを実現したキーボード

STOWAWAY



㊦ ターガス・ジャパン㈱
 ㊧ <http://www.targus.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万2000円)
 対応機種: Visor、CLIE
 日本語環境向けに豊富なキーオプションを装備。折り畳めば、幅93×高さ22×奥行き130ミリと、Palm本体とほぼ同サイズになる

JTT M-Key



㊦ ㈱日本トラストテクノロジー
 ㊧ <http://www.jtt.ne.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦3980円)
 対応機種: Palm Vx、Visor
 専用ケーブルで接続し、ローマ字変換で日本語の入力が可能。キートップはゴム製の板状になっているので、メンテナンスも簡単

ワイヤレスタイピング IrKB101



㊦ ㈱日本トラストテクノロジー
 ㊧ <http://www.jtt.ne.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦8800円)
 対応機種: 赤外線ポート搭載機種
 PS2キーボードをIrKB101(赤外線アダプター)に接続し、Palmデバイス側の赤外線ポートにデータをリアルタイムに送ることが可能

Other

オーディオアダプター (PEGA-SA500)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万2800円)
 対応機種: CLIE N / Sシリーズ
 音楽再生機能を搭載しないCLIE用のオーディオアダプター。MP3形式の音楽データに対応。ヘッドホン、専用リモコンが付属する

オーディオアダプター (PEGA-SA10)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万2800円)
 対応機種: CLIE Tシリーズ
 CLIE Tシリーズで、音楽のリスニングを可能にするオーディオアダプター。MP3形式の音楽データに対応する。ヘッドホン、リモコンが付属

USB HotSync ケーブル



㊦ ㈱ミヤビックス
 ㊧ <http://www.miyavix.co.jp/>
 ㊨ 1980円
 対応機種: CLIE N / Sシリーズ
 CLIE用のUSB接続型HotSyncケーブル。ボタンを押すだけでHotSyncを開始する。このケーブルではCLIEを充電できない

カメラモジュール(PEGA-MSC1)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万4800円)
 対応機種: CLIE NR / T / Nシリーズ (Palm OS 4.1以上)
 メモリスティックスロット用カメラモジュール。10万画素CMOSイメージセンサーを搭載。画像を「CLIE Mail」に添付できる

カーチャージャーケーブル for clie T



㊦ pocketgames (有)セイコーパワー
 ㊧ <http://pocketgames.jp/>
 ㊨ 1980円
 対応機種: CLIE Tシリーズ
 自動車のシガーライターソケットから電源供給 & 充電できるケーブル。充電状況がわかるインジケーター付き。CLIE PEG-Tシリーズ対応

MemorySafe



㊦ ダイアテック㈱
 ㊧ <http://www.diatec.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦8480円)
 対応機種: Palm III / IIIc / V / Vx、m100、WorkPad c3
 パソコンに接続することなく、必要なときにPalmに蓄えられたデータをバックアップすることが可能。容量は8メガバイト

Soft

The Missing Sync 3.0



mark/space
 The Missing Sync™
 OS X Support for Sony CLIE

④ ネオスコーポレーション(株) <http://www.neoscorp.co.jp/>
 ④ 3980 円
 対応機種：CLIE Nシリーズ(N700Cは要 OS 4.1アップグレード)/Tシリーズ/NRシリーズ
 マックでCLIEとHotSyncできるドライバー。メモリスティックをマウント可能。マックOS XおよびPalm Desktop 4.0以上で動作

Power RUN 1.1



④ ㈱オルジェ
<http://www.oruge.co.jp/>
 ④ オープンブライズ (④2980 円)
 対応機種：Palm OS 3.1以上。VFS Manager 要搭載
 外部メモリーに保存したソフトを本体メモリーにあるソフトのように起動できるソフト。本体から外部メモリーへの移動も簡単

Desktop On-Call V5



④ 日本アイ・ビー・エム(株)
<http://www-6.ibm.com/jp/>
 ④ 1万1800 円 (バージョンアップ版は6800 円)
 対応機種：Palm OS 3.5 以上を搭載した機種
 離れた場所にあるパソコンをPalm デバイスなどから操作できるソフト。パソコンに接続したビデオカメラの映像を監視することも可能

NS Basic / Palm 2.1



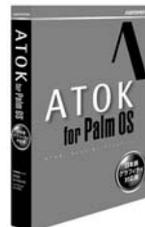
④ ㈱日本トラステックノロジー / ㈱メディア
<http://www.jtt.ne.jp/> / <http://www19.big.or.jp/~media>
 ④ オープンブライズ (④1万5800 円)
 対応 OS：Windows95 / 98 / NT / 2000
 BASIC 言語でPalmウェアを作成するための開発環境ソフトウェア。作成したPalmウェアはライセンス料フリーで配布できる

Intellisync For Palm 3.7J



④ プーマテックジャパン(株)
<http://www.pumatech.co.jp/>
 ④ 9800 円
 対応機種：日本語 Palm OS を搭載した機種
 パソコン上のスケジュール、アドレス帳、メール、仕事リスト、メモ帳などのデータをボタンひとつでPalm とシンクロナイズできる

ATOK Pocket for Palm OS
日本語グラフィティ対応版



④ ㈱ジャストシステム
<http://www.justsystem.co.jp/>
 ④ 6800 円
 対応システム：日本語版 Palm OS 3.1 以上
 ひらがなをグラフィティエリアに手書きで入力でき、ユーザーの筆跡を学習する機能や推測変換を搭載した日本語変換ソフト

CodeWarrior for Palm OS Platform
日本語バージョン8



④ メトロワークス(株)
<http://www.metroworks.co.jp/>
 ④ 4万9800 円、1万9800 円 (アカデミック版)
 対応 OS：Windows98 / Me / NT 4.0 / 2000 / XP / マック OS 8.6 / 9.x / X (クラシック環境のみ)
 C / C++ 対応のPalm OS 用アプリケーション開発ツール

Palm 辞スバ 統合辞書



④ ㈱学習研究社
<http://www.three-a.co.jp/products/palm/>
 ④ 5800 円
 対応機種：日本語 Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 国語・漢和・英和・和英の辞書ソフト。メモリスティック、SD カード、スプリングボードモジュールなどに対応

三省堂版デイリーコンサイス
英和・和英・国語辞典



④ ㈱日本トラステックノロジー
<http://www.jtt.ne.jp/>
 ④ オープンブライズ (④7800 円)
 対応機種：Palm OS 4.0 以上のSD/MMC カードスロットを搭載した機種
 英和・和英・国語それぞれ約7万語を収録した統合型辞書ソフト。検索履歴の一覧表示や、解説文中の文字列に対する再検索もできる

プロアトラス



④ ㈱アルプス社
<http://www.alpsmap.co.jp/>
 ④ 6400 円 (CD-ROM 版) / 1万3800 円 (DVD-ROM 版)
 対応機種：CLIE (カラー機種) m505、WorkPad c505
 同社のウェブサイトから専用ビューアーをダウンロードして地図を閲覧できる。CLIE のハイレゾ表示に対応

極楽ひら



④ ㈱日本トラステックノロジー
<http://www.jtt.ne.jp/>
 ④ オープンブライズ (④3900 円)
 対応機種：Palm OS 3.1 以上 (Palm OS 4.0 推奨)
 ひらがな認識と連文節変換機能を持つ日本語入力ソフト。グラフィティエリアにひらがなを直接入力でき、長文も一度で漢字変換が可能

極楽ペン



④ ㈱エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 ④ オープンブライズ (④2980 円)
 対応機種：Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 手書き文字認識ソフト。文字入力枠を2個装備して、続け字、悪字、くせ字などの認識率が飛躍的に向上した

Palm デバイスカタログ

ソニー(株)

http://www.sony.co.jp/CLIE/



CLIE PEG-T650C
 備 オープンプライス (税 3万9800円)
CPBW

日本語版 Palm OS 4.1
 DragonBall Super VZ 66MHz
 音楽再生機能

軽量・薄型のCLIE Tシリーズに音楽再生機能を追加したバージョンアップモデル。さらに高速なCPU (DragonBall Super VZ 66MHz) を搭載し、表示速度・処理速度が大幅にアップした

厚さ12.5ミリ 重さ140グラム



CLIE PEG-NR70V
 備 オープンプライス (税 5万9800円)
CPBW

日本語版 Palm OS 4.1
 DragonBall Super VZ 66MHz
 音楽再生機能 回転カメラ搭載
 回転式ディスプレイ キーボード内蔵

デジカメ機能 (10万画素CMOS) DragonBall Super VZ 66MHz、回転式の縦型ワイド液晶、音楽再生機能を搭載する。さらに本体にキーボードを内蔵する

厚さ16.7ミリ 重さ200グラム



CLIE PEG-NR70
 備 オープンプライス (税 4万9800円)
CPBW

厚さ16.7ミリ 重さ200グラム

回転式の解像度320×480ドットの縦型ワイド液晶を搭載。さらに本体にキーボードを内蔵し、音楽再生機能も搭載。

日本語版 Palm OS 4.1 DragonBall Super VZ 66MHz
 音楽再生機能 回転式ディスプレイ



CLIE PEG-T600C
 備 オープンプライス (税 3万9800円)
CPBW

厚さ12.5ミリ 重さ138グラム

厚さ12.5ミリ、重さ138グラムとカラー機種の中では、最も薄型で軽量。高解像度で6万5536色表示が可能

日本語版 Palm OS 4.1 DragonBall VZ 33MHz
 本体の重さが138グラムと軽量



CLIE PEG-T400
 備 オープンプライス (税 2万9800円)
MPBW

厚さ9.9ミリ 重さ122グラム

厚さ9.9ミリと現行機種の中では最も薄く、軽量。モノクロ初の解像度320×320ドットを実現する

日本語版 Palm OS 4.1 DragonBall VZ 33MHz
 現行機種の中で最薄・最軽量



CLIE PEG-N750C
 備 オープンプライス (税 4万9800円)
CPBW

厚さ16.8ミリ 重さ160グラム

ATRAC3 / MP3 音楽再生機能を搭載。解像度320×320ドット、6万5536色表示が可能

日本語版 Palm OS 4.1 DragonBall VZ 33MHz
 音楽再生機能が充実



CLIE PEG-N700C
 備 オープンプライス (税 4万4800円)
CPBW

厚さ16.8ミリ 重さ160グラム

解像度320×320ドットの高解像度表示。内蔵の音楽再生ソフトで連続再生約11時間を実現

日本語版 Palm OS 3.5 DragonBall VZ 33MHz
 音楽再生機能が充実



CLIE PEG-N600C
 備 オープンプライス (税 3万9800円)
CPBW

厚さ16.8ミリ 重さ160グラム

USBに完全対応したため、HotSyncのスピードアップが図られた。解像度320×320ドット、6万5536色表示が可能

日本語版 Palm OS 4.0 DragonBall VZ 33MHz
 フロントライト付きカラー液晶

| | | |
|----------|---------------|---------------|
| モノクロ16階調 | リチウムイオンバッテリー | ウィンドウズ対応 |
| カラー液晶 | リチウムポリマーバッテリー | ウィンドウズ マック両対応 |
| | 単4乾電池 | |

| 製品名 | OS / CPU / 解像度 / 色数 | メモリー容量 / 拡張スロット | 電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質 | 主な付属品 | 主な付属ソフト |
|----------------|--|--|--|--|---|
| CLIE PEG-T650C | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 320 x 320 ドット 半透過型 TFT カラー液晶 (6万5536色) | 16MB(DRAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット USB | リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 シルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラスペン、ステレオヘッドホン リモートコントローラー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser gMovie、CLIE Mail |
| CLIE PEG-NR70V | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 480 x 320 ドット 半透過型搭載 TFT 液晶ディスプレイ(6万5536色) | 16MB(DRAM) / 10MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット USB | リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 サテンシルバー マグネシウム | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラスペン、ステレオヘッドホン リモートコントローラー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser gMovie、CLIE Mail |
| CLIE PEG-N70 | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 480 x 320 ドット 半透過型搭載 TFT 液晶ディスプレイ(6万5536色) | 16MB(DRAM) / 10MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット USB | リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 サテンシルバー マグネシウム | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラスペン、ステレオヘッドホン リモートコントローラー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser gMovie、CLIE Mail |
| CLIE PEG-T600C | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 x 320 ドット 半透過型 TFT カラー液晶 (6万5536色) | 16MB(DRAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット USB | リチウムイオンポリマーバッテリー 約12日 ロイヤルブルー、サテンシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 ソフトカバー、スタイラスペン ACコード | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Remote Commander PictureGear Pocket、CLIE Paint、Sound Utility Navin'You Pocket、TVscape、Xiino |
| CLIE PEG-T400 | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 x 320 ドット モノクロ16階調 | 8MB(DRAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット USB | リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー、リミテッドブラック アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ソフトカバー、スタイラスペン ACコード | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Remote Commander PictureGear Pocket、CLIE Paint、Sound Utility Navin'You Pocket、TVscape、Xiino |
| CLIE PEG-N750C | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 x 320 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万5000色) | 8MB(RAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット | リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ヘッドホン、リモートコントローラー、 ソフトカバー、トップカバー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket Memory Stick Gate、ATOK Pocket Palmscape、Xiino、Real Jukebox |
| CLIE PEG-N700C | 日本語版 Palm OS 3.5 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 x 320 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (256色) | 8MB(RAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット | リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ヘッドホン、リモートコントローラー ソフトカバー、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket Memory Stick Gate、ATOK Pocket Palmscape、OpenMG Jukebox |
| CLIE PEG-N600C | 日本語版 Palm OS 4.0 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 x 320 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万5536色) | 8MB(RAM) / 8MB(フラッシュROM) / メモリースティックスロット | リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 ラベンダーパープル、サテンシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ソフトカバー、スタイラスペン トップカバー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) ATOK Pocket、gMovie Xiino、Navin'You Pocket PictureGear Pocket |

株エム・ディ・エス ☎ 03-3834-5250 <http://www.mds2000.co.jp/> **株アスク** ☎ 03-5215-5650 <http://www.ask-corp.co.jp/>

HandEra 330

価 4万9800円

- Palm OS 3.52
- DragonBall VZ 33MHz
- SD / CF カードスロット搭載
- 240 x 320 ドットの16階調液晶

SD / CFダブルスロットとパーチャルグラフィティエリアを持つ240 x 320ドットの液晶ディスプレイが特徴。ジョグボールを採用しており、OSは英語版

厚さ17ミリ 重さ167グラム(単4電池使用時)



TRGpro

価 オープンプライス (興 3万9800円)

- 日本語版 Palm OS 3.51
- DragonBall EZ 16MHz
- CF カードスロット搭載
- マイクロドライブやP-in Comp@ciを装着可能

CFカードスロットを搭載しているため、容量の大きいアプリケーションやデータファイルをCFカードやマイクロドライブに一時的に退避させることが可能

厚さ20ミリ 重さ165グラム



| 製品名 | OS / CPU / 解像度 / 色数 | メモリー容量 / 拡張スロット | 電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質 | 主な付属品 | 主な付属ソフト |
|-------------|--|--|--|---|--|
| HandEra 330 | Palm OS 3.52 DragonBall VZ(33MHz) 240 x 320 ドット モノクロ16階調 | 8MB(DRAM) / 2MB(フラッシュROM) / SD/CFカードスロット | 単4形乾電池 x 4本 リチウムイオンバッテリー(別売り) シルバー プラスチック | HotSyncクレードル(シリアル) ACアダプター、スタイラスペン フリップカバー、 SD / CF カードスロットカバー | Palm Desktop 英語版 CardPro、Backup、 Pocket Mirror、QuickOffice |
| TRGpro | 日本語版 Palm OS 3.5.1 Motorola DragonBall EZ(16MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調 | 8MB(RAM) / 4MB(フラッシュROM) / CFカードスロット | 単4形乾電池 x 2本 約2カ月 グレー プラスチック | HotSyncクレードル(シリアル) フリップカバー、スタイラスペン | Palm Desktop 英語版 CFPro、CFBackup、FlashPro |

Palm デバイスカタログ

パーム コンピューティング(株)

☎ 0120-564-380

🌐 <http://www.palm-japan.com/>

| | | | |
|---|--|---|---|
|  <p>Palm m130 価 オープンプライス (興 2万 9800円) IB WM SD / MMCスロット、ユニバーサルコネクタ、カラー液晶を搭載、Palm OS 4.1のコンシューマーモデル 厚さ22ミリ 重さ153.1グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 4.1 ユニバーサルコネクタ</p> |  <p>Palm m515 価 オープンプライス (興 3万 4800円) CPB WM m505をベースに、メモリーが16MBに増量され、液晶画面はより明るくなった。ATOK for Palmなどが付属 厚さ13ミリ 重さ139グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 4.1 ユニバーサルコネクタ</p> |  <p>Palm m505 価 オープンプライス (興 3万 4800円) CPB WM カラー液晶を搭載した厚さ13ミリのスリムなPalmデバイス。Palm OS 4.0を搭載し、パソコンとはUSBで接続 厚さ13ミリ 重さ139グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 4.0 ユニバーサルコネクタ</p> |  <p>Palm m500 価 オープンプライス (興 2万 4800円) MPB WM 基本仕様はm505と同じだが、液晶ディスプレイにモノクロ16階調を採用。本体重量は113グラムと軽量 厚さ10ミリ 重さ113グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 4.0 ユニバーサルコネクタ</p> |
|---|--|---|---|

| | | | |
|---|---|--|---|
|  <p>Palm Vx 価 1万 2800円 (キャンペーンプライス) IB WM モノクロ液晶の厚さわずか10ミリの薄型機種。Palm OS 3.5を搭載し、付属のクレードルはシリアル接続 厚さ10ミリ 重さ113グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 3.5 DragonBall EZ 20MHz</p> |  <p>Palm IIIc 価 1万 2800円 (キャンペーンプライス) IB WM シリアル端子はロングセラー機種だったシリーズと共通なので、オプションで販売されている周辺機器の数が豊富 厚さ17ミリ 重さ193グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 3.5.1 DragonBall EZ 20MHz</p> |  <p>Palm m105 価 9800円 (キャンペーンプライス) M 4 WM 基本的な仕様はm100と同等だが、内蔵メモリーが8MBになり、別売りだったクレードルが標準で付属する 厚さ18ミリ 重さ137グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 3.5.1 DragonBall EZ 16MHz</p> |  <p>Palm m100 価 4800円 (キャンペーンプライス) M 4 WM ボディーは、樹脂製で液晶ディスプレイを保護するカバー付き。フェースプレートとの交換がカスタマイズが可能 厚さ18ミリ 重さ137グラム</p> <p>日本語版 Palm OS 3.5 DragonBall EZ 16MHz</p> |
|---|---|--|---|

| 製品名 | OS / CPU / 解像度 / 色数 | メモリー容量 / 拡張スロット | 電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質 | 主な付属品 | 主な付属ソフト |
|-----------|---|---|---|---|--|
| Palm m130 | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 160 x 160ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5000色) | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) SD/MMCカードスロット | リチウムイオンバッテリー 約1週間 シルバー&紺のツートン プラスチック | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) Pocket Mirror、極楽ひら MGI Photosuite Mobile Document To Go 4 日本語版 |
| Palm m515 | 日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 160 x 160ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5000色) | 16MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) SD/MMCカードスロット | リチウムポリマーバッテリー 2週間 メタリックシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) ATOK for Palm、Pocket Mirror MGI Photosuite Mobile、MultiMail SE Documents To Go 4 日本語版 |
| Palm m505 | 日本語版 Palm OS 4.0 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 160 x 160ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5000色) | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) SD/MMCカードスロット | リチウムポリマーバッテリー 20日間 メタリックシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) 手書きメモ、クロック、MultiMail SE MGI Photosuite Mobile、Pocket Mirror Document To Go 4 日本語版 |
| Palm m500 | 日本語版 Palm OS 4.0 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 160 x 160ドット モノクロ16階調 | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) SD/MMCカードスロット | リチウムポリマーバッテリー 4週間 メタリックシルバー アルミ | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) 手書きメモ、クロック、MultiMail SE MGI Photosuite Mobile、Pocket Mirror Document To Go 4 日本語版 |
| Palm Vx | 日本語版 Palm OS 3.5 Motorola DragonBall EZ(20MHz) 160 x 160ドット モノクロ16階調 | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) | リチウムイオンバッテリー 約2週間 シルバー アルミ | HotSyncクレードル(充電器兼用) 革製カバー、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) |
| Palm IIIc | 日本語版 Palm OS 3.5 Motorola DragonBall EZ(20MHz) 160 x 160ドット 256色カラー | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) | リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック プラスチック | HotSyncクレードル(充電器兼用) カバー、スタイラスペン マック用シリアルアダプター | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) Album To Go、Chroma Gammon(ともに英語版) |
| Palm m105 | 日本語版 Palm OS 3.5.1 Motorola DragonBall EZ(16MHz) 160 x 160ドット モノクロ16階調 | 8MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) | 単4形乾電池 x 2本 約2カ月 ブラック プラスチック | HotSyncクレードル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) 手書きメモ、クロック |
| Palm m100 | 日本語版 Palm OS 3.5 Motorola DragonBall EZ(16MHz) 160 x 160ドット モノクロ16階調 | 2MB(RAM) 4MB(フラッシュROM) | 単4形乾電池 x 2本 約2カ月 ブラック プラスチック | HotSyncケーブル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版/マック版) 手書きメモ、クロック |

| | | |
|----------|---------------|---------------|
| モノクロ16階調 | リチウムイオンバッテリー | ウィンドウズ対応 |
| カラー液晶 | リチウムポリマーバッテリー | ウィンドウズ マック両対応 |
| | 単4乾電池 | |

HANDSPRING(株) ☎ 045-339-1605 http://www.handspring.co.jp/

Visor Edge



■ オープンブライズ (奥 1万2800円)

 「エッジコネクタ」と呼ばれる拡張端子を採用し、高い拡張性を残しつつ、わずか11ミリの厚さを実現した

厚さ11ミリ 重さ136グラム

日本語版 Palm OS 3.5.2H
 「エッジコネクタ」を搭載

Visor Prism



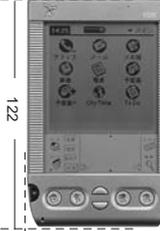
■ オープンブライズ (奥 2万4800円)

 Visorシリーズ唯一のカラー液晶搭載モデル。最大解像度160×160ドット、6万5536色の表示が可能

厚さ20ミリ 重さ196グラム

日本語版 Palm OS 3.5.2H
 カラー液晶

Visor Platinum



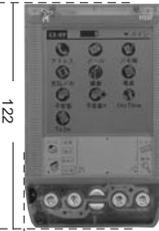
■ オープンブライズ (奥 1万4800円)

 33MHzの高速CPUでモノクロ画面を駆動するため、高速な画面表示が可能。USB接続のクレードルが付属

厚さ18ミリ 重さ153グラム

日本語版 Palm OS 3.5.2H
 DragonBall VZ 33MHz

Visor Deluxe



■ オープンブライズ (奥 9800円)

 カラフルな5色のスケルトンボディーから選べるのが特徴。低価格でありながら8MBのメモリーを搭載する

厚さ18ミリ 重さ153グラム

日本語版 Palm OS 3.5.1H
 5色のボディーカラー

| 製品名 | OS / CPU / 解像度 / 色数 | メモリー容量 / 拡張スロット | 電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質 | 主な付属品 | 主な付属ソフト |
|----------------|---|---|--|---|---|
| Visor Edge | 日本語版 Palm OS 3.5.2H Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット モノクロ16階調 | 8MB (RAM) 4MB (マスクROM) エッジコネクタ | リチウムイオンバッテリー 約4週間 / メタリックシルバー、 メタリックブルー、 メタリックレッド / アルミ | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) メタルフリップカバー、スプリングボードスロット メタルスタイラスペン、 ACアダプター、エッジコネクタドア | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album |
| Visor Prism | 日本語版 Palm OS 3.5.2H Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット 透過型TFTカラー液晶(6万5536色) | 8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット | リチウムイオンバッテリー 約2週間 コバルトブルー プラスチック | HotSyncクレードル(USB、充電機能付き)、 レザーケース、スタイラスペン、 ACアダプター | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album |
| Visor Platinum | 日本語版 Palm OS 3.5.2H Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット モノクロ16階調 | 8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット | 単4形乾電池×2本 約2カ月 メタリックシルバー プラスチック | HotSyncクレードル(USB)、 レザーケース、スタイラスペン スナップカバー、スリッパケース | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail Handspring Photo Album |
| Visor Deluxe | 日本語版 Palm OS 3.1 H2 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160×160ドット モノクロ16階調 | 8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット | 単4形乾電池×2本 約2カ月 / アイス、グラファイト、 ブルー、グリーン、オレンジ / プラスチック | HotSyncクレードル(USB) カバー、ソフトケース、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版) |

日本アイ・ビー・エム(株) ☎ 0120-80-4545 http://www-6.ibm.com/jp/pc/workpad/

WorkPad c505

(8602-70J)
 ■ オープンブライズ (奥 4万9800円)



日本語版 Palm OS 4.0
 DragonBall VZ 33MHz
 ユニバーサルコネクタ
 SD / MMCカード
 スロット搭載

厚さ13ミリ 重さ139グラム



Palm OS 4.0搭載。SD / MMCカードスロット、6万5536色表示と基本仕様はPalm m505と同等。付属ソフトはビジネス向けのものが用意されている

WorkPad c3

(8602-50J)
 ■ オープンブライズ (奥 8980円)



日本語版 Palm OS 3.5
 DragonBall EZ 20MHz
 ユニバーサルコネクタ

厚さ11.5ミリ 重さ119グラム



Palm OS 3.5搭載。モノクロ16階調表示、リチウムイオンバッテリーと基本仕様はPalm Vxと同等。付属ソフトはビジネス向けのものが用意されている

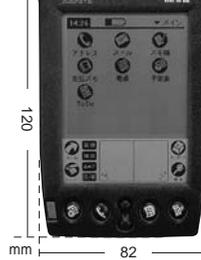
WorkPad

(8602-31J)
 ■ オープンブライズ (奥 3万4900円)



日本語版 Palm OS 3.1
 DragonBall EZ 16MHz
 PHSモジュール内蔵

厚さ18ミリ 重さ182グラム



本体にPHSモジュールを内蔵しているため、付属の通信ソフトをインストールするだけで、インターネットが使用できる(※アステルまたはNTTドコモとの契約が必要)

| 製品名 | OS / CPU / 解像度 / 色数 | メモリー容量 / 拡張スロット | 電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質 | 主な付属品 | 主な付属ソフト |
|-------------------------|--|--|--------------------------------------|---|--|
| WorkPad c505 (8602-70J) | 日本語版 Palm OS 4.0 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160×160ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5000色) | 8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD / MMCカードスロット | リチウムポリマーバッテリー 約2週間 ブラック アルミ | HotSyncクレードル(充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版 Satellite Forms ランタイムモジュール Intellisync for IBM WorkPad |
| WorkPad c3 (8602-50J) | 日本語版 Palm OS 3.5 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160×160ドット モノクロ16階調 | 8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) | リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック アルミ | HotSyncクレードル(充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Lotus EasySync(ノート用) Palmscape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad |
| WorkPad (8602-31J) | 日本語版 Palm OS 3.1 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160×160ドット モノクロ16階調 | 4MB (RAM) 2MB (フラッシュROM) | 単4形乾電池×2本 約2週間 ブラック プラスチック | PHSユニット内蔵 HotSyncクレードル(充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン | Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Lotus EasySync(ノート用) Palmscape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad、MultiMail for WorkPad |